目次

ビジョン1

子どもが輝き　人と文化を育むまち

番号	基本施策番号	基本施策名	ページ数	備考
1	111	子どもや子育てにやさしい地域社会づくりの推進	7 ～ 11	
2	112	安心して子どもを預けられる幼児教育・保育環境の整備	12 ～ 20	
3	113	子どもと子育て世代の一人ひとりの状況に応じた支援の推進	21 ～ 26	
4	121	確かな学力を身に付け、グローバルな視点で主体的に未来を創る子どもの育成	27 ～ 30	
5	122	自己肯定感を高め、多様性を認め合う子どもの育成	31 ～ 33	
6	123	心身の健康を自ら育み、豊かな感性を身に付けた子どもの育成	34 ～ 37	
7	124	家庭・地域とともに子どもの成長を支える教育環境づくりの推進	38 ～ 40	
8	125	学校環境の整備・充実	41 ～ 44	
9	126	教育委員会の適正な事務執行	45 ～ 50	
10	131	市民参加による文化芸術活動の推進	51 ～ 52	
11	132	市民のニーズに合わせた生涯学習の推進	53 ～ 55	
12	133	図書館等サービスによる読書活動の充実	56 ～ 57	
13	134	文化財の調査と保存	58 ～ 60	
14	135	文化財の公開と活用	61 ～ 63	
15	141	市民参加型スポーツの推進	64 ～ 67	
16	142	安全・快適に利用できるスポーツ施設の整備・管理運営	68 ～ 69	

目次

ビジョン2

健やかに　いきいきと暮らせるまち

番号	基本施策番号	基本施策名	ページ数	備考
17	211	安心して医療が受けられる体制の確保	70 ～ 72	
18	212	安心して医療が受けられる環境の整備	73 ～ 83	
19	213	生涯を通じた健康づくりの推進	84 ～ 88	
20	221	一人ひとりのニーズに応じた障がい福祉サービスの提供	89 ～ 91	
21	222	障がい者の自立と社会参加の支援	92 ～ 94	
22	231	地域包括ケアシステムの推進	95 ～ 97	
23	232	認知症施策の推進	98 ～ 99	
24	233	高齢者の生活支援の充実	100 ～ 104	
25	241	地域共生社会の実現に向けた体制の確保	105 ～ 109	
26	242	生活保障の確保と自立の促進	110 ～ 115	

目次

ビジョン3

生命と財産を守り抜ける　安全・安心のまち

番号	基本施策番号	基本施策名	ページ数	備考
27	311	災害対応力の強化	116 ～ 118	
28	312	市民と地域の防災力・減災力の向上	119 ～ 120	
29	321	消防体制の充実強化	121 ～ 124	
30	322	火災予防の推進	125 ～ 126	
31	323	救急体制の充実	127 ～ 128	
32	324	地域防災力の充実	129 ～ 131	
33	331	道路交通環境の整備と交通安全意識の醸成	132 ～ 134	
34	332	防犯設備の整備と防犯意識の醸成	135 ～ 137	
35	341	幹線道路（市道）の整備推進	138 ～ 140	
36	342	国・県による広域的な幹線道路の整備促進	141 ～ 142	
37	343	生活道路の整備推進	143 ～ 145	
38	344	道路施設の維持管理	146 ～ 149	
39	345	治水・浸水対策施設の整備と維持管理	150 ～ 154	

目次

ビジョン4

自然と調和し　快適な都市環境を未来へつなぐまち

番号	基本施策番号	基本施策名	ページ数	備考
40	411	再生可能エネルギーの活用等による温室効果ガスの削減	155 ～ 157	
41	412	廃棄物の減量化・リサイクルと効率的な処理	158 ～ 164	
42	413	食品ロスの削減による資源循環の推進	165 ～ 166	
43	421	自然環境と生物多様性の保全	167 ～ 168	
44	422	生活環境の保全と暮らしやすい環境づくり	169 ～ 172	
45	431	社会情勢の変化に対応した適正な土地利用の推進	173 ～ 174	
46	432	公共施設マネジメントの推進	175 ～ 176	
47	433	公園緑地の適正な整備・保全	177 ～ 179	
48	434	利便性の高い地域公共交通の構築	180 ～ 182	
49	435	良好な住環境・景観の保全	183 ～ 184	
50	436	安全な住宅や建築物の普及促進	185 ～ 188	
51	437	居住の安定の確保	189 ～ 190	
52	441	水道事業、下水道事業の安定的な運営	191 ～ 195	
53	442	水道施設の整備と維持管理	196 ～ 198	
54	443	公共下水道、農業集落排水処理施設の整備と維持管理	199 ～ 201	

目次

ビジョン5

持続可能な産業の発展と にぎわいや交流が生まれるまち

番号	基本施策番号	基本施策名	ページ数	備考
55	511	企業誘致の推進と市内企業の投資促進	202 ～ 203	
56	512	ものづくり企業の高度化及び活性化の促進	204 ～ 205	
57	513	自動車のEV化に関連する中小製造企業への支援	206 ～ 207	
58	521	地域産業の担い手となる人材の確保	208 ～ 210	
59	522	働き方満足度の向上の促進	211 ～ 212	
60	531	すずか産農林水産物の消費及び販路の拡大	213 ～ 215	
61	532	多様な担い手の確保と育成	216 ～ 219	
62	533	農林水産物の生産性向上と農林漁業関連施設の適正管理	220 ～ 225	
63	534	農業生産基盤の整備促進	226 ～ 230	
64	541	商業者支援を通じた地域経済の活性化	231 ～ 232	
65	542	地域資源のブランド力向上と魅力発信	233 ～ 234	
66	543	観光資源の活用による交流機会の拡大	235 ～ 237	

目次

ビジョン6

みんなで支える　自分らしく生きるまち

番号	基本施策番号	基本施策名	ページ数	備考
67	611	平等で平和な社会の実現	238 ～ 239	
68	612	地域における人権・福祉の拠点づくり	240 ～ 242	
69	613	男女共同参画に関する意識の向上	243 ～ 244	
70	614	多文化共生社会の実現	245 ～ 246	
71	621	地域づくり協議会及び市民活動団体の支援	247 ～ 250	
72	622	公民館事業の充実と適切な管理運営	251 ～ 254	
73	623	広聴・市民相談の充実	255 ～ 256	
74	631	人口減少対策の推進	257 ～ 261	
75	632	持続的な行政経営に向けた財源の確保と計画的な財政運営	262 ～ 273	
76	633	適正な事務執行	274 ～ 280	
77	634	職員力と組織力の向上による行政力の強化	281 ～ 284	
78	641	デジタル技術を活用した行政サービスの推進	285 ～ 287	
79	642	効果的な情報発信による市民との情報共有	288 ～ 290	

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	111	基本施策名	子どもや子育てにやさしい地域社会づくりの推進	
人口減少対策の方向性	人口減少抑止策		DXの推進	非該当
VISION	子どもが輝き　人と文化を育むまち			
みんなの目標	安心して子どもを産み育てることができ、子どもが健やかに育つ環境が整っている。			
基本施策の目的	こどもが地域社会の一員として尊重され、安心して健やかに育つことができるよう、地域みんなでこどもや子育てにやさしい社会づくりを進めます。			
担当所属	こども政策課、こども保健課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	地域子育て支援拠点施設利用者数（年間）	人	58,198	72,323	目標値	70,000	80,000	90,000	100,000
					実績値	70,208			
					達成状況	達成			

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	5,066,161	4,599,236						
一般財源	1,181,592	1,121,197						

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2024年度目標達成状況	達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	目標を達成していることから、子育て支援の拠点の役割として一定の成果を得られており、未就学児が安全に安心して遊ぶことが出来る場として、また、子育ての不安や孤独感を相談できる場としての必要性は高いと考えている。 また、子育てに不安や悩みを持つ保護者からの相談が、2024年度では4,691件と増加傾向であることから子育て家庭がおかれている状況や、核家族化及び転入時における孤立などの課題に、引き続き取り組む必要がある。

4　今後の施策展開

事業構成	概ね効果的な事業構成であるが、見直し等の余地がある
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	少子化や保護者の就業による低年齢保育により、子育て支援拠点施設の利用者の大幅な増加は見込めないが、未就学児のいる家庭が孤立することのないよう、積極的に情報発信を行うことや、利用者ニーズの調査を行って、より利用しやすい子育て支援拠点施設となるよう取り組んでいく。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 11101	事業名	子育て支援事業				担当所属	こども政策課
	分類						2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・転入ママのつどい 8回 ・ご近所ママのつどい 4回 ・つながる子育てひろば 7回 ・プレママのつどい 3回 ・子育て応援館一般開放 2回	
					子育て支援総合講座開催数	回		
	2024 予算	36,418	18,846	見込値	12			
	2024 決算	36,705	12,193	実績値	24			
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	子育て支援事業に参加する機会を増やすことで、つながり作りにつながっていると考えられる。また、スマホ等により子育て家庭が子育て支援情報を容易に取得できるよう工夫することで孤立を防ぐことにつながっている。今後も子育て支援講座の開催とともに、総合的な情報発信を継続して行っていく。					

2	実行計画番号 11102	事業名	不妊治療助成事業				担当所属	こども保健課
	分類						2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・特定不妊治療（先進医療）助成 302件 ・特定不妊治療（保険適用終了後の助成回数追加）6件	
					助成件数	件		
	2024 予算	14,900	7,450	見込値	300			
	2024 決算	7,838	3,919	実績値	308			
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	2025年度から特定不妊治療（保険適用終了後の助成回数追加）の三重県の助成金が拡大されることから、本市も同様に助成対象を拡大し、特定不妊治療における治療費の負担軽減を図り、治療の選択肢を増やすことで安心して不妊治療ができる環境の構築に取り組む。					

3	実行計画番号 11103	事業名	不育症治療助成事業				担当所属	こども保健課
	分類						2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・不育症の助成件数24件	
					助成件数	件		
	2024 予算	330	165	見込値	10			
	2024 決算	922	461	実績値	24			
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	国・県の動向に注視し、医療関係と連携しながら制度の周知を行い、申請者へ分かりやすい説明を行う。						

4	実行計画番号 11104	事業名	放課後児童対策事業				担当所属	こども政策課
	分類						2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・玉垣地区 1箇所 増加	
					運営費補助件数	箇所		
	2024 予算	479,708	171,966	見込値	52			
	2024 決算	458,593	158,329	実績値	53			
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（拡充）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	こどもたちにとって安全・安心な放課後の場の確保と、更なる保育の質の向上を図るため、保護者や地域、関係機関との連携により、放課後児童クラブの適正な運営を支援する。放課後児童クラブの需要が年々高まっており、2024年度には、登録児童数が過去最高の2,166人になっている。今後は夏休みのみの利用ニーズに応え、通年利用の受け皿を確保するため、「サマー学童」を実施する。					

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 11105	事業名	つどいの広場事業				担当所属	こども政策課
	分類						2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	利用者数 ・トゥインクル 4,301人 ・サラダの国 5,412人 ・ハピーの広場 22,738人 ・プラスドゥ元気っ子2,270人 ・スマイルキッズ 3,090人 ・愛あい 7,475人 ・おひさま 2,611人 合計47,897人	
				つどいの広場参加者数		人		
	2024 予算	54,585	18,199	見込値	52,500			
	2024 決算	54,568	19,839	実績値	47,897			
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		乳幼児の親子が気軽に訪れ相談等ができる居場所として機能している。昨今の急激な出生数の減少及び保育施設利用の低年齢化により、参加者数の増加が見込めないが、一方で転入や核家族化により子育てに不安や悩みを持つ保護者も増加していると考えられるため、子育て家庭の不安や孤独を軽減できるよう継続して取り組んでいく。					
6	実行計画番号 11106	事業名	放課後児童対策施設整備費補助事業				担当所属	こども政策課
	分類						2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・2024年度開所等の放課後児童クラブの初度調弁費 ・玉垣小学校区放課後児童クラブ 1箇所分 ・深伊沢小学校区放課後児童クラブ 1箇所分	
				補助金交付件数		箇所		
	2024 予算	720	240	見込値	3			
	2024 決算	720	240	実績値	2			
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		本市の小学校の総児童数は、年々減少傾向にあるものの、両親の共働きや核家族化に伴い放課後児童クラブの利用ニーズは増加傾向にある。 今後は、建物の老朽化等による移転を検討する際に、小学校の余裕教室の活用についてタイムシェアなどにより放課後児童クラブを運営することも想定しながら推進していく。					
7	実行計画番号 11107	事業名	児童健全育成等事業				担当所属	こども政策課
	分類						2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・牧田教室 24回 ・白子教室 21回	
				学習支援ボランティア事業実施回数		回		
	2024 予算	17,039	6,242	見込値	100			
	2024 決算	12,597	1,639	実績値	45			
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（拡充）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		ひとり親家庭のこどもたちへの学習支援を通じて、こどもたちの健やかな育ちを支え、貧困の連鎖を断ち切ることにつながるよう、継続して取り組む必要がある。今後さらに学習支援ボランティア事業の利用対象者の枠を広げて支援を行う。					
8	実行計画番号 11108	事業名	放課後児童健全育成施設整備事業				担当所属	こども政策課
	分類						2024年度活動実績	
	公共建築物等整備事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・当該年度事業実施なし	
				事業進捗率		%		
	2024 予算	0	0	見込値	0			
	2024 決算	0	0	実績値	0			
	基本施策への効果		判断不可	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		放課後児童クラブ施設（公設民営）を周辺施設との複合化を視野に入れた運用を想定した上で施設整備を実施する。					

5 構成実行計画の検証

9	実行計画番号 11109	事業名	子育て支援センター支援活動事業				担当所属	こども政策課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	各種セミナー実施 ・離乳食セミナー ・こころの健康セミナー　等		
					子育て支援研修会開催回数	回			
	2024 予算	396	396	見込値	13				
	2024 決算	392	392	実績値	13				
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	地域拠点でもある子育て支援センターで子育てに関する各種研修・セミナー実施により、地域における子育て支援にかかる社会づくりの一助となっている。今後とも必要な研修を実施していく。							
10	実行計画番号 11110	事業名	物価高騰対策子ども食堂食材費補助事業				担当所属	こども政策課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・2025年3月に11団体が活動 ・2025年度に予算を繰り越して実施		
					参加者数（延べ）	人			
	2024 予算	4,824	300	見込値	0				
	2024 決算	217	17	実績値	821				
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	2025年3月に一部事業を実施し、2025年度に予算を繰り越して実施。							
11	実行計画番号 11151	事業名	子ども・子育て支援事業計画推進事業				担当所属	こども政策課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・鈴鹿市子ども・子育て会議の年4回の開催 ・鈴鹿市子ども条例（仮称）検討部会の年4回の開催 ・子ども・子育て支援施策の実施状況に対する検証及び評価 ・第3期子ども・子育て支援事業計画策定業務委託		
					子ども・子育て会議開催回数	回			
	2024 予算	4,185	4,185	見込値	3				
	2024 決算	3,345	3,345	実績値	4				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
12	実行計画番号 11152	事業名	重大事故検証委員会事業				担当所属	こども政策課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・鈴鹿市特定教育・保育施設等重大事故検証委員会の開催 ・国及び鈴鹿市での事故発生状況の分析 ・他自治体での重大事故検証報告の分析 ・他市における重大事故再発防止策の検証		
					重大事故検証委員会開催回数	回			
	2024 予算	55	55	見込値	1				
	2024 決算	46	46	実績値	1				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

13	実行計画番号 11153	事業名	子育て支援センター管理運営事業				担当所属	こども政策課	
	分類						2024年度活動実績		
	公共建築物等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・開館日数　238日 ・利用人数 大人 8,674人　小人8,983 人　計 17,657人		
					施設利用人数	人			
	2024 予算	11,928	9,422	見込値	17,500				
	2024 決算	10,744	8,237	実績値	17,657				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
14	実行計画番号 11154	事業名	子育て応援館管理運営事業				担当所属	こども政策課	
	分類						2024年度活動実績		
	公共建築物等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・開館日数　293日 ・利用人数 大人4,144人　小人3,779人　計7,923人		
					はぐはぐの子育て団体登録数	組			
	2024 予算	7,788	7,788	見込値	40				
	2024 決算	7,492	7,492	実績値	46				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
15	実行計画番号 11155	事業名	児童手当給付事業				担当所属	こども政策課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・制度に基づき給付事務を執行 ・受給者数　16,654人　（2025年2月末現在）		
					受給者数	人			
	2024 予算	3,757,063	484,258	見込値	14,000				
	2024 決算	3,354,514	477,016	実績値	16,654				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
16	実行計画番号 11156	事業名	児童扶養手当給付事業				担当所属	こども政策課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・制度に基づき給付事務を執行 ・全部支給　690人 ・一部支給　545人 ・全部停止　280人　合計　1,515人 （2025年3月末現在）		
					受給者数	人			
	2024 予算	676,222	452,080	見込値	1,500				
	2024 決算	650,543	428,032	実績値	1,515				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	112	基本施策名	安心して子どもを預けられる幼児教育・保育環境の整備	
人口減少対策の方向性	人口減少抑止策		DXの推進	該当
VISION	子どもが輝き　人と文化を育むまち			
みんなの目標	安心して子どもを産み育てることができ、子どもが健やかに育つ環境が整っている。			
基本施策の目的	子育て世代の就労をはじめとする社会での活躍を支援するとともに、こどもの健やかな成長を育めるよう、保護者が安心してこどもを預けることのできる、多様で質の高い幼児教育・保育環境の整備を進めます。			
担当所属	こども育成課、こども政策課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	保育所等を利用している子どもの割合	%	69.0	70.5	目標値	71.0	72.0	73.0	74.0
					実績値	72.5			
					達成状況	達成			

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	6,966,749	6,584,113						
一般財源	2,484,667	1,986,025						

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2024年度目標達成状況	達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	老朽化した保育所等の改修や保育士の確保及び定着化のための補助等を実施し、保育所等を安心して利用できる環境づくりを行った。 また、保護者の保育ニーズが多様化するなか、私立保育所等を中心に特別保育事業（延長保育、一時預かり保育、休日保育など）が実施できるよう、各種補助金を交付することで、様々な利用者のニーズに対応することができた。 保育の質を確保するため、公私立合同で研修会を実施することにより、保育の質の向上に努めており、引き続き、安定した保育所等の運営が可能となるよう支援するとともに、多様な保護者ニーズに応えるため、課題である保育士確保に努め、休日保育を始めとする特別保育の提供量の拡充に向け、更なる検討・協議が必要である。

4　今後の施策展開

事業構成	概ね効果的な事業構成であるが、見直し等の余地がある
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	特別保育事業の拡充について、公私立保育所等において、新たに休日保育事業を行う施設の拡充を検討する。 また、2026年度からこども誰でも通園制度を実施することによる更なる保育士不足を解消するためにも、保育士が継続して働ける職場環境を整備することで、保育士の定着化や確保のための取組を進め、引き続き保護者が安心してこどもを預けることができる保育環境づくりを行っていくことが必要である。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 11201	事業名	私立保育所運営費補助事業				担当所属	こども育成課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・園児の健康診断費補助		
				補助施設数		園			
	2024 予算	8,646	8,646	見込値	33				
	2024 決算	7,684	7,684	実績値	33				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	安定した保育施設運営を行うための補助金であり、重要な役割を担っている。市内外の契約額等を把握し、単価の見直しを行うなど、検討が必要である。							
2	実行計画番号 11202	事業名	私立保育所補助事業				担当所属	こども育成課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・延長保育事業補助（32施設） ・低年齢児保育推進事業費補助（31施設） ・一時預かり事業費補助（14施設） ・家庭支援推進保育補助（14施設） ・特別支援保育事業費補助（23施設）		
				延べ補助施設数		園			
	2024 予算	249,768	133,488	見込値	130				
	2024 決算	224,081	103,030	実績値	114				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	第3期鈴鹿市子ども・子育て支援事業計画に基づく地域子ども・子育て支援事業や多様な保育ニーズに対応するための補助であり、重要な役割を担っている。国・県の補助要綱等の改正状況を適切に把握し、私立保育所等に対し情報共有及び多様なニーズへの対応が必要である。								
3	実行計画番号 11203	事業名	私立保育所等保育体制強化事業費補助事業				担当所属	こども育成課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・保育体制強化事業費補助		
				補助施設数		園			
	2024 予算	39,480	13,020	見込値	23				
	2024 決算	31,525	8,863	実績値	24				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	私立保育所等における保育士の負担軽減や事故防止のために、本事業の実施は非常に効果的である。国の補助要件の変更等に対応し、補助内容の見直しを行うなど、引き続き対応が必要である。							
4	実行計画番号 11204	事業名	私立保育所等保育士処遇充実・定着化補助事業				担当所属	こども育成課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・私立保育所等保育士処遇充実・定着化補助		
				補助施設数		園			
	2024 予算	23,296	23,296	見込値	33				
	2024 決算	20,680	20,680	実績値	33				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	2021年度から開始した事業であり、保育士等の処遇充実等による定着化及び保育の質の向上に寄与している。今後も、補助の内容を精査しつつ、効果的な補助となるよう、対象者の範囲や単価等について検討・改善が必要である。							

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号	11205	事業名	私立保育所等休日保育補助事業			担当所属	こども育成課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・私立保育所等休日保育補助	
					補助施設数		園		
	2024	予算	1,210	1,210	見込値	2			
		決算	770	770	実績値	2			
	基本施策への効果		大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		本市における休日保育のニーズは、引き続き高い水準にある一方、休日保育実施園の保育士配置及び事業経費が大きな負担となっている。今後も、利用者のニーズを充足できるよう、本補助による実施園の負担軽減を図ることが必要である。						
6	実行計画番号	11206	事業名	多様な集団活動事業の利用支援事業費補助事業			担当所属	こども育成課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・地域の保護者ニーズに応える小学校就学前のこどもを対象とした多様な集団活動を利用する幼児の保護者への補助	
					補助申請件数		件		
	2024	予算	720	240	見込値	3			
		決算	210	−270	実績値	2			
	基本施策への効果		大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		地域の保護者ニーズに応える小学校就学前のこどもを対象とした多様な集団活動を利用する幼児の保護者の経済負担を軽減することとなるため、今後も継続することが必要である。						
7	実行計画番号	11207	事業名	認可外保育施設運営費補助事業			担当所属	こども育成課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・保育又は調理の従事する職員の健康診断に対しての補助 ・施設運営に必要な常勤保育従事者の雇用に対する運営費補助	
					延べ補助施設数		箇所		
	2024	予算	3,664	3,526	見込値	7			
		決算	3,587	3,449	実績値	4			
	基本施策への効果		大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		三重県に届出を行っている市内の認可外保育施設を利用する児童の安全及び良好な衛生状態を維持することとなるため、今後も継続することが必要である。						
8	実行計画番号	11208	事業名	私立保育所等施設整備費補助事業			担当所属	こども育成課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・私立保育所等の老朽化による建替えに対し施設整備の一部を補助	
					補助施設数		園		
	2024	予算	312,930	104,310	見込値	1			
		決算	312,930	104,310	実績値	1			
	基本施策への効果		大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		保育施設等の老朽化によって、保育利用者や職員の安全が脅かされないよう、計画的な建替えについて引き続き財政支援が必要である。						

5 構成実行計画の検証

9	実行計画番号 11209	事業名	特定教育・保育施設等研修事業				担当所属	こども育成課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・研修会の実施（鈴鹿私立保育連盟、鈴鹿市幼稚園協会と合同開催） ・人権保育全体研修会の実施 ・乳幼児保育全体研修会の実施 ・保健全体研修会の実施		
				研修延べ参加人数		人			
	2024 予算	956	412	見込値	800				
	2024 決算	911	417	実績値	716				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	市内における保育士の質の向上のため、本事業は有効である。不適切保育防止や安全対策等を含め、利用者が安心して通園できる施設となるよう、今後も公私連携し、研修を行うことが必要である。							
10	実行計画番号 11210	事業名	私立保育所等医療的ケア児保育支援事業				担当所属	こども育成課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・当該年度事業実施なし		
				補助施設数		園			
	2024 予算	0	0	見込値	2				
	2024 決算	0	0	実績値	0				
	基本施策への効果	あまり認められない		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	医療的ケア児の保育を保障するため、私立保育所等に対し本補助事業を2024年度に新設したが、利用者がいなかったため、支出はなかったが、今後も医療的ケア児の保育利用が円滑に行えるよう補助を継続することが必要である。							
11	実行計画番号 11211	事業名	子どものための教育・保育給付事業（保育所）				担当所属	こども育成課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・私立保育所等への施設型給付費		
				私立保育所等利用延べ児童数		人			
	2024 予算	4,707,982	1,329,823	見込値	43,000				
	2024 決算	4,594,832	1,066,054	実績値	41,865				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	本事業は、子ども・子育て支援法に基づく給付事業である。今後も、公定価格や各種加算の改定等に適切に対応できるよう、通知等の把握が必要である。							
12	実行計画番号 11212	事業名	一時預かり保育事業				担当所属	こども育成課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・西条、河曲、神戸保育所による一時預かり保育事業の実施		
				延べ利用者数		人			
	2024 予算	24,700	10,210	見込値	3,700				
	2024 決算	21,605	10,200	実績値	2,532				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	登録者の減少（継続利用者の減少）及びキャンセルが増えたことや0歳児の利用が増えたことにより延べ利用者数が見込値を下回ることとなったが、保護者からの多様なニーズに応えるとともに就学前児童の健やかな成長を育めるよう、子育てと仕事の両立ができる環境を整備するため、今後も継続することが必要である。							

5 構成実行計画の検証

13	実行計画番号 11213	事業名	病後児保育事業				担当所属	こども育成課
	分類						2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・西条保育所による病後児保育事業の実施	
					延べ利用者数	人		
	2024 予算	66	-4,184	見込値	200			
	2024 決算	65	-4,855	実績値	251			
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	延べ利用者数が見込値を上回り、保護者からの多様なニーズに応え保育環境の向上を図ることができた。 また、就学前児童の健やかな成長を育めるよう、子育てと仕事の両立ができる環境を整備するため、今後も継続することが必要である。						
14	実行計画番号 11214	事業名	私立幼稚園振興費補助事業				担当所属	こども育成課
	分類						2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・園児健診費補助 ・環境整備補助	
					延べ補助施設数	園		
	2024 予算	4,901	4,901	見込値	8			
	2024 決算	4,311	4,311	実績値	8			
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	私立幼稚園の教育環境の充実を図るために必要な事業であることから、今後も継続することが必要である。						
15	実行計画番号 11215	事業名	私立幼稚園教諭処遇充実・定着化補助事業				担当所属	こども育成課
	分類						2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・私立幼稚園教諭処遇充実・定着化補助	
					補助施設数	園		
	2024 予算	4,234	4,234	見込値	4			
	2024 決算	3,359	3,359	実績値	4			
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	2021年度から開始した事業であり、幼稚園教諭等の処遇充実等による定着化及び保育の質の向上に寄与している。今後も、補助の内容を精査しつつ、効果的な補助となるよう、対象者の範囲や単価等について検討・改善を図ることが必要である。						
16	実行計画番号 11216	事業名	幼稚園型一時預かり事業				担当所属	こども育成課
	分類						2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・幼稚園型一時預かり事業費補助	
					補助施設数	園		
	2024 予算	8,603	2,869	見込値	4			
	2024 決算	5,982	1,282	実績値	4			
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	幼稚園施設の保育料無償化が定着し、預かり保育のニーズも定着してきた。今後も、夏季休業中の利用など、一定のニーズがあることから、今後も補助を継続することが必要である。						

5 構成実行計画の検証

17	実行計画番号 11217	事業名	子ども・子育て支援交付事業				担当所属	こども育成課
	分類						2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・私立幼稚園等を利用する低所得者世帯等を対象に給食費（副食費）を免除するための費用を補助	
					私立幼稚園等を利用する低所得者世帯等年間利用児童数	人		
	2024 予算	8,100	2,700	見込値	150			
	2024 決算	7,428	2,028	実績値	191			
	基本施策への効果		大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		低所得者世帯等向けの給食費（副食費）免除であり、地域子ども・子育て支援事業として位置づけている。今後も、補助を継続することが必要である。					
18	実行計画番号 11218	事業名	幼稚園学びサポート環境づくり事業				担当所属	こども育成課
	分類						2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・適切な教育や指導などきめ細かな支援を行うため、支援を要する園児が在籍する公立幼稚園に配置	
					支援の必要な園児の数	人		
	2024 予算	30,909	30,909	見込値	100			
	2024 決算	32,156	32,156	実績値	73			
	基本施策への効果		大いに認められる	今後の方向性			継続（拡充）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		年々、支援を必要とする園児が増加しており、支援を必要とする理由も様々であり、安全な保育環境づくりのために適正な支援員の配置が求められているため、今後も継続することが必要である。					
19	実行計画番号 11219	事業名	飯野幼稚園施設整備事業				担当所属	こども政策課
	分類						2024年度活動実績	
	公共建築物等整備事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・当該年度事業実施なし	
					事業進捗率	%		
	2024 予算	0	0	見込値	0			
	2024 決算	0	0	実績値	0			
	基本施策への効果		判断不可	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		事業内容は園舎の屋根改修であるが、整備する時期、規模等については今後検討する。					
20	実行計画番号 11220	事業名	学校保健会等負担金				担当所属	こども育成課
	分類						2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・三重県学校保健会への負担金	
					対象施設数	箇所		
	2024 予算	5	5	見込値	5			
	2024 決算	4	4	実績値	5			
	基本施策への効果		大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		三重県学校保健会に加入することにより、機関誌の配布等保健衛生の情報収集を行い、保護者が安心してこどもを預けられる保育環境を維持することとなるため、今後も継続することが必要である。					

5 構成実行計画の検証

21	実行計画番号 11221	事業名	私立保育所等給食費支援給付金事業				担当所属	こども育成課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・給食食材費が高騰している中、私立保育所等の給食の質の確保を図るため、給食費支援金を給付		
				補助施設数		園			
	2024 予算	13,716	861	見込値	33				
	2024 決算	13,709	1	実績値	33				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	完了				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	給食食材費が高騰している中、私立保育所等における給食の質の確保を図るため実施した補助である。							
22	実行計画番号 11222	事業名	物価高騰対策私立保育所等運営支援事業				担当所属	こども育成課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・物価高騰に伴い、私立保育園等の事業費の施設負担が増大していることから、電気料金等に対して支援金を交付		
				補助施設数		園			
	2024 予算	7,810	486	見込値	33				
	2024 決算	7,808	3	実績値	33				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	完了				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	物価高騰に伴い、私立保育園等の事業費の施設負担が増大していることから、電気料金等に対し、保育施設等の運営の安定に一定の効果を得ることができた補助である。							
23	実行計画番号 11251	事業名	子育てのための施設等利用給付事業（保育所）				担当所属	こども育成課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・認可外保育施設等を利用する満3歳から5歳まで（0歳から2歳までの住民税非課税世帯）のこどもたちの利用料を無償化するための費用を補助		
				認可外保育施設等利用延べ児童数		人			
	2024 予算	36,000	9,000	見込値	1,000				
	2024 決算	34,096	7,056	実績値	1,046				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
24	実行計画番号 11252	事業名	保育所管理運営事業				担当所属	こども育成課	
	分類						2024年度活動実績		
	公共建築物等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・公立保育所の管理、運営		
				管理運営対象保育所数		箇所			
	2024 予算	696,485	521,511	見込値	10				
	2024 決算	557,129	390,840	実績値	10				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

25	実行計画番号 11253	事業名	子どものための教育・保育給付事業（幼稚園）				担当所属	こども育成課	
	分類			活動指標	指標名	単位	2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）		幼稚園等利用延べ児童数	人	・新制度の対象となる私立幼稚園及び認定こども園（1号）に対して施設型給付として補助		
	2024 予算	276,973	86,972	見込値	2,500				
	2024 決算	283,246	113,639	実績値	2,600				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
26	実行計画番号 11254	事業名	子育てのための施設等利用給付事業（幼稚園）				担当所属	こども育成課	
	分類			活動指標	指標名	単位	2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）		私立幼稚園（新制度移行園を除く）等利用延べ人数	人	・私立幼稚園（新制度移行園を除く）等を利用する満3歳から5歳までのこどもたちの利用費を無償化するための費用を補助		
	2024 予算	392,356	98,596	見込値	18,000				
	2024 決算	317,178	23,418	実績値	14,861				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
27	実行計画番号 11255	事業名	幼稚園運営事業				担当所属	こども育成課	
	分類			活動指標	指標名	単位	2024年度活動実績		
	公共建築物等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）		管理運営対象幼稚園数	箇所	・公立幼稚園の管理、運営		
	2024 予算	48,643	48,388	見込値	5				
	2024 決算	34,311	34,238	実績値	5				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
28	実行計画番号 11256	事業名	保育所管理運営事業				担当所属	こども政策課	
	分類			活動指標	指標名	単位	2024年度活動実績		
	公共建築物等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）		管理運営対象保育所数	箇所	・（点検）公立保育所における特定建築物等定期点検、電気工作物保安管理、非常通報装置保守点検、給食調理室換気設備清掃、空調設備清掃等 ・（修繕）牧田保育所フェンス改修、深伊沢保育所フェンス改修、一ノ宮保育所保育室床改修、一ノ宮保育所外遊戯施設整備		
	2024 予算	41,837	33,379	見込値	10				
	2024 決算	41,758	35,000	実績値	10				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

<table>
<tr><td rowspan="6">29</td><td>実行計画番号
11257</td><td>事業名</td><td colspan="3">幼稚園施設管理事業</td><td>担当所属</td><td>こども政策課</td></tr>
<tr><td>分類</td><td rowspan="2">事業費
（千円）</td><td rowspan="2">一般財源
（千円）</td><td>活動指標</td><td>指標名</td><td>単位</td><td colspan="2">2024年度活動実績</td></tr>
<tr><td>公共建築物等維持管理事業</td><td colspan="2">施設管理対象幼稚園数</td><td>箇所</td><td colspan="2" rowspan="3">・（点検）公立幼稚園における特定建築物等定期点検、非常通報装置保守点検、昇降機保守点検、空調設備清掃、遊具保守点検等の施設管理
・（修繕）旭が丘幼稚園防水・テラス床改修、国府幼稚園3歳児用トイレ改修</td></tr>
<tr><td rowspan="2">2024</td><td>予算</td><td>22,759</td><td>15,859</td><td>見込値</td><td>5</td></tr>
<tr><td>決算</td><td>22,758</td><td>18,358</td><td>実績値</td><td>5</td></tr>
<tr><td colspan="2">基本施策への効果</td><td colspan="2"></td><td>今後の方向性</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="2">検証結果
（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）</td><td colspan="5"></td></tr>
</table>

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	113	基本施策名	子どもと子育て世代の一人ひとりの状況に応じた支援の推進
人口減少対策の方向性	人口減少抑止策	DXの推進	該当
VISION	子どもが輝き　人と文化を育むまち		
みんなの目標	安心して子どもを産み育てることができ、子どもが健やかに育つ環境が整っている。		
基本施策の目的	安心して妊娠・出産・子育てができ、全てのこどもが健やかに育つことができるよう、こどもと子育て世代の一人ひとりの状況に応じた途切れのない寄り添った支援を行います。		
担当所属	こども家庭支援課、こども保健課		

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	相談支援対応件数（年間）	件	66,651	73,155	目標値	67,300	67,600	67,900	68,200
					実績値	74,116			
					達成状況	達成			

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	511,689	431,747						
一般財源	296,420	248,025						

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2024年度目標達成状況	達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	4月1日にこども家庭センターを設置し、これまで以上に母子保健機能と児童福祉機能の連携を強化し、一体的な支援を実施しているところである。2024年度は職員を増員しており、そのことが成果指標の目標値を上回る結果となったと考える。 社会の急速な変化や子育て環境の多様化等が進む中、相談内容についても多様化・複雑化しており、その対応には、複数の関係機関との連携が必要な案件が増加傾向にあるため、相談員の専門的な知識の向上を図るとともに日頃から担当部署や関係機関との連携体制を一層強化していく必要がある。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	構成実行計画は、みんなの目標を達成するために重要であり、欠かせないものであることから、目標の達成に向けて継続していく。 一方で、目標値を達成しているものの、子育てに心配事を抱える家庭からの相談が顕在化していることから、相談者やその家庭からの多様化・複雑化している相談に対する適切な対応や支援を実施できるようにするため、相談員の資質の向上や利用できる福祉サービス等の最新の情報を常に収集するなど、各関係機関との情報共有や連携の強化を図る。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 11301	事業名	子どもと親の居場所づくり事業				担当所属	こども家庭支援課
	分類			活動指標	指標名	単位	2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）		年間利用人数	人	・利用児童生徒数323人 ・利用保護者数89人 有識者を招いてケース会議を開き、支援の在り方について助言を受けた。	
	2024 予算	2,798	2,798	見込値	400			
	2024 決算	2,799	2,799	実績値	412			
	基本施策への効果		大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		こどもや保護者が抱える課題は近年多様化、複雑化しており、支援をする場合もこどもや保護者に寄り添い、より専門的な助言も求められる。引き続き学校と情報を共有し、スムーズに学校に登校できるよう連携していく。また、ケース会議を開き、支援の在り方について共有、助言を得られる機会をつくる。					
2	実行計画番号 11302	事業名	児童虐待・DV対策等総合支援事業				担当所属	こども家庭支援課
	分類			活動指標	指標名	単位	2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）		家庭児童・DV相談対応件数	件	・4月1日にこども家庭センターを設置 ・鈴鹿市要保護児童等・DV対策地域協議会の代表者会議を2回、実務者会議を3回開催 ・児童虐待・DV防止の啓発、講演会の実施 ・支援対象児童等見守り強化事業の実施	
	2024 予算	33,004	6,044	見込値	7,000			
	2024 決算	30,084	10,134	実績値	6,774			
	基本施策への効果		大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		こども家庭センターについて、児童福祉と母子保健分野が連携を強化し、一体的な支援を行う。啓発について、鈴鹿市に関係のあるスポーツチームに協力いただくことは、集客効果があり啓発の効果も大きいため、今後も継続する。子育て世帯訪問支援事業について、実施に向けて検討する。					
3	実行計画番号 11303	事業名	途切れのない支援事業				担当所属	こども家庭支援課
	分類			活動指標	指標名	単位	2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）		5歳児健診の受診率	%	・5歳児健診対象児数1,430人 ・受診児数1,421人 ・受診率99.4%	
	2024 予算	36,595	29,552	見込値	95			
	2024 決算	31,278	24,235	実績値	99			
	基本施策への効果		大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		5歳児健診の実施により、集団活動でのなじみにくさなどを持つこどもを早期に発見し、早期に支援を行うことは、こども一人ひとりの状況に応じた支援の実現のため、効果的である。5歳児健診の受診率は高い水準を実現できていることから、これまでの実施方法を維持しつつ、今後は健診の周知等による更なる受診率の向上及び健診後のフォローに取り組む。					
4	実行計画番号 11304	事業名	就学支援委員会事業				担当所属	こども家庭支援課
	分類			活動指標	指標名	単位	2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）		就学判定申請者数	人	・就学支援委員会4回開催 ・適切な就学支援を行うため、専門的な見識からの助言を必要とし、盲学校、聾学校、特別支援学校の教員に就学支援委員会の委員を依頼 ・就学支援委員会にて幼児児童生徒の障がいの種類や程度等の判断をするにあたり、調査及び審議し、適正な就学支援を実施	
	2024 予算	558	558	見込値	270			
	2024 決算	396	396	実績値	357			
	基本施策への効果		大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		5歳児健診の実施とその後の支援活動により、保護者や在籍機関でも支援への意識が高まり、今後も就学相談数や申請数はほとんど減少しないと予想される。就学支援が適切に行えるよう、就学前と小学校との連携を密に行い、保護者の相談体制の充実を図っていくとともに、今後も盲学校、聾学校、特別支援学校に就学支援委員会委員を依頼し、専門的な助言を得て適切な就学支援を実施する。					

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 11305	事業名	特別支援教育推進事業				担当所属	こども家庭支援課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	「すずっこスクエア」において、児童へのSST（ソーシャルスキルトレーニング）の実施や保護者面談を実施し、その内容を在籍校、園等と情報共有を行った。 引継ぎ支援会議を実施し、小中学校入学への切れ目のない支援体制の充実を図った。 こどもの成長に関わる職員への研修会を実施し、その資質向上を図った。		
				引継ぎ支援会議の参加数		回			
	2024 予算	2,180	2,180	見込値	85				
	2024 決算	1,834	1,834	実績値	125				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	発達に課題のある幼児児童生徒が少なくない。園、学校等の他、地域の関係機関も含め、支援者の人材育成を図ることや、家庭、学校、地域の連携が重要である。今後も特別支援教育に関する研修会を実施し、支援者のスキルアップを図る。							
6	実行計画番号 11306	事業名	教育相談事業				担当所属	こども家庭支援課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	教育相談員等の職員が、こどもや保護者に対して、専門性を活かした教育相談を実施し、教職員にも指導・助言を行った。 通級指導教室への通室に向けた相談活動を実施した。		
				教育相談対応数		件			
	2024 予算	3,675	3,675	見込値	4,500				
	2024 決算	3,575	3,575	実績値	6,987				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	相談件数の増加だけでなく、相談内容も継続すべき内容や複雑化、多様化している。相談内容の本質的な理解、支援のためにも在籍校や園等に訪問することも多いため、相談員の人員確保、専門性の向上が課題となる。様々なケースに対応するために、日頃から情報交換を密にし、必要に応じて学校や他機関との連携をしながら支援を進める。								
7	実行計画番号 11307	事業名	青少年対策推進事業				担当所属	こども家庭支援課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・鈴鹿市青少年対策推進連絡調整会議2回、本部会1回開催 ・鈴鹿市青少年対策推進連絡調整会議に係る構成団体における健全育成等の取組についての情報発信 ・青少年健全育成に関わる研修会を実施		
				青少年健全育成のための情報発信数		回			
	2024 予算	100	100	見込値	14				
	2024 決算	34	34	実績値	19				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	社会が大きく変化していく中で、青少年健全育成のための課題も多様化している。そのため、学校以外をはじめ、地域の構成団体との連携を充実させて、社会のニーズに応じた課題について検討しながら、取組を進めていくことが重要となる。青少年健全育成のために、青少年対策推進連絡調整会議を、各関係機関が互いに情報発信し、取組の状況を確認できる機会を確保する。								
8	実行計画番号 11308	事業名	妊婦乳幼児健康診査事業				担当所属	こども保健課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・1か月児健康診査実施率：87.8% ・4か月児健康診査実施率：97. 3% ・10か月児健康診査実施率：94.4% ・1歳6か月児健康診査実施率：95.9% ・3歳児健康診査実施率：96.7%		
				乳幼児健康診査の実施率		%			
	2024 予算	197,003	192,819	見込値	100				
	2024 決算	170,083	166,842	実績値	94				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	すべての乳幼児をもつ家庭に対し、乳幼児健康診査の受診勧奨を実施し、適切な伴走型相談支援を行い、乳幼児の疾病の早期発見に寄与し、早期の介入により、未然に虐待防止につなげ、必要時に関係機関と連携を図り、適切な支援につなげることができた。今後も引き続き、乳幼児健康診査の受診勧奨を実施していくことが重要である、未受診者対策にも取り組んでいく。								

5 構成実行計画の検証

9	実行計画番号 11309	事業名	妊娠出産包括支援事業				担当所属	こども保健課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・妊娠届出数：1，199件、面談実施数：1，199件		
				妊娠届出時に面談する妊婦の割合		%			
	2024 予算	27,211	12,475	見込値	100				
	2024 決算	20,160	4,937	実績値	100				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	こども家庭センターで妊娠届出時の面談を全数実施し、支援が必要な妊婦に対し、サポートプランを立案し、必要時、出産間もない新生児訪問や産後ケア事業へつなげた。その結果、産後うつの予防ができ、産後の支援体制を強化していくことにつながった。							
10	実行計画番号 11310	事業名	母子保健推進事業				担当所属	こども保健課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・対象児：1，300件、実施件数：1，280件		
				乳児家庭全戸訪問の実施率		%			
	2024 予算	21,718	11,821	見込値	100				
	2024 決算	20,056	11,899	実績値	99				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	保健師等の専門職が全戸訪問を行ったことで、安心してこどもを産み育てることができ、こどもが健やかに育つ環境を整えた。訪問できなかった家庭に対しては、全数把握を行い、生後4か月をすぎた場合も、訪問を実施し、子育て情報の提供を行い、伴走型相談支援を実施し、全数把握している。今後も全戸訪問を通じて、子育て環境の整備に努めていく。2025年度からは、妊婦のための支援給付事業も同時に実施する。							
11	実行計画番号 11311	事業名	出産・子育て応援事業				担当所属	こども保健課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・本事業により、妊娠届出時と出産後の妊産婦や子育て家庭に対し、出産・子育て応援給付金の申請受付及びアンケートによる全数面談を実施し、給付金の支給とともに伴走型相談支援を実施		
				給付金に関するアンケート回収率		%			
	2024 予算	161,190	27,798	見込値	100				
	2024 決算	130,344	16,973	実績値	100				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	妊産婦に対し、アンケートを全数回収し、給付金を支給すると同時にアンケート内容から伴走型相談支援を実施することで、妊娠期から子育て期にかけて、全ての妊産婦や子育て家庭が安心して出産・子育てができる環境の整備を行った。2025年度からは、子ども子育て支援法に基づき、「妊婦のための支援給付」及び「妊婦等包括相談支援事業」として引き続き経済的支援と伴走型相談支援を効果的に実施していく。							
12	実行計画番号 11312	事業名	小児等在宅医療連携推進事業				担当所属	こども保健課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・関係機関の連携強化のために、顔のみえる関係づくりとして、会議を年1回開催 ・5市連携研究会である、「にじいろネット」（三重大学医学部附属病院小児・AYAがんトータルケアセンターと共催）の多職種連携会議に参加		
				多職種連携会議の開催回数		回			
	2024 予算	57	30	見込値	1				
	2024 決算	49	22	実績値	1				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	連携会議を通じて、医療的ケア児を支援する関係者との顔のみえる関係づくりを継続していくことで、よりよい連携が図られていることから、今後も、この施策を推進するために、事業を継続していく必要がある。							

5 構成実行計画の検証

13	実行計画番号 11313	事業名	子育て支援ショートステイ事業				担当所属	こども家庭支援課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・ショートステイ利用者　105人 ・トワイライトステイ利用者　79人		
					ショートステイ・トワイライトステイ実施数	人			
	2024 予算	2,299	757	見込値	110				
	2024 決算	2,138	231	実績値	184				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	利用者数が増加傾向にあり、今後、受け入れ先を増やす必要がある。現在、児童養護施設などの8施設に本事業を委託しているが、里親の委託先が1件であるため、里親の委託先を探していく。							
14	実行計画番号 11351	事業名	いじめ調査委員会事業				担当所属	こども家庭支援課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・鈴鹿市いじめ調査委員会委員の委嘱		
					鈴鹿市いじめ調査委員会開催回数	回			
	2024 予算	906	906	見込値	4				
	2024 決算	1	1	実績値	0				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
15	実行計画番号 11352	事業名	助産施設入所者措置事業				担当所属	こども家庭支援課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・利用件数　1件		
					助産実施率	%			
	2024 予算	930	233	見込値	100				
	2024 決算	366	91	実績値	100				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
16	実行計画番号 11353	事業名	母子生活支援施設入所者措置事業				担当所属	こども家庭支援課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・継続利用者　2世帯、4人 ・新規利用者　2世帯、7人 ・退所者　　3世帯、8人		
					母子生活支援施設入所実施率	%			
	2024 予算	9,028	2,258	見込値	100				
	2024 決算	6,842	1,710	実績値	100				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

17	実行計画番号		事業名	未熟児養育医療事業			担当所属	こども保健課
	11354						2024年度活動実績	
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・養育医療申請件数　54件
	法令等に基づく事業				未熟児養育医療申請者に対する給付決定の割合		%	
	2024	予算	12,437	2,416	見込値	100		
		決算	11,708	2,312	実績値	100		
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	121	基本施策名	確かな学力を身に付け、グローバルな視点で主体的に未来を創る子どもの育成
人口減少対策の方向性	人口減少抑止策	DXの推進	該当
VISION	子どもが輝き　人と文化を育むまち		
みんなの目標	子どもが楽しく安全で安心して学べる環境が整っている。		
基本施策の目的	人々と協働し、主体的・能動的に学び続けるこどもたちの育成を目指し、未来を切り拓いていくための基礎となる確かな学力を培います。		
担当所属	教育政策課、教育指導課		

1 基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	全国学力・学習状況調査児童生徒質問紙調査において、「授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる」と回答した児童生徒の割合	%	78.1	77.5	目標値	81.3	82.9	84.5	86.0
					実績値	81.5			
					達成状況	達成			

2 基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	841,908	825,604						
一般財源	808,703	787,665						

3 基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2024年度目標達成状況	達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	全市的にこども主体の授業づくりに取り組んでいることにより、「自分で考え、自分から取り組んでいる」という実感をもつこどもが増えてきたことが、成果指標の目標値を達成する結果となった。 また、読解力向上ワークシートの継続的な活用により、全国学力・学習状況調査における読解力に改善が見られている。 一方、若手教員を中心とした指導・助言、教員のライフステージに応じた研修講座の実施等による人材育成は、継続した課題である。

4 今後の施策展開

事業構成	概ね効果的な事業構成であるが、見直し等の余地がある
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	構成実行計画は、確かな学力を身に付け、主体的に未来を創るこどもの育成のためには重要であるため、目標達成のために継続する。 また、2024年度末に策定した「鈴鹿市幼小中一貫教育ガイドライン」に基づき、中学校区単位での取組を推進し、授業改善に取り組む。 併せて、有識者を招請し、公開授業等をとおして市全体で学び合う、教員研修体制の構築を図る。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 12101	事業名	国際化教育推進事業				担当所属	教育指導課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・中学校へは外国語指導助手5名、小学校へは英語アシスタント18名を派遣 ・再編を控えた小学校3校には、国際化教育指導員1名を派遣 ・年2回の英語教育担当者会を実施 ・英語教育改善に係る公開研究授業の実施		
				指導助手等の小学校1学級当たりの派遣回数		回			
	2024 予算	38,902	35,746	見込値	35				
	2024 決算	37,274	34,216	実績値	35				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（拡充）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	児童生徒に英語に触れる機会を増やすことに資するため、外国語指導助手及び英語アシスタントの派遣を継続する。 生徒の英語力把握及び授業改善に生かすため、新たに外部試験（英検IBA）を全ての中学3年生及び中学2年生の一部を対象に実施する。今後は、全ての中学2年生を対象に実施できるよう検討する。								
2	実行計画番号 12102	事業名	教育研究推進支援事業				担当所属	教育指導課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・幼稚園1園、小学校2校、中学校1校で研究委託発表会を実施。延べ460人が参加 ・幼稚園教諭が国及び県が主催する研修会に参加		
				研究委託発表校園数		校園			
	2024 予算	374	374	見込値	4				
	2024 決算	289	289	実績値	4				
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	鈴鹿市のめざす教育について市内の教員が共通理解し、更なる取組につなげるために、委託発表会の実施意義は大きいため、継続する。 委託発表会の意義や目的を踏まえ、より多くの教員の学びの場となるよう、実施方法等について、改善を図る。							
3	実行計画番号 12103	事業名	学校図書館巡回指導事業				担当所属	教育指導課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・各小中学校に37回以上（学校規模に応じて派遣回数を調整）巡回指導員を派遣		
				巡回指導員の1校当たり平均派遣回数		回			
	2024 予算	19,700	19,700	見込値	42				
	2024 決算	18,942	18,942	実績値	42				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	学校図書館巡回指導員の定期的な派遣は、各校の図書館の環境整備や本の読み聞かせなどの読書活動推進業務により、こどもたちの読書意欲を高め、読書活動を活発にする大きな効果があるため、継続する。また、学校図書館巡回指導員と学校図書館担当者の連携状況を把握しながら、各校の好事例の交流等により、図書館の活性化を図る。								
4	実行計画番号 12104	事業名	学力向上支援事業				担当所属	教育指導課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・教職員を対象とした研修講座の実施 ・学力向上支援員による若手教員等を対象とした訪問指導を延べ1,060回実施 ・読解力向上に係る教材の活用 ・教育先進地視察		
				研修講座の開催講座数		講座			
	2024 予算	16,492	16,492	見込値	45				
	2024 決算	16,175	16,175	実績値	51				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	研修講座、訪問指導及び先進地視察は教員の人材育成に資するものであり、教材は読解力向上に効果が見られるため、継続する。 最新の教育動向を踏まえ、教職員が参加しやすい形態の研修講座を企画・実施するとともに、リアルタイムの情報発信及び教職員が情報を得やすいサイト運営について検討する。								

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 12105	事業名	読書活動推進事業				担当所属	教育指導課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・小学校の特別支援学級に、読書に困難を抱える人も利用しやすいように工夫された、拡大図書やしかけ絵本などのアクセシブルな書籍を購入 ・中学校に電子書籍を導入し、コンテンツを購入		
					電子書籍の導入校数	校			
	2024 予算	4,614	30	見込値	10				
	2024 決算	4,478	96	実績値	10				
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	読書に困難を抱える人も利用しやすいように工夫された拡大図書やしかけ絵本などのアクセシブルな書籍の導入は、一定の整備ができたため、2024年度限りで完了する。 電子書籍は中学生の図書へのアクセスが容易となり、不読率の削減に効果が見られるため、こどもたちが興味関心をもちやすいジャンルを検討しながら、継続する。							
6	実行計画番号 12106	事業名	小学校教育推進事業				担当所属	教育指導課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・改訂された小学校教科書について、教師用教科書及び指導書の整備 ・小学3、4年生の社会科副読本「のびゆく鈴鹿市」を印刷製本し、小学3年生へ配付		
					市内小学校の教師用朱書教科書の充足率（担当１人当たり1冊）	%			
	2024 予算	83,783	83,783	見込値	100				
	2024 決算	83,349	83,349	実績値	100				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	改訂教科書は、指導上必要なものであるが、次の改訂まで使用することができるため、今後は学級数増などにより不足した分についてのみ整備する。 社会科副読本は、地域に基づいた学習を進める上で必要なものであり、今後ウェブサイト情報も参照しやすくするため、副読本のデジタル化を進める。							
7	実行計画番号 12107	事業名	小学校修学旅行事業				担当所属	教育指導課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・修学旅行引率教員企画手配等委託料　手数料が発生した小学校１４校分を負担		
					小学校修学旅行実施校数	校			
	2024 予算	139	139	見込値	30				
	2024 決算	35	35	実績値	30				
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	修学旅行引率者の取扱手数料の実費を弁償することにより、効率的・安定した旅行手配が可能となるため、継続する。							
8	実行計画番号 12108	事業名	中学校教育推進事業				担当所属	教育指導課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・中学校教科書について、教師用教科書及び指導書の不足分を整備 ・中学校用教科書採択に係る協議会の設置		
					市内中学校の教師用朱書教科書の充足率（教科担当１人当たり1冊）	%			
	2024 予算	258	258	見込値	100				
	2024 決算	249	249	実績値	100				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	教師用教科書等は、指導上必要なものであるが、2025年度から中学校教科書が改訂されるため、教師用教科書及び指導書も全て更新する必要があり、継続する。							

5 構成実行計画の検証

9	実行計画番号 12109	事業名	生徒指導活動等事業				担当所属	教育指導課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・中学校全10校の2年生が、職場体験を実施		
					職場体験の実施校数	校			
	2024 予算	837	837	見込値	10				
	2024 決算	760	760	実績値	10				
	基本施策への効果		大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）		
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		職場体験に伴う、消耗品費、保険代、腸内細菌検査料等を負担することにより、体験機会を保障することができるため、継続する。 受入れの事業所によって、体験日数の希望が様々であるため、実施方法については検討する。						
10	実行計画番号 12110	事業名	中学校修学旅行事業				担当所属	教育指導課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・修学旅行引率教員企画手配等委託料　中学校10校分を負担		
					中学校修学旅行実施校数	校			
	2024 予算	483	483	見込値	10				
	2024 決算	371	371	実績値	10				
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）		
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		修学旅行引率者の取扱手数料の実費を弁償することにより、効率的・安定した旅行手配が可能となるため、継続する。						
11	実行計画番号 12151	事業名	教育情報化推進事業				担当所属	教育政策課	
	分類						2024年度活動実績		
	内部管理事務	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・統合型校務支援システムの運用及び更新 ・小中学校の屋内運動場及び職員室への通信機器の設置及び設定		
					統合型校務支援システム整備率	%			
	2024 予算	676,326	650,861	見込値	100				
	2024 決算	663,682	633,183	実績値	100				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	122	基本施策名	自己肯定感を高め、多様性を認め合う子どもの育成	
人口減少対策の方向性	人口減少抑止策		DXの推進	該当
VISION	子どもが輝き　人と文化を育むまち			
みんなの目標	子どもが楽しく安全で安心して学べる環境が整っている。			
基本施策の目的	こどもたちが多様性を認め合い、より良く生きるための豊かな人間性を育むとともに、一人ひとりの能力・可能性を最大限に伸ばす教育を推進します。			
担当所属	教育指導課、教育支援課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	全国学力・学習状況調査児童生徒質問紙調査において、「自分にはよいところがあると思う」と回答した児童生徒の割合	%	75.2	77.3	目標値	78.4	79.6	80.8	82.0
					実績値	82.2			
					達成状況	達成			

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	106,299	100,688						
一般財源	96,843	94,055						

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2024年度目標達成状況	達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	障がいの有無や国籍の違い、教育的に不利な環境のもとにあるこどもたちが、「子どもの権利条約」の理念を大切にした学習や体験活動等を通じ、ありのままの自分を表現しながら互いの違いを受け止め合い、多様性を認め合う姿が多く見られたこと等により、成果指標の目標値を上回る結果が得られた。 一方で児童生徒及び教職員がいじめ問題防止等に関する理解を深め、いじめ問題等に対して、実態に応じた適切な対応ができる資質や能力を育成することが求められる。今後も全てのこどもが尊重され、互いに理解し合いながら安心して自己を表現できる学びの場を実現するため、自己肯定感を高めるための教育を継続して推進する必要がある。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	全てのこどもたちに対する学力保障や進路保障は、教育において欠かすことができない重要な要素である。そのため、「こども基本法」の理念に則り、こどもたちの思いを丁寧に受け止め、それを活動に反映させながら、目標の達成に向けて継続して取り組んでいく。 また、こどもたちが、自らの人権を守るとともに、他者の人権を尊重し守るための実践的な行動力を身につけ、主体的にいじめや差別のない社会の実現に向けて取り組んでいくことができるよう、今後も教育の充実を図り、全てのこども一人ひとりの能力と可能性を最大限に伸ばす教育の推進に努める。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 12201	事業名	学校人権教育事業				担当所属	教育支援課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・市内10中学校区で実施 ・各校の代表児童生徒が中学校区で集まり、学校や地域の人権課題について討議 ・「事前事後指導の充実」と「児童生徒が進行に携わる等の主体的な活動」を重点に取組を推進		
				「子ども人権フォーラムすずか」の実施中学校区数		中学校区			
	2024 予算	509	509	見込値		10			
	2024 決算	451	451	実績値		10			
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）		
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		人権フォーラムに参加した児童生徒が、各校における事後の還流学習において中心的に活動する姿が多くみられたことから、更なる人権意識の向上を図るため、今後も継続して実施する。 児童生徒の人権感覚の向上や主体的な学習を保障するため、教職員間と児童生徒の対話を通した実行委員会等の充実を図る必要がある。						
2	実行計画番号 12202	事業名	外国人児童生徒サポート事業				担当所属	教育支援課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・市内21校に支援員等を派遣 ・就学支援教室「コトノハ」における日本語初期指導を実施し、30人が通室 ・年3回のプロジェクト会議を通じて、「にほんごUP5☆」を作成し、在籍学級での日本語支援の質向上に向け、外国人児童生徒等が在籍する学校で活用を推進 ・多文化共生EXPOを実施		
				外国人児童生徒支援員等の派遣回数		回			
	2024 予算	59,552	50,796	見込値		700			
	2024 決算	56,347	49,884	実績値		654			
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）		
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		日本語支援を必要とする外国人児童生徒等は増加傾向にあり、初期指導や外国人児童生徒支援員による支援は、児童生徒にとって有効な支援手段であることから、今後も継続して実施する。 市内のどの学校においても均質かつ質の高い日本語指導が行われることを目指し、日本語教育支援プロジェクト会議において支援内容を検証しながら、継続的な取組を推進する。						
3	実行計画番号 12203	事業名	不登校対策推進事業				担当所属	教育支援課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・スクールライフサポーター連絡会、不登校対策教育支援員連絡会を実施 ・研修講座や不登校担当者ミーティング等と通じて、教員研修を実施 ・年3回のプロジェクト会議を開催し、「アセスメントにもとづいた不登校支援」の充実に向けた取組を実施		
				不登校支援に関する研修会等の実施回数		回			
	2024 予算	24,891	24,891	見込値		14			
	2024 決算	23,234	23,234	実績値		22			
	基本施策への効果		大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）		
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		不登校支援に関する研修を充実させ、教職員の資質向上を図る。 不登校支援アドバイザーの活用をさらに進め、不登校支援の充実を図る。 不登校支援プロジェクト会議での取組に一定の成果が見られたことから、今後も不登校支援の取組を継続的に検証し、より効果的な支援策の推進を図る。						
4	実行計画番号 12204	事業名	いじめ防止対策推進事業				担当所属	教育支援課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・4月、11月に、ピンクシャツ運動を全小中学校で実施 ・学期に1回のいじめアンケートを全小中学校で実施 ・インターネットの正しい使い方、いじめ防止授業等の研修会を実施		
				児童会生徒会が主体となるいじめ防止等の取組実施校数		校			
	2024 予算	357	357	見込値		40			
	2024 決算	708	708	実績値		40			
	基本施策への効果		大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）		
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		未然防止、早期発見に対応し、学習指導や生徒指導等のあり方の工夫改善にPDCAサイクルを活かしつつ、教育委員会と学校の連携を密に行い、関係機関、他部局との情報共有を大切にする。 いじめ事案に対して組織的に対応できる体制を整える。また、児童生徒のみならず、保護者への更なる啓発を行う。						

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 12205	事業名	健全育成事業				担当所属	教育支援課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・年度当初にいじめ防止基本方針、学校のきまり等の見直し ・学校と教育委員会の連携に加え、警察と連携した連れ去り防止教室や、不審者対応訓練などを実施 ・万引き防止、情報モラル、薬物乱用防止などの非行防止教室を随時開催		
				健全育成に関する研修会等の実施回数		回			
	2024 予算	8,098	8,098	見込値	15				
	2024 決算	7,916	7,916	実績値	15				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	学校教育活動全体を通じ、児童生徒が自己実現を図っていくための自己指導能力を育成し、より効果的な研修内容を目指し、実践力向上につながる交通安全教育や防犯教育等を実施する。 こどもたちの規範意識の育成をめざすため、生徒指導提要や鈴鹿市の基本方針に沿った研修内容を検討していく。								
6	実行計画番号 12206	事業名	人権教育センター子どもの居場所づくり事業				担当所属	教育支援課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・キラキラ★こども村を4回実施し、222人参加 ・共生交流ひろばを30回実施し、1381人参加 ・教育的不利な環境のもとにあるこどもを中心に据えた「ぬくたいひろば」学習会を年105回実施し、学力保障・進路保障の取組を推進 ・地域の協力員も多数関わり「子どもの権利条約」の理念を柱にした活動を推進		
				共生交流広場や学習交流会等の実施回数		回			
	2024 予算	445	445	見込値	35				
	2024 決算	358	358	実績値	34				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	障がいの有無や国籍等に関わらず、「共に生きる」共生社会の実現に向けた取組は、未来を築くこどもの豊かな育みにつながるため、今後も継続する。 教育的不利な環境のもとにあるこどもの学力保障や進路保障を進めるため、今後も「ぬくたいひろば」学習会を月に複数回実施していく。								
7	実行計画番号 12207	事業名	特別支援教育事業				担当所属	教育指導課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・コーディネーター会議で、公私立の就学前施設も含めた中学校区交流会を実施 ・研修講座、「すずっこスクエア」参観などの教員研修を実施 ・新設した通級指導教室の体制整備 ・プロジェクト会議を年2回開催し、進学・就労に向けたフローチャートを作成 ・医療的ケア運営協議会を年2回開催		
				特別支援教育に連携して取り組んだ中学校区数		校区			
	2024 予算	416	416	見込値	10				
	2024 決算	565	395	実績値	10				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	対象児童生徒が増加する中、情報交換会や教員研修会、通級指導教室のアウトリーチ等の取組は、児童生徒への有効な支援につながるため、継続する。 特別支援教育プロジェクト会議及び医療的ケア運営協議会において、引き続き有識者の意見を踏まえ、検証を行いながら、取組を進める。								
8	実行計画番号 12251	事業名	人権教育センター管理運営事業				担当所属	教育支援課	
	分類						2024年度活動実績		
	公共建築物等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・特定建築物等定期点検業務委託の実施（一ノ宮教育集会所・老人憩いの家、人権教育センター・玉垣教育集会所等） ・消防用設備等定期点検委託の実施（一ノ宮教育集会所・老人憩いの家、人権教育センター・玉垣教育集会所等） ・植栽管理業務委託（一ノ宮教育集会所・玉垣教育集会所）		
				施設管理委託の実施回数		回			
	2024 予算	12,031	11,331	見込値	9				
	2024 決算	11,109	11,109	実績値	9				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	123	基本施策名	心身の健康を自ら育み、豊かな感性を身に付けた子どもの育成	
人口減少対策の方向性	人口減少抑止策		DXの推進	該当
VISION	子どもが輝き　人と文化を育むまち			
みんなの目標	子どもが楽しく安全で安心して学べる環境が整っている。			
基本施策の目的	こどもたちの意欲・気力等の精神面の充実や健康の維持・向上を図るため、主体的に健康について考え、体力向上に取り組むこどもを育成します。 また、豊かな感性を育むため、心に響く教育活動を推進します。			
担当所属	教育総務課、学校教育課、教育指導課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	全国体力・運動能力、運動習慣等調査において、小中学校別、男女別の32種目のうち、全国平均値を上回る種目数	種目	15	9	目標値	16	17	18	19
					実績値	14			
					達成状況	未達成			

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	1,560,540	1,478,999						
一般財源	644,540	623,802						

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2024年度目標達成状況	未達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	運動面においては、全国体力・運動能力、運動習慣等調査の全校及び全学年実施の呼びかけを通じて、運動習慣の見直しを図ってきたが、全国平均に届かない種目が多く、依然として本市のこどもたちの体力・運動能力の水準が低いと考えられる。 他方、こどもたちの体を育む学校給食については、衛生管理、アレルギー対応等の適切な業務管理に取り組み、安全・安心かつ安定的に提供を行っており、残菜率は、2023年度以降、小中学校とも減少傾向にあることから、こどもたちの健康の維持向上につながっている。 加えて、保健衛生面については、疾病予防や生活習慣病対策のため、外部指導者を活用した健康教育出前講座や生活習慣病相談会を実施しており、十分な啓発を行えている。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	運動面においては、全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果分析により、体育の授業改善を行うとともに、日常的な運動習慣づくりについて取り組む。 学校給食においては、今後も安全な給食を安定的に提供するため適切な業務管理に努めていくとともに、残菜率の更なる減少に取り組む。 保健衛生面においては、児童生徒が、生活習慣を意識したり、食生活を見直すためにも、引き続き日常的な生活習慣病の予防に取り組む。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 12301	事業名	学校給食費管理事業				担当所属	教育総務課
	分類						2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・2024年度分学校給食費（2025年5月末現在） 調定額　756,006千円 徴収額　748,211千円 徴収率　98.97%	
					学校給食費の賦課人数	人		
	2024 予算	937,296	27,674	見込値	17,000			
	2024 決算	883,994	35,064	実績値	16,935			
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		学校給食費の適切な賦課徴収を行うとともに、給食費サポートデスクを設置し、給食費未納者への電話催告業務の開始により、未納給食費の回収及び収納率向上に繋げることができたため、継続する。 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、安定的に学校給食を提供することができた。今後も安定した学校給食の提供に努める。					
2	実行計画番号 12302	事業名	未来応援人事業				担当所属	教育指導課
	分類						2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・前年度までの「すずか夢工房」から名称変更したため、事業趣旨説明及び活用例等を改めて周知 ・学習内容に応じた講師を派遣し、講座を32校園で延べ87回実施	
					出前講座の回数	回		
	2024 予算	309	110	見込値	100			
	2024 決算	236	37	実績値	87			
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		地域人材の活用により、園児児童生徒にとって豊かな出会いと学びの機会となっているため、継続する。 また、学校園の実情を把握し、ニーズに応じた新たな登録講師の開拓に努める。さらに、講師の意見を聴取し、講座に反映させることで、内容の充実を図る。					
3	実行計画番号 12303	事業名	部活動振興事業				担当所属	教育指導課
	分類						2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・部活動指導員18人を配置 ・県大会、東海大会、全国大会への生徒の出場に係る旅費及び宿泊費を補助 ・鈴鹿市中学校体育連盟の大会開催の補助	
					全国大会出場への補助件数	件		
	2024 予算	13,222	9,518	見込値	6			
	2024 決算	12,816	9,326	実績値	9			
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		生徒に部活動における様々な活動の機会を与えることができ、技能の向上や生徒の健全育成に寄与しているため、継続する。 部活動地域移行の動向を踏まえ、適切な補助を行う。					
4	実行計画番号 12304	事業名	教育活動事業				担当所属	教育指導課
	分類						2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・科学作品展の実施 ・幼小美術作品展及び中学校美術作品展の実施 ・小学校音楽会及び中学校音楽会の実施 ・小中書写展の実施 ・市内小学校6校について、学校外プール施設を活用した水泳授業を実施	
					科学作品展・美術作品展・書写展・音楽会の合計開催回数	回		
	2024 予算	22,197	22,197	見込値	6			
	2024 決算	21,450	21,450	実績値	6			
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		園児児童生徒の芸術的な表現力や創造性を発揮する機会の確保と、学習成果を発信する機会となるため継続する。また、時期や天候に左右されない環境が安定した水泳授業が可能となるため、継続する。 関係機関と連携しつつ、作品展等の開催運営の効率化を図る。また、基本方針に基づき、今後の水泳授業の委託の在り方について検討する。					

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号	12305	事業名	学校保健事業				担当所属	学校教育課
	分類							2024年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・「子どもの生活習慣病相談会」を保健センターで実施	
						子どもの生活習慣病相談会の開催数	回		
	2024	予算	100	100	見込値	1			
		決算	100	100	実績値	1			
	基本施策への効果		概ね認められる		今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		医師会や関係各課と連携して、こどもの生活習慣病について、相談会を行っている。幼少期から生活習慣病予防の一助になっており、毎年一定数の参加者が見込まれるため、継続する。						
6	実行計画番号	12306	事業名	小学校学校保健会等負担金				担当所属	学校教育課
	分類							2024年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・「2024年度鈴鹿市学校医・養護教諭合同研修会」をふれあいホールで実施	
						合同研修会の開催数	回		
	2024	予算	164	164	見込値	1			
		決算	162	162	実績値	1			
	基本施策への効果		概ね認められる		今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		多様化、複雑化している児童における健康課題（生活習慣病、虐待、不登校、アレルギー、性的マイノリティー、ゲーム障害など）に対し、学校での対応が重要となっているため、継続する。						
7	実行計画番号	12307	事業名	中学校学校保健会等負担金				担当所属	学校教育課
	分類							2024年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・「2024年度鈴鹿市学校医・養護教諭合同研修会」をふれあいホールで実施	
						合同研修会の開催数	回		
	2024	予算	88	88	見込値	1			
		決算	85	85	実績値	1			
	基本施策への効果		概ね認められる		今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		多様化、複雑化している生徒における健康課題（生活習慣病、虐待、不登校、アレルギー、性的マイノリティー、ゲーム障害など）に対し、学校での対応が重要となっているため、継続する。						
8	実行計画番号	12351	事業名	給食調理室運営事業				担当所属	教育総務課
	分類							2024年度活動実績	
	公共建築物等維持管理事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・単独調理校における学校給食の実施	
						小学校給食の提供回数	回		
	2024	予算	128,170	128,170	見込値	187			
		決算	118,993	118,993	実績値	185			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

9	実行計画番号	12352	事業名	学校給食センター管理運営事業				担当所属	教育総務課
	分類				活動指標	指標名	単位	2024年度活動実績	
	公共建築物等維持管理事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	小学校給食の提供回数		回	・学校給食センター調理校における学校給食の実施	
	2024	予算	176,663	176,663	見込値	187			
		決算	169,081	169,081	実績値	185			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
10	実行計画番号	12353	事業名	第二学校給食センター管理運営事業				担当所属	教育総務課
	分類				活動指標	指標名	単位	2024年度活動実績	
	公共建築物等維持管理事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	中学校給食の提供回数		回	・第二学校給食センター調理校における学校給食の実施	
	2024	予算	282,331	279,856	見込値	176			
		決算	272,082	269,504	実績値	183			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	124	基本施策名	家庭・地域とともに子どもの成長を支える教育環境づくりの推進	
人口減少対策の方向性	人口減少抑止策		DXの推進	該当
VISION	子どもが輝き　人と文化を育むまち			
みんなの目標	子どもが楽しく安全で安心して学べる環境が整っている。			
基本施策の目的	「社会総がかり」での教育の実現に向け、家庭・地域・学校が課題や目標を共有し、連携、協働しながら社会に開かれた教育課程を目指すとともに、「地域とともにある学校づくり」に向けて、地域の将来を担うこどもの成長を支える教育環境づくりを進めます。			
担当所属	教育指導課、教育支援課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	学校運営協議会委員等へのアンケートにおいて、「地域と連携した取組が組織的に行えるようになっている」と回答した割合	%	28.9	27.2	目標値	32.9	34.9	36.9	39
					実績値	32.6			
					達成状況	未達成			

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	19,210	16,776						
一般財源	14,942	13,699						

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2024年度目標達成状況	未達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	家庭・地域・学校が連携、協働した教育活動の充実が必要であるが、意見や提案を反映させる機会が少ないとの意見もあることから、今後は学校運営協議会等での工夫が求められる。 学校における安全確保に向けた取組として、問題行動の未然防止、早期発見に向けて、家庭・地域・学校が連携した補導活動や見守り活動を継続していく。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	家庭・地域・学校が主体的にこどもたちを育成する協働型コミュニティ・スクールの構築に向け、学校運営協議会ではこどもの状況から課題の選定、議論の企画を行っていく。 児童生徒が自らの命を守る実践行動がとれるよう、発達段階に応じて更なる知識や実践行動力を身につける教育を推進する。そのため家庭・地域・学校が連携して実生活に役立つ安全教育を実施し、こどもたちの規範意識を育成する。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 12401	事業名	学校支援チーム事業				担当所属	教育支援課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・相談を受けた学校へ生徒指導アドバイザー及び学校問題解決専門職員が訪問 ・学校や児童生徒の情報を把握し、各校の指導体制や組織体制等について助言・指導 ・いじめの重大事態発生時には適宜鈴鹿市いじめ問題解決支援委員会を開催		
				学校支援に関する専門委員や専門職員の助言指導件数		件			
	2024 予算	4,239	1,982	見込値	12				
	2024 決算	4,004	2,040	実績値	50				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	継続的に生徒指導アドバイザー等による学校訪問を行う。さらに改善が必要な点などについて、学校との丁寧な情報交換を継続する。 各事案に対して早期に対応することで、問題の解消、早期解決につなげる。							
2	実行計画番号 12402	事業名	青少年対策諸事業				担当所属	教育支援課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・鈴鹿市PTA連合会の青少年健全育成に係る事業、安全安心に係る事業、子育てに関する研修等に関与 ・全国交通安全運動期間等に合わせてCTLを実施 ・鈴鹿市いじめ問題対策連絡協議会を実施		
				こどもたちの健全育成に関する研修・役員会の開催回数		回			
	2024 予算	440	440	見込値	12				
	2024 決算	440	440	実績値	15				
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	鈴鹿市PTA連合会の活動に対して事業費の一部を補助し、補助金を適切に交付した。次年度も継続の予定。							
3	実行計画番号 12403	事業名	補導活動事業				担当所属	教育支援課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・各中学校区で学期に1回、地区補導連絡会を開催 ・連絡会後に各校区の主要箇所のパトロールを実施 ・市内発生の交通事故や不審者報告などの情報共有		
				中学校区毎の街頭補導活動の実施回数		回			
	2024 予算	207	207	見込値	30				
	2024 決算	183	183	実績値	30				
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	地域と学校、教育委員会などの連携や情報共有体制を強化する。また、関係機関が密に情報共有することで、事件、事故の未然防止につなげていく。							
4	実行計画番号 12404	事業名	安全安心ネットワーク推進事業				担当所属	教育支援課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・教育委員会教育支援課が所管する青色回転灯等装備車（青パト）で、登校時に1台、下校時に4台体制で毎日パトロールを実施 ・事件や事故等の連絡があった際は学校や警察等と連携し、職員が青パトで現場や周辺のパトロールを実施		
				青色回転灯等パトロールカーの見守り活動総回数		回			
	2024 予算	5,208	5,208	見込値	1,100				
	2024 決算	4,254	4,254	実績値	1,200				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	青パトのパトロールにより児童生徒が事件、事故や犯罪等に巻き込まれることを未然に防いでいることから、教育委員会による青パトのパトロール活動のみでなく、地域ボランティア等によるパトロール活動を強化していく。また、各小中学校と保護者・地域が連携しながら見守り体制を構築していくことで児童生徒の安全確保につなげていく。							

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 12405	事業名	コミュニティ・スクール推進事業				担当所属	教育支援課
	分類			活動指標	指標名	単位	2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	市内小中学校の学校運営協議会の総開催数		回	・各校で年間5回程の学校運営協議会を開催 ・中学校区合同の学校運営協議会を開催し、各校の情報共有等を実施 ・有識者を講師に招き、学校運営協議会委員に向けて研修会を実施するとともに、地域コーディネーターに向けた連絡会を年間2回開催	
	2024 予算	3,279	3,081	見込値	240			
	2024 決算	2,925	2,637	実績値	240			
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		それぞれに得意な分野や技能を発揮できるよう幅広くボランティア募集をかけるよう助言する。さらに、協働型への活動転換を目指し、先進地の取組に学ぶ研修会や講習会の実施を進める。					
6	実行計画番号 12406	事業名	部活動地域移行推進事業				担当所属	教育指導課
	分類			活動指標	指標名	単位	2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	地域連携・地域移行の実施数		部活動数	・県内5市町と5回の情報交換を実施 ・市内小学5・6年生、中学1・2年生及び中学校教員を対象にしたニーズ及び意識把握のための調査を実施 ・4種目（ソフトボール、ハンドボール、卓球、ソフトテニス）のモデル事業を実施 ・部活動地域移行に関する協議会を年2回実施	
	2024 予算	5,837	4,024	見込値	9			
	2024 決算	4,970	4,145	実績値	5			
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		社会の変化に応じて、学校部活動の在り方を検討し変更していくことは、こどもたちの活動の幅を広げ、教員の働き方改革にも資するため、継続する。 関係団体と連携し、中学生の受入可能団体の確保に努めるとともに、今後は運営委託する形でモデル事業を実施する。					
7	実行計画番号 12407	事業名	復興教育支援事業				担当所属	教育指導課
	分類			活動指標	指標名	単位	2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	短歌・俳句の交流回数		回	・女川中学校及び鈴鹿市の中学生の短歌・俳句の作品集を作成することを通した交流を年1回実施 ・能登半島地震後に派遣された、市内の4人の教員のインタビュー動画を作成し、教育講演会でダイジェストを紹介及び教材として活用	
	2024 予算	0	0	見込値	1			
	2024 決算	0	0	実績値	1			
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		定期的に女川町との交流機会を設けることは、震災の教訓に学び、今後発生が予想される大地震への備えをする上で大きな意義があるため、継続する。 2024年度の教育講演会からの学びにより、各校園の避難訓練等が実効性のあるものとなるよう改善する。					

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	125	基本施策名	学校環境の整備・充実	
人口減少対策の方向性	人口減少社会適応策	DXの推進	非該当	
VISION	子どもが輝き　人と文化を育むまち			
みんなの目標	子どもが楽しく安全で安心して学べる環境が整っている。			
基本施策の目的	こどもたちが安心して快適に学ぶことができるよう、学校施設の整備や改修を行います。			
担当所属	教育総務課、教育政策課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	学校施設の整備に満足している保護者・地域住民の割合	%	42.5	40.3	目標値	44.5	46.5	48.5	50
					実績値	62.0			
					達成状況	達成			

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	1,931,146	1,835,494						
一般財源	479,806	877,263						

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2024年度目標達成状況	達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	2024年度は、白子中学校の西館校舎棟及び本館校舎棟の長寿命化改修工事、河曲小学校屋内運動場の増改築工事を実施し、屋内運動場に空調機を設置したことなどにより、成果指標の目標値を上回る結果となった。 学校給食センターにおいては、老朽化対策としての大規模改修を2024年度から2026年度までにかけて実施することとしている。2024年度には、蒸気ボイラ・蒸気配管等の更新を計画どおり実施した。 引き続き、施設の改修工事を実施し、次年度以降の成果指標の目標値の達成につなげていきたい。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	小中学校は、建設年から40年以上経過している施設が多く、老朽化が進んでいる。そのため、鈴鹿市公共建築物個別施設計画に基づき、長寿命化改修等を計画的に実施していく。 学校給食センターは、3か年に渡る大規模改修工事を着実に実施し、施設の安定的な長寿命化に努めていく。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 12501	事業名	教育推進事業				担当所属	教育政策課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・準備委員会とその部会の開催 ・準備委員会だよりの発行（5回） ・スクールバス運行案内チラシの作成		
				「教育委員会からのお知らせ」発行回数		回			
	2024 予算	462	462	見込値	4				
	2024 決算	78	78	実績値	5				
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	学校再編準備委員会の立ち上げに伴い、「教育委員会からのお知らせ」は、「準備委員会だより」として発行した。 学校再編に関する情報を適宜発信していくことは重要であるため、今後も継続する。							
2	実行計画番号 12502	事業名	河曲小学校施設整備事業				担当所属	教育政策課	
	分類						2024年度活動実績		
	公共建築物等整備事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・屋内運動場増改築工事の完了		
				進捗率		%			
	2024 予算	395,400	65	見込値	85				
	2024 決算	386,448	85,940	実績値	85				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	屋内運動場の老朽化の解消を図るため、鈴鹿市公共建築物個別施設計画に基づき、屋内運動場の増改築工事を実施した。それに伴い、次年度からは、旧屋内運動場の解体、渡り廊下の設置、駐車場等の付帯工事を遅滞なく進めていく。							
3	実行計画番号 12503	事業名	小学校教育施設環境整備事業				担当所属	教育政策課	
	分類						2024年度活動実績		
	公共建築物等整備事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・小学校17校の屋内運動場への空調機の設置完了		
				屋内運動場空調機設置校数		校			
	2024 予算	210,223	154,706	見込値	20				
	2024 決算	201,341	145,824	実績値	20				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	学校活動での熱中症を予防し、多くの避難者の共同生活が想定される避難所の環境改善を図ることができる。学校関係者に聴取した結果でも空調機の設置は有効であったことから、残り9校についても、遅滞なく設置していく。							
4	実行計画番号 12504	事業名	小学校学校施設長寿命化・大規模改造事業				担当所属	教育政策課	
	分類						2024年度活動実績		
	公共建築物等整備事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	当該年度事業実施なし		
				公共建築物個別施設計画に基づく整備着手校数		校			
	2024 予算	0	0	見込値	0				
	2024 決算	0	0	実績値	0				
	基本施策への効果	判断不可		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	計画どおり実施する。							

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 12505	事業名	中学校教育施設環境整備事業				担当所属	教育政策課	
	分類						2024年度活動実績		
	公共建築物等整備事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・特別な支援を要する生徒の通級教室改修工事の実施		
					屋内運動場空調機設置校数	校			
	2024 予算	52,360	41,647	見込値	0				
	2024 決算	48,991	40,108	実績値	0				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	小学校で設置した屋内運動場空調機が有効であった。学校活動での熱中症を予防する観点からも、中学校10校にも遅滞なく設置していく。							
6	実行計画番号 12506	事業名	大木中学校施設整備事業				担当所属	教育政策課	
	分類						2024年度活動実績		
	公共建築物等整備事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・クラブハウス、グラウンド等の付帯工事の完了		
					進捗率	%			
	2024 予算	221,807	117	見込値	100				
	2024 決算	218,575	182,784	実績値	100				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	完了				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	校舎の老朽化の解消及び耐久性の確保から、生徒の教育環境の改善等を図るため、2017年から実施してきた大木中学校施設整備が完了した。							
7	実行計画番号 12507	事業名	中学校学校施設長寿命化・大規模改造事業				担当所属	教育政策課	
	分類						2024年度活動実績		
	公共建築物等整備事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・白子中学校西館校舎棟及び本館校舎棟の長寿命化改修工事の完了		
					公共建築物個別施設計画に基づく整備着手校数	校			
	2024 予算	595,103	9,318	見込値	1				
	2024 決算	562,926	139,094	実績値	1				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	白子中学校の西館校舎棟及び本館校舎棟の長寿命化改修を行い、施設の老朽化対策が実施できた。 建設年から40年以上経過している施設が多く、老朽化が進んでいることから、鈴鹿市公共建築物個別施設計画に基づき、長寿命化改修等を計画的に実施していく。								
8	実行計画番号 12508	事業名	学校給食センター施設改修事業				担当所属	教育総務課	
	分類						2024年度活動実績		
	公共建築物等整備事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・改修工事（1期工事）完了 ・厨房機器（真空冷却機、冷却機能付消毒保管庫・プレハブ冷蔵庫）更新完了		
					進捗率	%			
	2024 予算	153,079	279	見込値	53				
	2024 決算	149,745	37,445	実績値	56				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	学校給食センター改修工事（1期工事）を実施し、施設の老朽化対策が実施できた。 建設年（2008年）から16年が経過し、施設設備の老朽化が進んでいるため、鈴鹿市公共建築物個別施設計画に基づき、老朽化対策として計画的に改修を実施していく。								

5 構成実行計画の検証

9	実行計画番号	12551	事業名	小中学校警備事業				担当所属	教育政策課
	分類							2024年度活動実績	
	公共建築物等維持管理事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・小中学校への不審者侵入や盗難等の防犯対策を図るための機械等による警備の実施	
						システム導入する学校数	校		
	2024	予算	2,046	2,046	見込値	40			
		決算	2,046	2,046	実績値	40			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
10	実行計画番号	12552	事業名	小学校施設管理事業				担当所属	教育政策課
	分類							2024年度活動実績	
	公共建築物等維持管理事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・施設保全、設備保守等の点検業務等 ・施設保全に関する維持及び改修工事の実施	
						維持管理する学校数	校		
	2024	予算	225,677	212,977	見込値	30			
		決算	196,965	187,265	実績値	30			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
11	実行計画番号	12553	事業名	中学校施設管理事業				担当所属	教育政策課
	分類							2024年度活動実績	
	公共建築物等維持管理事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・施設保全、設備保守等の点検業務等 ・施設保全に関する維持及び改修工事の実施	
						維持管理する学校数	校		
	2024	予算	74,989	58,189	見込値	10			
		決算	68,379	56,679	実績値	10			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	126	基本施策名	教育委員会の適正な事務執行	
人口減少対策の方向性	人口減少抑止策		DXの推進	該当
VISION	子どもが輝き　人と文化を育むまち			
みんなの目標	子どもが楽しく安全で安心して学べる環境が整っている。			
基本施策の目的	学校への人的配置や家庭への経済的支援とともに、学校における働き方改革や教育委員会会議の活性化を推進します。			
担当所属	教育総務課、学校教育課			

1 基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	学校における時間外労働時間が、年間360時間以内となる教職員の割合	%	64.0	62.3	目標値	100	100	100	100
					実績値	66.2			
					達成状況	未達成			

2 基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	2,517,354	2,400,454						
一般財源	2,461,910	2,359,281						

3 基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2024年度目標達成状況	未達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	定時退校日や部活動休養日の設定、会議時間の短縮など、時間外労働時間を削減するための取組や、業務を行う時間を確保するための取組を行った。 その結果、昨年度と比較すると、時間外労働時間に改善は見られたものの、依然として年間360時間を超える教職員がおり、その要因として、学習指導に関わる業務だけでなく、部活動や生徒指導、学校行事の企画・準備などが挙げられる。

4 今後の施策展開

事業構成	概ね効果的な事業構成であるが、見直し等の余地がある
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	今後も継続して、教職員の勤務時間の適切な管理を行いながら、健康維持に努める。 また、教育DXの推進や外部人材の活用などにより、教職員の業務量の軽減を図るとともに、業務の見直しを行う。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 12601	事業名	就学事務				担当所属	学校教育課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・児童生徒の転入学等にかかる就学事務を実施 ・市内全小中学校を6ブロックに分け、6人の産業医を配置 ・交通遺児の児童生徒を対象に交通遺児見舞金を支給		
					児童生徒数	人			
	2024 予算	15,941	15,546	見込値	14,665				
	2024 決算	15,255	14,850	実績値	14,094				
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	学区外通学の増加及び外国籍児童・生徒への対応など、業務の多様性が増加しており、事業の継続は必要である。 また、交通遺児家庭は、経済的に困難を抱えることがあり、学用品費等を本事業で支援することは必要である。							
2	実行計画番号 12602	事業名	物品購入事業				担当所属	学校教育課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	当該年度事業実施なし		
					寄附件数	件			
	2024 予算	10	0	見込値	1				
	2024 決算	0	0	実績値	0				
	基本施策への効果	判断不可		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	2024年度は事業実施がなかったものの、今後寄附があった際は適切な事務処理が行えるよう対応していく。							
3	実行計画番号 12603	事業名	教員研修活動事業				担当所属	学校教育課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・県校長会、県教頭会への各負担金 ・全国養護教諭連絡協議会への参加（隔年）		
					校長会の開催回数	回			
	2024 予算	2,465	2,465	見込値	9				
	2024 決算	2,464	2,464	実績値	9				
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	小学校、中学校及び義務教育学校に共通する諸問題の解決に努め、三重県義務教育の振興を図ることを目的としていることから必要な事業である。また、全国養護教諭連絡協議会については自治体との相互の連絡・連携を図り、養護教諭の職務等について研究し養護教諭の資質を高め、学校保健の向上に寄与することを目的としているため、必要な事業である。							
4	実行計画番号 12604	事業名	小学校教育推進事業				担当所属	学校教育課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・小学校の図書や教材備品等を購入		
					図書の購入を行っている小学校数	校			
	2024 予算	65,302	63,702	見込値	30				
	2024 決算	64,510	63,059	実績値	30				
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（拡充）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	小学校の図書や教育活動に必要な教材備品等を購入するために必要な事業である。今後は、特別支援学級が増加する中で、特別支援学級用の教材備品の充実に向けて検討していく。							

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 12605	事業名	小学校就学援助事業				担当所属	学校教育課
	分類						2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・要保護、準要保護世帯の児童に対し、学用品費等を援助（小学生1,173人、2024年度新入学小学生104人）	
					就学援助を受ける人数	人		
	2024 予算	92,101	92,051	見込値	1,300			
	2024 決算	78,442	78,356	実績値	1,277			
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		世帯及び収入状況の実態把握を行い、真に困窮している人に対し、制度を利用できるよう、学校と連携を図っていく。また、制度の周知も引き続き行っていく。					
6	実行計画番号 12606	事業名	小学校特別支援教育就学奨励事業				担当所属	学校教育課
	分類						2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・特別支援教育の普及奨励を図ることを目的とし、小学生354人を認定し、学用品費を援助	
					就学奨励費を受ける人数	人		
	2024 予算	14,000	7,185	見込値	370			
	2024 決算	12,299	6,474	実績値	354			
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		特別支援の対象者は、年々増加しており、収入状況の実態把握をスムーズかつ正確に行い、円滑な事業の推進を図ることが必要である。					
7	実行計画番号 12607	事業名	小学校学びサポート環境づくり事業				担当所属	学校教育課
	分類						2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・特別支援補助員(介助員・支援員)、非常勤講師、看護師の任用	
					介助員一人あたりの特別支援学級児童数	人		
	2024 予算	204,982	203,243	見込値	5			
	2024 決算	193,720	192,555	実績値	5			
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		特別支援学級児童は増加傾向にあり、障がいにあった支援が必要とされている中で、人材確保及び適切な配置が今後の課題である。					
8	実行計画番号 12608	事業名	中学校教育推進事業				担当所属	学校教育課
	分類						2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・中学校の図書や教材備品等を購入	
					図書の購入を行っている中学校数	校		
	2024 予算	31,513	30,313	見込値	10			
	2024 決算	31,064	29,962	実績値	10			
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（拡充）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		中学校の図書や教育活動に必要な教材備品等を購入するために必要な事業である。今後は、特別支援学級が増加する中で、特別支援学級用の教材備品の充実に向けて検討していく。					

5 構成実行計画の検証

9	実行計画番号 12609	事業名	中学校就学援助事業				担当所属	学校教育課
	分類						2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・要保護、準要保護世帯の生徒に対し、学用品費等を援助（中学生736人、2024年度新入学中学生142人）	
					就学援助を受ける人数	人		
	2024 予算	85,402	85,252	見込値	750			
	2024 決算	77,196	77,104	実績値	878			
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		世帯及び収入状況の実態把握を行い、真に困窮している人に対し、制度を利用できるよう、学校と連携を図っていく。また、制度の周知も引き続き行っていく。					
10	実行計画番号 12610	事業名	中学校特別支援教育就学奨励事業				担当所属	学校教育課
	分類						2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・特別支援教育の普及奨励を図ることを目的とし、中学生119人を認定し、学用品費を援助	
					就学奨励費を受ける人数	人		
	2024 予算	8,459	4,470	見込値	130			
	2024 決算	6,762	3,523	実績値	119			
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		特別支援の対象者は、年々増加しており、収入状況の実態把握をスムーズかつ正確に行い、円滑な事業の推進を図ることが必要である。					
11	実行計画番号 12611	事業名	中学校学びサポート環境づくり事業				担当所属	学校教育課
	分類						2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・特別支援補助員（介助員・支援員）、非常勤講師の任用	
					介助員一人あたりの特別支援学級生徒数	人		
	2024 予算	72,943	72,943	見込値	5			
	2024 決算	58,406	58,406	実績値	5			
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		特別支援学級生徒は増加傾向にあり、障がいにあった支援が必要とされている中で、人材確保及び適切な配置が今後の課題である。					
12	実行計画番号 12612	事業名	私学振興費補助等事業				担当所属	教育総務課
	分類						2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・鈴鹿享栄学園、伯人学校イーエーエス鈴鹿、エスコラピオス学園、暁学園、四日市メリノール学院、津田学園、高田学苑、セントヨゼフ女子学園、三重朝鮮学園へ補助金を交付	
					補助金交付対象校数	校		
	2024 予算	4,105	4,105	見込値	9			
	2024 決算	3,881	3,881	実績値	9			
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		制度見直しを行ったため2024年度から新しい補助制度となっているが、事業実績を踏まえ、引き続き当該制度の運用状況を注視していく。					

5 構成実行計画の検証

13	実行計画番号 12651	事業名	就学時健康診断事業				担当所属	学校教育課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・就学時の健康診断の委託		
					就学時健康診断を受ける人数	人			
	2024 予算	2,017	2,017	見込値	1,425				
	2024 決算	2,002	2,002	実績値	1,424				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
14	実行計画番号 12652	事業名	小学校運営事業				担当所属	学校教育課	
	分類						2024年度活動実績		
	公共建築物等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・学校医、歯科医、薬剤師、耳鼻科医及び眼科医への報酬 ・小学校のパートタイム会計年度任用職員の報酬等 ・小学校を管理運営するための費用 ・学校管理下における児童の事故等に必要な共済掛金及び災害共済給付金		
				学校配当予算をHPで掲載している小学校数		校			
	2024 予算	385,396	367,922	見込値	30				
	2024 決算	367,079	354,763	実績値	30				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
15	実行計画番号 12653	事業名	中学校運営事業				担当所属	学校教育課	
	分類						2024年度活動実績		
	公共建築物等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・学校医、歯科医、薬剤師、耳鼻科医及び眼科医への報酬 ・中学校のパートタイム会計年度任用職員の報酬等 ・中学校を管理運営するための費用 ・学校管理下における児童の事故等に必要な共済掛金及び災害共済給付金		
				学校配当予算をHPで掲載している中学校数		校			
	2024 予算	209,118	188,728	見込値	10				
	2024 決算	188,613	174,560	実績値	10				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
16	実行計画番号 12654	事業名	教育委員会事業				担当所属	教育総務課	
	分類						2024年度活動実績		
	内部管理事務	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・定例会12回、臨時会2回、懇談会1回開催		
				教育委員会定例会等の開催回数		回			
	2024 予算	3,982	3,982	見込値	14				
	2024 決算	3,937	3,937	実績値	15				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

17	実行計画番号 12655	事業名	会計年度任用職員給与等				担当所属	教育総務課
	分類			活動指標	指標名	単位	2024年度活動実績	
	固定的経費	事業費（千円）	一般財源（千円）					
	2024 予算	145,649	144,017	見込値				
	2024 決算	136,054	134,738	実績値				
	基本施策への効果			今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							
18	実行計画番号 12656	事業名	教育委員会事務局運営事業				担当所属	教育総務課
	分類			活動指標	指標名	単位	2024年度活動実績	
	内部管理事務	事業費（千円）	一般財源（千円）	ウェブサイト等での教育委員会活動の情報発信回数		回	・ウェブサイト、フェイスブック等により教育委員の選任、定例会の開催等の教育委員会活動に係る情報を発信	
	2024 予算	983	983	見込値		22		
	2024 決算	751	751	実績値		20		
	基本施策への効果			今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							
19	実行計画番号 12657	事業名	人件費				担当所属	教育総務課
	分類			活動指標	指標名	単位	2024年度活動実績	
	固定的経費	事業費（千円）	一般財源（千円）					
	2024 予算	1,172,986	1,172,986	見込値				
	2024 決算	1,158,019	1,157,896	実績値				
	基本施策への効果			今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	131	基本施策名	市民参加による文化芸術活動の推進	
人口減少対策の方向性	人口減少社会適応策		DXの推進	該当
VISION	子どもが輝き　人と文化を育むまち			
みんなの目標	文化活動や読書、生涯学習に関わる環境が整っている。			
基本施策の目的	市民が文化事業に参加し、文化芸術に親しむ機会の増加を図るために、文化芸術団体との協働や活動への支援を推進します。			
担当所属	文化振興課			

1 基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	文化事業への参加者数（年間）	人	27,886	25,605	目標値	31,400	33,400	35,500	37,800
					実績値	56,320			
					達成状況	達成			

2 基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	283,157	1,702,896						
一般財源	250,883	248,133						

3 基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2024年度目標達成状況	達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	指定管理者制度を導入したことで、民間のノウハウを活かしたプロモーションの強化、施設利用方法の多様化（オンライン予約など）、地元団体との連携によるイベント等によって、新型コロナウイルス感染症流行以前の参加者数を元に設定した目標値を大幅に上回る結果となったが、現状に満足することなく、利用者の声を反映させ、更なる質の向上を図っていく。 一方で、駐車場不足や交通整理等について、参加者数が増加したことにより、更なる課題となっている。

4 今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	構成実行計画は、市民が文化事業に参加し、文化芸術に親しむ機会の増加を図る必要なものであるから、今後も目標達成に向けて継続していく。 なお、指定管理者制度を導入したことにより、運営効率と市民サービスの向上といった効果が見られた一方で、公共施設としての公平性等にも配慮する必要があることから、市のモニタリングを継続するとともに、昨年度の実績値を基準とし、更なる質の維持向上を目指す。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 13101	事業名	文化振興事業				担当所属	文化振興課
	分類			活動指標	指標名	単位	2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	補助対象団体数		件	・鈴鹿市文化振興事業団への補助金交付 ・鈴鹿市芸術文化協会への補助金交付	
	2024 予算	27,839	25,084	見込値	2			
	2024 決算	27,839	25,084	実績値	2			
	基本施策への効果		大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		鈴鹿市文化振興事業団は、鈴鹿市主催の美術展や文芸賞といった文化施策の運営を支え、事業団の主体性のもとで地域文化の振興に貢献し、基本施策にも一定の効果をもたらしているため支援を継続する。 鈴鹿市芸術文化協会についても、部門ごとに個性豊かな文化人が集まる中で独自のバランスを保っており、多様性を尊重した形で地域文化の底上げに貢献していることから、同協会に対しても支援を継続する。					
2	実行計画番号 13151	事業名	市民会館管理運営事業				担当所属	文化振興課
	分類			活動指標	指標名	単位	2024年度活動実績	
	公共建築物等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	会館日数		%	・市民会館の維持修繕費 ・指定管理料	
	2024 予算	122,771	93,759	見込値	100			
	2024 決算	119,365	92,011	実績値	100			
	基本施策への効果			今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							
3	実行計画番号 13152	事業名	文化会館管理運営事業				担当所属	文化振興課
	分類			活動指標	指標名	単位	2024年度活動実績	
	公共建築物等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	会館日数		%	・文化会館大規模改修事業 ・文化会館の維持修繕費 ・指定管理料 ・駐車場の土地借上料	
	2024 予算	132,547	132,040	見込値	100			
	2024 決算	1,555,692	131,038	実績値	100			
	基本施策への効果			今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	132	基本施策名	市民のニーズに合わせた生涯学習の推進	
人口減少対策の方向性	人口減少社会適応策		DXの推進	該当
VISION	子どもが輝き　人と文化を育むまち			
みんなの目標	文化活動や読書、生涯学習に関わる環境が整っている。			
基本施策の目的	市民が生涯にわたり主体的に学習活動に取り組めるよう、学習情報や学習機会の提供を推進します。			
担当所属	文化振興課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	市が主催する生涯学習事業への参加者数（年間）	人	3,425	4,406	目標値	3,500	4,000	4,500	5,000
					実績値	4,279			
					達成状況	達成			

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	8,602	8,035						
一般財源	6,472	6,263						

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2024年度目標達成状況	達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	市民学習活性化事業の市民アカデミー「まなベル」は、2013年度から市内高等教育機関と連携し、年6講座を開催しているが、今年度は、本市と包括連携協定を結んでいる企業（あいおいニッセイ同和損害保険（株））や三重県生涯学習センターから講師を派遣してもらい、特別講座を2講座、追加開催したことにより、成果指標の目標値を大きく上回る結果となった。 また、幅広い世代のニーズに合った講座内容や募集案内の方法など効果的な取組の検討が必要である。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	市民が主体的に学び続けられる環境を整備するため、生涯学習の機会を拡充し、参加人数の増加につなげ、目標達成に向けて継続していく。 また、参加者の生涯学習ニーズが多様化していることや高等教育機関などでの学習機会の提供手段も多様化しているため、オンライン講座などICTを活用した多様な学習方法を導入するなど、誰もが参加しやすい環境づくりを進める。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 13201	事業名	鈴鹿市二十歳のつどい事業				担当所属	文化振興課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・公募で集まった5名による実行委員会を8回開催し、鈴鹿市二十歳のつどいの企画・運営 ・対象者に案内通知を送付し、来場時のマナーの周知・啓発 ・参加人数は、1,211人（59.4%）		
				鈴鹿市二十歳のつどい開催回数		回			
	2024 予算	2,498	2,498	見込値	1				
	2024 決算	2,474	2,474	実績値	1				
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）		
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		今後も、実行委員会をはじめ、地域や関係機関と連携を図りながら、式典内容の見直しや、大人としての自覚を促す啓発活動等を通じて、参加者にとって意義のある式典の開催を継続する。 また、式典の安全かつ円滑な運営を図るために、参加者が自然に会場へ誘導されるような導線づくりや、安心して参加できる実施方法についても検討する。						
2	実行計画番号 13202	事業名	市民学習活性化事業				担当所属	文化振興課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・市民アカデミー「まなべル」を実施 【市内高等教育機関】鈴鹿大学（1講座）・鈴鹿大学短期大学部（1講座）・鈴鹿工業高等専門学校（2講座）・鈴鹿医療科学大学（2講座）計6講座実施し、参加人数延べ129人 【特別講座】あいおいニッセイ同和損害保険㈱（1講座）・三重県生涯学習センター（1講座）計2講座実施し、参加人数延べ198人		
				すずか市民アカデミー「まなべル」開講数		講座			
	2024 予算	496	406	見込値	6				
	2024 決算	496	496	実績値	8				
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）		
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		参加者からのアンケート結果では高い満足度を得ていることから、今後も市内高等教育機関と連携を継続し、市民ニーズに沿った魅力ある講座内容の提供に努める。 また、市と包括連携協定を結んでいる企業や三重県生涯学習センター等とも連携し、より幅広い分野での学習の機会を提供するとともに、オンライン講座の実施を検討する。						
3	実行計画番号 13203	事業名	全国大会等出場激励金				担当所属	文化振興課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	当該年度事業実施なし		
				激励金支給件数		件			
	2024 予算	200	0	見込値	4				
	2024 決算	0	0	実績値	0				
	基本施策への効果		判断不可	今後の方向性			継続（現状維持）		
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		激励金の交付は申請に基づいて行うため、全ての対象者の把握が難しい。ウェブサイトでの周知を図るなどして、関係団体等からの情報収集に努める。						
4	実行計画番号 13204	事業名	地域家庭教育支援事業				担当所属	文化振興課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・放課後子ども教室5教室及び土曜体験学習1教室を、公民館運営委員会等に委託し実施 ・公民館の乳幼児教室や幼稚園・小中学校のPTA等を対象に「親なびワーク」を7回実施、参加人数は延べ122人		
				放課後子ども教室（土曜体験学習含む）開催回数		回			
	2024 予算	2,825	985	見込値	100				
	2024 決算	2,713	941	実績値	114				
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）		
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		放課後子ども教室及び土曜体学習事業は、参加者から高い満足度を得られており、こどもの居場所づくりとして高い効果を得られているため、今後も継続する。 また、地域ボランティアの高齢化による新たな人材の確保や活動場所の確保が課題であるため、地域や学校等に事業内容の周知を図りながら、継続的、安定的な運営ができるよう働きかける。						

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 13205		事業名	社会教育関係団体等支援事業				担当所属	文化振興課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2024年度活動実績	
	すずか推進事業				社会教育関係団体等への補助件数		件	・青少年育成等社会教育活動及び消費者教育事業に取り組む社会教育関係団体等の活動に対して、事業費の一部を補助 【補助団体】鈴鹿市子ども会連合会、鈴鹿市青少年育成市民会議、ガールスカウト三重県第10団、鈴鹿ジュニアリーダー会、日本ボーイスカウト鈴亀地域連絡協議会、鈴鹿市生活学校	
	2024	予算	2,306	2,306	見込値	6			
		決算	2,208	2,208	実績値	6			
	基本施策への効果			概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			引き続き、各社会教育関係団体との連携を密に行い、継続的な指導・助言を行いながら、各団体の運営や事業を支援していく。					
6	実行計画番号 13251		事業名	社会教育委員会事業				担当所属	文化振興課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2024年度活動実績	
	法令等に基づく事業				会議・研修会実施回数		回	【社会教育委員の会】 会議2回実施（8月27日／3月12日） 【三重県社会教育連絡協議会等が実施する研修等】 6月21日開催（総会・全体研修会） 2月6日開催（北ブロック研修会）	
	2024	予算	277	277	見込値	3			
		決算	144	144	実績値	3			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	133	基本施策名	図書館等サービスによる読書活動の充実	
人口減少対策の方向性	人口減少社会適応策		DXの推進	該当
VISION	子どもが輝き　人と文化を育むまち			
みんなの目標	文化活動や読書、生涯学習に関わる環境が整っている。			
基本施策の目的	市民が読書に魅力を感じ、知識や教養を深められるよう、貸出、複写、レファレンスといった図書館サービスの充実を図ります。 家庭、地域、学校等と連携し、全てのこどもが自ら進んで読書に親しめる環境を整え、こどもの読書活動の充実を図ります。			
担当所属	図書館、文化振興課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	図書貸出カード登録者の割合	%	20.2	21.7	目標値	24.2	26.2	28.2	30.0
					実績値	23.0			
					達成状況	未達成			

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	121,880	123,051						
一般財源	103,709	106,280						

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2024年度目標達成状況	未達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	図書館本館及び分館でのイベントを重点的に実施したが、目標値を達成できなかった。これらのイベントは、図書館に来館するきっかけの誘引としては一定の効果があるものの、イベント参加者の多くは、アンケートの結果などからも図書貸出カードを既に保有している者が多いことがわかった。 これらのことから、成果指標を達成するためには、従来のイベントに加えて、非利用者層のニーズを掘り起こし、図書館を利用し、登録するきっかけを提供する施策が求められる。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	図書館の利用登録者の増加を目指し、従来のイベント実施の取組は現状維持とする。これらのイベントは、既存利用者に対する継続的な利用促進や、一定の新規登録効果を有するため、引き続き重要な施策と位置付ける。一方で、成果指標を達成するために、現在利用者登録をしていない市民へのアプローチを強化する必要がある。そこで、新たな施策として「電子図書館」を開設し、これを契機として新規利用登録の拡大を図る。 電子図書館は、時間や場所に縛られずに利用できる利便性の高いサービスであり、特にこれまで図書館の利用が難しかった層への新たな接点を創出する可能性を持つことから、電子図書館の普及促進を目的としたイベントなどを展開し、現状のイベント施策と連携させることで、利用登録を促進する。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 13301	事業名	図書館サービス推進事業				担当所属	図書館	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・図書館本館及び分館でイベントを開催 ・配本事業及びふれあいライブラリー事業を実施 ・配本事業に使用する公用車を購入		
					図書館本館及び分館で開催するイベントの件数	件			
	2024 予算	1,891	1,891	見込値	10				
	2024 決算	1,633	1,633	実績値	10				
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）		
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		図書館本館及び分館で、イベントを開催することは、利用者の利用促進に寄与する。また、イベントの内容に応じて、利用者の獲得に繋がることから、今後も継続する。 また、電子図書館の開設により、電子図書館の利用に関連させたイベントを開催することで、新たなニーズを持った利用者の獲得を進める。						
2	実行計画番号 13302	事業名	子ども読書活動推進事業				担当所属	文化振興課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・関係各課に対し、第4次鈴鹿市子ども読書活動推進計画に基づく2024年度の取組内容等の実施状況調査の実施及び結果の周知		
					第4次鈴鹿市子ども読書活動推進計画実施状況調査回数	回			
	2024 予算	0	0	見込値	1				
	2024 決算	0	0	実績値	1				
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）		
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		各取組の実施状況について課題の検証を行い、引き続き計画の進捗管理を行う。						
3	実行計画番号 13351	事業名	図書館管理運営事業				担当所属	図書館	
	分類						2024年度活動実績		
	公共建築物等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・図書館本館及び江島分館の維持修繕、施設管理及び保守点検等を実施 ・図書館システムの運用 ・図書館資料の購入		
					施設設備の保守点検の件数	件			
	2024 予算	119,989	101,818	見込値	14				
	2024 決算	121,418	104,647	実績値	13				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	134	基本施策名	文化財の調査と保存		
人口減少対策の方向性		人口減少社会適応策		DXの推進	非該当
VISION	子どもが輝き　人と文化を育むまち				
みんなの目標	文化活動や読書、生涯学習に関わる環境が整っている。				
基本施策の目的	適正な文化財の保護につなげるため、文化財の指定、登録等の追加指定、環境整備の実施、保存に関する周知を行います。また、これらの取組を効果的に各種情報発信することで、地域のまちおこしの活動等の意識が高まることを目指します。				
担当所属	文化財課				

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	文化財の保護措置件数（年間）	件	44	43	目標値	45	46	47	48
					実績値	51			
					達成状況	達成			

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	43,651	42,594						
一般財源	25,757	22,191						

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2024年度目標達成状況	達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	有形・無形の文化財や史跡等の調査、環境整備を実施するとともに、文化財の所有者や管理者あるいは、地域で活動する顕彰会等の活動に対して支援・協力を行い、文化財の保存を図ることで、成果指標の目標値を上回る結果となった。 2024年度において、新規で指定・登録となった文化財はないが、年間を通して有形文化財等の調査や、国府跡等の保存目的調査を行うことにより今後の文化財指定の判断資料の蓄積や適正な保存につなげた。 文化財の指定等の措置は、文化財調査会などの専門的知識を持つ委員による審議が必要なことから、専門分野の委員確保に努め、充実した体制づくりが必要である。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	構成実行計画は、文化財を核とした地域のまちおこし活動に資することから、文化財の保存・活用のために欠かせないもので、目標達成を維持するため取り組んでいく。 しかしながら、各地区の文化財の滅失、散逸等の防止は喫緊の課題であり、未指定を含めた文化財を地域総がかりで守り、継承していく必要があることから、引き続き、文化財保護審議会等、専門家の助言を受けながら、文化財の調査を行い、文化財の継承に務める。 また、2024年度に、地域における文化財の計画的な保存活用を行い、地方文化財行政の推進を図るため、鈴鹿市文化財保存活用地域計画を作成したことから、今後は、計画に基づき各種取組を進める。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 13401	事業名	文化財調査会事業				担当所属	文化財課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・文化財調査会を7月、3月に開催		
					文化財調査会の開催回数	回			
	2024 予算	382	382	見込値	2				
	2024 決算	249	249	実績値	2				
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	完了				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	年2回の文化財調査会会議の開催及び専門分野の委員による調査を実施することにより、専門的な見地から、文化財の価値判断をいただき、文化財の保存につながっている。 2025年度から文化財に関する業務が教育委員会から市長部局に移管することに伴い、地方文化財保護審議会が必置となるため、別事業として実施。							
2	実行計画番号 13402	事業名	金生水沼沢植物群落保護増殖事業				担当所属	文化財課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・金生水沼沢植物群落の観察会　5回 ・除草等保護増殖にかかる作業　7回		
					保護増殖に係る作業回数及び観察会の開催数	回			
	2024 予算	991	991	見込値	12				
	2024 決算	883	883	実績値	12				
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	希少植物の保護のため、必要な除草作業の実施は適切に実施でき、観察会についても記念物の活用として適切に実施した。 調査員人数が数年来増加がなく、メンバーも高齢化している。人材の確保について、新たな調査員の人員確保に努めていく。							
3	実行計画番号 13403	事業名	一般文化財保存事業				担当所属	文化財課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・指定文化財の所有者等への管理補助20件 ・市・県指定の記念物等に対する補助や委託事業5件 ・樹木調査3件 ・神戸見付、伊勢国府跡、王塚古墳、西ノ野古墳の除草作業を実施 ・重要無形文化財伊勢型紙技術保存会に対する事業補助1件		
				文化財の現況調査及び管理・保存・修復等に係る件数		件			
	2024 予算	16,271	12,361	見込値	29				
	2024 決算	16,148	12,269	実績値	29				
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	指定文化財の管理や保護には、維持修繕等の経費が必須であり、史跡・記念物等の除草や樹木管理にも経費・人員を要することから、今後も事業を継続していく。 文化財課が管理を行う土地の除草範囲が多くなっていることから、除草について地元の協力を得ることを検討していく。							
4	実行計画番号 13404	事業名	埋蔵文化財保護事業				担当所属	文化財課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・緊急発掘調査業務　3件 ・公共発掘調査書作成時補助業務　1件 ・博物館年報刊行 ・速報展の開催		
					現地説明会開催回数	回			
	2024 予算	11,432	5,372	見込値	1				
	2024 決算	10,890	2,290	実績値	1				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	緊急発掘調査3件は、民間業者における開発事案に対し、記録保存調査を行っていく。また公共事業においても同様に調査を行っていく。これらの財源は原因者負担を原則としている。保存確認調査、記録保存調査に対し、報告書・年報をまとめ刊行していく。							

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 13405	事業名	遺跡調査事業				担当所属	文化財課
	分類			活動指標	指標名	単位	2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	伊勢国府跡調査地点数		回	・保存目的調査　2件 ・記録保存調査　3件 ・範囲確認調査　52件 ・磐城山遺跡発掘調査報告書刊行 ・伊勢国府跡発掘調査報告書刊行	
	2024 予算	14,124	6,200	見込値	1			
	2024 決算	14,122	6,198	実績値	1			
	基本施策への効果		大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		保存目的調査として2件、伊勢国府跡とされる長者屋敷遺跡において史跡追加指定を目指し調査を継続していく。また、富士山1号墳については市史跡指定を目指し調査をしていく。併せて個人による開発の調査について都度調査を行う。これらの財源については、国庫補助、県補助を受け実施している。史跡指定については、それぞれ見識者を招集し指導会議を開催し、指導を踏まえ調査の方向性等を見出している。					

6	実行計画番号 13406	事業名	文化財保存活用地域計画作成事業				担当所属	文化財課
	分類			活動指標	指標名	単位	2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	協議会開催日数		回	・文化財保存活用地域計画協議会の開催 ・文化財保存活用地域計画　計画書作成	
	2024 予算	451	451	見込値	1			
	2024 決算	302	302	実績値	1			
	基本施策への効果		大いに認められる	今後の方向性			完了	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		鈴鹿市文化財保存活用地域計画について、国の文化審議会文化財分科会の答申を経て、文化庁長官の認定を受けた。 今後は、計画の方針や措置に基づき、文化財の保存と活用を実施する。					

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	135	基本施策名	文化財の公開と活用	
人口減少対策の方向性	人口減少社会適応策		DXの推進	該当
VISION	子どもが輝き　人と文化を育むまち			
みんなの目標	文化活動や読書、生涯学習に関わる環境が整っている。			
基本施策の目的	文化財を地域のまちおこしや観光等に広く活用できるよう、文化財に触れる機会を創出する記念館、資料館、博物館等の公開及び啓発事業の充実を図ります。			
担当所属	文化財課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	郷土資料・博物館資料等公開施設の来館者数及び啓発事業などへの参加者数（年間）	人	21,005	19,948	目標値	24,700	28,400	32,000	32,500
					実績値	20,837			
					達成状況	未達成			

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	68,998	64,972						
一般財源	50,690	48,111						

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2024年度目標達成状況	未達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	各施設の来館者数及び啓発事業への参加者数については、昨年度と比較して増加したものの、目標値を下回った。 一方で、2024年度にデジタルアーカイブシステムを構築して、郷土資料室等で保存している資料をデジタル化し、公開を始めることから、インターネットを通じて資料を誰でも閲覧できるようになり、文化財に触れる機会が増え、利用者の利便性が向上した。 しかし、デジタルアーカイブシステムの運用は2025年度開始であるため、より広く周知し、各施設への集客に繋げる取組が必要である。また、各施設では老朽化が進んでいることから、計画的に修繕を実施していく必要がある。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	構成実行計画は、地域のまちおこしや観光に活用するため必要なものであるため、目標達成に向けて継続していく。 記念館、資料館、博物館等の来館者数は、増加傾向にあるが、依然としてコロナ禍以前の数値には及ばないことから、文化財に興味を持ってもらえるよう、工夫して展示や啓発事業を企画し、来館者数や事業への参加者数の増加を図る。 また、2024年度に構築したデジタルアーカイブシステム「みんなの郷土資料室」を積極的に活用し、学校教育や地域・若い世代に向けて啓発を進める。 なお、施設の修繕については、文化財として指定・登録の建築物もあり、実施のための条件等があるため、方法等に留意する。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 13501	事業名	資料館等特別展事業				担当所属	文化財課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	大黒屋光太夫記念館及び佐佐木信綱記念館特別展の開催 ・大黒屋光太夫記念館特別展　吉村昭「大黒屋光太夫」をめぐる旅－史料から紡がれる世界－ ・佐佐木信綱記念館特別展　信綱を彩った画家たち		
				特別展開催回数		回			
	2024 予算	2,054	1,454	見込値	2				
	2024 決算	1,941	1,441	実績値	2				
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	特別展については、民間の助成金を活用し、大黒屋光太夫記念館及び佐佐木信綱記念館で開催し、期間中に1,232名の来場があった。 今後も、民間の助成金を活用しながら、集客につながるように特別展を企画していく必要がある。							
2	実行計画番号 13502	事業名	博物館事業				担当所属	文化財課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	特別展、企画展、講演会及び体験講座等の開催 ・特別展　ちいさな古墳のかわいい埴輪たち ・企画展　三重のおかしな須恵器　part2 ・講演会　特別展・企画展関連、寺院官衙シリーズ、博物館入門講座、遺跡の歩きかた ・体験講座　つるカゴ・とんぼ玉作り、草木染め		
				講演会、展示解説等開催回数		回			
	2024 予算	5,326	3,606	見込値	20				
	2024 決算	4,766	2,288	実績値	17				
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	一部事業に民間の助成金を活用し、特別展、企画展、各種講演会等及び体験講座を開催することにより、市民に対して文化財に触れる機会の創出及び考古学や歴史学など生涯学習の機会の提供を行うことができているため、今後も継続していく。博物館の情報や展示内容などについて、SNSを活用して多様な階層に対して発信し、来館者数の増加に繋げていく。							
3	実行計画番号 13503	事業名	一般文化財活用事業				担当所属	文化財課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・デジタルアーカイブシステムの構築		
				目録データ作成数		点			
	2024 予算	8,034	0	見込値	7,200				
	2024 決算	8,040	6	実績値	7,245				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	デジタルアーカイブシステムを構築し、2025年4月から運用を開始することとなったことで、インターネットを利用して、伊勢型紙をはじめ、古文書や古写真などの郷土使用を閲覧できるようになった。 今後は、順次、公開資料を追加していくとともに、多くの市民に利用してもらえるよう取り組む。							
4	実行計画番号 13551	事業名	資料館等事業				担当所属	文化財課	
	分類						2024年度活動実績		
	公共建築物等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・大黒屋光太夫記念館、佐佐木信綱記念館、稲生民俗資料館、伊勢型紙資料館、庄野宿資料館、合川文化財収蔵庫の施設管理委託 ・資料館、記念館等の運営委託 ・資料館、記念館等の運営事務		
				特定建築物定期点検実施箇所		箇所			
	2024 予算	20,922	20,910	見込値	3				
	2024 決算	20,664	20,660	実績値	3				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 13552		事業名	博物館管理運営事業			担当所属	文化財課
	分類						2024年度活動実績	
	公共建築物等維持管理事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・施設管理及び施設設備保守点検業務委託 ・施設運営事務
						施設管理及び施設設備保守点検業務実施数	業務	
	2024	予算	32,662	24,720	見込値	7		
		決算	29,561	23,716	実績値	7		
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果 （基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	141	基本施策名	市民参加型スポーツの推進	
人口減少対策の方向性	人口減少抑止策		DXの推進	非該当
VISION	子どもが輝き　人と文化を育むまち			
みんなの目標	スポーツを通じて誰もが楽しさを実感できている。			
基本施策の目的	市民がスポーツへの関心を高め、スポーツ活動に親しみながら、心身ともに健康的な生活を送るために、生涯にわたってスポーツに参画できる環境づくりを推進します。			
担当所属	スポーツ課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	市主催などの各種スポーツ事業への参加者数（年間）	人	11,422	14,338	目標値	13,600	13,905	14,115	14,325
					実績値	14,487			
					達成状況	達成			

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	66,904	64,653						
一般財源	55,468	48,996						

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2024年度目標達成状況	達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	各種主催大会等への参加者については、昨今コロナ禍において大幅に減少したが、収束とともに社会情勢に一定の回復の兆しが見受けられた。 しかしながら、物価高騰等、社会情勢の変化に伴う大会運営に係るコストの増大やスポーツ団体の県外移転、競技団体構成員の高齢化など状況の変化が生じていることから、これらに対応し現状の水準を維持し、若しくは上昇することができる取組が必要である。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	あらゆる年代の市民が主体的にスポーツに参加し、スポーツに親しむ場の提供をすることは重要なことであり、新たなスポーツ団体とのスポーツに親しむ機会の創出や主催大会の種目変更など、見直し等を通じて、今後も目標達成に向けて継続していく。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 14101	事業名	スポーツ推進委員事業				担当所属	スポーツ課
	分類						2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・全国スポーツ推進委員協議会研修会参加 ・東海四県スポーツ推進委員協議会研修会参加 ・三重県スポーツ推進委員協議会研修会参加 ・北勢スポーツ推進委員協議会研修会参加 ・自主研修会開催（3回）	
				研修会開催回数		回		
	2024 予算	3,210	3,210	見込値	11			
	2024 決算	3,071	3,071	実績値	12			
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	あらゆる年代の住民が参加することのできるニュースポーツの展開に関し、スポーツ推進委員として必要な知識、技法を習得する場として各種研修会への参加をしている。今後も事業継続には、人材の育成が重要であることから、継続する。						
2	実行計画番号 14102	事業名	地域住民スポーツ活動事業				担当所属	スポーツ課
	分類						2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・スポーツ教室開催（前期・後期）	
				スポーツ教室の事業数		事業		
	2024 予算	27,574	24,170	見込値	48			
	2024 決算	24,706	17,118	実績値	48			
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	多様なスポーツを経験する場して、スポーツ教室については、市民ニーズもあり、開催ができている。この事業は、参加者の健康を増進に加え、各教室への継続的な参加につながる契機ともなるため、継続する。						
3	実行計画番号 14103	事業名	高齢者・健康スポーツ推進事業				担当所属	スポーツ課
	分類						2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・いきいき健康スポーツクラブ開催 ・鈴鹿ワンデーウオーク開催	
				高齢者対象のスポーツ事業開催日数		日		
	2024 予算	1,065	925	見込値	19			
	2024 決算	550	373	実績値	19			
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	当該事業は、高齢者の運動レベルに合わせた内容、機会を定期的に提供することができており、参加者の衰えがちな体力の維持、健康の増進に効果があることから、ニーズもあるため、今後も継続する。						
4	実行計画番号 14104	事業名	スポーツクラブ振興事業				担当所属	スポーツ課
	分類						2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・三重花菖蒲スポーツクラブによる「リーグH開幕」に伴う市長表敬訪問 ・2024-2025 リーグHが終了し、最終10位（11チーム中）7勝23敗（試合数30）の結果となった。また、全国の試合会場を転戦し、メディアなどを通じて本市のスポーツに関する取組を知らしめた。	
				三重バイオレットアイリス表敬訪問対応数		回		
	2024 予算	588	588	見込値	1			
	2024 決算	570	570	実績値	1			
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	新たなプロリーグへと改組され、国内における多くの大会への参加を通して活躍する当該団体への振興事業は、シティセールスの効果が見込まれるため、今後も継続する。						

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 14105	事業名	明日をひらく少年スポーツ育成事業				担当所属	スポーツ課
	分類						2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・第40回 鈴鹿市少年野球大会開催 ・第33回 鈴鹿市わんぱく相撲大会開催 ・第37回 鈴鹿市ジュニアバレーボール大会開催 ・第51回 鈴鹿市少年サッカー選手権大会開催 ・第37回 鈴鹿市ミニバスケットボール選手権大会開催	
				各種ジュニアスポーツ大会の開催数		回		
	2024 予算	1,513	1,513	見込値	6			
	2024 決算	1,349	1,349	実績値	5			
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		1大会が屋外競技であるため、荒天により開催することができなかったが、概ねあらゆる種類のスポーツに関し年少の競技者が参加する機会を提供することができている。 また、参加者数についても徐々に回復しているため、参加者増加のため、周知方法も考慮しながら継続する。					
6	実行計画番号 14106	事業名	三重県スポーツ協会負担金				担当所属	スポーツ課
	分類						2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・三重県スポーツ協会へ市町賛助金の納付	
				負担件数		件		
	2024 予算	583	583	見込値	1			
	2024 決算	576	576	実績値	1			
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		三重県内の市町がスポーツの普及・振興を目的としてスポーツ協会設立に賛同し、賛助していくことを決定しており、今後も同団体の存続に付随して賛助が必要であるため、継続する。					
7	実行計画番号 14107	事業名	鈴鹿市スポーツ協会補助事業				担当所属	スポーツ課
	分類						2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・鈴鹿市スポーツ協会へ補助金の交付	
				補助件数		件		
	2024 予算	21,851	19,427	見込値	1			
	2024 決算	21,851	19,427	実績値	1			
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		鈴鹿市のスポーツの普及・振興に中心的役割を担っている鈴鹿市スポーツ協会への財政支援は、本市のスポーツ振興及び競技力の向上を図る上で重要であるため、今後も継続する。					
8	実行計画番号 14108	事業名	シティマラソン開催事業				担当所属	スポーツ課
	分類						2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・第27回 鈴鹿シティマラソン開催	
				競技種目		種目		
	2024 予算	6,650	1,182	見込値	5			
	2024 決算	6,650	1,182	実績値	5			
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		コロナ禍以前の参加者数を募ることができるよう、周知等も再考する必要がある。 現状、ゆるやかなか回復の基調を見せており、また、市内外からの多くのランナーの参加も見込めることから、今後はあらゆる年代や地域からのランナーが参加しやすい申込方法や競技内容を見直し、東京事務所も活用し、都市圏からの集客方法を検討する。					

5 構成実行計画の検証

9	実行計画番号 14109		事業名	美し国三重市町対抗駅伝大会事業				担当所属	スポーツ課
	分類							2024年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・第18回 美し国三重市町対抗駅伝実行委員会会議出席 ・第18回 美し国三重市町対抗駅伝大会に参加し、総合4位（29市町中）,市の部4位（14市中）の結果となった。試合会場をはじめ、テレビ中継などを通じて本市のスポーツに関する取組を知らしめた。	
					会議回数		回		
	2024	予算	910	910	見込値		4		
		決算	979	979	実績値		4		
	基本施策への効果			概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			限られた時間の中で大会の運営準備を進めており、選手の選抜等について鈴鹿市陸上競技協会への委託のもと、練習や準備を進めている。 また、本市を代表する各年代のランナーが出場することで、市内外に十分な本市のシティセールスの効果も見込めることから、今後も継続する。					
10	実行計画番号 14110		事業名	全国大会等出場激励金				担当所属	スポーツ課
	分類							2024年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・スポーツ競技に係る全国大会に出場した、個人・団体に激励金の交付 ・スポーツ競技大会で、特に顕著な成績を納めた、個人・団体に顕彰金の交付	
					交付件数		件		
	2024	予算	2,960	2,960	見込値		180		
		決算	4,351	4,351	実績値		446		
	基本施策への効果			概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			全国大会に出場する選手やチームに激励金を交付することは、本市のスポーツ振興を図ることと、競技力の向上等のスポーツ活動の動機付けに寄与するため、今後も継続する。					

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	142	基本施策名	安全・快適に利用できるスポーツ施設の整備・管理運営	
人口減少対策の方向性	人口減少抑止策		DXの推進	該当
VISION	子どもが輝き　人と文化を育むまち			
みんなの目標	スポーツを通じて誰もが楽しさを実感できている。			
基本施策の目的	スポーツ施設が多くの市民に利用され、スポーツ人口の増加や競技力の向上につなげるために、スポーツ施設の維持・向上、満足度の高い管理運営に取り組みます。			
担当所属	スポーツ課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値 (2022年度)	実績値 (2023年度)		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	使用料を有するスポーツ施設の利用者数（年間）	人	279,047	319,532	目標値	335,000	365,000	392,000	400,000
					実績値	319,717			
					達成状況	未達成			

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	260,117	250,115						
一般財源	133,802	150,625						

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2024年度目標達成状況	未達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	スポーツ施設利用者数は増加傾向にあるものの、昨年度は夏季の猛暑の影響により、主に屋外施設で利用者数が減少したため、目標値に達しなかった。また、利用者数が多い土・日曜日にプロスポーツチームの施設の専用利用が増加傾向にあり、観客数は増加したが、成果指標の施設利用者数の実績に繋がらず、目標値を下回る結果となった。 一方で、プロスポーツチームの試合の開催等で、スポーツを「みる」、「ささえる」といった、基本施策141「市民参加型スポーツの推進」には、効果を上げている。 しかし、今後も予想される少子化による人口減少や、スポーツ愛好家の高齢化等によるスポーツ人口減少対策に、年齢や体力に関係なく取り組めるライフステージに応じたスポーツの普及等、基本施策141「市民参加型スポーツの推進」と相乗的な取組が必要である。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	構成実行計画は、スポーツを始める機会や継続するなど、スポーツを身近にするために重要であり、課題を解決するために欠かせないため、目標達成に向けて継続していく。 しかしながら、スポーツ施設利用者数増加への効果はすぐに反映されるものではなく、引き続き事業を継続するために効果的な支援や施設の維持管理を行い、持続可能な政策展開につなげる。 また、老朽化する施設の維持については、財政を考慮した計画的に効果がある改修や修繕が必要であるため、PPP等の公民連携の手法を検討する。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 14201	事業名	学校体育施設開放運営事業				担当所属	スポーツ課	
	分類			活動指標	指標名	単位	2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）		学校体育施設開放実施校数	校	・市内小中学校40校の事業運営委員会に学校体育施設の管理運営委託 ・夜間照明付き運動場の管理運営委託 ・夜間開放する運動場の管理指導員への謝礼 ・水銀灯取替工事に係る足場組立（1校）		
	2024 予算	4,994	4,994	見込値	40				
	2024 決算	4,855	4,855	実績値	40				
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	各地域に身近にある学校体育施設を広く地域に開放することで、住民スポーツ及び生涯スポーツの振興・促進に寄与し、スポーツ人口の増加が期待できることから、今後も継続する。							
2	実行計画番号 14202	事業名	多目的スポーツ施設整備事業				担当所属	スポーツ課	
	分類			活動指標	指標名	単位	2024年度活動実績		
	公共建築物等整備事業	事業費（千円）	一般財源（千円）		事業の進捗率	%	・鼓ヶ浦サン・スポーツランド多目的スポーツ広場の施設整備 ・スケートボード用セクション一式の購入 ・新たな施設の設置に伴う、案内看板等の作成		
	2024 予算	55,000	5,140	見込値	100				
	2024 決算	49,061	3,201	実績値	100				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	完了				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	鼓ヶ浦サン・スポーツランド内で利用が少ない施設を、市民ニーズが多いスケートボードを中心としたアーバンスポーツが行える施設に改修したことで、スポーツ人口の増加とともに、市立スポーツ施設利用者数の増加に寄与する。							
3	実行計画番号 14251	事業名	自転車道維持管理事業				担当所属	スポーツ課	
	分類			活動指標	指標名	単位	2024年度活動実績		
	インフラ施設等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）		除草回数	回	鈴鹿川サイクリングロード除草作業委託（2回）		
	2024 予算	1,336	1,336	見込値	2				
	2024 決算	1,298	1,298	実績値	2				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
4	実行計画番号 14252	事業名	スポーツ施設管理運営事業				担当所属	スポーツ課	
	分類			活動指標	指標名	単位	2024年度活動実績		
	公共建築物等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）		平均施設稼働率	%	・市立スポーツの直営管理運営に係る費用 ・鈴鹿川河川緑地運動施設に係る指定管理料		
	2024 予算	198,787	122,332	見込値	51				
	2024 決算	194,901	141,271	実績値	60				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	211	基本施策名	安心して医療が受けられる体制の確保	
人口減少対策の方向性	人口減少抑止策		DXの推進	該当
VISION	健やかに　いきいきと暮らせるまち			
みんなの目標	生涯にわたり健康で暮らせる環境が整っている。			
基本施策の目的	市民が、いつでも安心して適切な医療を受けることができるよう、医療機関等との連携により、医療提供体制を確保します。			
担当所属	地域医療推進課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	一次・二次救急医療機関の受入れ患者数（年間）	人	23,428	26,472	目標値	25,900	26,200	26,600	27,000
					実績値	24,297			
					達成状況	未達成			

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	498,790	402,576						
一般財源	275,040	261,803						

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2024年度目標達成状況	未達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	成果指標は未達成となっているが、一次救急医療機関及び二次救急医療機関の救急受入れ患者数については、単純に「増加を是」とするものではなく、「限られた医療資源において、適正に受け入れられた患者が増加することが安定的な救急医療体制が確保されている」ものとして捉えている。 二次救急医療機関の受入れが一次救急医療機関の後方病床確保等と表裏一体であることなど、総合的な体制整備を実施していくことが、安定的な医療体制の確保や将来的な地域医療制度の構築につながることから、今後も各構成実行計画において有効性や妥当性を適宜見直していく必要がある。 また、本市の小児救急医療は、小児科医の不足などにより、十分な体制が確立されているとは言えず、近隣市医療機関への救急搬送数が多く見られる状況が続いている。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	市民が今後も必要なときに必要な医療を受けられるよう、一次救急医療機関及び二次救急医療機関に対する補助事業、医療や健康に関する相談支援事業や看護師等の人材の確保のための支援事業などの各事業の見直し及び関係機関との連携による小児救急医療体制の維持・拡充のための検討等を行い、効果的な事業運用を図りながら、市内の医療提供体制の更なる充実に向けた取組を総合的に推進していく。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 21101	事業名	地域医療振興事業				担当所属	地域医療推進課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	一次救急及び二次救急医療機関の輪番制を整え、休日等の救急体制確保のため、日数に応じて補助金を交付した。看護師育成奨学金貸与事業及び医療健康相談ダイヤル24の市民啓発を実施した。		
				一次救急医療体制整備日数		日			
	2024 予算	133,017	120,619	見込値	365				
	2024 決算	114,662	113,803	実績値	365				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	補助金事業は、一次・二次救急医療の体制確保の要であり、今後も救急医療の状況を的確に把握しつつ、適切な運用に努める。看護師育成奨学金貸与事業は、将来の地域医療を支える人材確保のために効果があり、鈴鹿医療科学大学等と緊密な情報共有及び協議を進める。医療健康相談ダイヤル24は、安定的な医療体制確立に寄与しており、認知度向上に向けた市民啓発を継続し、相談内容のデータ検証を実施する。							
2	実行計画番号 21102	事業名	骨髄移植ドナー支援事業				担当所属	地域医療推進課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	当該年度事業実施なし		
				骨髄等の提供支援数		人			
	2024 予算	350	200	見込値	4				
	2024 決算	0	0	実績値	0				
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	骨髄移植については医学的な適合が必要なため、助成金対象者が必ずしも一定数発生するものではないが、三重県と協力しながら、ドナー登録の重要性と当該事業内容について、効果的な啓発手法を検討していく。							
3	実行計画番号 21103	事業名	公的病院施設設備整備費補助事業				担当所属	地域医療推進課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	鈴鹿市医療機器整備事業補助金交付要領に基づき、鈴鹿中央総合病院及び鈴鹿回生病院における医療機器の整備に対する補助を実施した。		
				補助金交付件数		件			
	2024 予算	150,000	150,000	見込値	2				
	2024 決算	148,000	148,000	実績値	2				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	地域医療支援病院、また二次救急医療機関としての医療提供体制の確保・整備に有効な事業であるが、今後も事業の有効性や妥当性を見極めていくため、対象となる医療機関との緊密な情報共有及び協議を継続していく。							
4	実行計画番号 21104	事業名	物価高騰対策医療機関等運営支援事業				担当所属	地域医療推進課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度に予算を繰り越して実施		
				物価高騰対策支援施設数		件			
	2024 予算	67,762	4,221	見込値	0				
	2024 決算	0	0	実績値	0				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	計画どおり、2025年度に実施する。							

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 21151	事業名	応急診療所管理運営事業				担当所属	地域医療推進課
	分類			活動指標	指標名	単位	2024年度活動実績	
	公共建築物等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	応急診療所診療延日数（昼・夜の開設積算日数）		日	鈴鹿市医師会及び鈴鹿亀山薬剤師会に事務を委託し、鈴鹿市応急診療所を運営した。 受診者数：11,963名	
	2024 予算	147,661	0	見込値	436			
	2024 決算	139,914	0	実績値	438			
	基本施策への効果			今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	212	基本施策名	安心して医療が受けられる環境の整備	
人口減少対策の方向性	人口減少抑止策		DXの推進	該当
VISION	健やかに　いきいきと暮らせるまち			
みんなの目標	生涯にわたり健康で暮らせる環境が整っている。			
基本施策の目的	安心して医療が受けられるよう、国民健康保険事業など各種保険事業の安定的な運営や、福祉医療費助成による子育て世帯をはじめとする市民の経済的負担の軽減に取り組みます。			
担当所属	保険年金課、福祉医療課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	国民健康保険事業の支出に対する収入の割合	%	100	98.1	目標値	100	100	100	100
					実績値	97.5			
					達成状況	未達成			

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	27,782,219	26,908,138						
一般財源	13,571,151	13,200,358						

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2024年度目標達成状況	未達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	国民健康保険被保険者数の減少に伴い保険給付費は減少したが、一人当たり医療費の増大により県への事業費納付金が増加し、また、保険料の収納率が伸び悩んだことから、未達成となった。 三重県が計画で示す保険料率の統一及び本市国保財政の中期的な安定運営の推進を目的として、2025年度は国民健康保険料率を改定するとともに、収納率向上への取組の推進、保険者努力支援制度等の交付金の確保に引き続き努めていく。 また、被保険者の健康の保持増進及び医療費増大の抑制を図るため、特定健康診査等の保健事業を推進する。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	構成実行計画は、国民健康保険事業を安定的に運営するために重要であり、欠かせないものであることから、目標達成に向けて継続していく。 また、適切な賦課額を設定するための保険料率の検証を行うとともに、現年度分保険料の徴収強化の取組として口座振替納付の原則化、納期限内納付の徹底及び分納計画の履行管理に取り組む。 福祉医療費助成については、引き続き県へ補助対象の拡大を要望していく。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 21201	事業名	後発医薬品差額通知事業				担当所属	保険年金課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	後発（ジェネリック）医薬品に切り替えることにより、薬代が軽減されることが見込める被保険者に対し、切り替えた場合の自己負担額の差額をハガキで通知した。		
					差額通知書発送回数	回			
	2024 予算	431	431	見込値	2				
	2024 決算	248	151	実績値	2				
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	厚生労働省から医療保険者の取組として「差額通知事業の推進」が求められ、その費用は特別調整交付金の対象になっている。後発医薬品の使用を促進し、医療費の抑制を図るため、今後も継続する。 また、差額効果の高い薬剤や使用率が高い薬剤の選定に努める。							
2	実行計画番号 21202	事業名	生活習慣病対策事業				担当所属	保険年金課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	鈴鹿市糖尿病性腎症重症化予防プログラムに基づき実施する保健指導について、対象者を訪問し、実施した。		
					糖尿病性腎症重症化予防事業における保健師による訪問指導の実施	回			
	2024 予算	815	815	見込値	2				
	2024 決算	519	519	実績値	7				
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	指導やフォローを行った結果、本人の行動変容により検査結果の改善が見られた。糖尿病への進展予防や人工透析への移行を防止等することにより医療費の増加抑制を図っており、医療費の適正化に寄与しているため、今後も継続する。対象者の生活改善と治療脱落を防ぐことができるよう、一般社団法人鈴鹿市医師会とともに糖尿病性腎症重症化予防検討委員会で引き続き協議を行う。							
3	実行計画番号 21203	事業名	障がい者医療事業				担当所属	福祉医療課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・県補助対象（一般）2,174人、助成額 277,614千円 ・県補助対象外（一般）412人、助成額43,415千円 ・県補助対象（65歳以上）1,910人、助成額173,987千円 ・県補助対象外（65歳以上）14人、助成額9,150千円		
					受給資格者数	人			
	2024 予算	537,005	302,048	見込値	4,632				
	2024 決算	520,168	294,220	実績値	4,510				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	受給資格のある方がもれなく受給対象者として制度を利用できるように、対象者の把握に努め制度の周知を行う。							
4	実行計画番号 21204	事業名	総合住民情報システム事業				担当所属	福祉医療課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	総合住民情報システム（福祉医療システム）のサービス提供、サポート、保守、アウトソーシングを適切に実施し、福祉医療費助成制度の健全な運営に努めた。 事業費は全額電算委託料。		
					特定個人情報研修を受けた職員の割合	%			
	2024 予算	15,362	15,362	見込値	100				
	2024 決算	15,362	15,362	実績値	100				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	資格情報の管理や助成額の計算において、個々の職員がシステムを適切に活用するよう努める。							

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 21205	事業名	子ども医療事業				担当所属	福祉医療課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・県補助対象 16,286人、助成額 573,813千円 ・県補助対象外 6,330人、助成額 183,782千円		
					受給資格者数	人			
	2024 予算	846,445	409,668	見込値	29,170				
	2024 決算	792,797	376,029	実績値	22,616				
	基本施策への効果		大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）		
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		2025年４月施行の現物給付の対象年齢拡大のための準備作業を行い、制度の内容を充実させた。引き続き県へ補助対象の拡大を要望していく。						
6	実行計画番号 21206	事業名	一人親家庭等医療事業				担当所属	福祉医療課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・県補助対象　3,065人、助成額　108,751千円 ・県補助対象外　89千円（食事療養費のみ）		
					受給資格者数	人			
	2024 予算	116,978	63,384	見込値	3,206				
	2024 決算	113,211	61,107	実績値	3,065				
	基本施策への効果		大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）		
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		適切な運用のため対象者の把握に努め、制度の周知を行う。						
7	実行計画番号 21251	事業名	国民健康保険事業特別会計繰出金				担当所属	保険年金課	
	分類						2024年度活動実績		
	固定的経費	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位			
	2024 予算	1,219,395	562,102	見込値					
	2024 決算	1,201,966	544,626	実績値					
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
8	実行計画番号 21252	事業名	資格給付等事務				担当所属	保険年金課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	国民健康保険事業における資格管理及び保険給付に係る事務（業務委託や印刷製本、発送等）を行った。		
					被保険者数	人			
	2024 予算	71,445	71,198	見込値	32,000				
	2024 決算	64,313	62,870	実績値	30,270				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

9	実行計画番号 21253	事業名	国保連合会負担金				担当所属	保険年金課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	三重県国民健康保険団体連合会の規約に基づき、一般負担金等を納付した。 また、同連合会の収支決算及び公益社団法人国民健康保険中央会の共同事業特別会計の収支決算が適正であることを確認した。		
				収支決算状況の確認		回			
	2024 予算	6,614	6,614	見込値	2				
	2024 決算	6,486	5,888	実績値	2				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
10	実行計画番号 21254	事業名	人件費				担当所属	保険年金課	
	分類						2024年度活動実績		
	固定的経費	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位			
	2024 予算	201,051	201,051	見込値					
	2024 決算	188,060	187,973	実績値					
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
11	実行計画番号 21255	事業名	保険料徴収管理事業				担当所属	保険年金課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	国民健康保険料の収納及び徴収に係る事務（督促状、催告書、口座振替勧奨通知の発送等）を行った。		
				口座振替の利用率		パーセント			
	2024 予算	10,807	-57,384	見込値	54				
	2024 決算	6,916	-44,419	実績値	55				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
12	実行計画番号 21256	事業名	納付通知書作成等事業				担当所属	保険年金課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	国民健康保険料を賦課するため、納付通知書や同封チラシを作成し発送した。 また、所得不明者を対象に簡易申告書を年3回発送し、所得の把握に努め、賦課の適正化を図った。		
				納付通知書（当初・更正）発送件数		件			
	2024 予算	6,819	6,819	見込値	21,300				
	2024 決算	5,992	5,871	実績値	28,524				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

13	実行計画番号 21257	事業名	総合住民情報システム事業（国民健康保険）				担当所属	保険年金課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	総合住民情報システム（国民健康保険システム・特定健診システム）のシステム運用保守業務及び情報処理業務の委託を行い、当該システムを適切に運用した。		
					システム使用者数	人			
	2024 予算	47,820	35,583	見込値	31				
	2024 決算	46,503	31,848	実績値	33				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
14	実行計画番号 21258	事業名	療養給付事業				担当所属	保険年金課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	国民健康保険被保険者が医療機関で受診した医療費のうち、保険者負担分（7～8割）を給付した。		
					療養給付費給付件数	件			
	2024 予算	10,357,600	0	見込値	594,652				
	2024 決算	9,901,151	-87,975	実績値	580,017				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
15	実行計画番号 21259	事業名	療養事業				担当所属	保険年金課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	国民健康保険被保険者がコルセット等の補装具を医師の指示により装着した経費及び柔道整復師による施術費等の保険者負担分を給付した。		
					療養費給付件数	件			
	2024 予算	69,200	0	見込値	9,475				
	2024 決算	60,286	0	実績値	9,151				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
16	実行計画番号 21260	事業名	診療報酬審査支払手数料				担当所属	保険年金課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	三重県国民健康保険団体連合会へレセプトの審査及び療養費調査等を委託した。		
					審査件数	件			
	2024 予算	40,656	40,656	見込値	650,000				
	2024 決算	35,831	35,831	実績値	592,992				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

17	実行計画番号 21261	事業名	高額療養事業				担当所属	保険年金課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	国民健康保険被保険者が入院等により高額な一部負担金が発生した場合に、自己負担限度額を超えた金額を高額療養費として給付した。		
					高額療養費給付件数	件			
	2024 予算	1,613,000	0	見込値	26,800				
	2024 決算	1,600,149	0	実績値	24,874				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
18	実行計画番号 21262	事業名	高額介護合算療養事業				担当所属	保険年金課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	国民健康保険被保険者が医療保険と介護保険の両方の給付を受けることにより自己負担額が著しく高額になる場合、医療・介護保険を通じた限度額を適用し、限度額を超えた金額を給付した。		
					高額介護合算療養費給付件数	件			
	2024 予算	1,800	0	見込値	80				
	2024 決算	1,487	0	実績値	62				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
19	実行計画番号 21263	事業名	移送事業				担当所属	保険年金課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	当該年度事業実施なし		
					移送費給付件数	件			
	2024 予算	20	0	見込値	1				
	2024 決算	0	0	実績値	0				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
20	実行計画番号 21264	事業名	出産育児一時金				担当所属	保険年金課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	国民健康保険被保険者が出産（妊娠12週以上の死産を含む）した場合に給付する一時金（50万円、ただし産科医療補償制度の対象とならない出産の場合は48．8万円）を給付した。 また、三重県国民健康保険団体連合会へ支払事務を委託した。		
					出産育児一時金給付件数	件			
	2024 予算	45,019	45,019	見込値	120				
	2024 決算	39,368	39,368	実績値	79				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

21	実行計画番号 21265	事業名	葬祭費補助事業				担当所属	保険年金課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	国民健康保険被保険者が死亡した場合に、葬祭執行者に葬祭費用分として5万円を給付した。		
					葬祭費給付件数	件			
	2024 予算	13,500	13,500	見込値	270				
	2024 決算	11,000	11,000	実績値	220				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
22	実行計画番号 21266	事業名	傷病手当金				担当所属	保険年金課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	当該年度事業実施なし		
					傷病手当金給付件数	件			
	2024 予算	500	0	見込値	20				
	2024 決算	0	0	実績値	0				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
23	実行計画番号 21267	事業名	医療給付事業費納付金				担当所属	保険年金課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	国民健康保険法第75条の7第2項の規定に基づき、国民健康保険事業費納付金を納付した。 また、特定財源となる特別交付金/保険者努力支援分、特別調整交付金分、県繰入金（2号分）について評価対象となる取組の実施に努め、歳入を確保した。		
					保険給付費等交付金/特別交付金の確保	千円			
	2024 予算	3,147,658	2,863,624	見込値	261,821				
	2024 決算	3,147,657	2,865,257	実績値	282,400				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
24	実行計画番号 21268	事業名	後期高齢者支援事業費納付金				担当所属	保険年金課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	国民健康保険法第75条の7第2項の規定に基づき、国民健康保険事業費納付金を納付した。 また、特定財源となる特別交付金/保険者努力支援分、特別調整交付金分、県繰入金（2号分）について評価対象となる取組の実施に努め、歳入を確保した。		
					保険給付費等交付金/特別交付金の確保	千円			
	2024 予算	1,156,157	1,156,157	見込値	261,821				
	2024 決算	1,156,156	1,156,156	実績値	282,400				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

25	実行計画番号 21269	事業名	介護事業費納付金				担当所属	保険年金課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	国民健康保険法第75条の７第２項の規定に基づき、国民健康保険事業費納付金を納付した。 また、特定財源となる特別交付金/保険者努力支援分、特別調整交付金分、県繰入金（２号分）について評価対象となる取組の実施に努め、歳入を確保した。		
				保険給付費等交付金/特別交付金の確保		千円			
	2024 予算	381,039	381,039	見込値	261,821				
	2024 決算	381,039	381,039	実績値	282,400				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
26	実行計画番号 21270	事業名	一時借入金利子				担当所属	保険年金課	
	分類						2024年度活動実績		
	固定的経費	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位			
	2024 予算	100	0	見込値					
	2024 決算	0	0	実績値					
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
27	実行計画番号 21271	事業名	過年度返還金等				担当所属	保険年金課	
	分類						2024年度活動実績		
	固定的経費	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位			
	2024 予算	136,010	132,010	見込値					
	2024 決算	119,632	114,718	実績値					
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
28	実行計画番号 21272	事業名	還付加算金				担当所属	保険年金課	
	分類						2024年度活動実績		
	固定的経費	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位			
	2024 予算	1,000	1,000	見込値					
	2024 決算	15	15	実績値					
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

29	実行計画番号 21273	事業名	基金運用益金等積立金				担当所属	保険年金課	
	分類						2024年度活動実績		
	固定的経費	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位			
	2024 予算	1,425	0	見込値					
	2024 決算	1,425	0	実績値					
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
30	実行計画番号 21274	事業名	予備費				担当所属	保険年金課	
	分類						2024年度活動実績		
	固定的経費	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位			
	2024 予算	20,000	20,000	見込値					
	2024 決算	0	0	実績値					
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
31	実行計画番号 21275	事業名	委員報酬等				担当所属	保険年金課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	鈴鹿市国民健康保険条例及び同条例施行規則に基づき、鈴鹿市国民健康保険運営協議会を3回開催した。		
	2024 予算	580	580	見込値	国民健康保険運営協議会の開催	回			
	2024 決算	221	221	実績値	2				
	基本施策への効果			今後の方向性	3				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
32	実行計画番号 21276	事業名	後期高齢者医療広域連合負担金				担当所属	福祉医療課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	三重県後期高齢者医療広域連合の運営に要する経費として、三重県内の全市町が負担する負担金。概ね予算の満額に近い執行額であった。		
	2024 予算	20,918	20,918	見込値	負担金（支出）額	千円			
	2024 決算	20,917	20,917	実績値	20,918				
	基本施策への効果			今後の方向性	20,917				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

33	実行計画番号 21277	事業名	後期高齢者医療特別会計繰出金				担当所属	福祉医療課	
	分類						2024年度活動実績		
	固定的経費	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位			
	2024 予算	2,385,700	2,045,393	見込値					
	2024 決算	2,383,018	2,042,710	実績値					
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
34	実行計画番号 21278	事業名	資格給付等事務				担当所属	福祉医療課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	後期高齢者医療の資格給付等事務に係る人件費（フルタイム会計年度任用職員）及び事務経費。		
				被保険者証発送件数（年次更新時）		件			
	2024 予算	16,883	13,510	見込値		27,244			
	2024 決算	14,884	12,621	実績値		28,557			
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
35	実行計画番号 21279	事業名	人件費				担当所属	福祉医療課	
	分類						2024年度活動実績		
	固定的経費	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位			
	2024 予算	44,602	44,602	見込値					
	2024 決算	43,124	43,124	実績値					
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
36	実行計画番号 21280	事業名	徴収事務				担当所属	福祉医療課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	後期高齢者医療の徴収事務に係る事務経費。		
				口座振替による保険料納付件数		件			
	2024 予算	13,273	13,267	見込値		28,000			
	2024 決算	12,900	12,877	実績値		31,524			
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

37	実行計画番号 21281		事業名	後期高齢者医療広域連合納付金				担当所属	福祉医療課
	分類							2024年度活動実績	
	法令等に基づく事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	後期高齢者医療制度の運営に要する経費として、三重県後期高齢者医療広域連合に対して三重県内の全市町が負担する負担金。	
					負担金（支出）額		千円		
	2024	予算	5,227,592	5,162,185	見込値	5,248,811			
		決算	5,010,565	5,010,434	実績値	5,010,565			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
38	実行計画番号 21282		事業名	保険料還付金				担当所属	福祉医療課
	分類							2024年度活動実績	
	固定的経費		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位		
	2024	予算	6,900	0	見込値				
		決算	4,772	0	実績値				
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
39	実行計画番号 21283		事業名	還付加算金				担当所属	福祉医療課
	分類							2024年度活動実績	
	固定的経費		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位		
	2024	予算	100	0	見込値				
		決算	0	0	実績値				
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	213	基本施策名	生涯を通じた健康づくりの推進	
人口減少対策の方向性	人口減少社会適応策		DXの推進	該当
VISION	健やかに　いきいきと暮らせるまち			
みんなの目標	生涯にわたり健康で暮らせる環境が整っている。			
基本施策の目的	市民が、生涯を通じて健康で暮らせるよう健康寿命の延伸を図るために、全世代を対象に保険事業を推進し、「健康な生活習慣の習得」、「ストレスへの対処能力の向上」、「疾病の早期発見・早期治療」などの健康行動を促します。			
担当所属	保険年金課、福祉医療課、長寿社会課、地域医療推進課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	健康寿命	歳	男78.09 女81.04	男79.39 女81.51	目標値	男78.39 女81.66	男78.54 女81.97	男78.69 女82.28	男78.84 女82.59
					実績値	男78.28 女81.81			
					達成状況	未達成			

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	1,461,507	1,211,338						
一般財源	1,174,708	1,077,553						

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2024年度目標達成状況	未達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	女性は成果指標の目標値を達成したが、男性はやや下回る結果となった。健康寿命については、数値の増減を単年で判断するのではなく、経年的に状況を把握していく必要があると捉えている。 生活習慣病等の予防、健康寿命の延伸や医療費削減のためには、健康づくりに積極的な人だけでなく、若い年代や健康づくりに関心の薄い人も含めた健康づくりへの意識の向上や行動につなげることが課題となっている。 各種健（検）診については、医療機関と連携し、その必要性を周知し、効率的・効果的な受診勧奨に取り組む必要がある。また、受診率だけでなく精密検査受診率の向上を図っていく必要がある。 予防接種事業では、新たに新型コロナウイルスワクチンが定期接種となった。各種予防接種について、対象者への接種勧奨や周知を行っていく必要がある。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	構成実行計画は、 生涯にわたり健康で暮らすためには重要であり、欠かせないものであることから、目標達成に向けて継続していく。 「健康マイレージ事業」や健康教室、イベント等を通じて、健康づくり全般の普及啓発を行うなど、健康指標の動向や市民のニーズを捉えながら健康づくりを推進する。健康づくりにおいて、無関心層への働きかけは、将来の健康寿命の延伸や医療費削減に繋がるため、他部署にも働きかけながら、健康づくりへの意識づけに繋がるように事業を実施していく。 各種健（検）診、予防接種については、必要性を周知し、効率的・効果的に受診勧奨に取り組み、受診率向上へつなげていく。 また後期高齢者についても、健康寿命延伸を目的に、「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施」事業を推進していく。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 21301	事業名	健康づくり地方推進事業				担当所属	地域医療推進課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・健康づくり推進協議会 ・歯科相談、健診 ・健康フェア ・献血		
				イベント参加人数		人			
	2024 予算	603	537	見込値	700				
	2024 決算	329	255	実績値	745				
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	健康づくり推進協議会を開催し、健康づくり計画及び自殺対策計画の進捗にかかる評価を行う。また、歯科医師会等の関係団体の協力による健康イベントを行い、健康に関する情報を発信する。健康増進に寄与するため、今後も継続する。							
2	実行計画番号 21302	事業名	健康増進事業				担当所属	地域医療推進課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・生活習慣病予防教室、更年期対策教室等の実施 ・健康マイレージ事業の実施 ・健康相談の実施 ・訪問指導の実施		
				教室（教育実施）回数		回			
	2024 予算	1,520	691	見込値	80				
	2024 決算	1,225	468	実績値	97				
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	生活習慣病予防教室や健康マイレージ事業の実施は健康な生活習慣の習得に寄与しているため、今後も継続する。また、健康に関する意識を高めるため、職域への働きかけなどを継続して行っていく。							
3	実行計画番号 21303	事業名	健康診査事業				担当所属	地域医療推進課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・40歳以上の生活保護受給者に個別健診を実施 ・第４期特定健康診査・特定保健指導における健診項目及び質問項目の変更に対するシステム改修		
				受診者数		人			
	2024 予算	4,586	3,368	見込値	180				
	2024 決算	4,096	3,150	実績値	160				
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	健康診査の実施は疾病の早期発見・早期治療に寄与しているため、今後も継続する。また、健診の必要性を周知・啓発し、受診率向上につなげる。							
4	実行計画番号 21304	事業名	各種がん検診事業				担当所属	地域医療推進課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・集団検診（胃がん・肺がん・大腸がん・乳がん・子宮がん）の実施 ・個別検診（胃がん・胃がんリスク評価・肺がん・大腸がん・乳がん・子宮がん・前立腺がん）の実施 ・受診勧奨の実施		
				受診者数		人			
	2024 予算	262,890	261,995	見込値	55,000				
	2024 決算	244,563	243,258	実績値	51,889				
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	各種がん検診の実施は、健康な生活習慣の習得、疾病の早期発見・早期治療などの健康行動に寄与しているため、今後も継続する。また、医療機関と連携し、引き続き、がん検診の必要性を周知・啓発し、受診率だけでなく精密検査受診率の向上を図っていく。							

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 21305	事業名	歯周病検診事業				担当所属	地域医療推進課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・40歳、50歳、60歳、70歳に歯周病検診を実施		
				受診者数		人			
	2024 予算	6,126	2,042	見込値	1,500				
	2024 決算	5,964	1,794	実績値	1,490				
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）		
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		歯周病検診の実施は、健康な生活習慣の習得、疾病の早期発見・早期治療などの健康行動に寄与しているため、今後も継続する。また、歯周病検診の必要性を周知・啓発し、受診率の向上につなげる。						
6	実行計画番号 21306	事業名	自殺対策事業				担当所属	地域医療推進課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・メンタルパートナー養成講座の実施 ・こころの健康に関するセミナーの実施や啓発 ・市内公立中学1年生にこころのSOSのサインや相談窓口が載ったクリアファイルを配布 ・白子駅、平田町駅で街頭啓発の実施		
				メンタルパートナー養成者数		人			
	2024 予算	690	263	見込値	20				
	2024 決算	673	254	実績値	50				
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）		
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		自殺対策事業の実施は、ストレスへの対処能力の向上などの健康行動に寄与しているため、今後も継続する。また、他部局や市民団体等との連携を図り、相談・人材育成・普及啓発等の自殺対策の強化を図る。						
7	実行計画番号 21307	事業名	中学生ピロリ菌検査事業				担当所属	地域医療推進課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	中学2年生の希望者を対象に尿中抗体検査を実施。さらに尿中抗体検査陽性者には、市内医療機関において、確定検査（便中ヘリコバクターピロリ抗原定性検査）を実施。		
				ピロリ菌検査実施率		%			
	2024 予算	5,382	790	見込値	90				
	2024 決算	3,604	0	実績値	43				
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）		
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		初年度であり、見込値には到達できなかったが、確定検査まで実施することで、受検者の健康増進に寄与している。今後も、関係機関との連携を図りながら、継続していく。						
8	実行計画番号 21308	事業名	高齢者一体的実施事業				担当所属	福祉医療課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	高齢者の健康保健事業と介護予防事業が一体となって取り組む事業である。 ・糖尿病性腎症重症化予防事業 ・低栄養防止事業 ・フレイル予防事業		
				後期高齢者健診受診率		%			
	2024 予算	1,811	0	見込値	46				
	2024 決算	923	0	実績値	46				
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）		
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		厚生労働省の予測では、今後30年間に亘り後期高齢者の増加が続くとされており、医療費増大の抑止と介護予防のために本事業が有効である。						

5 構成実行計画の検証

9	実行計画番号 21309	事業名	健診等事業				担当所属	保険年金課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・30歳代健康診査の実施 若年層の被保険者の健康状態を把握し、生活習慣病の早期発見と予防につなげるため、30歳代健康診査を実施した。 ・脳ドックの実施 被保険者の健康状態を把握し、脳血管疾患の早期発見と重症化予防につなげるため、脳ドックを実施した。		
				受診券の発行回数		回			
	2024 予算	20,615	20,615	見込値	2				
	2024 決算	17,742	17,742	実績値	2				
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	健診等事業の実施によって、疾病の早期発見、早期治療により被保険者の健康の保持増進や医療費の増加抑制につながるため、今後も継続する。 30歳代健康診査の受診率が低いため、受診勧奨について医師会と協議するなど効果的な検証を行うとともに、脳ドックについては、受診者の身体的負担の軽減を図るため、検査項目を精査するなど見直しを行い、より多くの被保険者の受診につながるよう進める。								
10	実行計画番号 21310	事業名	任意予防接種事業				担当所属	地域医療推進課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・ムンプスワクチン接種費助成 ・特別の理由による予防接種費助成 ・帯状疱疹ワクチン接種費助成 ・風しんワクチン接種費助成		
				接種回数		回			
	2024 予算	36,863	35,363	見込値	4,100				
	2024 決算	33,930	32,969	実績値	5,461				
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	任意予防接種費用の一部を助成することで、疾病の発症と重症化を予防し、市民の健康増進に寄与する。							
11	実行計画番号 21351	事業名	結核検診事業				担当所属	地域医療推進課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・保健センター及び市内6か所を巡回し、結核レントゲン検診を実施		
				精密検査受診率		%			
	2024 予算	605	605	見込値	100				
	2024 決算	313	313	実績値	27				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
12	実行計画番号 21352	事業名	保健センター管理運営事業				担当所属	地域医療推進課	
	分類						2024年度活動実績		
	公共建築物等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	保健センターの安全な管理運営を目的に、施設管理の委託や各所修繕を実施。		
				保健センター開館日数		日			
	2024 予算	20,930	20,779	見込値	250				
	2024 決算	17,833	17,656	実績値	243				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

13	実行計画番号		事業名	特定健康診査等事業				担当所属	保険年金課
	21353							2024年度活動実績	
	分類				活動指標	指標名	単位	・特定健康診査の実施：被保険者の糖尿病等の生活習慣病の発症や重症化を予防するため、高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、特定健康診査を実施した。 ・特定保健指導の実施：特定健康診査の結果説明と併せ、行動変容への意識が高まる時期に、生活習慣病予防に関する特定保健指導を実施した。	
	法令等に基づく事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	受診券の発行回数（初回・追加）		回		
	2024	予算	157,664	118,230	見込値	4			
		決算	135,873	95,823	実績値	4			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
14	実行計画番号		事業名	定期予防接種事業				担当所属	地域医療推進課
	21354							2024年度活動実績	
	分類				活動指標	指標名	単位	・小児用肺炎球菌ワクチン（15価、20価）が定期接種化。 ・5種混合ワクチンが定期接種化。 ・2024年度から新型コロナワクチンが定期接種化。	
	法令等に基づく事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	接種回数		回		
	2024	予算	941,222	709,430	見込値	68,241			
		決算	744,270	663,871	実績値	68,952			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	221	基本施策名	一人ひとりのニーズに応じた障がい福祉サービスの提供	
人口減少対策の方向性	人口減少社会適応策		DXの推進	非該当
VISION	健やかに　いきいきと暮らせるまち			
みんなの目標	障がい者が安心して生活できる環境が整っている。			
基本施策の目的	障がい者が、障害の特性や年齢等に応じて、一人ひとりのニーズに合った適切な支援を必要なときに安心して受けることができるよう、障がい福祉サービスを計画的に提供し、障がい者の住み慣れた地域での生活の継続を支援します。			
担当所属	障がい福祉課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	障がい福祉サービスの延べ利用者数（年間）	人	24,440	25,302	目標値	24,800	25,000	25,300	25,500
					実績値	26,076			
					達成状況	達成			

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	6,880,157	6,727,902						
一般財源	1,883,997	1,852,255						

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2024年度目標達成状況	達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	障がい者の日常生活を支える自立支援給付、地域生活支援事業及び障害児通所支援事業等のサービスについては、対象者の増加に伴う需要増に応じ、事業者の参入等により、サービスの提供体制は確保されているものの、事業費の増加、相談支援やサービスの質の確保が課題である。障がい者の増加、制度や必要な支援の多様化のほか、他分野にわたる支援や世帯支援を要するなど複合・複雑なケースも増加しており、厳格な審査のもと、利用者に寄り添いつつ、引き続き適正な提供を行うことが求められている。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	各種のサービス及び事業については、2024年度からスタートした「すずかハートフルプラン2029」に基づき、計画的に推進する。また、自立支援給付、地域生活支援事業及び障害児通所支援事業等のサービスについては、事業者との連携により質の確保を行うとともに、利用者の要支援度等に応じて、適正なサービス提供を行う。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 22101	事業名	日常生活支援事業				担当所属	障がい福祉課
	分類			活動指標	指標名	単位	2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	相談件数		件	・相談支援事業 ・移動支援事業 ・日中一時支援事業 ・訪問入浴サービス事業 ・福祉ホーム事業 ・障害福祉サービス費等加算事業	
	2024 予算	168,664	102,668	見込値	15,032			
	2024 決算	152,810	110,176	実績値	9,631			
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		相談支援業務は年々複雑化、多様化しており、多機関連携や伴走支援を要するケースが多く、また、支援が長期化しているなど、前年度までの体制では対応が困難になってきていたため、困難ケースを対応する基幹相談支援員を増員し、体制を強化し、個別支援の量的・質的向上を図っていく。その他各事業についても、利用者の意向を踏まえながら、適正な提供を行っていく。					
2	実行計画番号 22102	事業名	ベルホーム施設整備事業				担当所属	障がい福祉課
	分類			活動指標	指標名	単位	2024年度活動実績	
	公共建築物等整備事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	修繕実施率		%	当該年度事業実施なし	
	2024 予算	0	0	見込値	0			
	2024 決算	0	0	実績値	0			
	基本施策への効果		判断不可	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		整備する時期、規模等については今後検討する。					
3	実行計画番号 22103	事業名	物価高騰対策障害福祉サービス事業所等運営支援事業				担当所属	障がい福祉課
	分類			活動指標	指標名	単位	2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	給付金交付件数		件	2025年度に予算を繰り越して実施する。	
	2024 予算	29,450	1,834	見込値	0			
	2024 決算	0	0	実績値	0			
	基本施策への効果		判断不可	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		計画どおり、2025年度に実施する。					
4	実行計画番号 22151	事業名	自立支援給付事業				担当所属	障がい福祉課
	分類			活動指標	指標名	単位	2024年度活動実績	
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	障害福祉サービス受給者数		人	居宅介護や行動援護等の訪問系サービス、短期入所や生活介護等の日中活動系サービス、共同生活援助等の居住系サービス、就労継続支援、就労移行支援等の就労系サービスにおける支給決定事務の実施。	
	2024 予算	4,482,420	1,147,374	見込値	1,688			
	2024 決算	4,429,073	1,163,562	実績値	1,766			
	基本施策への効果			今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号	22152	事業名	ベルホーム管理運営事業				担当所属	障がい福祉課
	分類							2024年度活動実績	
	公共建築物等維持管理事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・生活介護事業、日中一時支援事業の実施 ・ベルホームの運営に関する事項について指定管理者と定期的に協議を実施	
						延べ利用人数	人		
	2024	予算	30,299	30,297	見込値	6,181			
		決算	30,144	30,142	実績値	6,034			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
6	実行計画番号	22153	事業名	障害児通所支援事業				担当所属	障がい福祉課
	分類							2024年度活動実績	
	法令等に基づく事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	児童発達支援、放課後等デイサービス等の通所系サービス、保育所等訪問等の訪問系サービス、障害児相談支援等の相談系サービスにおける支給決定事務の実施。	
						受給者数	人		
	2024	予算	2,093,360	525,860	見込値	1,130			
		決算	2,040,084	472,584	実績値	1,311			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
7	実行計画番号	22154	事業名	療育センター管理運営事業				担当所属	障がい福祉課
	分類							2024年度活動実績	
	公共建築物等維持管理事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・児童発達支援、放課後等デイサービス、居宅訪問型児童発達支援事業、保育所等訪問支援、障害児相談支援及び相談支援の実施 ・療育センターの運営に関する事項について指定管理者と定期的に協議を実施	
						延べ利用人数	人		
	2024	予算	75,964	75,964	見込値	9,935			
		決算	75,791	75,791	実績値	7,764			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	222	基本施策名	障がい者の自立と社会参加の支援	
人口減少対策の方向性	人口減少抑止策		DXの推進	非該当
VISION	健やかに　いきいきと暮らせるまち			
みんなの目標	障がい者が安心して生活できる環境が整っている。			
基本施策の目的	障がい者が、安定した生活を続けることができるよう、日常生活支援や就労支援等により障がい者の自立と社会参加を促進するとともに、障がいに対する理解促進等により障がい者を支える社会環境づくりに取り組みます。			
担当所属	障がい福祉課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	法定雇用率適用企業に雇用されている障がい者数	人	389	412.5	目標値	420	430	440	450
					実績値	460.5			
					達成状況	達成			

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	399,317	367,988						
一般財源	122,325	114,383						

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2024年度目標達成状況	達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	2024年4月から法定雇用率が2．3%から2．5%に引き上げられたことや、対象事業主の範囲が従業員数43．5人から40．0人に拡大されたことなどにより、成果指標の目標値を上回る結果となった。しかしながら、企業によって障害者雇用人数や雇用率に差があり、引き続き、障害者雇用について企業へのPR、支援を行い、障がい者の自立と社会参加のため、障害者雇用を推進していく必要がある。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	構成実行計画は、障がい者の社会参加に向けた自立を促進するためには必要な支援であり、継続して行っていく。その中で、就労支援事業所やハローワーク等との連携のもと、企業と障がい者のマッチングの支援、就労支援事業所や障がい等に対する理解促進等の取組を行う。また、障害者優先調達推進法に基づき、市の調達において、就労支援施設等からの物品・役務の調達を促し、就労支援施設等の仕事の確保に努めていく。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 22201	事業名	地域生活支援事業				担当所属	障がい福祉課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・意思疎通支援として、手話通訳者及び要約筆記者を派遣 ・日常会話程度の手話を学ぶ手話奉仕員養成講座の実施 ・在宅重度障害者の安否確認と災害に備えた啓発活動		
					意志疎通支援者派遣件数	件			
	2024 予算	27,511	12,317	見込値	608				
	2024 決算	22,773	13,038	実績値	541				
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	意思疎通支援及び手話奉仕員を養成することは、聴覚障害者の支援につながり、本市手話言語条例施策の推進に寄与するため、今後も継続する。また、在宅重度障害者の安否確認については、サービス利用や個別避難計画の作成と合わせて、効果的な実施を検討する。							
2	実行計画番号 22202	事業名	社会参加支援事業				担当所属	障がい福祉課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・障害者施策推進協議会の開催 ・障がい者団体の運営・事業費を補助 ・タクシー乗車券の補助 ・視覚障がい者への歩行訓練の実施 ・自動車運転免許取得等係る費用を助成 ・就労事業所PRのため、就労マルシェを開催 ・障がい者の就職面接会を実施		
					障がい者就職面接会延べ参加人数	人			
	2024 予算	16,422	11,146	見込値	165				
	2024 決算	11,848	8,386	実績値	159				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	障がい者の一般企業への就労をはじめ、就労系福祉サービスの利用は、障がい者の社会参加につながり、今後も継続する。							
3	実行計画番号 22251	事業名	自立支援医療給付事業				担当所属	障がい福祉課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・更生医療、育成医療の給付手続		
					支給者数	人			
	2024 予算	156,200	39,200	見込値	209				
	2024 決算	148,698	31,698	実績値	199				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
4	実行計画番号 22252	事業名	障がい者自立支援補装具給付等事業				担当所属	障がい福祉課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・車いす、補聴器等の補装具の支給 ・紙オムツ、ストマ等の日常生活用具の支給		
					支給件数	件			
	2024 予算	96,900	34,145	見込値	4,648				
	2024 決算	89,074	38,059	実績値	4,408				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 22253	事業名	障がい者自立支援手当給付事業				担当所属	障がい福祉課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・特別障害者手当及び経過的福祉手当の給付		
					受給者数	人			
	2024 予算	74,542	18,732	見込値	213				
	2024 決算	70,846	17,417	実績値	208				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
6	実行計画番号 22254	事業名	児童措置手当給付事業				担当所属	障がい福祉課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・特別児童扶養手当及び障害児福祉手当の給付		
					受給者数	人			
	2024 予算	27,484	6,655	見込値	654				
	2024 決算	24,749	5,785	実績値	668				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
7	実行計画番号 22255	事業名	児童措置補装具給付等事業				担当所属	障がい福祉課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	当該年度事業実施なし。		
					支給件数	件			
	2024 予算	258	130	見込値	1				
	2024 決算	0	0	実績値	0				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
8	実行計画番号 22256	事業名	障害者手帳及び各種福祉サービスに係る窓口事務				担当所属	障がい福祉課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・身体、療育、精神の手帳交付 ・自立支援医療（精神通院）の給付手続 ・おもいやり駐車場利用証の交付 ・ヘルプマークの交付		
					手帳交付件数	件			
	2024 予算	0	0	見込値	2,639				
	2024 決算	0	0	実績値	2,636				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	231	基本施策名	地域包括ケアシステムの推進	
人口減少対策の方向性	人口減少社会適応策		DXの推進	該当
VISION	健やかに　いきいきと暮らせるまち			
みんなの目標	高齢者が自分らしく暮らし続けることができる環境が整っている。			
基本施策の目的	高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される仕組みである地域包括ケアシステムを地域の実情に応じて推進します			
担当所属	長寿社会課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	住民主体の通いの場（サロン、老人クラブなど）に参加する高齢者の人数（年間）	人	3,158	3,479	目標値	3,500	3,700	3,900	4,100
					実績値	3,617			
					達成状況	達成			

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	143,654	81,843						
一般財源	6,040	2,435						

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2024年度目標達成状況	達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	地域の介護予防活動であるふれあいいきいきサロンの登録数が年々増加しており、活動に参加する高齢者が増えたことで成果指標の目標値を上回る結果となった。しかしながら、趣味や生涯スポーツに特化した活動を行う団体もあり、特定の人だけが活動するサークル活動とは区別するために、実施要綱の見直しを行い適切にサロンへの補助を進めていく。 住民による生活支援の取組は、介護保険法に基づく支え合い活動を行っている地区が28地区中15地区となり、まだ活動が始まっていない地区でも検討を始めるなど少しずつ関心は高まってきている。一方で、活動を続けていく上で不可欠な支援会員不足の問題がどの地区からも出ており、担い手確保につながる取組や、継続した周知やPRが必要である。 ここ数年の間に地域ケア推進会議で継続して協議事項となっている身寄りのない高齢者については、支援体制の構築について検討を進める必要がある。

4　今後の施策展開

事業構成	概ね効果的な事業構成であるが、見直し等の余地がある
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	構成実行計画は、高齢者が住み慣れた地域で自分らしく生活するために必要な多様なサービスの充実を進める上で欠かせないため、目標達成に向けて継続していく。 住民主体の生活支援については、生活支援コーディネーターの活動支援を通じて見えてきた、地域の支え合い活動のなり手不足等の課題を整理し、住民活動の活性化に向けた支援の在り方について検討を進める。 また、住民主体の通いの場については、ふれあいいきいきサロンが増える一方で老人クラブが減少している現状があり、それぞれの団体活動が継続できる支援のあり方について検討を進める。 身寄りのない高齢者の支援体制については、構築を検討する。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 23101	事業名	社会参加・生活支援推進事業				担当所属	長寿社会課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・出前講座・Web講座、訪問型サービスC、通所型サービスCの実施 ・訪問型サービスB、通所型サービスB、暮らしまかせて支援事業、地域型教室、ふれあいいきいきサロンへの補助 ・スクエアステップ開放デー、スクエアステップリーダー交流会の開催 ・生活支援コーディネーターの設置　他		
				ふれあいいきいきサロンの設置数		か所			
	2024 予算	71,099	0	見込値	150				
	2024 決算	67,708	0	実績値	171				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	住民主体の通いの場であるふれあいいきいきサロンや通所型サービスBへの補助や出前教室の実施などを通して、高齢者が地域の活動に参加する機会を増やすことができるため、今後も継続する。 今後もより多くの高齢者の参加を推進する必要があるが、財源が限られる中での効果的な手法を検討していく。								
2	実行計画番号 23102	事業名	在宅医療・介護連携推進事業				担当所属	地域医療推進課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・地域包括在宅医療ケアシステム運営会議の開催		
				鈴鹿市地域包括在宅医療ケアシステム運営委員会の開催回数		回			
	2024 予算	16,740	1,841	見込値	4				
	2024 決算	13,738	2,415	実績値	4				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	委員会での各部会の取組発表やACP研修等により、多職種間の理解が深まり、在宅医療・介護連携に繋がっている。多職種間の連携をさらに強化していくため、各種委員会の効果的・効率的な運営手法及び庁内連携、役割分担等を検討・改善していく必要がある。							
3	実行計画番号 23103	事業名	地域ケア会議推進事業				担当所属	長寿社会課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・地域ケア推進会議の開催 ・「身元保証がない方の入院・入所に関するガイドライン」の作成		
				地域ケア推進会議の開催回数		回			
	2024 予算	452	0	見込値	2				
	2024 決算	337	0	実績値	2				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	地域ケア推進会議は、日常生活圏域レベルで実施する地域ケア圏域会議等から把握された地域課題の解決に向けた検討の場であり、今後も継続していく。 会議で検討した結果を政策形成へとつなげていくために、情報収集と情報共有を積極的に行っていく。							
4	実行計画番号 23104	事業名	介護職員初任者研修費等助成事業				担当所属	長寿社会課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・介護職員初任者研修の周知 ・介護職員初任者研修費等の助成		
				介護人材確保のための周知数		回			
	2024 予算	800	800	見込値	2				
	2024 決算	60	20	実績値	3				
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	高齢者が住み慣れた地域で済み続けるためには介護サービスの持続的な提供が必要であり、介護人材の確保に向けて今後も継続していく。							

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 23105		事業名	物価高騰対策高齢者施設等運営支援事業			担当所属	長寿社会課
	分類						2024年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標 給付金給付率	指標名	単位 %	2025年度に予算を繰り越して実施
	2024	予算	54,563	3,399	見込値		0	
		決算	0	0	実績値		0	
	基本施策への効果			判断不可		今後の方向性		継続（現状維持）
	検証結果 （基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			計画どおり、2025年度末に実施する。				

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	232	基本施策名	認知症施策の推進	
人口減少対策の方向性		人口減少社会適応策	DXの推進	該当
VISION	健やかに　いきいきと暮らせるまち			
みんなの目標	高齢者が自分らしく暮らし続けることができる環境が整っている。			
基本施策の目的	住み慣れた地域で自分らしく、希望をもって日常生活を過ごすことができるよう、あらゆる世代や様々な立場の方の参画を促し、認知症の有無に関わらず、誰もが暮らしやすい社会の仕組みづくりを進めます。			
担当所属	長寿社会課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	認知症サポーターの養成人数（累計）	人	22,604	24,402	目標値	24,000	26,000	30,000	32,000
					実績値	28,950			
					達成状況	達成			

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	63,715	61,437						
一般財源	773	723						

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2024年度目標達成状況	達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	2024年度から、市立小中学校を対象とした認知症サポーター養成講座を実施したことが目標達成の大きな要因となった。 今後も継続的に小中学校での講座を実施していく予定であるが、実施回数が多いため、講師のキャラバン・メイトの養成も必要と考える。 また、小中学校や高校での講座を除く一般の講座は様々な職域での受講が見られた。講座の受講は認知症フレンドリーシティ登録事業所の必須要件でもあり、高齢者が住みやすい地域としていくためにも今後も様々な職種に対して登録について働きかけていく必要がある。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	構成実行計画は、誰もが暮らしやすい社会の実現に重要であるため、今後も継続していく。 幅広い世代に認知症について知る機会をつくる必要があることから、認知症サポーター養成講座については、今後も一般向けの講座に加えて、小中学校を対象とした講座を継続していく。 また、認知症の早期発見や適切な対応方法の大切さを啓発して、認知症初期集中支援チームへの相談へつながるケースを増やしていく。

5 構成実行計画の検証

<table>
<tr><td rowspan="6">1</td><td>実行計画番号
23201</td><td>事業名</td><td colspan="3">認知症施策推進事業</td><td>担当所属</td><td>長寿社会課</td></tr>
<tr><td>分類</td><td rowspan="2">事業費
（千円）</td><td rowspan="2">一般財源
（千円）</td><td>活動指標</td><td>指標名</td><td>単位</td><td>2024年度活動実績</td></tr>
<tr><td>すずか推進事業</td><td colspan="2">認知症サポーター養成講座の開催回数</td><td>回</td><td rowspan="3">・認知症高齢者見守り協定事業の実施
・認知症サポーター養成講座の実施、認知症キャラバン・メイト連絡協議会の開催
・認知症初期集中支援チームと認知症地域支援推進員の設置
・認知症カフェ代表者会議の開催
・認知症ケアパス・認知症啓発パンフレットの配布・認知症啓発イベントの開催</td></tr>
<tr><td rowspan="2">2024</td><td>予算</td><td>63,715</td><td>773</td><td>見込値</td><td colspan="2">60</td></tr>
<tr><td>決算</td><td>61,437</td><td>723</td><td>実績値</td><td colspan="2">94</td></tr>
<tr><td colspan="2">基本施策への効果</td><td colspan="2">大いに認められる</td><td>今後の方向性</td><td colspan="2">継続（現状維持）</td></tr>
<tr><td colspan="2">検証結果
（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）</td><td colspan="5">認知症に対する理解と適切な対応方法を学ぶ機会を増やすことは、認知症の有無にかかわらず誰もが暮らしやすい社会の実現に効果的であることから、今後も継続していく。
また、認知症の人や家族の地域での居場所づくりや、認知症の早期発見や早期支援も重要であり、今後も周知啓発を継続するとともに、居場所づくりについては持続可能となるよう支援をしていく。</td></tr>
</table>

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	233	基本施策名	高齢者の生活支援の充実	
人口減少対策の方向性	人口減少社会適応策	DXの推進	該当	
VISION	健やかに　いきいきと暮らせるまち			
みんなの目標	高齢者が自分らしく暮らし続けることができる環境が整っている。			
基本施策の目的	介護や支援が必要な高齢者の尊厳を守り、住み慣れた地域で自立した暮らしを継続できるよう、家族介護者を含めた在宅高齢者の日常生活を支援します。			
担当所属	長寿社会課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	要介護認定を受けた方のうち、在宅生活をしている方の割合	%	73.5	73.0	目標値	73.9	74.1	74.3	74.5
					実績値	72.5			
					達成状況	未達成			

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	2,793,621	2,681,539						
一般財源	2,632,905	2,530,629						

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2024年度目標達成状況	未達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	2024年度は、市内に特別養護老人ホーム1施設が開設されたこともあり、施設入所者数が増加したことから、要介護認定者に占める在宅生活者数の割合が減少し、成果指標の目標値を下回る結果となった。 一方、避難行動要支援者名簿の登録人数については、鈴鹿市災害時要援護者支援活動実施要綱を改正し、鈴鹿市避難行動要支援者名簿及び個別避難計画の作成等に関する要綱を定めたことに伴い、在宅で生活する要介護3以上の方などが自動的に名簿に登録されることになったため、2023年度末と比較して2024年度末は5,047人増加した。そのため、市における避難行動要支援者の把握につながったが、名簿に登録のある方のうち個別避難計画を未作成の方には、作成支援等を進めていく必要がある。 また、在宅高齢者やその家族の支援につながるよう、在宅生活支援事業のサービス内容について今後も検討が必要である。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	構成する実行計画は、在宅高齢者やその家族の日常生活を支援するために重要であり、欠かせない。 在宅高齢者の増加が今後も見込まれる中、在宅高齢者やその家族への支援を充実させることがより一層求められるため、地域包括支援センターや居宅介護支援事業所等と連携協議し、有効な在宅生活支援サービスを提供していく。 また、避難行動要支援者名簿の登録者のうち、個別避難計画の未作成者に対し、災害時における避難支援等を受けられるよう、居宅介護支援事業所による作成支援等を進める。 さらに、高齢者が安心して生活できるよう、鈴鹿市社会福祉協議会等の関係機関と協議し、権利擁護の推進や身元保証の取組についても検討していく。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 23301	事業名	鈴鹿亀山地区広域連合負担金（介護保険分）				担当所属	長寿社会課
	分類			活動指標	指標名	単位	2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）		要介護認定者数	人	・鈴鹿亀山地区広域連合介護保険事業計画及び鈴鹿亀山地区広域連合規則に基づき、事業費に係る本市負担分を支出	
	2024 予算	2,481,899	2,481,899	見込値	8,800			
	2024 決算	2,383,077	2,383,077	実績値	9,224			
	基本施策への効果		大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		鈴鹿亀山地区広域連合が実施する介護保険事業は、社会を支える上で不可欠な制度であり、負担金は制度運用に適切に使われているため、今後も継続する。 高齢者人口の増加に伴い事業費の増大が見込まれるため、鈴鹿亀山地区広域連合と連携し事業を行う。					
2	実行計画番号 23302	事業名	障害者控除対象者認定事業				担当所属	長寿社会課
	分類			活動指標	指標名	単位	2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）		認定書送付者数	人	・対象者の抽出を事業者に委託し、各関係課から認定に必要な情報の提供を受け、障害者控除対象者認定書を該当者へ送付	
	2024 予算	467	467	見込値	5,800			
	2024 決算	467	467	実績値	6,004			
	基本施策への効果		大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		所得税等の申告の際、障害者控除を受けるために必要な認定書を交付する事業である。関係課等から認定に必要な情報を受け、該当者へ送付することにより、高齢者の日常生活を支援しているため、今後も継続する。					
3	実行計画番号 23303	事業名	敬老の日記念品事業				担当所属	長寿社会課
	分類			活動指標	指標名	単位	2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）		贈呈対象者数	人	・年度内に100歳を迎える方を対象に、記念品（タオルケット）を贈呈	
	2024 予算	350	350	見込値	70			
	2024 決算	347	347	実績値	56			
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		長寿を祝うとともに、広く市民に対して高齢者福祉への関心と理解を深めていただくための事業である。高齢者の尊厳が守られ、住み慣れた地域で安心して暮らしていただくことに寄与しているため、今後も継続する。 また、物価が高騰する中、2025年度からは市長のメッセージカードを贈呈するよう変更する。					
4	実行計画番号 23304	事業名	老人クラブ補助事業				担当所属	長寿社会課
	分類			活動指標	指標名	単位	2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）		老人クラブ会員数	人	・老人クラブ連合会及び単位老人クラブがそれぞれ実施する活動等に対し、補助金を交付	
	2024 予算	6,524	4,103	見込値	4,200			
	2024 決算	5,923	3,720	実績値	3,086			
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		老人クラブは高齢者自らの生きがいを高め健康づくりを進める活動やボランティア活動をはじめとした地域を豊かにする各種活動を行っている。会員数及び単位老人クラブ数が減少している中、補助金の交付は、各種活動を支援するとともに、活力ある高齢社会の構築に寄与しているため、今後も継続する。					

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 23305	事業名	在宅生活支援事業				担当所属	長寿社会課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・在宅高齢者やその家族などを対象に、おむつ支給事業、訪問理美容サービス等を実施 ・高齢者の権利擁護推進のため、成年後見制度の啓発、市長申立の支援、報酬費用の助成を実施		
				在宅生活を支えるための事業利用者数		人			
	2024 予算	69,513	10,639	見込値	1,450				
	2024 決算	60,594	10,552	実績値	1,234				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	在宅生活支援事業は、高齢者が介護が必要な状態になっても住み慣れた地域で生活ができるよう支援するための事業であり、今後も継続する。 また、在宅高齢者やその家族の支援につながるよう、在宅生活支援サービス、成年後見制度、身寄りのない高齢者への対応などについて、有効なサービスの提供を検討する。								
6	実行計画番号 23306	事業名	避難行動要支援者対策促進事業				担当所属	長寿社会課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・個別避難計画の作成に着手し、災害時要援護者台帳登録者に個別避難計画の作成案内を送付 ・民生委員・児童委員、居宅介護支援事業所の協力により、ひとり暮らし高齢者や要介護5の方の個別避難計画の作成支援を実施		
				避難行動要支援者名簿登録人数		人			
	2024 予算	12,593	7,804	見込値	16,000				
	2024 決算	9,775	4,986	実績値	15,206				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	高齢者等の避難行動要支援者が、災害時の安否確認や地域からの避難支援等を受けられるよう、個別避難計画の作成を促進する事業であり、今後も継続する。 また、広報等により個別避難計画作成の啓発を図るとともに、民生委員・児童委員、居宅介護支援事業所等に作成支援の協力をいただき、避難行動要支援者名簿及び個別避難計画の登録人数の増加を図る。								
7	実行計画番号 23351	事業名	人件費				担当所属	長寿社会課	
	分類						2024年度活動実績		
	固定的経費	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位			
	2024 予算	34,156	0	見込値					
	2024 決算	34,156	0	実績値					
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
8	実行計画番号 23352	事業名	一般管理事務				担当所属	長寿社会課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・介護保険事業の賦課徴収事務を実施するに当たり、必要な事務経費を支出		
				介護保険料口座振替件数		件			
	2024 予算	1,338	0	見込値	6,700				
	2024 決算	1,338	0	実績値	7,488				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

9	実行計画番号 23353	事業名	納付書等発送事業				担当所属	長寿社会課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・介護保険料の納付書等の発送に係る経費を支出		
				介護保険料口座振替件数		件			
	2024 予算	9,253	0	見込値	6,700				
	2024 決算	9,255	0	実績値	7,488				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
10	実行計画番号 23354	事業名	賦課徴収事務				担当所属	長寿社会課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・介護保険事業の賦課徴収事務を実施するに当たり、口座振替手数料等を支出		
				介護保険料口座振替件数		件			
	2024 予算	720	0	見込値	6,700				
	2024 決算	718	0	実績値	7,488				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
11	実行計画番号 23355	事業名	保険料還付金				担当所属	長寿社会課	
	分類						2024年度活動実績		
	固定的経費	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位			
	2024 予算	6,000	0	見込値					
	2024 決算	5,166	0	実績値					
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
12	実行計画番号 23356	事業名	還付加算金				担当所属	長寿社会課	
	分類						2024年度活動実績		
	固定的経費	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位			
	2024 予算	50	0	見込値					
	2024 決算	0	0	実績値					
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

13	実行計画番号 23357	事業名	老人ホーム入所判定委員会事業				担当所属	長寿社会課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・養護老人ホームへの入所の適否を判定する入所判定委員会を開催		
					判定委員会の開催回数	回			
	2024 予算	153	153	見込値	4				
	2024 決算	127	127	実績値	4				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
14	実行計画番号 23358	事業名	施設入所者措置費交付金事業				担当所属	長寿社会課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・養護老人ホームへの入所及び緊急一時保護に要する費用を負担		
					養護老人ホーム入所者数	人			
	2024 予算	155,228	127,490	見込値	59				
	2024 決算	155,232	127,353	実績値	60				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
15	実行計画番号 23359	事業名	高齢者福祉計画策定事業				担当所属	長寿社会課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・第9期高齢者福祉計画の実績報告のため高齢者福祉計画策定委員会を開催		
					策定委員会の開催回数	回			
	2024 予算	0	0	見込値	1				
	2024 決算	0	0	実績値	1				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
16	実行計画番号 23360	事業名	老人福祉施設整備費補助事業				担当所属	長寿社会課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・既存のグループホームの防災・減災対策のため、施設の改修費用等を補助		
					施設整備箇所数	箇所			
	2024 予算	15,377	0	見込値	2				
	2024 決算	15,364	0	実績値	2				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	241	基本施策名	地域共生社会の実現に向けた体制の確保	
人口減少対策の方向性	人口減少社会適応策		DXの推進	非該当
VISION	健やかに　いきいきと暮らせるまち			
みんなの目標	包括的に暮らしを支える支援体制が整っている。			
基本施策の目的	誰もが、自分らしく、安心して暮らせるよう、地域で暮らす全ての人が世代や分野を超えてつながり互いに支え合う地域共生社会の実現に向けて、包括的な相談・支援体制を構築するとともに、多様な市民と連携し地域福祉活動を充実します。			
担当所属	健康福祉政策課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	CSWによる相談支援件数（累計）	件	112	158	目標値	150	170	200	220
					実績値	269			
					達成状況	達成			

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	179,521	177,816						
一般財源	145,027	143,807						

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2024年度目標達成状況	達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	2024年度実績値は目標値を達成した。 その原因は、CSWが相談支援する体制が整えられ、その周知が広まったことと思われる。 一方で、当初の見込みを超える相談件数が増加したことで、短時間での解決に至らない案件も増加傾向にあり、支援の長期化が見込まれる。引き続き、関係機関との更なる連携体制の強化を進める必要がある。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	複雑化・複合化する課題が増加することが見込まれる中、引き続き、効果的かつ持続可能な支援体制の構築を目指すためにも、『包括的支援体制事業』や『民生委員児童委員等補助事業』をはじめとする、実行計画を着実に進めることで、誰もが、自分らしく、安心して暮らせるよう、地域で暮らす全ての人が世代や分野を超えて、つながり互いに支え合う地域共生社会の実現に向けた体制を確保する。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 24101	事業名	民生委員児童委員等補助事業				担当所属	健康福祉政策課
	分類						2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	市民児協連合会及び各地区民児協への補助を行うとともに、市民児協連合会の運営について助言・支援を行った。	
					民生委員・児童委員（主任児童委員を含む）の相談・支援活動日数	日		
	2024 予算	10,282	10,282	見込値	53,800			
	2024 決算	10,282	10,282	実績値	45,854			
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	行政だけでは行き届かない地域福祉活動を担っている団体であり、地域の福祉課題を把握し、関係機関と地域をつなぐ民生委員の活動は、地域共生社会の実現に寄与するものであり、今後も継続する。継続に当たっては、地縁の希薄化等を背景とするなり手不足が課題である。民生委員や関係団体と協議の上、活動の負担軽減を検討する。							
2	実行計画番号 24102	事業名	社会福祉協議会補助事業				担当所属	健康福祉政策課
	分類						2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	ふれあい福祉相談件数の内訳件数は、弁護士相談が108件、司法書士相談が38件、一般相談が5件の合計151件であった。 人件費を含んだ運営費補助のため、事業に支障をきたさないよう2回の概算払いで交付した。	
					ふれあい福祉相談事業件数	件		
	2024 予算	106,759	105,663	見込値	200			
	2024 決算	106,759	105,663	実績値	151			
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	社会福祉協議会は、社会福祉法第109条で地域福祉の推進を図ることを目的に設置することが規定され、地域福祉の拠点として中心的な役割を担っている。団体に対し、運営費等の補助を行うことは、地域福祉の推進を図るために有益であることから、今後も継続する。当団体の安定した運営に資するよう、自主財源の確保に向け、事業の遂行状況や運営に当たっての課題等の情報共有に努める。							
3	実行計画番号 24103	事業名	社会福祉団体補助事業				担当所属	健康福祉政策課
	分類						2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・式典参加者　83人 ・啓発イベント参加者　16人	
					社会を明るくする運動参加者数	人		
	2024 予算	2,230	2,230	見込値	300			
	2024 決算	2,230	2,230	実績値	99			
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	犯罪者の更正や社会復帰の支援を行う団体であり、行政だけでは行き届かない地域福祉活動に寄与している。各団体に対し、補助を行うことは、地域福祉の推進を図るために有益であることから、今後も継続する。各団体の活動が円滑に行われるためには、人材の確保等が課題であり、活動を継続していくための事業内容について団体と引き続き協議する。							
4	実行計画番号 24104	事業名	地域福祉推進事業				担当所属	健康福祉政策課
	分類						2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・9月　地域福祉計画審議会の開催 ・3月　地域福祉講演会の開催 講演会テーマ 「〝みんなでつながり支え合う〟 地域のために私たちができること」	
					地域福祉講演会への参加者数	人		
	2024 予算	10,698	10,648	見込値	200			
	2024 決算	9,994	9,774	実績値	70			
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	第3期鈴鹿市地域福祉計画は、地域福祉分野を推進する基本計画として、地域福祉各施策に共通する理念と基本的な方向を定めたものである。審議会にて、外部の有識者の意見を聴取し、検証を行い、検証結果等を元に、関係所属と連携し、取組を横断的に進めるための調整を行う。講演会を通じて地域福祉への周知啓発を実施することは、地域共生社会の実現に寄与するため、今後も継続する。							

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 24105	事業名	ホームレス支援事業				担当所属	健康福祉政策課
	分類						2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・ホームレス自立支援事業の実施件数　2件 実績に基づいて補助金を支払った。	
				自立支援事業支援件数		件		
	2024 予算	1,140	1,140	見込値		10		
	2024 決算	750	750	実績値		2		
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		本事業は、ホームレスに係る就労等の自立支援事業について、実施主体である鈴鹿市社会福祉協議会に対し補助を行うものである。当団体は、行政だけでは行き届かない地域福祉活動を担っている団体であり、当団体の活動を通じ、ホームレスが自らの意思で安定した生活を営めるよう支援することは、地域共生社会の実現に寄与するため、継続する。					
6	実行計画番号 24106	事業名	戦没者追悼式事業				担当所属	健康福祉政策課
	分類						2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・7月　鈴鹿市戦没者追悼式催行	
				参列者数		人		
	2024 予算	1,554	1,554	見込値		200		
	2024 決算	1,318	1,318	実績値		85		
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		戦没者の追悼と平和への願いを後世に末永く伝えるための式典を催行するための事業であり、広く社会福祉の推進に寄与するものであるため継続する。平和への願いを継承していくための地域人材の確保が課題であり、活動の意義の周知に努める。					
7	実行計画番号 24107	事業名	身体障害者等緊急保護事業				担当所属	健康福祉政策課
	分類						2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	当該年度事業実施なし	
				保護件数		件		
	2024 予算	95	95	見込値		1		
	2024 決算	0	0	実績値		0		
	基本施策への効果		判断不可	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		災害時、一次避難所では避難生活を送るのが難しい高齢者や障がい者など、特別な配慮を必要とする人々が、安心して避難できるよう福祉避難所で保護するための事業であり、発災に備え、引き続き継続する。必要となる避難所数や予算額の想定が困難であるが、関係所属と連携して検討する。					
8	実行計画番号 24108	事業名	包括的支援体制事業				担当所属	健康福祉政策課
	分類						2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・支援会議の開催件数　3件	
				多機関協働事業者が主体となって開催した会議件数		件		
	2024 予算	45,276	12,138	見込値		2		
	2024 決算	45,276	12,651	実績値		3		
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		制度の狭間にある人に対し、行政や関係支援機関が分野横断的に支援に当たる支援体制を整備することは、地域共生社会の実現に寄与するため、継続して実施する。定期的に会議を開催し、庁内外の関係機関と情報共有し、横の連携を推進しているところであり、今後は、多機関協働事業者が中心となって、共有された課題やケースへの対応に連携して当たっていく。※多機関協働事業者（市が社会福祉協議会に委託）					

5 構成実行計画の検証

9	実行計画番号	24151	事業名	国民生活基礎調査事業				担当所属	健康福祉政策課
	分類							2024年度活動実績	
	法令等に基づく事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	国が無作為抽出した調査対象区域において、県の調査結果を踏まえて市が調査を実施している。 2024年度調査については、1地区が対象。	
					調査対象世帯数		世帯		
	2024	予算	210	0	見込値		80		
		決算	67	-1	実績値		22		
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
10	実行計画番号	24152	事業名	社会福祉法人指導監査等事業				担当所属	健康福祉政策課
	分類							2024年度活動実績	
	法令等に基づく事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・指導監査実施法人数　12法人 （市が所管する法人数　30法人）	
					社会福祉法人に対する指導監査		法人		
	2024	予算	639	639	見込値		12		
		決算	561	561	実績値		12		
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
11	実行計画番号	24153	事業名	戦傷病者戦没者遺族等援護事業				担当所属	健康福祉政策課
	分類							2024年度活動実績	
	法令等に基づく事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	戦傷病者戦没者遺族等援護法戦傷病者特別援護法関係法令通達集等を購入した。	
					特別給付金、特別弔慰金の県への進達件数		件		
	2024	予算	38	38	見込値		20		
		決算	17	17	実績値		0		
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
12	実行計画番号	24154	事業名	災害見舞金				担当所属	健康福祉政策課
	分類							2024年度活動実績	
	法令等に基づく事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	災害見舞金条例の規定に基づき、被災者に対し、見舞金を支給した。 ・全焼　3件 ・死亡・半焼　1件	
					支給件数		件		
	2024	予算	400	400	見込値		10		
		決算	450	450	実績値		4		
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

13	実行計画番号		事業名	災害弔慰金支給等事業			担当所属	健康福祉政策課
	24155						2024年度活動実績	
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	鈴鹿市災害弔慰金の支給等に関する条例に基づき、12月に鈴鹿市災害弔慰金等支給審査会を開催した。
	法令等に基づく事業				審査会開催件数		件	
	2024	予算	200	200	見込値	1		
		決算	112	112	実績値	1		
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	242	基本施策名	生活保障の確保と自立の促進	
人口減少対策の方向性	人口減少社会適応策		DXの推進	非該当
VISION	健やかに　いきいきと暮らせるまち			
みんなの目標	包括的に暮らしを支える支援体制が整っている。			
基本施策の目的	生活困窮者自立支援法に基づき、生活困窮者の自立に向けて包括的・継続的な支援を行うほか、自立が困難な場合は、生活保護を適正に実施するなど健康で文化的な最低限度の生活を保障します。 また、老後生活の安定を図るための国民年金に係る法定受託事務を適切に執行します。			
担当所属	健康福祉政策課、保護課、保険年金課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	自立相談支援機関への新規相談件数（年間）	件	300	287	目標値	324	336	348	360
					実績値	451			
					達成状況	達成			

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	3,237,658	3,331,628						
一般財源	468,154	488,332						

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2024年度目標達成状況	達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	2024年度から、健康福祉政策課（市役所2階25番窓口）に、鈴鹿市社会福祉協議会の職員10名（多機関協働担当2名・相談支援員4名・家計改善支援員1名・生活福祉資金貸付担当3名）が常駐し、自立相談支援事業等を行うための窓口「くらしサポートセンター」を開設した。 ホームページ、広報すずか等により、新たな相談窓口開設を広く周知したことで、窓口相談先が認知され、新規相談件数の増加につながったと見込まれる。 一方で、新規相談件数が増加したことは、複雑化・複合化した相談内容が増え、すぐに自立に向けた課題解決に至らない状況であるため、他の相談支援機関や専門職との連携を一層強化して取り組む必要がある。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	少子高齢化や核家族化などの社会環境の変化に加え、物価高騰・経済状況の悪化などの影響により、生活全般にかかる様々な困りごとは増加する一方である。包括的な相談支援体制により、生活全般にかかる困りごとを受け止め、適切な支援につなげることで、生活困窮者が自立した生活を送れるよう支援していく。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 24201	事業名	生活困窮者自立支援事業				担当所属	健康福祉政策課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・自立相談支援事業　個別プラン作成　4人 ・住居確保給付金　4人 ・子どもの学習・生活支援事業　8人 ・家計改善支援事業　6人		
					生活困窮者自立支援制度に基づく事業の年間利用件数	件			
	2024 予算	42,264	14,658	見込値	30				
	2024 決算	41,627	12,581	実績値	22				
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	生活困窮者自立支援法に基づき、包括的な相談支援や、家計改善に向けた支援、住居確保給付金の支給、仕事の確保・定着に向けた就労準備支援、子どもの学習・生活支援事業などの各種支援体制は引き続き実施し、生活保護の受給に至らないように自立を支援する。							
2	実行計画番号 24251	事業名	拠出年金事務費事業				担当所属	保険年金課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	国民年金資格の取得・喪失届出、保険料の免除申請及び学生納付特例申請、受給権者からの裁定請求、その他給付に係る申請等の受理及び審査を適正に行い、日本年金機構へ進達した。 国民年金制度普及のための広報掲載等を行った。		
					国民年金届出等受付件数	件			
	2024 予算	8,358	−17,512	見込値	6,000				
	2024 決算	7,581	−22,326	実績値	6,050				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
3	実行計画番号 24252	事業名	総合住民情報システム事業（国民年金）				担当所属	保険年金課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	総合住民情報システム（国民年金システム）のシステム運用保守業務の委託を行い、当該システムを適切に運用した。		
					システム使用者数	人			
	2024 予算	8,130	0	見込値	6				
	2024 決算	8,130	0	実績値	6				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
4	実行計画番号 24253	事業名	行旅病人及び行旅死亡人取扱事業				担当所属	保護課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	当該年度事業実施なし		
					行旅病人、行旅死亡人取扱い人数	人			
	2024 予算	492	0	見込値	2				
	2024 決算	0	0	実績値	0				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 24254	事業名	生活保護適正推進事業				担当所属	保護課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・県が開催するケースワーカー会議や査察指導員対象の重要な研修会への参加 ・所内勉強会等の実施 ・レセプト審査事務委託		
				ワーカー一人当たりの延べ研修時間		時間			
	2024 予算	15,234	4,001	見込値	30				
	2024 決算	14,428	5,279	実績値	30				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
6	実行計画番号 24255	事業名	生活保護事務				担当所属	保護課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・生活保護法に基づく保護業務の効率的で適正な遂行のため、円滑な業務を執行できるよう構築されたシステムの活用 ・生活保護システム保守・点検業務委託		
				ケースワーカーの訪問計画に対する訪問活動の割合		%			
	2024 予算	14,295	13,472	見込値	100				
	2024 決算	13,067	3,845	実績値	100				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
7	実行計画番号 24256	事業名	生活困窮者自立支援事業				担当所属	保護課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・ケースワーカーが定期的な訪問調査等を実施し、被保護者の生活状況を把握 ・就労支援員は担当ケースワーカー、ハローワークと連携し、稼働年齢層の被保護者に対して就労支援を行い、就職の斡旋を実施		
				ケースワーカーの訪問計画に対する訪問活動の割合		%			
	2024 予算	3,073	819	見込値	100				
	2024 決算	2,986	1,006	実績値	100				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
8	実行計画番号 24257	事業名	生活保護自立支援事業				担当所属	保護課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・ケースワーカーが訪問計画のとおり訪問することにより、被保護者の生活状況の把握、援助方針を設定する等、適切なケースワークを実施		
				ケースワーカーの訪問計画に対する訪問活動の割合		%			
	2024 予算	2,111,905	452,228	見込値	100				
	2024 決算	2,066,994	487,186	実績値	100				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

9	実行計画番号 24258	事業名	支援給付事業				担当所属	保護課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・中国残留邦人等（対象1世帯）の生活支援 ・ケースワーカーが定期的に訪問するなどして生活状況を把握し、適切なケースワークを実施		
				ケースワーカーの訪問計画に対する訪問活動の割合		%			
	2024 予算	1,945	488	見込値	100				
	2024 決算	1,965	731	実績値	100				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
10	実行計画番号 24259	事業名	住民税非課税世帯に対する臨時特別給付金給付事業				担当所属	健康福祉政策課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・令和5年度住民税非課税世帯に対する給付金支給件数（繰越） 3万円：1件　7万円：143件 ・令和6年度新たな住民税非課税世帯に対する給付金支給件数　10万円：2,251世帯 ・令和6年度住民税非課税世帯に対する給付金支給件数　3万円：13,623世帯		
				給付金給付世帯数		世帯			
	2024 予算	765,100	0	見込値	3,000				
	2024 決算	643,830	30	実績値	16,018				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
11	実行計画番号 24260	事業名	住民税非課税世帯に対する臨時特別給付金給付事務事業				担当所属	健康福祉政策課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・令和5年度住民税非課税世帯に対する給付金支給事務費（繰越） ・令和6年度新たな住民税非課税世帯に対する給付金支給事務費 ・令和6年度住民税非課税世帯に対する給付金支給事務費		
				給付金給付世帯数		世帯			
	2024 予算	42,639	0	見込値	3,000				
	2024 決算	18,393	0	実績値	15,874				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
12	実行計画番号 24261	事業名	住民税均等割のみ課税世帯に対する臨時特別給付金給付事業				担当所属	健康福祉政策課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・令和5年度住民税均等割のみ課税世帯に対する給付金支給件数（繰越） 10万円：2,614件 ・令和6年度新たな住民税均等割のみ課税世帯に対する給付金支給件数 10万円：1,146世帯		
				給付金給付世帯数		世帯			
	2024 予算	114,600	0	見込値	2,000				
	2024 決算	376,000	0	実績値	3,760				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

13	実行計画番号 24262	事業名	住民税均等割のみ課税世帯に対する臨時特別給付金給付事務事業				担当所属	健康福祉政策課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・令和5年度住民税均等割のみ課税世帯に対する給付金支給事務費（繰越） ・令和6年度新たな住民税均等割のみ課税世帯に対する給付金支給事務費		
				給付金給付世帯数		世帯			
	2024 予算	6,317	0	見込値	2,000				
	2024 決算	17,319	0	実績値	3,760				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
14	実行計画番号 24263	事業名	住民税非課税及び均等割のみ課税世帯への子ども加算給付事業				担当所属	健康福祉政策課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・令和5年度住民税非課税及び均等割のみ課税世帯に対する子ども加算給付件数（繰越） 5万円：733人 ・令和6年度新たな住民税非課税及び均等割のみ課税世帯に対する子ども加算給付件数 5万円：795人		
				子ども加算給付件数		件			
	2024 予算	39,750	0	見込値	1,500				
	2024 決算	76,400	0	実績値	1,528				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
15	実行計画番号 24264	事業名	住民税非課税及び均等割のみ課税世帯への子ども加算給付事務事業				担当所属	健康福祉政策課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・令和5年度住民税非課税及び均等割のみ課税世帯に対する子ども加算給付事務費（繰越） ・令和6年度新たな住民税非課税及び均等割のみ課税世帯に対する子ども加算給付事務費		
				子ども加算給付件数		件			
	2024 予算	182	0	見込値	1,500				
	2024 決算	6,089	0	実績値	1,528				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
16	実行計画番号 24265	事業名	住民税非課税世帯への子ども加算給付事業				担当所属	健康福祉政策課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・令和6年度住民税非課税世帯に対する子ども加算給付件数 2万円：1,027世帯（1,811人）		
				子ども加算給付件数		件			
	2024 予算	60,000	0	見込値	750				
	2024 決算	36,220	0	実績値	1,027				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

17	実行計画番号 24266		事業名	住民税非課税世帯への子ども加算給付事務事業			担当所属	健康福祉政策課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2024年度活動実績 ・令和6年度住民税非課税世帯に対する子ども加算給付事務費
	法令等に基づく事業				子ども加算給付件数		件	
	2024	予算	3,374	0	見込値	750		
		決算	599	0	実績値	1,027		
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果 （基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	311	基本施策名	災害対応力の強化	
人口減少対策の方向性		人口減少社会適応策	DXの推進	該当
VISION	生命と財産を守り抜ける　安全・安心のまち			
みんなの目標	防災・減災の取組が充実している。			
基本施策の目的	災害発生時に市民のかけがえのない生命、身体及び財産を守るため、災害対応力の強化を図ります。			
担当所属	防災危機管理課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	市公式LINE 災害情報登録（利用）者数（累計）	人	5,900	8,200	目標値	9,000	10,000	11,000	12,000
					実績値	11,700			
					達成状況	達成			

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	65,430	60,476						
一般財源	52,880	50,966						

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2024年度目標達成状況	達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	鈴鹿市総合防災マップや広報すずか6月5日号を活用して、市公式LINEの登録方法の周知を行った。また、防災啓発において、積極的に市公式LINEの登録を呼びかけた。さらに、8月の南海トラフ地震臨時情報の際に登録者数が伸びたことにより、成果指標の目標値を上回る結果となった。 それにより、昨年度の南海トラフ地震臨時情報時や台風及び大雪による災害時には、市公式LINEを通して多くの市民に災害情報を提供することができた。 しかし、南海トラフ地震臨時情報に関する情報発信においては、文章が長すぎて何が重要なのか分かりにくいといった意見もあった。登録者数はブロックなどにより減少することもあるので、情報の質の向上を図り分かりやすく伝わりやすい情報提供に努めることで、新規登録者を増やすとともに既登録者のブロックを防ぐ必要がある。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	構成実行計画は、災害対応力の強化を図るために重要であり、欠かせないものであることから、目標達成に向けて継続する。 とりわけ、総合防災情報システムの整備については、災害時に正しい情報を収集し、迅速かつ確実に市民に届けられるように、防災行政無線の通信機能の強化を図りつつ、デジタル技術を導入したシステムの構築を行う。 また、災害時に誰もが安心して避難することができるように、アレルギー対応食の備蓄の充実や、基幹収容避難所に地震自動解錠鍵ボックスを設置するなどの環境整備を進める。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 31101	事業名	防災対策推進事業				担当所属	防災危機管理課
	分類						2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・鈴鹿市総合防災訓練等の開催 ・鈴鹿市災害時受援計画の策定 ・鈴鹿市防災会議の開催 ・新規採用職員研修等の開催	
				職員を対象とした訓練・研修等の実施回数		回		
	2024 予算	9,049	7,049	見込値	5			
	2024 決算	6,470	4,470	実績値	7			
	基本施策への効果		大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		職員を対象とした訓練・研修等の実施は、職員の災害対応力の強化に必要であることから、今後も継続する。 また、昨年度策定した鈴鹿市災害時受援計画や能登半島地震支援などの経験を踏まえ、より効果的な訓練・研修を行っていく。					
2	実行計画番号 31102	事業名	救助物資購入事業				担当所属	防災危機管理課
	分類						2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	南海トラフ地震の被害想定を根拠として、避難者用の備蓄物資を計画的に更新した。 ・レトルトご飯の購入 ・えいようかんの購入 ・粉ミルクの購入 ・液体ミルクの購入 ・哺乳瓶の購入 ・衛生用品の購入	
				アレルギー対応食の充足率		%		
	2024 予算	4,656	4,656	見込値	70			
	2024 決算	3,825	3,825	実績値	78			
	基本施策への効果		大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		救助物資の備蓄は、災害発生時に避難者の健康や生命を守るために重要であることから、今後も継続する。 また、誰もが安心して避難所生活を送れるように、アレルギー対応食の充実を進める。					
3	実行計画番号 31103	事業名	防災情報等収集・提供事業				担当所属	防災危機管理課
	分類						2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・気象情報提供システムの保守管理 ・雨量計の点検 ・防災情報伝達システムの保守点検 ・市公式LINE災害情報等の防災情報の収集方法に係る周知・啓発	
				市民に対し情報伝達ツールを周知した回数		回		
	2024 予算	11,589	11,589	見込値	50			
	2024 決算	11,484	11,484	実績値	59			
	基本施策への効果		大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		防災情報等収集・提供事業は、災害時に市民に正確な情報を迅速に発信することにより災害対応力の強化に寄与しているため、今後も継続する。 また、災害時における市民への確実な情報伝達においては、一つの手段に頼らず複数の手段を組み合わせるとともに、一つ一つの手段を強靭化することが重要である。					
4	実行計画番号 31104	事業名	防災施設環境整備事業				担当所属	防災危機管理課
	分類						2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	基幹収容避難所の資機材を整備した。 ・マンホールトイレ ・地震自動解錠鍵ボックス ・プライベートテント 防災井戸ポンプの修繕等を実施した。	
				環境整備等を実施した施設・設備の数		か所		
	2024 予算	5,338	2,714	見込値	10			
	2024 決算	5,297	2,673	実績値	15			
	基本施策への効果		大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		避難所等の環境整備は、災害時に避難者の健康や生命を守るために重要であることから、今後も継続する。 また、誰もが安心して避難できるように、地震自動解錠鍵ボックスの整備やプライベートスペースの確保などを進める。					

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号	31105	事業名	総合防災情報システム整備事業				担当所属	防災危機管理課
	分類							2024年度活動実績	
	インフラ施設等整備事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	既存の防災情報システム等の仕組みを整理し、総合防災情報システムの導入に向けた調査設計業務を実施した。	
						事業達成率	%		
	2024	予算	5,522	1,448	見込値	100			
		決算	5,522	1,448	実績値	100			
	基本施策への効果		大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		総合防災情報システムの整備は、災害時に正確な情報を収集し迅速に市民に発信することにより災害対応力の強化に寄与することから、今後も継続する。 また、システムの整備については、防災行政無線の通信機能の強化を図りつつ、デジタル技術を導入したシステムの構築を行うことにより、災害情報伝達手段を複合的かつ迅速に活用することを目的として行う。						
6	実行計画番号	31106	事業名	被災地支援事業				担当所属	防災危機管理課
	分類							2024年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・令和6年能登半島地震の発生に伴う職員派遣による被災地支援 ・令和6年奥能登豪雨の発生に伴う職員派遣による被災地支援	
						派遣した職員の人数	人		
	2024	予算	570	-3,083	見込値	19			
		決算	568	-45	実績値	16			
	基本施策への効果		大いに認められる		今後の方向性	完了			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		被災地の支援により、本市の職員の災害対応力を強化することができた。 この経験を通して得られた知見や教訓を本市の災害対応に反映させて、災害対応力の強化を進めている。						
7	実行計画番号	31151	事業名	河川防災センター維持管理事業				担当所属	防災危機管理課
	分類							2024年度活動実績	
	公共建築物等維持管理事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・指定管理者制度による施設の適正な維持管理の実施 ・指定管理者による施設管理運営のモニタリングの実施	
						施設利用者数	人		
	2024	予算	15,265	15,066	見込値	5,000			
		決算	15,142	14,943	実績値	4,877			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
8	実行計画番号	31152	事業名	防災無線維持管理事業				担当所属	防災危機管理課
	分類							2024年度活動実績	
	インフラ施設等維持管理事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・防災情報伝達システムの保守点検 ・防災行政無線運用訓練の実施	
						防災行政無線運用訓練の回数	回		
	2024	予算	13,441	13,441	見込値	12			
		決算	12,168	12,168	実績値	12			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	312	基本施策名	市民と地域の防災力・減災力の向上	
人口減少対策の方向性	人口減少社会適応策	DXの推進	非該当	
VISION	生命と財産を守り抜ける　安全・安心のまち			
みんなの目標	防災・減災の取組が充実している。			
基本施策の目的	市民と地域の防災力・減災力の向上を図るため、市民一人ひとりが危機意識を持ち災害に備え、自分や家族を守るための「自助」の取組や、近所や地域の人々が協力して助け合う「共助」の取組を促進し、地域における防災活動を支援します。			
担当所属	防災危機管理課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	防災啓発や地域の防災訓練への参加者数（年間）	人	9,724	6,346	目標値	14,000	16,000	17,000	18,000
					実績値	14,700			
					達成状況	達成			

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	18,069	15,893						
一般財源	9,934	8,396						

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2024年度目標達成状況	達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	昨年度は、職員やみえ防災コーディネーターによる防災啓発や防災訓練をほぼ計画通り実施したことで、成果指標の目標値を上回る結果となった。 それにより、多くの市民に自助・共助の重要性を周知することができた。 引き続き防災啓発や地域の防災訓練への参加者数を増やして、自助・共助の重要性を周知する必要がある。より多くの市民に防災啓発や防災訓練に参加してもらうためには、大規模商業施設やイベント開催時など多くの人が集まる場所での啓発にも力を入れる必要がある。

4　今後の施策展開

事業構成	概ね効果的な事業構成であるが、見直し等の余地がある
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	構成実行計画は、市民と地域の防災力・減災力を向上するために重要であり、欠かせないものであることから、目標達成に向けて継続していく。 自主防災組織活性化事業補助金については、年々需要が高まってきており、予算上限額に達することによる年度途中での受付終了が続いており、補助金を活用できずに地域での共助の取組に支障をきたしている。地域の共助の取組を促進し、市民と地域の防災力・減災力の向上を図るために、支援の拡充に努める。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 31201		事業名	防災啓発推進事業				担当所属	防災危機管理課
	分類							2024年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・防災研修会の実施	
					防災研修会等の実施回数		回		
	2024	予算	144	144	見込値		120		
		決算	53	53	実績値		118		
	基本施策への効果			大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			防災啓発の推進は、地域における自助や共助の促進に寄与しているため、今後も継続する。 より多くの市民に防災啓発や防災訓練に参加してもらうためには、大規模商業施設やイベント開催時など多くの人が集まる場所での啓発にも力を入れる必要がある。					
2	実行計画番号 31202		事業名	防災力向上支援事業				担当所属	防災危機管理課
	分類							2024年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・自主防災組織の防災資機材の購入 ・自主防災組織活性化事業補助金の交付 ・災害時要配慮者宅の家具固定事業の実施 ・個別避難計画の策定に係る避難行動要支援者避難経路の策定 ・木造住宅耐震シェルター設置事業補助金の交付	
					自主防災組織活性化事業補助金活用件数（組織数）		隊		
	2024	予算	17,925	9,790	見込値		50		
		決算	15,840	8,343	実績値		43		
	基本施策への効果			大いに認められる	今後の方向性			継続（拡充）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			災害時要配慮者への支援や自主防災組織の育成は、地域における自助や共助の促進に寄与しているため、今後も継続する。 自主防災組織活性化事業補助金については、予算上限額に到達することによる年度途中での受付終了が続いているため、地域の共助の取組を促進するために支援を拡充する必要がある。					

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	321	基本施策名	消防体制の充実強化	
人口減少対策の方向性	人口減少社会適応策		DXの推進	該当
VISION	生命と財産を守り抜ける　安全・安心のまち			
みんなの目標	消防・救急体制が充実している。			
基本施策の目的	社会情勢の変化と複雑多様化する災害に対応するため、消防車両や資機材、消防施設の整備を進め、消防体制の充実強化を図ります。			
担当所属	消防総務課、消防課、情報指令課、中央消防署、南消防署			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	建物火災の出動から放水開始までの平均所要時間	秒	7分22	6分21	目標値	7分00	6分50	6分40	6分30
					実績値	8分18			
					達成状況	未達成			

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	262,568	236,821						
一般財源	155,701	150,676						

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2024年度目標達成状況	未達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	昨年は、52件の火災が発生している中、建物火災が23件を占め、その内10件で放水を実施している。消火活動にあたり、火災の実態把握や破壊活動に時間を要したことにより放水が遅れ、成果指標の目標値を大きく下回る結果となった。 一方で、的確な情報収集に基づく効率的な部隊運用と、周辺建物への延焼防止や放水による水損防止に努めるなど、被害全体の軽減に向けた活動が展開されている。 今後は、更なる迅速性の向上に努めるとともに、災害実態に応じた部隊活動や戦術を考察し、施設、車両、資機材などを含めた総合的な消防力の向上を検討していく必要がある。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	消防体制の強化を図るために重要な施策であり、欠かすことのできないものであることから、目標達成に向けて継続していく。 しかし、老朽化が進む施設の改築や移転を考慮した検討も必要であり、人口減少や高齢化の進展に伴う社会情勢の変化に柔軟に対応しながら事業の進捗を図っていく。 また、多様化、激甚化する災害に的確に対応するため、車両や資機材の高機能化や消防施設の整備を進めるとともに、各種訓練や研修を積極的に行い、職員の知識と技術を向上させる。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 32101	事業名	火災・救助等活動事業				担当所属	消防課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・他本部との合同訓練　7回 ・他機関との合同訓練　6回 ・警防技術交換会　1回 ・特別救助隊合同訓練　3回 ・潜水救助隊合同訓練　2回 ・緊急消防援助隊訓練　3回		
				火災・救助活動における総合訓練回数		回			
	2024 予算	35,166	27,093	見込値	17				
	2024 決算	34,871	26,882	実績値	22				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	火災・救助活動事業は、緊急車両の運用や管理、施設や設備の保守点検など、消防体制の充実強化につながるため、今後も継続する。 また、火災・救助活動に係る訓練を計画的に実施し、消防隊員等の知識及び技術の習得を推進する。							
2	実行計画番号 32102	事業名	消防啓発事業				担当所属	消防総務課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・消防出初式の実施		
				消防出初式の来場者数		人			
	2024 予算	601	601	見込値	500				
	2024 決算	591	591	実績値	500				
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	消防に対する認識と信頼を深め、防火、防災思想の普及の推進に寄与しているため、今後も継続して実施する。 また、集客力のある施設を活用した啓発事業や、SNS等を活用した効果的な広報に取組む。							
3	実行計画番号 32103	事業名	消防施設整備事業				担当所属	消防総務課	
	分類						2024年度活動実績		
	公共建築物等整備事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・白子分団車庫・待機所　解体及び改築工事		
				施設整備数		施設			
	2024 予算	69,879	4,179	見込値	1				
	2024 決算	69,094	3,239	実績値	1				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	地域の防災拠点施設を適正に維持管理し、計画的に整備を推進することは、地域防災力の向上に寄与しているため、今後も継続する。 また、他の公共建築物との複合化も検討しながら、改築や移転を含めた検証により課題を抽出し、政策立案や予算編成を推進する。							
4	実行計画番号 32104	事業名	消防水利等整備事業				担当所属	消防課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	消防水利が充実していない箇所に対して計画的に整備する。 ・庄野羽山三丁目 ・東旭が丘二丁目		
				消火栓の新設基数		基			
	2024 予算	14,129	14,129	見込値	2				
	2024 決算	18,498	18,498	実績値	2				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	消防水利を適正に維持管理し、計画的に整備を推進することは、消防体制の充実強化につながるため、今後も継続する。 また、消防隊と調整を図りながら、消防水利が不足している地域から優先的に整備を進めていく。							

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 32105	事業名	消防車両等整備事業				担当所属	消防課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2023年度に寄附により更新した業務車両が2024年度へ繰り越しとなった。 2024年度更新計画車両 ・52号車（消防指令車）・64号車（消防広報車） ・72号車（林野火災用軽四輪車） 更新計画車両3台は自動車部品の供給不足や生産が不安定などの理由から2025年度へ繰り越しとなった。		
				車両更新台数		台			
	2024 予算	26,500	6,140	見込値	3				
	2024 決算	2,943	0	実績値	1				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	老朽化した消防車両を更新整備することは、消防体制の充実強化につながるため、今後も継続する。 また、鈴鹿市消防本部車両等整備計画に基づき更新整備する際は、仕様等の見直しを行い、地域にあった車両や資機材を整備していく。							
6	実行計画番号 32106	事業名	消防通信施設整備事業				担当所属	消防総務課	
	分類						2024年度活動実績		
	公共建築物等整備事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・消防通信指令事務協議会負担金（整備分）		
				負担金の支払い回数		回			
	2024 予算	8,372	72	見込値	1				
	2024 決算	7,389	89	実績値	1				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	整備費用の低廉化や人員などの運用面の効果に加え、市域を越えた応援、受援による行政サービスの向上に寄与する事業のため、次年度も継続して取組む。 2026年度の共同運用開始に向け、関係市と連携を図りながら効果的な運用を検証し、事業を推進する。							
7	実行計画番号 32151	事業名	消防署所等維持修繕事業				担当所属	消防総務課	
	分類						2024年度活動実績		
	公共建築物等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	消防庁舎等施設修繕工事費 ・防火水槽撤去工事　郡山町		
				施設の修繕箇所数		件			
	2024 予算	2,500	2,500	見込値	1				
	2024 決算	3,183	3,183	実績値	1				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
8	実行計画番号 32152	事業名	消防管理事業				担当所属	消防総務課	
	分類						2024年度活動実績		
	内部管理事務	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・消防安全衛生委員会の実施		
				消防衛生委員会、安全関係者会議の開催回数		回			
	2024 予算	16,583	16,409	見込値	12				
	2024 決算	17,269	16,157	実績値	12				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

9	実行計画番号 32153		事業名	消防署所施設等管理事業				担当所属	消防総務課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2024年度活動実績	
	公共建築物等維持管理事業				施設の機能維持に必要な施設管理業務委託件数		件	・消防本部環境衛生管理業務委託 ・自家用電気工作物保守点検 ・消防用設備等点検業務委託 ・昇降機保守点検委託料（長期継続契約） ・定期清掃業務委託　浄化槽保守管理委託 ・浄化槽清掃業務委託 ・一般廃棄物収集運搬業務委託 ・浄化槽法定点検手数料	
	2024	予算	39,539	38,579	見込値	9			
		決算	34,731	33,785	実績値	9			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
10	実行計画番号 32154		事業名	通信指令事業				担当所属	消防課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2024年度活動実績	
	公共建築物等維持管理事業				出動指令回数		回	・緊急通報受付件数　15,231件 ・出動指令件数　11,470件 ・口頭指導件数　635件 ・映像通報システム利用件数　84件 ・NET119緊急通報システム利用件数　1件 ・三者間同時通訳利用件数　10件	
	2024	予算	49,299	45,999	見込値	12,000			
		決算	48,252	48,252	実績値	11,470			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	322	基本施策名	火災予防の推進		
人口減少対策の方向性		人口減少社会適応策		DXの推進	該当
VISION	生命と財産を守り抜ける　安全・安心のまち				
みんなの目標	消防・救急体制が充実している。				
基本施策の目的	火災の発生を未然に防ぐとともに、火災の際に死傷者を発生させないため、住宅の防火対策や、事業所における消防法令違反の是正を推進し、火災予防体制の充実を図ります。				
担当所属	予防課、中央消防署、南消防署				

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	住宅用火災警報器の設置率	%	70.0	62.0	目標値	72.0	74.0	76.0	78
					実績値	62.0			
					達成状況	未達成			

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	827	824						
一般財源	0	0						

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2024年度目標達成状況	未達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	昨年度は、住宅用火災警報器の設置率（一箇所以上設置）が73%、条例適合率（全室設置世帯）が62%となり、全国平均（設置率84.5%、条例適合率66.2%）を下回っている状況であった。 一方で、警報音の鳴動に気付き初期消火に至った奏功事例等を周知することで、住宅用火災警報器の設置効果は市民に浸透している。 しかし、設置が進まないのは、設置義務を知らない、取付け場所が分からない等、市民への周知が不十分で広報や支援のあり方に課題があると分析され、既設世帯では、電子部品の劣化や電池切れによる警報器の不作動により火災時の逃げ遅れや被害拡大の要因となり得ることから、既設世帯への点検、更新の重要性についても積極的に周知を図る必要がある。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	住宅用火災警報器の設置率や条例適合率が全国平均を下回っていることから、未設置世帯への普及啓発を推進していく必要があるため、目標達成に向けて継続していく。 しかしながら、設置義務の認知不足や、設置や点検に対する不安の声が高齢者世帯等に多く見られることから、各自治会を通じた啓発活動や機器の取付支援など、より効果的な活動を展開していく。 また、SNS等による広報に加えて、個別訪問支援の具体的な手段の検討やイベントなどを活用した啓発活動を積極的に実施し、幅広い年齢層に向けた火災予防啓発活動を推進する。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 32201		事業名	火災予防事業				担当所属	予防課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2024年度活動実績	
	すずか推進事業				住宅用火災警報器の個別訪問調査件数		件	管轄世帯数の中から地区別で世帯数を割り、且つランダムで選んだ世帯を調査対象とし、個別訪問によるアンケート調査件数　796件	
	2024	予算	827	0	見込値		600		
		決算	824	0	実績値		796		
	基本施策への効果			大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			住宅火災警報器の適切な設置・点検を推進することは、住宅火災を未然に防ぎ火災予防に寄与しているため、今後も継続する。 また、広報紙やSNSの活用、スポーツイベントなどにおける啓発活動により、住宅用火災警報器の設置を促進する。					
2	実行計画番号 32251		事業名	違反是正事業				担当所属	予防課
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2024年度活動実績	
	法令等に基づく事業				立入検査実施数		件	立入検査数 ・予防課　353件 ・消防署予防査察　226件	
	2024	予算	0	0	見込値		1,020		
		決算	0	0	実績値		579		
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	323	基本施策名	救急体制の充実	
人口減少対策の方向性	人口減少社会適応策		DXの推進	該当
VISION	生命と財産を守り抜ける　安全・安心のまち			
みんなの目標	消防・救急体制が充実している。			
基本施策の目的	救命率の向上を図るため、救急業務の高度化を進め、増加する救急需要に適応するとともに、市民が行う応急手当の普及啓発に取り組みます。			
担当所属	消防課、情報指令課、中央消防署、南消防署			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	救急現場での心肺機能停止症例に対する市民による応急手当実施率	%	53.4	50.2	目標値	54.0	56.0	58.0	60.0
					実績値	47.1			
					達成状況	未達成			

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	77,659	70,704						
一般財源	46,059	44,204						

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2024年度目標達成状況	未達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	昨年中の救急出動件数は11,247件となり、前年から385件の減少となった。その内、心肺停止事案は206件発生しており市民による救命処置実施件数は97件（47.1%）となり、成果指標の目標値を下回る結果となった。昨年中の傷病程度別搬送状況では、搬送時点で死亡が確認された割合が前年よりも減少していることが要因と考える。 一方で、119番通報時に傷病者の緊急度を評価し、傷病者の状態に適した口頭指導を行った件数は前年に比べ大幅に増加している。 救命率の向上を図るためには、救急現場において市民が応急手当を実施できるように応急手当の重要性を啓発するとともに、119番通報時の口頭指導を推進していく必要がある。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	構成実行計画書は、救急体制の強化を図るために重要であり、欠かせないものであることから、目標達成に向けて継続していく。 救命率の向上を図るためには、救急隊の知識及び技術の向上のほか、救急現場において市民による応急手当の実施が重要となる。市民に対して口頭指導を実施する通信指令員が、119番通報時に傷病者の緊急度を評価し、傷病者の状態に適した応急手当を指導する技術の向上を図っていく。 また、市民による応急手当を推進するため、各種講習会や消防イベント、SNSを活用して応急手当の重要性を啓発していく。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 32301	事業名	救急活動事業				担当所属	消防課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・救急スキルアップ訓練 2回 ・救急練成会 1回 ・救急救命士ブラッシュアップ訓練 1回 ・MIELS 1回		
					救急活動における総合訓練回数	回			
	2024 予算	28,863	28,863	見込値	6				
	2024 決算	23,832	23,832	実績値	5				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	救急活動事業は、救急自動車の運用や管理、医薬材料費や救急隊員の予防接種など、救急体制の強化につながるため、今後も継続していく。 また、各種救急活動に係る訓練を実施し、救急隊員の知識及び技術の習得を推進する。							
2	実行計画番号 32302	事業名	救急啓発事業				担当所属	消防課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・普通救命講習Ⅰ 1,103人 ・普通救命講習Ⅲ 165人 ・上級救命講習 180人 ・救命入門コース 2,538人 ・応急手当普及員再講習 81人 ・応急手当普及員新規講習 48人		
					救急法講習会参加人数	人			
	2024 予算	193	193	見込値	4,000				
	2024 決算	189	189	実績値	4,115				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	救急法講習会に参加する市民を増加させることは、救急現場に居合わせた市民による応急手当の促進につながるため、今後も継続していく。 また、応急手当普及員を養成するとともに、応急手当普及員による救急法講習会の指導を推進する。							
3	実行計画番号 32303	事業名	救急救命士等養成事業				担当所属	消防課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・救急救命東京研修所（前期） 1名 ・名古屋市救急救命研修所 1名		
					救急救命士養成人数	人			
	2024 予算	6,321	6,321	見込値	2				
	2024 決算	6,263	6,263	実績値	2				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	高度な処置を行うことができる救急救命士は、救急現場において傷病者の生死や予後を左右する重要な役割を担っているため、救急救命士の養成を今後も継続する。 また、救急自動車への救急救命士搭乗率100%を維持し、救命率の向上を図る。							
4	実行計画番号 32304	事業名	高規格救急車等整備事業				担当所属	消防課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・救急10号車（中央消防署）を更新整備 ・救急5号車（西分署）を寄附により更新整備		
					高規格救急車・資器材整備数	台			
	2024 予算	42,282	10,682	見込値	1				
	2024 決算	40,420	13,920	実績値	2				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	老朽化した高規格救急自動車及び救急資器材を更新整備することは、救急体制の強化につながるため、今後も継続していく。 また、救急現場における傷病者及び救急隊員の負担を軽減するため、高機能な車両や資器材の導入を進める。							

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	324	基本施策名	地域防災力の充実	
人口減少対策の方向性	人口減少社会適応策	DXの推進	非該当	
VISION	生命と財産を守り抜ける　安全・安心のまち			
みんなの目標	消防・救急体制が充実している。			
基本施策の目的	地域の防災力を向上させるため，地域防災の中核となる消防団の災害対応能力の向上を図ります。			
担当所属	消防総務課、消防課、予防課、情報指令課、中央消防署、南消防署			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	消防団員の充足率	%	97.5	97.5	目標値	98.0	99.0	100	100
					実績値	96.6			
					達成状況	未達成			

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	88,356	80,787						
一般財源	75,787	71,194						

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2024年度目標達成状況	未達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	消防団員に占めるサラリーマンの割合が60%を超える中、働き方の多様化やライフスタイルの変化が進み、少子高齢化の進展に伴う人口減少と若年層の価値観の変化から、成果指標を下回る結果となった。 一方で、本市における消防団の充足率は、全国及び県の平均と比較しても高い水準を維持しており、消防団員の確保においては一定の成果を上げている。 しかし、更なる充足率の向上に向けて、若年層の入団を促進し、SNSなどを活用した広報戦略を充実させ、団員の活動環境の整備を推進するなど、効果的な取組を検討する必要がある。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	多様化、激甚化する災害に、即時対応力のある消防団員の充足率の向上は重要であり、欠かせないものであることから、目標達成に向けて継続していく。 しかしながら、地域密着性が高い消防団活動において、地方から都市部への若年層の人口流出が進む中、幅広い人材を確保するために、学生消防団などの機能別団員の充実を図るなど、多様な人材が活躍できる体制の整備を進めていく。 また、各種訓練や研修を行い、消防団員の資質の向上を図るとともに、イベントなどを通じて消防団の魅力を積極的に発信し、消防団員の定着と新規入団を促進する。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 32401	事業名	消防団活動事業				担当所属	消防署
	分類						2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・自治会消防訓練【102回/延べ667人】	
					消防団員の自主防災隊等への訓練指導回数	回		
	2024 予算	14,885	14,428	見込値	70			
	2024 決算	14,655	13,863	実績値	102			
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	地域の防災リーダーとして積極的に訓練指導に取り組むことは、地域防災力の向上に寄与しているため、今後も継続する。 また、消防団員の知識や技術、指導力の向上を図るため各種訓練や研修を充実させる。						
2	実行計画番号 32402	事業名	防災資器材等整備事業				担当所属	消防署
	分類						2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・鈴鹿市総合防災訓練（緊急消防援助隊中部ブロック合同訓練） ・水防工法講習会 ・大規模災害対応訓練	
					消防団災害対策演習回数	回		
	2024 予算	621	621	見込値	5			
	2024 決算	621	621	実績値	3			
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	多様化、激甚化する災害に備え、継続した訓練に取り組むことは、団員の知識と技術、また意識の向上に繋がるため、今後も継続する。 また、訓練指導者の育成や効果的な訓練の検証を行い、団員の育成と定着につなげるとともに、将来の地域防災の担い手となる若年層の入団を促進する。						
3	実行計画番号 32451	事業名	消防団管理事業				担当所属	消防署
	分類						2024年度活動実績	
	内部管理事務	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・自治会消防訓練【102回/延べ667人】 ・火災出動【23回/延べ782人】	
					報酬及び手当等の支払い回数	回		
	2024 予算	67,077	54,965	見込値	12			
	2024 決算	62,584	53,783	実績値	12			
	基本施策への効果			今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							
4	実行計画番号 32452	事業名	水防訓練水防団出動事業				担当所属	消防署
	分類						2024年度活動実績	
	内部管理事務	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・鈴鹿市総合防災訓練（緊急消防援助隊中部ブロック合同訓練） ・水防工法講習会 ・大規模災害対応訓練	
					消防団災害対策演習回数	回		
	2024 予算	3,031	3,031	見込値	5			
	2024 決算	2,927	2,927	実績値	3			
	基本施策への効果			今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 32453		事業名	消防団災害出動事業			担当所属	消防署
	分類						2024年度活動実績	
	内部管理事務		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	当該年度事業実施なし
					報酬及び手当等の支払い回数		回	
	2024	予算	2,742	2,742	見込値	12		
		決算	0	0	実績値	0		
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	331	基本施策名	道路交通環境の整備と交通安全意識の醸成	
人口減少対策の方向性	人口減少社会適応策		DXの推進	該当
VISION	生命と財産を守り抜ける　安全・安心のまち			
みんなの目標	交通事故や犯罪を抑止する取組が進められている。			
基本施策の目的	市民が悲惨な交通事故を起こさない、遭わないために、道路交通環境の適正な整備と管理を行うとともに、様々な手段を用いて交通安全意識の高揚を図ります。			
担当所属	交通防犯課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	交通事故件数（年間）	件	5,591	5,793	目標値	4,909	4,800	4,691	4,582
					実績値	5,747			
					達成状況	未達成			

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	127,668	126,339						
一般財源	114,457	113,124						

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2024年度目標達成状況	未達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	交通事故件数はコロナ禍の2020年に大きく減少したが、その後は社会活動の回復により増加しており、昨年度は目標達成できなかった。 一方で、交通安全施設の整備や警察等の関係機関・団体と連携した交通安全啓発活動の推進により、市民の人的被害の軽減及び交通安全意識の向上が図られ、昨年の人身事故件数は255件と、過去10年間で2021年に次ぐ低い水準にあり、人身事故件数は減少傾向にある。 しかし、交通事故件数は目標を上回っている状況であることから、引き続き関係機関・団体と連携して交通安全の各種啓発活動を実施するとともに、道路の危険箇所の対策などの道路交通環境の整備を進めるなど、ソフト・ハードの両面から取り組むことが必要である。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	構成実行計画は、交通事故を未然に防いだり、交通事故が起こった場合に被害を軽減するために欠かせないものであることから、目標達成に向けて継続する。 警察等の関係機関・団体と連携し、取り組んできた交通安全の各種啓発活動をさらに強化し、啓発の発信内容の充実や効果的な啓発方法を検討する。 また、交通安全施設の種類や設置状況に応じて、適切な交通安全施設の整備や維持管理に努める。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 33101	事業名	交通安全運動事業				担当所属	交通防犯課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・鈴鹿市交通安全都市推進協議会と連携し、交通安全教室を開催 ・運転免許証を返納した高齢者に運転経歴証明書の交付手数料を助成 ・「鈴鹿市内の交通事故状況」及び「人身事故発生マップ」を作成し、関係機関・団体に配布		
				高齢者の交通安全教室開催回数		回			
	2024 予算	6,442	6,442	見込値	30				
	2024 決算	6,113	6,113	実績値	21				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	各種啓発活動が市民の交通安全意識の醸成に寄与しているため、今後も継続する。 しかし、高齢者が当事者となる交通事故の割合が高いため、高齢者に交通安全教室への参加を呼びかけるとともに、民生委員や老人クラブ等の協力のもと、交通安全の啓発の機会を増やし、高齢者を交通事故から守る取組を進める。								
2	実行計画番号 33102	事業名	放置自転車対策事業				担当所属	交通防犯課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・市管理の自転車駐車場及び自転車等放置禁止区域における放置自転車の撤去、保管、処分		
				放置自転車の撤去台数		台			
	2024 予算	9,229	9,208	見込値	250				
	2024 決算	9,234	9,209	実績値	136				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	放置自転車は年々減少しており、良好な交通環境の形成に寄与しているため、今後も継続する。 また、各駅に設置している自転車駐車場の利用促進及び自転車放置禁止区域の周知に努めるとともに、放置自転車の撤去、保管、返還等業務を整理し、効果的な事業手法を検討する。								
3	実行計画番号 33103	事業名	交通安全施設整備事業				担当所属	交通防犯課	
	分類						2024年度活動実績		
	インフラ施設等整備事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・道路反射鏡や区画線、防護柵等の整備を実施		
				交通安全施設要望に対する処理率		%			
	2024 予算	50,000	50,000	見込値	50				
	2024 決算	49,989	49,989	実績値	55				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	交通安全施設の整備は、交通事故の減少及びその人的被害の軽減に寄与しているため、今後も継続する。 自治会等からの要望に対して、設置基準等を設けて整備を行っているが、限られた予算で多数の要望に対処することは困難であることから、優先順位や実施方法を継続して検討する必要がある。								
4	実行計画番号 33104	事業名	歩道整備事業				担当所属	交通防犯課	
	分類						2024年度活動実績		
	インフラ施設等整備事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・歩行者空間（グリーン帯）整備工事 市道池田126号線ほか6路線等15件		
				グリーン帯単年整備延長		m			
	2024 予算	10,260	7,070	見込値	3,700				
	2024 決算	10,260	7,070	実績値	4,878				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	グリーン帯の整備は、通学路での歩行者の安全に寄与しているため、今後も継続する。 しかし、限られた予算で多数の要望に対処することは困難であることから、優先順位や施工範囲等を検討する必要がある。								

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号		事業名	自転車駐車場管理事業				担当所属	交通防犯課
	33151							2024年度活動実績	
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・近鉄白子駅周辺の有料自転車駐車場は、指定管理者により適正な管理運営を実施 ・無料自転車駐車場は、自転車整理業務を委託して適切な管理を実施 ・モニタリングの実施	
	公共建築物等維持管理事業				自転車駐車場維持管理個所数		個所		
	2024	予算	14,689	14,689	見込値	21			
		決算	14,477	14,477	実績値	21			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
6	実行計画番号		事業名	交通安全施設維持管理事業				担当所属	交通防犯課
	33152							2024年度活動実績	
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・交通安全施設（道路照明灯、道路反射鏡）の簡易修繕 ・道路照明灯点検業務 ・道路照明灯電気料金 ・LED道路照明灯リース料	
	インフラ施設等維持管理事業				交通安全施設の簡易修繕件数		件		
	2024	予算	37,048	27,048	見込値	50			
		決算	36,266	26,266	実績値	47			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	332	基本施策名	防犯設備の整備と防犯意識の醸成	
人口減少対策の方向性	人口減少社会適応策		DXの推進	非該当
VISION	生命と財産を守り抜ける　安全・安心のまち			
みんなの目標	交通事故や犯罪を抑止する取組が進められている。			
基本施策の目的	誰もが安全で安心に生活できるまちをつくるため、防犯設備などの整備を行うとともに、様々な手段を用いて防犯意識の高揚を図ります			
担当所属	交通防犯課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	年間の人口1，000人当たりの刑法犯認知件数（犯罪率）	件	5.1	7.4	目標値	4.8	4.6	4.4	4.2
					実績値	8.2			
					達成状況	未達成			

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	20,055	18,742						
一般財源	16,958	15,429						

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2024年度目標達成状況	未達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	年間の人口1,000人当たりの刑法犯認知件数（犯罪率）はコロナ禍の2022年までは減少傾向にあったが、社会活動の回復により、2023年から増加しており、昨年度は目標を達成できなかった。 一方で、警察等の関係機関・団体と連携した防犯啓発活動や、防犯カメラやLED防犯灯等の防犯設備の整備の推進により、市民が脅威を身近に感じる街頭犯罪の未然防止が図られ、昨年の街頭犯罪の認知件数は109件と、過去10年と比較しても低水準にあり、街頭犯罪の認知件数は減少傾向にある。 しかし、近年、特殊詐欺等の知能犯の認知件数が急増しており、警察等の関係機関・団体と連携した防犯啓発活動を継続して実施するとともに、より効果的な防犯設備の整備を調査検討することが必要である。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	構成実行計画は、犯罪を未然に防止するために欠かせないものであることから、目標達成に向けて継続する。 近年、多発している特殊詐欺等の犯罪の手口については、年々変化しており、警察等の関係機関・団体と連携し、防犯に関する啓発の発信内容の充実や効果的な啓発方法を検討する。 また、デジタル技術等を活用した、持続可能で効果的な防犯設備の整備や維持管理について調査する。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 33201	事業名	防犯事業				担当所属	交通防犯課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・警察等と連携した特殊詐欺防止等の啓発活動（街頭啓発、広報すずか・公式ウェブサイト掲載、公式LINE配信等）を実施 ・特殊詐欺被害防止機器の設置費補助 ・防犯講座への講師派遣		
				行政、警察、市民等が連携して行った啓発活動回数		回			
	2024 予算	3,044	2,869	見込値	12				
	2024 決算	3,041	2,866	実績値	12				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	鈴鹿警察や鈴鹿地区防犯協会等と連携して啓発活動を行うなど、市民の防犯意識の向上に寄与しているため、今後も継続する。 また、街頭での啓発活動や防犯講座の実施に加え、地域の自主防犯活動の促進・活性化を図る効果的な取組を検討する。								
2	実行計画番号 33202	事業名	暴力追放事業				担当所属	交通防犯課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・広報すずかに暴力団排除に関する啓発記事を掲載 ・モニター広告に暴力団に関する通報・相談窓口を掲載 ・暴力追放鈴鹿市民会議として、鈴鹿警察等、関係機関・団体と協力して、飲食店等を対象とした暴力団排除ローラー活動に参加		
				広報啓発活動回数		回			
	2024 予算	154	154	見込値	3				
	2024 決算	148	148	実績値	3				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	鈴鹿警察等、関係機関・団体と連携し、反社会的勢力を排除することは、安全で安心して暮らせるまちの実現に向けた手段として有効であるため、今後も継続する。 また、暴力団の資金獲得活動の多様化により、市民が予期せず被害に遭うことを防止するため、引き続き鈴鹿警察等、関係機関と連携し、暴力団排除の啓発活動を進める。								
3	実行計画番号 33203	事業名	犯罪被害者等支援事業				担当所属	交通防犯課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・広報すずかで犯罪被害者週間を周知 ・犯罪被害者週間に合わせた啓発用ポスター掲示及びチラシ配布 ・じんけんフェスタｉｎすずかにおいて、犯罪被害者等支援のパネル展示及び啓発物品の配布を実施		
				広報啓発活動回数		回			
	2024 予算	965	965	見込値	3				
	2024 決算	705	705	実績値	3				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	犯罪被害者等に対する支援体制の構築は、迅速な支援により犯罪被害者等の孤立を防ぎ、生活を守ることに寄与しているため、今後も継続する。 また、犯罪被害者等の抱える問題は多岐にわたるため、引き続き犯罪被害者等支援の周知・啓発活動を推進し、社会全体で支援する輪を広げる必要がある。								
4	実行計画番号 33204	事業名	防犯灯設置費補助事業				担当所属	交通防犯課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・自治会が設置する防犯灯の灯具を貸与し、防犯設備の設置を推進 ・自治会が設置する防犯灯のポール設置に対する補助を実施		
				電源工事補助件数		灯			
	2024 予算	5,883	5,883	見込値	5				
	2024 決算	5,832	5,832	実績値	3				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	防犯灯のLED化を推進することは、夜間における市民の安全及び犯罪被害の未然防止に寄与しているため、今後も継続する。 また、LED防犯灯貸与事業の保証期間終了後の防犯灯管理のあり方について検討する。							

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 33205	事業名	防犯カメラ設置事業				担当所属	交通防犯課
	分類			活動指標	指標名	単位	2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	防犯カメラ設置台数		台	・市による公共の場所への防犯カメラの新規設置 ・市が設置した防犯カメラの維持管理 ・地域で防犯活動を行う団体が設置した防犯カメラの設置費用の一部補助	
	2024 予算	5,251	2,329	見込値	59			
	2024 決算	4,698	1,560	実績値	59			
	基本施策への効果		大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		防犯カメラの設置は、犯罪抑止につながるとともに、地域における防犯意識の向上に寄与しているため、今後も継続する。 また、地域内において、防犯カメラが犯罪抑止に効果的な危険箇所に設置され、適正な管理・運用がなされるとともに、地域の自主防犯活動が促進・活性化する効果的な支援を検討する。					
6	実行計画番号 33251	事業名	集落間通学路防犯灯事業				担当所属	交通防犯課
	分類			活動指標	指標名	単位	2024年度活動実績	
	インフラ施設等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	集落間通学路防犯灯管理灯数		灯	・集落間通学路防犯灯の維持管理 ・集落間通学路防犯灯にかかる電気料金及びリース料	
	2024 予算	4,758	4,758	見込値	660			
	2024 決算	4,318	4,318	実績値	682			
	基本施策への効果			今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	341	基本施策名	幹線道路（市道）の整備推進	
人口減少対策の方向性	人口減少抑止策		DXの推進	非該当
VISION	生命と財産を守り抜ける　安全・安心のまち			
みんなの目標	道路・河川などの整備が進み、適正な維持管理が行われている。			
基本施策の目的	道路利用者の地域内外への移動空間の利便性・安全性・防災機能の向上を図るため、幹線道路（市道）の計画的な整備を推進します。			
担当所属	道路整備課、土木用地課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	交差点区間における車両通過時間	秒	3分24	3分24	目標値	3分24	3分24	3分24	2分46
					実績値	3分24			
					達成状況	達成			

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	1,239,826	1,885,056						
一般財源	126,336	101,412						

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2024年度目標達成状況	達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	2027年度の目標達成に向け、昨年度は、近接耕作地の関係者や近隣事業者、関係機関との工程調整を図り道路改良工事を行った。今年度も引き続き近接関係者と適宜打合せを行い、計画的に事業推進を行う。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	幹線道路の整備推進について、構成実行計画で揚げる事業の推進が必要であり、継続して実施していく。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号	34101	事業名	地方道路整備事業（道路）			担当所属	道路整備課
	分類	インフラ施設等整備事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2024年度活動実績 ・加佐登鼓ヶ浦線 ・安塚393号線外1路線 ・平野三日市線外1路線 ・三日市地子町線外1路線 ・玉垣若松線 ・長太新町四丁目279号線
					換算延長		メートル	
	2024	予算	179,100	27,500	見込値	293		
		決算	197,498	22,105	実績値	358		
	基本施策への効果		大いに認められる		今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		幹線道路整備事業の促進において、国の補助メニューを利用しながら、道路整備方針及び年次計画により、利便性が高く移動しやすい空間を確保し、且つ、安心安全に利用出来る道路網の整備を推進する。また、自然災害発生時の代替ルートを確保し防災機能の向上を図る。					
2	実行計画番号	34102	事業名	地方道路整備事業（街路）			担当所属	道路整備課
	分類	インフラ施設等整備事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2024年度活動実績 ・汲川原橋徳田線（庄野・国府区間）2期（4車線化・歩道整備）
					換算延長		メートル	
	2024	予算	1,008,301	79,511	見込値	243		
		決算	1,643,679	68,528	実績値	407		
	基本施策への効果		大いに認められる		今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		幹線道路（街路）整備事業の促進において、国の補助メニューを利用しながら、道路整備方針及び年次計画により、利便性が高く移動しやすい空間を確保し、且つ、安心安全に利用出来る道路網の整備を推進する。また、車道整備工事により慢性的な渋滞の解消を、歩道整備工事により歩行者の安全確保を図る。					
3	実行計画番号	34103	事業名	県営事業負担金			担当所属	道路整備課
	分類	インフラ施設等整備事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2024年度活動実績 ・都市計画道路野町国府線街路整備事業費の6分の1を負担
					県事業工事箇所数		箇所	
	2024	予算	36,834	3,734	見込値	1		
		決算	36,833	3,733	実績値	1		
	基本施策への効果		概ね認められる		今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		「県と市町村の新しい関係づくり協議会」における「市町村負担金見直し検討部会」での決定事項に基づき、三重県による地域幹線道路の整備推進へ向けた事業費の負担協力を行うことにより、渋滞箇所の減少や解消が期待され、利便性の更なる向上と安全の確保、災害発生時の防災機能強化へ繋がる。					
4	実行計画番号	34104	事業名	幹線道路用地業務			担当所属	土木用地課
	分類	インフラ施設等整備事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2024年度活動実績 取得予定である道路用地の補償調査・不動産鑑定を行い、地権者と契約を行った。
					用地取得契約者数		人	
	2024	予算	10,603	10,603	見込値	5		
		決算	5,349	5,349	実績値	30		
	基本施策への効果		大いに認められる		今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		引き続き、国の基準等に基づき適正な事務を効率よく行い、また地権者が抱える問題等の早期解決を図ることで、事業用地の速やかな取得に努める。					

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 34105		事業名	地方道路整備事業			担当所属	土木用地課
	分類		事業費 （千円）	一般財源 （千円）	活動指標	指標名	単位	2024年度活動実績
	インフラ施設等整備事業					用地取得契約者数	人	取得予定である道路用地の補償調査・不動産鑑定を行い、地権者の希望する代替地の選定をし、2024年度内の契約はできなかったが、2025年6月契約の内諾を得た。
	2024	予算	4,988	4,988	見込値	1		
		決算	1,697	1,697	実績値	0		
	基本施策への効果			大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）
	検証結果 （基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			引き続き、国の基準等に基づき適正な事務を効率よく行い、また地権者が抱える問題等の早期解決を図ることで、事業用地の速やかな取得に努める。				

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	342	基本施策名	国・県による広域的な幹線道路の整備促進	
人口減少対策の方向性	人口減少抑止策		DXの推進	非該当
VISION	生命と財産を守り抜ける　安全・安心のまち			
みんなの目標	道路・河川などの整備が進み、適正な維持管理が行われている。			
基本施策の目的	自動車による市内外への移動の円滑化により、利便性の向上、安全の確保及び防災機能の強化を図るため、国や県が行う広域的な幹線道路の整備を促進します。			
担当所属	土木総務課、土木用地課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	主要渋滞箇所数	箇所	5	5	目標値	5	5	5	3
					実績値	5			
					達成状況	達成			

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	21,028	29,104						
一般財源	17,260	18,196						

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2024年度目標達成状況	達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	2023年11月に中勢バイパスが全線開通し、周辺の生活道路から中勢バイパスに約2割の交通が転換され、周辺の野町交差点や稲生三丁目交差点の2箇所の主要渋滞箇所で渋滞緩和の効果が現れているため、主要渋滞箇所から解消されるよう三重県道路渋滞対策推進協議会に働きかけていく。 しかし、残る3箇所の主要渋滞箇所である上野町交差点、一ノ宮町交差点や鈴鹿インター入口交差点が解消されるためには、国や県により整備が進められている幹線道路整備の進捗により渋滞緩和されるものが多く、引き続き早期整備に向けた事業推進を要望していく必要がある。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	構成実行計画は、国や県が進める道路事業を推進していくために必要な要素であることから、引き続き国土交通省や三重県などへ幹線道路の早期整備を要望し、必要な予算確保に努めていく。特に鈴鹿四日市道路や鈴鹿亀山道路など幹線道路の整備には長期間を要することから、継続して取り組んでいく。 また、三重県道路渋滞対策推進協議会と連携し、渋滞解消に向けた取り組みも進めていく。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 34201	事業名	幹線道路計画推進事業				担当所属	土木総務課
	分類						2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・国土交通省要望10回 ・中部地方整備局要望5回 ・三重県及び県議会要望2回 ・自由民主党三重県支部連合会要望6回	
				各同盟会による関係機関に関する要望回数		回		
	2024 予算	4,472	4,472	見込値	20			
	2024 決算	4,364	4,364	実績値	23			
	基本施策への効果		大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		広域的な幹線道路の建設促進に向け、国や県の予算確保など、要望活動の成果が出ており、今後も引き続き積極的に働きかける。					
2	実行計画番号 34202	事業名	国県道路整備関連事業				担当所属	土木総務課
	分類						2024年度活動実績	
	インフラ施設等整備事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・舗装工事129㎡（6m幅換算21.5m） ・防護柵整備工事16m ・区画線整備工事739m ・門型車止め3基 ・車止め支柱4基 ・カーブミラー1基 ・騒音及び振動測定調査3箇所	
				整備延長		m		
	2024 予算	6,650	6,650	見込値	211			
	2024 決算	5,491	5,491	実績値	38			
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		国や県により整備が進める幹線道路事業に関連する市道整備について、地元自治会並びに国や県と調整を行い、周辺地域の安全対策など成果があり、引き続き機動的に事業推進していく必要がある。					
3	実行計画番号 34203	事業名	地籍調査事業				担当所属	土木総務課
	分類						2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・磯山Ⅱ-②調査区0.04㎢（現況調査） ・山辺・河田Ⅰ調査区0.06㎢（現況調査） ・三日市・末広調査区0.19㎢（成果の閲覧） ・磯山Ⅰ調査区（法務局へ成果を送致） ・磯山Ⅰ-②調査区（法務局へ成果を送致） ・甲斐・竹野調査区（法務局へ成果を送致）	
				法務局へ成果を送致した件数		件		
	2024 予算	9,906	6,138	見込値	1			
	2024 決算	19,249	8,341	実績値	3			
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		負担金・補助金のそれぞれの交付決定額に合わせて事業内容を選定し効率的に活用して事業を進めている。活動指標については、今回前年度分までのを送致したことにより増加した。今後は予算要求や業務スケジュールの精査もふまえ、的確な業務の遂行に努める。					

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	343	基本施策名	生活道路の整備推進	
人口減少対策の方向性	人口減少社会適応策		DXの推進	非該当
VISION	生命と財産を守り抜ける　安全・安心のまち			
みんなの目標	道路・河川などの整備が進み、適正な維持管理が行われている。			
基本施策の目的	地域の安全性及び交通利便性の向上並びに災害時の避難路の確保を図るため、生活道路の整備を推進します。			
担当所属	道路整備課、道路保全課、土木用地課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	一定区間における緊急車両の到達時間	秒	3分50	3分50	目標値	3分50	3分50	3分50	3分05
					実績値	3分50			
					達成状況	達成			

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	327,273	319,601						
一般財源	54,173	53,274						

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2024年度目標達成状況	達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	2027年度の目標達成に向け、昨年度は、工事着手のための準備として、関係機関との協議や官民境界確認を行うなど、計画的に進めた。一方で、近隣住民などからの事業に対する様々な意見があるため、更なる理解・協力を求めていくことが必要である。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	構成実行計画は、生活道路の整備推進を図るためにも重要であり、継続して実施していく。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号	34301	事業名	道路新設改良事業				担当所属	道路整備課
	分類							2024年度活動実績	
	インフラ施設等整備事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	自治会等からの要望による生活道路の整備を実施。	
						整備箇所数	箇所		
	2024	予算	264,298	28,398	見込値	24			
		決算	282,047	31,495	実績値	22			
	基本施策への効果		大いに認められる		今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		地域の安全性及び交通利便性の向上並びに災害時の避難路の確保を図るための効果的な事業であることから、今後も継続する。また、各整備箇所における最適且つ低コストな工法を選択することで、より多くの箇所の整備実施に繋げる。						
2	実行計画番号	34302	事業名	舗装事業				担当所属	道路整備課
	分類							2024年度活動実績	
	インフラ施設等整備事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	自治会等からの要望に基づく生活道路の整備を実施。	
						整備箇所数	箇所		
	2024	予算	9,500	1,000	見込値	2			
		決算	802	802	実績値	1			
	基本施策への効果		大いに認められる		今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		地域の安全性及び交通利便性の向上並びに災害時の避難路の確保を図るための効果的な事業であることから、今後も継続する。						
3	実行計画番号	34303	事業名	橋りょう整備事業				担当所属	道路整備課
	分類							2024年度活動実績	
	インフラ施設等整備事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	三重県の芥川河川改修工事に伴う受託協定による橋りょうの整備事業を実施。 ・加佐登一丁目188号線庄野29号橋	
						整備箇所数	箇所		
	2024	予算	11,240	4,170	見込値	1			
		決算	6,690	4,890	実績値	1			
	基本施策への効果		大いに認められる		今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		地域の安全性及び交通利便性の向上並びに災害時の避難路の確保を図るための効果的な事業であることから、今後も継続する。						
4	実行計画番号	34304	事業名	道路新設改良事業				担当所属	土木用地課
	分類							2024年度活動実績	
	インフラ施設等整備事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	市道一ノ宮104号線、市道長澤238号線、市道東条西ノ垣内線、市道平田東町181号線、市道東庄内91号線、市道下大久保74号線の事業に係る8地権者から用地取得を実施。	
						用地取得契約者数	人		
	2024	予算	5,535	5,535	見込値	10			
		決算	726	726	実績値	8			
	基本施策への効果		大いに認められる		今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		道路整備課や道路保全課による地元要望の道路新設改良事業において、必要な箇所の用地取得は達成したが、関係地権者との間で認識の相違があり、用地交渉後にトラブルとなった事例があったため、今後はより一層丁寧な説明を尽くし、信頼関係の構築を図りたい。						

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 34305		事業名	歩道整備事業			担当所属	道路保全課
	分類		事業費 （千円）	一般財源 （千円）	活動指標	指標名	単位	2024年度活動実績 三重県の芥川河川改修工事に伴う受託協定による歩道整備や道路施設小規模附属物点検及び健全度評価業務、交差点改良工事を実施。
	インフラ施設等整備事業				整備箇所数		箇所	
	2024	予算	36,700	15,070	見込値	3		
		決算	29,336	15,361	実績値	14		
	基本施策への効果			大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）
	検証結果 （基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			三重県との受託協定による歩道整備や道路施設小規模附属物点検及び健全度評価業務、交差点改良工事を計画的に実施することは、基本施策の効果に寄与しているため、今後も継続する。				

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	344	基本施策名	道路施設の維持管理		
人口減少対策の方向性		人口減少社会適応策		DXの推進	該当
VISION	生命と財産を守り抜ける　安全・安心のまち				
みんなの目標	道路・河川などの整備が進み、適正な維持管理が行われている。				
基本施策の目的	日常的に利用される道路施設が安全・安心に利用できるよう、適切な維持管理を行います。				
担当所属	道路保全課、土木総務課				

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	緊急措置段階の橋りょう数	橋	0	0	目標値	0	0	0	0
					実績値	0			
					達成状況	達成			

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	1,311,336	1,253,617						
一般財源	415,523	419,086						

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2024年度目標達成状況	達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	道路施設の維持管理については、定期的な点検や調査を基にした予防保全・老朽化対策により適切に行っており、成果指標である「緊急措置段階の橋りょう数」についても、橋梁の老朽化に対応するため、5年毎に定期点検を行い、点検結果を基に橋梁の維持管理方法を従来の対処療法型から変更し、予防保全的な修繕を計画的に行うことで目標値「0」を達成できた。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	構成実行計画は、成果指標である緊急措置段階の橋りょう数「0」を維持していくことに欠かせないものであることから、今後も5年毎の定期点検を行い、点検結果を基に橋りょうの予防保全的な修繕を計画的に行う。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 34401	事業名	橋りょう耐震・長寿命化事業				担当所属	道路保全課	
	分類						2024年度活動実績		
	インフラ施設等整備事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・跨線橋橋梁耐震補強工事2件 ・橋りょう補修工事6件 ・橋りょう補修工事外14件		
					橋梁耐震及び橋梁補修箇所数	箇所			
	2024 予算	321,817	31,617	見込値	10				
	2024 決算	331,401	34,736	実績値	22				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	道路橋耐震補強整備計画及び橋梁長寿命化修繕計画に基づき、計画的に橋梁の耐震補強及び補修工事を実施することは、基本施策の効果に寄与しているため、今後も継続する。							
2	実行計画番号 34402	事業名	舗装事業				担当所属	道路保全課	
	分類						2024年度活動実績		
	インフラ施設等整備事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・〈補助事業分〉玉垣若松線舗装工事外6件 ・〈単独事業分〉南江島町595号線舗装工事外13件 【緊自債】平野三日市線舗装工事外9件		
					道路舗装箇所数	箇所			
	2024 予算	526,664	34,651	見込値	28				
	2024 決算	462,662	42,749	実績値	31				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	舗装維持管理計画に基づき、計画的に修繕・更新を実施すること、また緊急性、投資効果を考慮し、舗装の新設・改良工事を実施することは、道路施設の適切な維持管理に寄与しているため、今後も継続する。							
3	実行計画番号 34403	事業名	緑化推進事業				担当所属	道路保全課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・駅前花壇植栽工事等9件		
					発注件数	件			
	2024 予算	3,000	0	見込値	10				
	2024 決算	2,956	0	実績値	9				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	道路及び駅前広場などの環境美化、街路樹の管理を行うことは、道路施設の適切な維持管理に寄与しているため、今後も継続する。							
4	実行計画番号 34451	事業名	道路維持修繕事業（道路）				担当所属	道路保全課	
	分類						2024年度活動実績		
	インフラ施設等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・〈道路修繕事業〉舗装修繕工事や側溝修繕工事等367件 ・〈道路施設管理事業〉街路樹管理委託や側溝清掃、除草、雪氷対策等599件 ・〈原材料支給事業〉道路補修材や凍結防止剤等の購入、自治会への材料支給等131件		
					道路修繕件数	件			
	2024 予算	429,777	319,777	見込値	440				
	2024 決算	429,657	315,275	実績値	367				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 34452	事業名	道路維持修繕事業（橋りょう）				担当所属	道路保全課	
	分類						2024年度活動実績		
	インフラ施設等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・橋りょう補修工事9件		
				橋梁維持修繕件数		件			
	2024 予算	3,700	3,700	見込値	6				
	2024 決算	3,683	3,683	実績値	9				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
6	実行計画番号 34453	事業名	道路安全維持管理事業				担当所属	道路保全課	
	分類						2024年度活動実績		
	インフラ施設等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・標示板の補修工事4件 ・地元要望による標示板の作成支給1件		
				道路安全施設維持修繕件数		件			
	2024 予算	675	675	見込値	3				
	2024 決算	654	654	実績値	5				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
7	実行計画番号 34454	事業名	道路、橋りょう台帳管理事業				担当所属	土木総務課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	道路整備課・道路保全課・開発関係等で道路工事等に関連した分の台帳修正を実施。		
				道路台帳修正事務処理件数		件			
	2024 予算	10,000	10,000	見込値	150				
	2024 決算	9,934	9,934	実績値	118				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
8	実行計画番号 34455	事業名	道路管理事業				担当所属	土木総務課	
	分類						2024年度活動実績		
	インフラ施設等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	道路及び河川等に隣接する土地の所有者を申請者とし、官民境界の確認を実施。		
				官民境界確認事務等処理件数		件			
	2024 予算	12,135	11,535	見込値	500				
	2024 決算	9,782	9,167	実績値	501				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

9	実行計画番号 34456		事業名	道路管理事業			担当所属	道路保全課
	分類		事業費 （千円）	一般財源 （千円）	活動指標	指標名	単位	2024年度活動実績 市内地下道14箇所の維持管理を自治会等に委託し、適切な維持管理を実施。
	インフラ施設等維持管理事業					地下道施設管理委託箇所数	箇所	
	2024	予算	3,568	3,568	見込値	14		
		決算	2,888	2,888	実績値	14		
	基本施策への効果					今後の方向性		
	検証結果 （基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	345	基本施策名	治水・浸水対策施設の整備と維持管理	
人口減少対策の方向性	人口減少社会適応策		DXの推進	該当
VISION	生命と財産を守り抜ける　安全・安心のまち			
みんなの目標	道路・河川などの整備が進み、適正な維持管理が行われている。			
基本施策の目的	浸水被害の軽減を図るために、治水・浸水対策施設（河川、排水路、公共下水道（雨水）施設）の整備と維持管理を行います。			
担当所属	河川雨水対策課、土木用地課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	浸水対策完了済み面積（累計）	ha	1,429	1,440	目標値	1,446	1,450	1,454	1,458
					実績値	1,446			
					達成状況	達成			

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	4,711,394	4,137,424						
一般財源	3,616,344	3,229,786						

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2024年度目標達成状況	達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	施設整備について、多額の予算が必要であるとともに、出水期や非用水期には工事ができない時間的制約がある。このため、事業の進捗に時間を要しているものの、渇水期から早期に工事を実施するため、稲生新川河川改修事業の工事着手前に地元説明を実施し、まちづくり協議会や自治会との調整を図ることにより、事業計画に基づき、着実に整備を進めることができた。 施設の維持管理にかかる委託及び修繕工事の実績は増加してきている。これは施設の老朽化が主な要因であり、今後も施工件数に比例する形で、費用も増加するものと考えられる。このため、維持管理の軽減が課題である。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	施設整備について、鈴鹿市総合雨水対策基本計画に基づき、治水・浸水対策施設の整備を着実に進め、整備実施に当たっては、事業継続地区の整備完了を推進するとともに、重点地区の整備を実施する。また、着実に整備を実施していくために、補助金や地方債等を積極的に活用し、予算の確保に努める。 施設の維持管理について、河川、排水路、雨水管渠、雨水調整池等の適切な維持管理（浚渫・除草・清掃）を行い、雨水排除能力保持を図り、水路敷地等のコンクリート化を進め、維持管理の軽減に努める。 また、国や三重県が管理する河川等について、積極的な整備及び適切な維持管理を促進するため、要望活動を継続して行う。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 34501	事業名	河川整備事業				担当所属	河川雨水対策課	
	分類						2024年度活動実績		
	インフラ施設等整備事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・準用河川北長太川河川改良工事 ・準用河川稲生新川河川改良工事 ・準用河川二本木川河川改良工事等（7件）		
				整備延長		m			
	2024 予算	113,449	12,349	見込値	180				
	2024 決算	108,831	21,281	実績値	76				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	事業費及び施工時期（渇水期のみ）の制約があり、事業の進捗に時間を要しているものの、着実に整備が進んでいる。今年度は用地交渉が進んだことで、用地取得に予算を充当したため、整備延長見込値に達しなかった。今後も必要な予算を確保し、適切な施工計画により効率的な整備を推進する。								
2	実行計画番号 34502	事業名	水路整備事業				担当所属	河川雨水対策課	
	分類						2024年度活動実績		
	インフラ施設等整備事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・算所一丁目排水路改良工事等（15件）		
				整備延長		m			
	2024 予算	32,701	9,901	見込値	320				
	2024 決算	30,699	19,199	実績値	156				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	施工時期（非用水期のみ）の制約があり、事業の進捗に時間を要しているものの、着実に整備が進んでいる。今後も必要な予算を確保し、適切な施工計画により効率的な整備を推進する。							
3	実行計画番号 34503	事業名	排水機場等整備事業				担当所属	河川雨水対策課	
	分類						2024年度活動実績		
	インフラ施設等整備事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・排水機場遠方監視・制御設備改良業務委託等（2件） ・白子第一排水機場主ポンプ用エンジン分解整備工事等（13件）		
				整備実施箇所		箇所			
	2024 予算	38,000	38,000	見込値	10				
	2024 決算	54,688	54,688	実績値	10				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	施設の老朽化が進んでおり、維持管理費の増加が見込まれることから、計画的な維持管理を行い、機能確保を図るとともに、本庁舎での遠隔監視及び自動運転の実現に向けた施設改修を進める。							
4	実行計画番号 34504	事業名	河川協会等負担金				担当所属	河川雨水対策課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・鈴鹿川改修促進期成同盟会 ・堀切川改修促進期成同盟会 ・中ノ川改修促進期成同盟会 ・芥川改修促進期成同盟会 ・椋川改修促進期成同盟会 ・中部直轄河川治水期成同盟会連合会		
				要望活動の回数		回			
	2024 予算	248	248	見込値	7				
	2024 決算	248	248	実績値	6				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	河川整備事業には長い年数を要するため、継続して要望活動を行っていく必要がある。							

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号	34505	事業名	公共下水道(雨水)施設整備事業				担当所属	河川雨水対策課
	分類							2024年度活動実績	
	インフラ施設等整備事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・金沢排水区雨水幹線整備工事等（26件）	
						整備延長	m		
	2024	予算	926,807	81,807	見込値	800			
		決算	835,773	55,282	実績値	767			
	基本施策への効果			大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			下水道（雨水）事業については、整備の必要な区域が多く、今後も継続した事業推進が必要である。このことから必要な予算を確保し、優先度を見極め、効率的な業務と整備を進めていく。					
6	実行計画番号	34551	事業名	河川維持管理事業				担当所属	河川雨水対策課
	分類							2024年度活動実績	
	インフラ施設等維持管理事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・六郷川護岸点検業務委託等（91件） ・二本木川管理用地修繕工事等（39件）	
						維持管理実施件数	件		
	2024	予算	72,741	60,591	見込値	90			
		決算	71,078	59,078	実績値	130			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
7	実行計画番号	34552	事業名	水路維持管理事業				担当所属	河川雨水対策課
	分類							2024年度活動実績	
	インフラ施設等維持管理事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・御薗工業団地調整池外除草業務委託等（160件） ・南玉垣調整池水中ポンプ取替工事等（106件）	
						維持管理実施件数	件		
	2024	予算	136,829	136,829	見込値	200			
		決算	136,621	136,621	実績値	266			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
8	実行計画番号	34553	事業名	排水機場等維持管理事業				担当所属	河川雨水対策課
	分類							2024年度活動実績	
	インフラ施設等維持管理事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・北長太排水機場外施設点検業務委託等（40件）	
						維持管理排水機場箇所数	箇所		
	2024	予算	50,273	46,273	見込値	16			
		決算	45,694	42,252	実績値	16			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

9	実行計画番号 34554	事業名	海岸維持管理事業				担当所属	河川雨水対策課	
	分類						2024年度活動実績		
	インフラ施設等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・鈴鹿地区海岸環境整備業務 委託等（24件）		
					維持管理実施件数	件			
	2024 予算	12,149	2,149	見込値	20				
	2024 決算	12,034	2,035	実績値	24				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
10	実行計画番号 34555	事業名	現年発生公共土木施設災害復旧事業				担当所属	河川雨水対策課	
	分類						2024年度活動実績		
	インフラ施設等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・乗鞍川支障木撤去災害復旧業務 委託等（100件） ・金沢川河床洗掘災害復旧 工事等（68件）		
					復旧率（復旧件数／被災件数）	%			
	2024 予算	100,000	0	見込値	100				
	2024 決算	48,253	46,053	実績値	100				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
11	実行計画番号 34556	事業名	下水道事業会計繰出金（農業集落排水）				担当所属	河川雨水対策課	
	分類						2024年度活動実績		
	固定的経費	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位			
	2024 予算	621,921	621,921	見込値					
	2024 決算	543,660	543,660	実績値					
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
12	実行計画番号 34557	事業名	下水道事業会計繰出金（公共下水道）				担当所属	河川雨水対策課	
	分類						2024年度活動実績		
	固定的経費	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位			
	2024 予算	2,459,347	2,459,347	見込値					
	2024 決算	2,124,237	2,124,237	実績値					
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

13	実行計画番号 34558		事業名	公共下水道(雨水)施設維持管理事業			担当所属	河川雨水対策課
	分類		事業費 (千円)	一般財源 (千円)	活動指標	指標名	単位	2024年度活動実績
	インフラ施設等維持管理事業				維持管理実施件数		件	・江島雨水ポンプ場ポンプ用エンジン緊急修繕工事等(81件)
	2024	予算	146,929	146,929	見込値	30		
		決算	125,609	125,152	実績値	81		
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果 (基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法)							

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	411	基本施策名	再生可能エネルギーの活用等による温室効果ガスの削減	
人口減少対策の方向性	人口減少社会適応策		DXの推進	該当
VISION	自然と調和し　快適な都市環境を未来へつなぐまち			
みんなの目標	カーボンニュートラル社会と循環型社会に向けた取組が進められている。			
基本施策の目的	カーボンニュートラル社会を実現するため、再生可能エネルギーの活用や省エネルギーを推進し、温室効果ガスの削減を図ります。			
担当所属	環境政策課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	市の事務事業（公共施設）から排出される温室効果ガスの総排出量（年間）	t－CO2	28,706	22,136	目標値	22,000	21,700	21,200	20,600
					実績値	25,611			
					達成状況	未達成			

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	28,273	27,597						
一般財源	9,054	8,911						

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2024年度目標達成状況	未達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	2023年度実績値では順調に削減できていたが、2024年度実績値では大幅な上振れとなり目標を達成することはできなかった。 この原因として、温室効果ガスの排出量の算定に使用する「排出係数」の見直しが国において行われ、2024年度算定分から適用されることになったことが挙げられる。仮に2023年度と同様の排出係数を使用した場合の、2024年度の実績値は21，550となることから、市の2024年度の取組は達成水準を満たしたものと考えられる。 実際に行った取組の成果は、目標値に向けてしっかりと効果を上げていると考えられることから、これまでに引き続き温室効果ガスの排出量を削減する取組を推進する。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	構成実行計画は、カーボンニュートラル社会実現のために重要であり、欠かせないものであることから、目標達成に向けて継続していく。 市域全体で効果を発揮するためには、市のみの取組では効果は薄く、市が率先実行して市民などに啓発を行うことが重要であることから、市がこれまで以上に効果的な脱炭素取組を講じるだけではなく、市民などに引き続きしっかりと啓発を行い、より効果的で、持続可能な取組につなげる。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 41101	事業名	地球温暖化防止啓発等推進事業				担当所属	環境政策課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・広報すずかによる啓発（4回） ・啓発パネルの展示（2回） ・懸垂幕の設置（2回） ・工作教室の開催（2回） ・環境教育の開催（6回） ・ポスター展の開催（1回） ・緑のカーテンの実施　ほか（計2回）		
				市民に対する啓発回数		回			
	2024 予算	9,309	2,529	見込値	15				
	2024 決算	9,186	2,480	実績値	19				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	地球温暖化防止に係る啓発を市民などに向けて実施することは、カーボンニュートラル社会の実現に寄与しているため、今後も継続する。 これまでに引き続き、啓発機会を活用し、市民などへ環境意識の醸成を図る。							
2	実行計画番号 41102	事業名	環境マネジメントシステム運用事業				担当所属	環境政策課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	本市独自の環境マネジメントシステム（Suzuka-EMS）に基づき、全所属（164所属）において環境活動及び温室効果ガス削減の各取組を実施した。		
				Suzuka-EMS運用所属数		所属			
	2024 予算	28	28	見込値	166				
	2024 決算	18	18	実績値	164				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	全所属においてSuzuka-EMSが適切に運用され、温室効果ガスの削減意識が定着することは、事務事業における脱炭素化の推進となる。 2024年度実績値では、機構改革による組織数の見直しで2所属減となったが、今後も、全所属において、Suzuka-EMSを継続して実施する。								
3	実行計画番号 41103	事業名	太陽光発電設備等設置費補助事業				担当所属	環境政策課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	市民が個人住宅等に設置する太陽光発電設備等の費用の一部を補助した。 《補助内訳》 ・太陽光発電設備のみ　3件 ・太陽光発電設備＋蓄電池　15件 ※第1回募集（6/5～28）で応募が予算上限を下回ったため、第2回募集（9/2～27）を行い、抽選により補助金交付対象者を決定した。		
				太陽光発電設備の補助件数		件			
	2024 予算	12,557	118	見込値	12				
	2024 決算	12,015	35	実績値	18				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	鈴鹿市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）において、市全体の電力消費量の太陽光発電量の割合を高めることとしており、市内に在する個人住宅へ太陽光発電設備などの設置が進むことは、本計画の推進に寄与するとともに、再生可能エネルギーの活用を推進することになる。本事業は三重県の間接補助（10／10）事業であることから、県事業が継続される間、本市においても継続して実施する。								
4	実行計画番号 41104	事業名	地域新電力会社運営事業				担当所属	環境政策課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	ゼロカーボンシティの実現に向け、本市が民間事業者と共同出資し設立した地域新電力会社（鈴鹿グリーンエナジー㈱）において、鈴鹿市清掃センターのごみの焼却熱を利用して発電した再生可能エネルギー由来の電力を本市の47の公共施設に供給することで、温室効果ガス削減及びエネルギーの地産地消の推進を行った。		
				電力供給公共施設数		施設			
	2024 予算	0	0	見込値	47				
	2024 決算	0	0	実績値	47				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	再生可能エネルギーを公共施設で活用することは、市民に対する啓発となり、市全体の脱炭素化の推進につながる取組である。 今後は、地産の再生可能エネルギーの比率を高めることや、供給先である公共施設数を増やすなど、事業拡充に向けて取組を進める。								

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 41151		事業名	街路灯等へのLED照明導入促進事業			担当所属	環境政策課
	分類		事業費 （千円）	一般財源 （千円）	活動指標	指標名	単位	2024年度活動実績
	インフラ施設等維持管理事業				LED照明導入基数		基	2014年度に国の補助金を活用し、市内に設置する街路灯を省エネ性能の高いLED照明に交換する事業をリース契約（10年間）により実施した（2024年度末をもって契約満了）。 《街路灯の内訳》 公園灯（199）、施設灯（14）、地下道灯（373）、通学路灯（86）
	2024	予算	6,379	6,379	見込値	672		
		決算	6,378	6,378	実績値	672		
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果 （基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	412	基本施策名	廃棄物の減量化・リサイクルと効率的な処理	
人口減少対策の方向性	人口減少社会適応策		DXの推進	該当
VISION	自然と調和し　快適な都市環境を未来へつなぐまち			
みんなの目標	カーボンニュートラル社会と循環型社会に向けた取組が進められている。			
基本施策の目的	循環型社会を実現するため、ごみの減量化及びリサイクルを進め、効率的な廃棄物処理を行います。			
担当所属	廃棄物対策課、開発整備課、環境施設課、クリーンセンター			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	市民一人1日当たりのごみ排出量	g	928	890	目標値	925	923	921	919
					実績値	880			
					達成状況	達成			

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	4,071,447	3,794,345						
一般財源	3,047,757	3,022,650						

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2024年度目標達成状況	達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	市民一人当たりのごみ排出量については、緩やかに減少しており、目標値を達成している。減少の一因としては、物価高騰による食料品や生活用品の買い控えや、商業施設の店頭回収、屋外の拠点回収（エコステーション）等の利用増加が考えられる。 家庭系ごみは前年比マイナス5%と著しく減少しており、市民のごみ減量意識が定着していると考えられるが、一方で事業系ごみは横ばいで推移していることから、事業系ごみに含まれる再生可能なごみの分別の徹底を図る等、市民・事業者・行政が協働して、積極的なごみ減量とリサイクルの推進を図る必要がある。

4　今後の施策展開

事業構成	概ね効果的な事業構成であるが、見直し等の余地がある
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	2023年度に改訂した鈴鹿市一般廃棄物処理基本計画に基づき、清掃センター、不燃物リサイクルセンター、クリーンセンターの改修等の取組を進めて、本市におけるごみ発生抑制及び資源化率向上を図る。 また、ごみ処理施設3施設の改修等の取組においては、人口減少を始めとする、ごみ発生量の将来的な変化を見据えた形での検討を進め、より効果的な方策を推進していく。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 41201	事業名	不法投棄対策事業				担当所属	廃棄物対策課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・不法投棄禁止看板、木杭を土地管理者に提供し、不法投棄を抑止 ・ボランティア清掃活動支援の実施 ・まち美化パトロールによる不法投棄多発エリアのパトロールの実施 ・出張ごみ博士により出前授業を実施		
				不法投棄を防止するための啓発等の実施回数		回			
	2024 予算	27,797	27,451	見込値	12				
	2024 決算	27,383	27,139	実績値	18				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	出前授業を小学校だけでなく、自治会などの地域団体においても実施することで、更に不法投棄を抑止する啓発効果が期待できるため実施回数を伸ばすための情報発信に取り組む。							
2	実行計画番号 41202	事業名	ごみ減量推進事業				担当所属	廃棄物対策課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・広報すずか「環境館」掲載（ごみ発生量、生ごみの減量） ・ごみ収集カレンダー作成 ・生ごみの水切りアイデアコンテストの実施 ・廃棄物減量等推進員の活動推進経費		
				ごみの減量化に関する年間啓発回数（広報すずか「環境館」等）		回			
	2024 予算	28,078	27,598	見込値	2				
	2024 決算	26,915	26,435	実績値	2				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	ごみ分別や適正処理に関する記事を広報すずかに掲載することや、地域での廃棄物減量等推進員の活動推進により、市民の適正なごみ処理を促しごみの減量化につなげる。							
3	実行計画番号 41203	事業名	ごみ資源化推進事業				担当所属	廃棄物対策課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・広報すずか「環境館」掲載（ごみの分別・減量、ごみの分別（プラ）） ・資源ごみ回収活動奨励金交付		
				ごみの資源化に関する年間啓発回数（広報すずか「環境館」等）		回			
	2024 予算	5,951	5,780	見込値	2				
	2024 決算	4,764	4,593	実績値	2				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	資源化率を向上させるため、行政回収以外にも、商業施設や民間のエコステーションの利用促進について広報すずかで積極的に啓発していく。							
4	実行計画番号 41204	事業名	クリーンセンター施設整備事業				担当所属	開発整備課	
	分類						2024年度活動実績		
	公共建築物等整備事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・建設地の地下構造物撤去作業の実施 ・新施設建設に係る設計業務の実施		
				事業達成率		%			
	2024 予算	387,572	653	見込値	100				
	2024 決算	210,080	291	実績値	54				
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	施設新築のための事業であり、設計及び建設工事を進めていく。また、建設受注者、モニタリング受託者と共に、計画的な事業進捗に努める。							

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 41205	事業名	地域整備開発事業				担当所属	開発整備課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・清掃センター関連整備に係る補助金の交付 ・最終処分地施設関連整備に係る補助金の交付		
					施設関連整備事業の達成率	%			
	2024 予算	9,696	9,696	見込値	100				
	2024 決算	9,636	9,636	実績値	100				
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）		
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		効率的な廃棄物処理等を行うために必要な、地元対策事業のため、今後も継続する。 また、地元自治会等と調整し、効率的な事業実施を進める。						
6	実行計画番号 41206	事業名	清掃センター施設整備事業				担当所属	開発整備課	
	分類						2024年度活動実績		
	公共建築物等整備事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・次期清掃センター建設に係る、基本構想及び建設が可能であるかの調査委託業務を実施		
					事業達成率	%			
	2024 予算	13,310	13,310	見込値	100				
	2024 決算	11,555	11,555	実績値	100				
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（拡充）		
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		施設更新のための事業であり、建設が可能であることが判明したため、地元調整を進めていく。また、地元調整の進捗により、事業を継続していく。						
7	実行計画番号 41207	事業名	道路新設改良事業				担当所属	開発整備課	
	分類						2024年度活動実績		
	インフラ施設等整備事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・道路用地測量業務の実施 ・徳田ふれあい会館外構工事等の実施 ・道路改良工事の実施		
					整備率	%			
	2024 予算	86,854	13,554	見込値	100				
	2024 決算	86,853	45,953	実績値	100				
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）		
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		効率的な廃棄物処理等を行うために必要な、地元対策事業のため、今後も継続する。 また、地元自治会等と調整し、効率的な事業実施を進める。						
8	実行計画番号 41208	事業名	舗装事業				担当所属	開発整備課	
	分類						2024年度活動実績		
	インフラ施設等整備事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・道路舗装工事の実施		
					整備率	%			
	2024 予算	6,650	6,650	見込値	100				
	2024 決算	6,650	6,650	実績値	100				
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）		
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		効率的な廃棄物処理等を行うために必要な、地元対策事業のため、今後も継続する。 また、地元自治会等と調整し、効率的な事業実施を進める。						

5 構成実行計画の検証

9	実行計画番号 41209	事業名	水路新設改良事業				担当所属	開発整備課
	分類						2024年度活動実績	
	インフラ施設等整備事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	当該年度事業実施なし	
					整備率	%		
	2024 予算	0	0	見込値		0		
	2024 決算	0	0	実績値		0		
	基本施策への効果		判断不可	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		効率的な廃棄物処理等を行うために必要な、地元対策事業のため、今後も継続する。 また、地元自治会等と調整し、他事業も含めて効率的な事業実施を進める。					
10	実行計画番号 41210	事業名	河川整備事業				担当所属	開発整備課
	分類						2024年度活動実績	
	インフラ施設等整備事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・河川測量業務の実施 ・河川改良工事の実施	
					整備率	%		
	2024 予算	38,000	3,800	見込値		100		
	2024 決算	30,186	30,186	実績値		100		
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		効率的な廃棄物処理等を行うために必要な、地元対策事業のため、今後も継続する。 また、地元自治会等と調整し、他事業も含めて効率的な事業実施を進める。					
11	実行計画番号 41211	事業名	不燃物リサイクルセンター整備事業				担当所属	開発整備課
	分類						2024年度活動実績	
	公共建築物等整備事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	当該年度事業実施なし	
					事業達成率	%		
	2024 予算	0	0	見込値		0		
	2024 決算	0	0	実績値		0		
	基本施策への効果		判断不可	今後の方向性			継続（拡充）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		施設更新のための基本構想を業務委託により進める。 また、今後の施設の長寿命化のため、事業の拡充が必要であり、効率的に事業を実施していく。					
12	実行計画番号 41212	事業名	周辺環境美化事業				担当所属	環境施設課
	分類						2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・不燃物リサイクルセンター事業用地内の高木剪定、竹林伐採及びフェンス修繕の実施 ・不燃物リサイクルセンター事業用地周辺の廃棄物処理の実施	
					施設内及び周辺地域の年間パトロール回数	回		
	2024 予算	22,894	22,894	見込値		200		
	2024 決算	16,171	16,171	実績値		237		
	基本施策への効果		大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		不燃物リサイクルセンター事業用地内及び事業用地周辺の美化を促進することにより、地元自治会との信頼関係を深め、かつ安定的な廃棄物処理を継続していく。					

5 構成実行計画の検証

13	実行計画番号 41213	事業名	事業用地整備事業				担当所属	環境施設課	
	分類						2024年度活動実績		
	公共建築物等整備事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・不燃物リサイクルセンター事業用地のうち、借地部分の地権者2名からの買取り申出により、計3筆、994㎡の事業用地を取得		
					土地買取件数	件			
	2024 予算	12,388	12,388	見込値	2				
	2024 決算	12,387	12,387	実績値	2				
	基本施策への効果		大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）		
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		不燃物リサイクルセンターの安定した運営のために、地権者から買取りの申出があった場合には、可能な限り早急に対応し、用地の買取りに応じていく。						
14	実行計画番号 41251	事業名	ごみ収集等事業				担当所属	廃棄物対策課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・ごみ収集業務委託、粗大ごみ受付事務委託、し尿収集事業事務委託を行い、一般廃棄物の安定収集を実施 ・集積所看板作成をはじめ、維持管理のための備品の作成及び提供に従事 ・一般廃棄物収集運搬許可申請の審査及び許可書の交付を確実に実施		
				ごみ収集日数		日			
	2024 予算	918,457	878,328	見込値	255				
	2024 決算	909,048	870,381	実績値	255				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
15	実行計画番号 41252	事業名	施設跡地管理事業				担当所属	廃棄物対策課	
	分類						2024年度活動実績		
	公共建築物等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・土壌及び水稲年間モニタリング、流量年間モニタリング、草刈2回、遊具点検2回 ・集会所施設維持管理		
				年間測定回数（水質・土壌・水稲）		回			
	2024 予算	9,912	9,912	見込値	6				
	2024 決算	9,174	9,174	実績値	6				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
16	実行計画番号 41253	事業名	鈴が谷運動広場管理運営事業				担当所属	環境施設課	
	分類						2024年度活動実績		
	インフラ施設等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・鈴が谷運動広場グラウンド整地工事の実施		
				開場日数		日			
	2024 予算	5,139	4,258	見込値	350				
	2024 決算	4,458	3,263	実績値	357				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

17	実行計画番号 41254	事業名	施設跡地管理事業				担当所属	環境施設課	
	分類						2024年度活動実績		
	公共建築物等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・旧深谷処理場及び広瀬ごみ捨場跡地の処理水等水質検査の実施 ・旧深谷処理場浸出水処理施設の維持管理の実施		
					水質測定回数	回			
	2024 予算	37,290	37,290	見込値	12				
	2024 決算	32,053	32,053	実績値	12				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
18	実行計画番号 41255	事業名	環境施設管理事業				担当所属	環境施設課	
	分類						2024年度活動実績		
	公共建築物等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・廃棄物の処理及び清掃に関する法律に定められた、廃棄物搬入先の自治体との事前協議及び処理施設の現地確認の実施		
					処理施設現地確認回数	回			
	2024 予算	722	722	見込値	4				
	2024 決算	322	322	実績値	4				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
19	実行計画番号 41256	事業名	清掃センター管理運営事業				担当所属	環境施設課	
	分類						2024年度活動実績		
	公共建築物等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・清掃センター周辺の環境調査を実施し、清掃センターの稼働による周辺地域への影響が無いことを確認		
					周辺環境調査実施回数	回			
	2024 予算	265,118	265,118	見込値	3				
	2024 決算	235,973	235,973	実績値	3				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
20	実行計画番号 41257	事業名	改修対策事業				担当所属	環境施設課	
	分類						2024年度活動実績		
	公共建築物等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・2017年度から2020年度に実施した清掃センター改修工事と2017年度から2033年度までの清掃センター管理運営を、特別目的会社であるスマートサービス鈴鹿株式会社に委託 ・清掃センター管理運営業務の運営モニタリング業務を委託し、安定した運営が行われていることを確認		
					開場日数	日			
	2024 予算	1,206,272	800,256	見込値	309				
	2024 決算	1,203,102	794,281	実績値	309				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

21	実行計画番号 41258	事業名	不燃物リサイクルセンター管理運営事業				担当所属	環境施設課	
	分類						2024年度活動実績		
	公共建築物等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・最終処分場の水質検査を実施し、全て基準値以下であることを確認		
					最終処分場水質検査回数	回			
	2024 予算	39,685	39,636	見込値	52				
	2024 決算	29,108	28,814	実績値	52				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
22	実行計画番号 41259	事業名	用地管理事業				担当所属	環境施設課	
	分類						2024年度活動実績		
	公共建築物等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・不燃物リサイクルセンター事業用地賃借料の適切な支払の実施		
					賃貸料支払達成率	%			
	2024 予算	68,945	59,945	見込値	100				
	2024 決算	68,622	59,622	実績値	100				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
23	実行計画番号 41260	事業名	クリーンセンター管理運営事業				担当所属	クリーンセンター	
	分類						2024年度活動実績		
	公共建築物等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・施設の年間運転稼働日数		
					稼働日数	日			
	2024 予算	162,222	162,222	見込値	365				
	2024 決算	155,117	155,117	実績値	365				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
24	実行計画番号 41261	事業名	2期整備運営事業				担当所属	環境施設課	
	分類						2024年度活動実績		
	公共建築物等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・不燃物リサイクルセンター2期整備運営事業に要する施設整備費として、特別目的会社である鈴鹿エコセンター株式会社が実施した施設の設計、建設にかかる対価を割賦料として支払 ・不燃物リサイクルセンター管理運営業務の運営モニタリング業務を委託し、安定した運営が行われていることを確認		
					開場日数	日			
	2024 予算	718,495	646,296	見込値	309				
	2024 決算	704,788	642,654	実績値	309				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	413	基本施策名	食品ロスの削減による資源循環の推進	
人口減少対策の方向性	人口減少社会適応策		DXの推進	該当
VISION	自然と調和し　快適な都市環境を未来へつなぐまち			
みんなの目標	カーボンニュートラル社会と循環型社会に向けた取組が進められている。			
基本施策の目的	脱炭素型のライフスタイルへの転換を促し、資源循環の推進と温室効果ガスの削減につなげるため、食品ロスの削減を図ります。			
担当所属	環境政策課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	市に食材を寄附した市民の数（年間）	人	156	283	目標値	270	300	330	370
					実績値	216			
					達成状況	未達成			

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	1,497	630						
一般財源	1,454	587						

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2024年度目標達成状況	未達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	2024年度は、食品価格の高騰による買い控えなどを一因に、寄附をする市民の数は少なくなったと考えられる。 近年、スーパーやコンビニエンスストアの店頭で食品寄附を募るところも増え、社会全体として本取組が浸透しつつある。 現在、市環境政策課窓口のみで受付を行っているが、今後は、寄附をしやすい環境づくりが必要である。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	構成実行計画は、資源循環の推進と温室効果ガスの削減につなげるために重要であり、欠かせないものであることから、目標達成に向けて継続していく。 しかしながら、現在の取組は、開始から年数が経過していることから、より市民が参加しやすく、食品ロス削減意識の醸成に繋がる取組に見直しを行い、より効果的で持続可能な政策展開につなげる。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 41301		事業名	食品ロス削減推進事業			担当所属	環境政策課
	分類						2024年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・「食品ロスゼロチャレンジ」（10月） ・「鈴鹿市フードドライブ推進事業」（通年） ・民間フードバンク事業者などとの連携（通年）
						食品ロス削減モニター参加者数	人	
	2024	予算	1,497	1,454	見込値	327		
		決算	630	587	実績値	127		
	基本施策への効果			大いに認められる	今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			家庭系食品ロスの削減には各家庭への啓発が最も重要な取組であり、食品ロス削減モニターとして参加し食品ロス削減の重要性を考える世帯が増えることは、市民に脱炭素型ライフスタイルへの転換を促す一因となるため、今後も継続する。現在の、「食品ロスゼロチャレンジ！」は開始から4年間が経過していることから、より効果的な手法に見直しを行いながら、市民の食品ロス削減意識を高める取組を実施する。				

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	421	基本施策名	自然環境と生物多様性の保全	
人口減少対策の方向性	人口減少社会適応策		DXの推進	該当
VISION	自然と調和し　快適な都市環境を未来へつなぐまち			
みんなの目標	豊かな自然と生活環境が保全されている。			
基本施策の目的	人と自然、人と人が共生できる豊かな自然環境を次世代に継承するため、自然環境の保全を図るとともに、在来の固有種の生態系を守るため、動植物の生息・生育空間を保全し、生物多様性の確保を図ります。			
担当所属	環境政策課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	里山保全活動及び自然観察会への参加者の満足度	%	93.4	95.0	目標値	95	96	97	98
					実績値	97.8			
					達成状況	達成			

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	444	443						
一般財源	124	126						

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2024年度目標達成状況	達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	里山保全活動、自然観察会においては、専門知識や森林保全経験を有する講師や関係団体へ協力を求め参加したくなる魅力のある取組を実施しており、それが参加者の満足度につながっている。 また、里山保全活動、自然観察会の募集定員計295名に対し、申込者数は560名であり、自然環境への関心の高さが窺える。 しかし、自然環境に触れるきっかけの場として妥当であるものの、今後いかに自然環境保全に寄与する活動に結び付けていけるか、検討する必要がある。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	構成実行計画は、里山保全活動による人材育成や自然観察会の取り組みにより、豊かな自然環境の保全を図るものである。また、外来生物等の侵入から在来の動植物の育成・生活環境を保全し、生物多様性の確保を図るなど、重要で欠かせないものであり、目標達成に向けて継続していく。 その中で、市民自らが身近な自然について学ぶことができる機会の提供ができるよう、講師や関係団体と協議を行いながら進める。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 42101		事業名	自然環境保全事業			担当所属	環境政策課
	分類						2024年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標 開催回数	指標名	単位 回	・里山保全基礎講座実施（5回） ・里山保全体験実施（3回） ・自然観察会実施（4回） ※自然観察会について、悪天候のため中止あり（1回）
	2024	予算	444	124	見込値	13		
		決算	443	126	実績値	12		
	基本施策への効果			大いに認められる	今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			豊かな自然環境の保全や外来生物等の侵入から在来の動植物の育成・生活環境を保全し、生物多様性の確保を図るために重要であり、今後も継続する。 引き続き、市民自らが身近な自然について学ぶことができる機会を提供していく。				

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	422	基本施策名	生活環境の保全と暮らしやすい環境づくり	
人口減少対策の方向性	人口減少社会適応策		DXの推進	該当
VISION	自然と調和し　快適な都市環境を未来へつなぐまち			
みんなの目標	豊かな自然と生活環境が保全されている。			
基本施策の目的	良好な生活環境の維持・向上を図るため、事業所や市民が主体的に環境に配慮した行動を取るよう促します。また、公衆衛生に関する施設の適正な維持管理と社会情勢に適応した整備を行います。			
担当所属	環境政策課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	騒音、振動、悪臭等に係る環境基準等の適合率	%	95.1	98.4	目標値	99	99	99	99
					実績値	98.3			
					達成状況	未達成			

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	113,451	100,008						
一般財源	80,580	67,709						

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2024年度目標達成状況	未達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	成果指標である環境基準等の適合率が目標値を若干下回る結果となった。要因としては、自動車交通騒音に係る適合率がやや低い結果となったことによるものである。 一方、環境騒音や振動、悪臭など、指標の対象とする他の基準については、いずれも基準に適合し目標を達成していることから、一定の効果を上げていると考える。 目標の達成には、唯一、基準を超過する自動車騒音調査地点のうち、基準を超過する地点を管轄する道路管理者に対し、改善等の要請を行う必要があるが、現状では、法令に規定する要請基準以下の超過であり、お願い程度の要請にとどまるため、改善に時間を要することが課題である。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	基本施策を構成する実行計画については、いずれも良好な生活環境の維持・向上を図るために重要であり、欠かせないものであることから、今後も継続して実施する。 なお、目標未達成の要因である自動車騒音に係る基準適合率向上に向けては、道路管理者に対し、基準超過の要因等分析結果の詳細な情報を提供し、対応の必要性の認識を図るとともに改善を促す。 また、その他の環境基準についても、仮に基準の超過が確認された場合には、速やかな原因の特定及び原因者に対する適切な助言や指導、立入検査等を行い、改善につなげる。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号	42201	事業名	畜犬等対策事業				担当所属	環境政策課
	分類							2024年度活動実績	
			事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・犬猫避妊等手術に対する助成実施 《助成内訳》 犬(雄):140件 、犬(雌):146件 猫(雄):323件(うち飼い主のいない猫 65件) 猫(雌):383件(うち飼い主のいない猫 154件) 合計992件	
	すずか推進事業				犬猫避妊等手術助成件数		件		
	2024	予算	1,959	1,903	見込値	993		・犬猫糞害防止ポスターを自治会へ配布 《配布枚数》 770枚	
		決算	1,930	1,874	実績値	992			
	基本施策への効果			概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			特に猫については、繁殖能力の高い動物であり、飼い主のいない猫が繁殖することにより、ふん尿・鳴き声・ごみをあさるなど、様々なトラブルの原因となることもあり、飼い猫に加え、2024年度より、飼い主のいない猫についても、避妊助成を実施し、件数が大幅に増加。本事業は、民間ボランティアが行う、「TNR活動」の支援にもつながり、市民の生活環境の維持向上に実効性を持つと考え、更なる周知啓発に努めていく。					
2	実行計画番号	42202	事業名	斎苑施設整備事業				担当所属	環境政策課
	分類							2024年度活動実績	
			事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	当該年度事業実施なし。	
	公共建築物等整備事業				進捗率		%		
	2024	予算	0	0	見込値	0			
		決算	0	0	実績値	0			
	基本施策への効果			判断不可	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			本市の既設の火葬場は、整備後40年が経過し、施設・設備ともに老朽化が進行している。火葬場は地域社会にとって必要不可欠な施設であり、増加する需要に対応可能かつ、安定的な管理運営の継続を目的とし、2025年度に斎苑施設整備のための基本計画策定、PFI導入可能性調査を進める。					
3	実行計画番号	42251	事業名	庁舎等管理事業				担当所属	環境政策課
	分類							2024年度活動実績	
			事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	旧伝染病隔離病舎について、貸付料算出のための建物・土地鑑定評価意見書の作成及び特定建築物定期点検を実施した。	
	公共建築物等維持管理事業				管理施設数		箇所		
	2024	予算	369	-501	見込値	1			
		決算	209	-637	実績値	1			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
4	実行計画番号	42252	事業名	専用水道事業				担当所属	環境政策課
	分類							2024年度活動実績	
			事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	水道法に基づく専用水道の規制及び簡易水道の規制に係る事務を上下水道局に委任し、負担金を支出した。 《概要》 ・専用水道施設数:23 ・簡易専用水道負担金事務委任対象数:232	
	法令等に基づく事業				事務委任件数		件		
	2024	予算	188	188	見込値	229			
		決算	188	188	実績値	232			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号	42253	事業名	衛生害虫事業				担当所属	環境政策課
	分類							2024年度活動実績	
	法令等に基づく事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	災害時等の屋内消毒に必要な薬剤や消耗品を購入した。 なお、2024年度は、災害対応事案がなく、消毒の要望がなかったため、消毒の実施実績はなし。	
						消毒実施率（消毒要望に対する実施率）	%		
	2024	予算	403	403	見込値	100			
		決算	203	203	実績値	—			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

6	実行計画番号	42254	事業名	狂犬病予防対策事業				担当所属	環境政策課
	分類							2024年度活動実績	
	法令等に基づく事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	畜犬登録及び狂犬病予防注射を実施した。 予防注射は、市内及び近隣市の動物病院のほか、市内31箇所で集合注射を4日間実施した。 《実施概要》 ・犬の登録事務　新規：805件 ・　〃　　再登録：21件 ・注射済票交付　新規：9,048件	
						注射済票交付枚数	枚		
	2024	予算	6,272	−6,777	見込値	10,000			
		決算	4,290	−6,183	実績値	9,057			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

7	実行計画番号	42255	事業名	埋火葬費用支弁事業				担当所属	環境政策課
	分類							2024年度活動実績	
	法令等に基づく事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	墓地、埋葬等に関する法律第9条に基づき、埋火葬を行う者がいない、または判明しない遺体の火葬を市が代行し、火葬処理を行った。 火葬に要した費用については、県が支弁する。	
						墓地、埋葬等に関する法律第9条に基づく埋火葬の件数	件		
	2024	予算	960	0	見込値	8			
		決算	1,187	0	実績値	9			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

8	実行計画番号	42256	事業名	生活環境調査事業				担当所属	環境政策課
	分類							2024年度活動実績	
	法令等に基づく事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	市民の生活環境に影響のある水質や騒音の環境基準適合状況を把握し、必要な対応を行った。 《調査概要》 ・河川調査　16地点 ・一般環境騒音調査　3地点 ・自動車交通騒音調査　5地点	
						調査箇所数	箇所		
	2024	予算	1,778	1,778	見込値	24			
		決算	1,366	1,366	実績値	24			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

9	実行計画番号	42257	事業名	公害防止対策等事業				担当所属	環境政策課
	分類				活動指標	指標名	単位	2024年度活動実績	
	法令等に基づく事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	調査箇所数		箇所	公害関係法令に基づく、大気汚染、水質、騒音、振動等に係る各種届け出を受理する。また、必要に応じ、事業場の調査を行い、調査結果に基づき、助言、指導、立入検査を行った。 《調査概要》 ・事業場悪臭調査　2地点 ・道路交通振動調査　2地点		
	2024	予算	1,308	1,308	見込値	4			
		決算	1,083	1,083	実績値	4			
	基本施策への効果					今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
10	実行計画番号	42258	事業名	斎苑管理運営事業				担当所属	環境政策課
	分類				活動指標	指標名	単位	2024年度活動実績	
	公共建築物等維持管理事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	斎苑開設日数		日	斎苑の適正な管理及び運営を行うため、施設の維持管理及び維持修繕、運営管理を委託した。 《運営実績》 ・火葬件数：2,306件 ・霊柩車使用件数：1,611件 ・斎場使用件数：4件	
	2024	予算	100,214	82,278	見込値	352			
		決算	89,552	69,815	実績値	352			
	基本施策への効果					今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	431	基本施策名	社会情勢の変化に対応した適正な土地利用の推進	
人口減少対策の方向性	人口減少社会適応策		DXの推進	該当
VISION	自然と調和し　快適な都市環境を未来へつなぐまち			
みんなの目標	都市環境が整い、快適で暮らしやすいまちづくりが進んでいる 。			
基本施策の目的	快適で暮らしやすい都市環境づくりを進めるため、効果的な規制・誘導により、社会情勢の変化に対応した適正な土地利用を推進します。			
担当所属	都市計画課			

1 基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値 (2022年度)	実績値 (2023年度)		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	市街化区域の1ヘクタール当たりの人口密度	人	41.6	41.4	目標値	41.8	41.7	41.5	41.3
					実績値	41.1			
					達成状況	未達成			

2 基本施策に係る投入コスト(構成実行計画の予算、決算合計額)

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)
事業費	8,982	3,877						
一般財源	4,544	−286						

3 基本施策成果指標実績値についての検証(達成状況・分析・課題・懸案事項)

2024年度目標達成状況	未達成
検　証 (目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入)	市街化区域において、空き地、空き家が増え、都市のスポンジ化が進んでいることから、一定のエリアで人口密度を維持するコンパクトな都市づくりを進めると供に、これと連携した交通ネットワークを形成し、持続可能な都市構造に変化させていく必要がある。

4 今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 (検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入)	人口減少社会に適応するため、立地適正化計画策定に着手し、本市に適したコンパクトシティの在り方を検討し、居住誘導を図ることにより人口密度の目標達成を目指す。 構成実行計画は、いずれも成果指標の向上につながるものであり、引き続き事業継続が必要なものである。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号	43151	事業名	都市計画推進事業				担当所属	都市計画課
	分類							2024年度活動実績	
	法令等に基づく事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・第54回鈴鹿市都市計画審議会を開催	
						都市計画審議会の開催回数	回		
	2024	予算	1,982	0	見込値	1			
		決算	368	0	実績値	1			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
2	実行計画番号	43152	事業名	土地利用計画推進事業				担当所属	都市計画課
	分類							2024年度活動実績	
	法令等に基づく事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・鈴鹿市都市計画基礎調査業務委託を実施	
						基礎調査資料作成	回		
	2024	予算	7,000	4,544	見込値	1			
		決算	3,509	−286	実績値	1			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
3	実行計画番号	43153	事業名	開発許可及び開発事業指導要綱等関連事務				担当所属	都市計画課
	分類							2024年度活動実績	
	法令等に基づく事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・都市計画法第29条開発許可　20件 ・都市計画法第43条建築許可　80件	
						都市計画法に基づく許可件数	件		
	2024	予算	0	0	見込値	95			
		決算	0	0	実績値	100			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	432	基本施策名	公共施設マネジメントの推進	
人口減少対策の方向性	人口減少社会適応策	DXの推進	該当	
VISION	自然と調和し　快適な都市環境を未来へつなぐまち			
みんなの目標	都市環境が整い、快適で暮らしやすいまちづくりが進んでいる 。			
基本施策の目的	良好な都市環境の整備を図るため、長期的な視点をもって総合的かつ計画的に公共建築物の適正管理を推進します。			
担当所属	公共施設政策課			

1 基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値 (2022年度)	実績値 (2023年度)		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	人口一人当たりの公共建築物保有量	㎡	2.90	2.88	目標値	2.86	2.84	2.82	2.8
					実績値	2.91			
					達成状況	未達成			

2 基本施策に係る投入コスト(構成実行計画の予算、決算合計額)

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)
事業費	5,764	4,560						
一般財源	5,764	4,560						

3 基本施策成果指標実績値についての検証(達成状況・分析・課題・懸案事項)

2024年度目標達成状況	未達成
検　証 (目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入)	鈴鹿市人口ビジョン(改定版)で想定していた推計値を上回るペースで人口減少が進んでいることから、人口一人当たりに対する公共建築物保有量が増加し、成果指標の目標値を下回る結果となった。 一方で、老朽化した市営住宅や旧出張所などの除却を進めており、施設の総数は減少している。また、学童保育の学校への複合化に向けた取組では、関係部局間での意思統一が図られ、地域住民との合意形成も一定程度進展している。 しかし、複合化や改築を行う際には、社会的要求水準の向上や建築基準等の法適合の必要性により、個々の施設の面積が増加する傾向も見られる。今後は、単なる保有量の縮減にとどまらず、人口動態を踏まえた公共施設の最適配置をより強く意識する必要がある。また、建築物の除却費用が増加傾向にあることから、除却以外の有効な活用策なども検討し、多様なアプローチを行うことが必要である。

4 今後の施策展開

事業構成	概ね効果的な事業構成であるが、見直し等の余地がある
内　容 (検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入)	構成実行計画は、公共建築物の適正管理を行うために重要であり、欠かせないものであることから、目標達成に向けて継続していく。 しかしながら、人口減少は想定を上回るペースで進行しており、それに伴い、人口一人当たりの公共施設保有量は増加傾向にある。このような状況は、今後の公共施設の適正管理において、従来のような施設単位での見直しや更新の手法では対応しきれない段階に差し掛かっていることを示している。 今後は、個々の施設を単独で捉えるのではなく、地域全体を面的に捉えた上で、機能の再配置や複合化、統廃合といった再編を進めていく。 また、こうした再編には地域住民の理解と協力が不可欠であることから、計画段階からの丁寧な対話と情報共有を重視し、合意形成を図りながら進めていく。庁内においても、関係部局間での連携をさらに強化し、公共施設マネジメントを全庁的かつ戦略的に推進していく体制を整備する。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号		事業名	公共施設マネジメント推進事業			担当所属	公共施設政策課
	43201						2024年度活動実績	
	分類			活動指標	指標名	単位	・公共施設マネジメントセミナー「公共施設マネジメントと公民連携手法の導入」の開催 ・新規採用職員研修において「公共施設マネジメント」の講義を実施 ・令和6年度維持修繕費検討委員会（全2回）の開催 ・「公共施設マネジメント研修」（全職員対象）の実施	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	公共施設マネジメントの取組推進のための会議等の実施回数	回		
	2024	予算	689	689	見込値	3		
		決算	452	452	実績値	4		
	基本施策への効果			概ね認められる	今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			長期的な視点に立った計画的な公共建築物の適正管理の推進は、快適な都市環境の整備につながることから、今後も継続して取り組む必要がある。 また、引き続き職員への研修等を実施し、公共施設マネジメントに対する意識の醸成を図ることで、部局を越えた全庁的な視点に基づくハコモノ政策の立案を推進する。				
2	実行計画番号		事業名	市有建築物営繕事業			担当所属	公共施設政策課
	43251						2024年度活動実績	
	分類			活動指標	指標名	単位	・市役所本館中央監視装置改修工事、鈴鹿市消防団白子分団車庫・待機所改築工事、鈴鹿市学校給食センター改修工事（1期工事）などの工事60件 ・白子中学校昇降機設置外工事設計業務委託、石薬師小学校外2校屋内運動場空調機設置工事設計業務委託などの設計業務委託等5件	
	内部管理事務		事業費（千円）	一般財源（千円）	営繕工事等発注件数	件		
	2024	予算	5,075	5,075	見込値	80		
		決算	4,108	4,108	実績値	65		
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	433	基本施策名	公園緑地の適正な整備・保全	
人口減少対策の方向性	人口減少社会適応策		DXの推進	該当
VISION	自然と調和し　快適な都市環境を未来へつなぐまち			
みんなの目標	都市環境が整い、快適で暮らしやすいまちづくりが進んでいる 。			
基本施策の目的	こどもから大人まで、全ての方へ憩いの場を提供するため、公園緑地を適正に整備・保全し、防災性向上、環境維持・改善、健康・レクリエーション空間提供などのストック効果の向上を図ります。			
担当所属	市街地整備課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	公園施設利用率	%	76.9	73.0	目標値	78.0	79.0	80.0	81.0
					実績値	70.7			
					達成状況	未達成			

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	382,423	363,391						
一般財源	256,227	274,659						

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2024年度目標達成状況	未達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	各公園のテニスコートについては、利用率100%を維持し、多目的グラウンド等では、平田池公園、箕田公園、御座池公園及び江島総合スポーツ公園では維持または上昇している。 一方で、玉垣中央公園、深谷公園及び御薗工業団地運動広場では減少傾向にあり、また、海のみえる岸岡山緑地のデイキャンプ施設でも利用率の減少が認められる。これらの結果から、駐車場やトイレの有無、十分な広さがある等施設が充実しているところほど利用率が高い傾向が認められる。 今後スポーツ競技人口が減少していくと予想される中、本市の多目的グラウンド等でのスポーツによる利用も減少傾向にある。新型コロナ禍以降、密になりづらい屋外アクティビティーとしてキャンプの人気が上昇したが、5類感染症移行後人々の活動が再び多様化し、人気が落ち着いてきているものと推測される。それに併せてデイキャンプ施設の利用もピーク時に比べて減少するものと考えられる。人々の趣味や活動が多様化する中、多目的広場等ではスポーツに限らず様々な利活用を進めていく必要がある。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	検証結果から、公演施設が充実するほど公園施設利用率は高まると考えられるが、厳しい財政状況の中では、新たに整備することは困難である。 引き続き、国庫補助等の財源を確保し、既存の施設の更新や広場・園路等を含む既存施設を適切に維持管理することにより、ストック効果の向上を図る。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 43301	事業名	公園施設長寿命化施設整備事業				担当所属	市街地整備課	
	分類						2024年度活動実績		
	インフラ施設等整備事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・鈴鹿市で初めて鈴鹿フラワーパークにインクルーシブ遊具を導入 ・老朽化による劣化などで使用禁止にしていた遊具や施設などを鈴鹿市公園施設長寿命化計画に基づき更新		
				施設更新箇所数		箇所			
	2024 予算	89,300	5,250	見込値		21			
	2024 決算	76,905	4,855	実績値		13			
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性		継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	インクルーシブ遊具を導入したことにより、基本施策を超えた障害や国籍に関係なく共生していく公園の在り方への第一歩が踏み出せた。また、鈴鹿市公園施設長寿命化計画に基づいた施設更新が行われることは、ストック効果の向上が見込まれるため、今後も計画的で適切な事業を継続していく。なお、来年度から大型複合遊具の更新時期になるため、事業費の拡充を図る。							
2	実行計画番号 43302	事業名	公園施設整備事業				担当所属	市街地整備課	
	分類						2024年度活動実績		
	インフラ施設等整備事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・老朽化した管理施設を中心に公園施設の更新 ・幅広い公園利用者のニーズに答えるため、築山の整備		
				公園施設の新設及び更新件数		件			
	2024 予算	10,066	10,066	見込値		6			
	2024 決算	30,390	30,390	実績値		6			
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性		継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	公園施設を適正に整備することは、防災性の向上や環境維持・改善などが図れることから、既存施設を適切に更新することにより、ストック効果の向上が見込まれるため、今後も継続して実施していく。							
3	実行計画番号 43303	事業名	枝葉木粉砕（チップ化）事業				担当所属	市街地整備課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・公園や緑地の樹木剪定・伐採によって発生する枝葉木を粉砕し、チップ化 ・チップ化したものは、3～5年間熟成し、堆肥となったものを鈴鹿フラワーパークフェスタにて一般市民に対して配布 ・新たに小型の樹木粉砕機を購入し、比較的細い枝葉木やこれまで処理できなかった竹のチップ化		
				枝葉木のチップ量		立米			
	2024 予算	4,050	900	見込値		65			
	2024 決算	3,217	895	実績値		65			
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性		継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	これまで処理できなかった竹等を処理することにより、里山ボランティア活動が飛躍的に進み、効果的な公園整備につながった。 また、公園や緑地の樹木剪定・伐採によって発生する枝葉木をチップ化し、腐葉土化することにより、廃棄物の抑制につながり、本基本施策を超えた効果が期待できるため、今後も継続して実施していく。							
4	実行計画番号 43351	事業名	公園緑地維持管理事業				担当所属	市街地整備課	
	分類						2024年度活動実績		
	インフラ施設等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・職員による施設の日常点検やパトロール、公園利用者からの情報提供を基に、不具合箇所の改修や修繕 ・軽微な不具合については、職員で対応		
				維持管理対応件数		件			
	2024 予算	270,007	231,011	見込値		540			
	2024 決算	243,932	229,572	実績値		424			
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 43352		事業名	公園施設長寿命化維持修繕事業			担当所属	市街地整備課
	分類						2024年度活動実績	
	インフラ施設等維持管理事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・公園施設の老朽化が日々進行している中で、公園施設長寿命化計画の主旨に沿った維持修繕を行った。 ・専門業者による遊具の定期点検を実施し予防保全に努めている。
					施設改修件数		箇所	
	2024	予算	9,000	9,000	見込値	90		
		決算	8,947	8,947	実績値	32		
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	434	基本施策名	利便性の高い地域公共交通の構築	
人口減少対策の方向性	人口減少抑止策		DXの推進	該当
VISION	自然と調和し　快適な都市環境を未来へつなぐまち			
みんなの目標	都市環境が整い、快適で暮らしやすいまちづくりが進んでいる 。			
基本施策の目的	快適で暮らしやすいまちの実現を図るために、既存の地域公共交通の維持を基本とし、利用実態やニーズ等を踏まえて、運行内容の見直しや路線の再編を実施します。 また、地域の実情に応じた移動手段を導入します。			
担当所属	都市計画課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	鉄道・バス利用者数（年間）	千人	3,548	3,664	目標値	3,880	3,960	4,040	4,120
					実績値	3,801			
					達成状況	未達成			

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	246,044	238,522						
一般財源	184,440	190,197						

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2024年度目標達成状況	未達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	利用者数をコロナ禍前の水準に戻すことが持続可能な地域公共交通サービスの実現に繋がるとして目標設定をしており、鉄道・バスの利用者数は回復基調であるが、目標値には達していない。利用者数や収支率を向上させていく取組を検討する必要がある。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	目標達成に向けて、鈴鹿市地域公共交通計画に定める利用促進に係る施策を実施していく。必要に応じて路線や運賃体系の見直しを検討するとともに、交通事業者等の関係者と情報の共有を図り、持続可能な地域公共交通サービスの実現を目指す。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 43401	事業名	新交通システム運行事業				担当所属	都市計画課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	デマンド型交通実証運行事業に関して、石薬師・久間田・一ノ宮3地域の地域づくり協議会と協議を行った。 また、稲生・長太2地域の地域づくり協議会と地域の実情に応じた移動手段の協議を行った。		
				移動手段の導入について検討した地域づくり協議会の数		団体			
	2024 予算	23,709	0	見込値	3				
	2024 決算	23,125	11,495	実績値	5				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	デマンド型交通実証運行事業により、地域内支線交通に対する住民ニーズが明らかとなり、鈴鹿市地域公共交通の将来ネットワークイメージと住民意識のギャップが垣間見えた。この結果を踏まえた上で、交通計画に位置付ける「地域の実情に応じた移動手段確保のための手引書」の活用に向けて、財政支援も含めた支援体制の構築に取り組む。							
2	実行計画番号 43402	事業名	西部地域C－BUS運行事業				担当所属	都市計画課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	安心・安全な運行を実施し、年間運行便数を確保できた。		
				年間運行便数		便			
	2024 予算	98,261	74,175	見込値	15,006				
	2024 決算	98,241	73,952	実績値	14,938				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	民間交通事業者が廃止した路線の沿線住民に対し、生活交通の確保を目的にC－BUS運行事業を実施している。運行事業者と情報共有を図り、安全運行で予定どおりに事業を実施できた。安全・安心で持続可能なネットワーク構築の形成に向けて、運転士確保に係る取組など、三重県や交通事業者と検討を進める。							
3	実行計画番号 43403	事業名	南部地域C－BUS運行事業				担当所属	都市計画課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	安心・安全な運行を実施し、年間運行便数を確保できた。		
				年間運行便数		便			
	2024 予算	91,804	79,025	見込値	10,738				
	2024 決算	88,151	76,495	実績値	10,710				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	民間交通事業者が廃止した路線の沿線住民に対し、生活交通の確保を目的にC－BUS運行事業を実施している。運行事業者と情報共有を図り、安全運行で予定どおりに事業を実施できた。安全・安心で持続可能なネットワーク構築の形成に向けて、運転士確保に係る取組など、三重県や交通事業者と検討を進める。							
4	実行計画番号 43404	事業名	廃止代替バス路線運行委託事業				担当所属	都市計画課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	安心・安全な運行を実施し、年間運行便数を確保できた。持続可能な地域公共交通サービスの実現のため、運賃改定を実施した。		
				年間運行便数		便			
	2024 予算	8,792	8,792	見込値	5,490				
	2024 決算	8,011	8,011	実績値	5,475				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	民間事業者が廃止した路線の代替路線という経緯から、歳入を増加させることは難しく、国・三重県・関係市の3者が協調補助することで運行ができている。廃線となれば、新たに交通空白地域が発生し、代替交通手段の確保が必要となることから、利用者数の維持確保に繋がる普及啓発を亀山市とともに検討しながら実施していく。							

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号		事業名	地域公共交通ネットワーク形成促進事業				担当所属	都市計画課
	43405							2024年度活動実績	
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・関西本線整備・利用促進連盟担当課長会議 ・伊勢鉄道経営改善会議 ・伊勢鉄道再生支援協議会 ・伊勢鉄道関係市町担当課長会議 ・伊勢鉄道沿線3市及び三重県との連絡会議 ・三重県鉄道網整備促進期成同盟会担当課長会議 ・リニア中央新幹線建設促進三重県期成同盟会担当課長会議 ・みえリニア戦略ブラン（仮称）検討委員会部会	
	すずか推進事業				事業検討のために実施・参加した会議の回数		回		
	2024	予算	21,699	20,669	見込値	5			
		決算	19,322	18,572	実績値	12			
	基本施策への効果			大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			各種会議に参加することにより交通事業者の利用実績や経営方針等を共有することができた。また、リニア基本戦略に係る意見交換を行った。これにより国や三重県の方向性について整理できたとともに、本市の課題についても共有できた。今後も引き続き、会議へ参加し、関係者と情報共有を行っていく。					
6	実行計画番号		事業名	駅周辺施設管理事業				担当所属	都市計画課
	43451							2024年度活動実績	
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・白子駅及び河曲駅 隔日清掃 ・中瀬古駅 週2回清掃	
	インフラ施設等維持管理事業				清掃作業日数（延べ日数）		日		
	2024	予算	1,779	1,779	見込値	573			
		決算	1,672	1,672	実績値	472			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	435	基本施策名	良好な住環境・景観の保全	
人口減少対策の方向性	人口減少社会適応策		DXの推進	該当
VISION	自然と調和し　快適な都市環境を未来へつなぐまち			
みんなの目標	都市環境が整い、快適で暮らしやすいまちづくりが進んでいる 。			
基本施策の目的	住環境や景観を保全するために、空き家の解消、空き家化の抑制・予防を図るとともに、鈴鹿市景観計画に基づいた景観に配慮したまちづくりを進めます。			
担当所属	住宅政策課、都市計画課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	空き家の解消割合	%	20.5	22.2	目標値	21.5	22.0	22.5	23.0
					実績値	22.8			
					達成状況	達成			

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	17,727	13,065						
一般財源	3,859	1,062						

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2024年度目標達成状況	達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	成果指標の実績値は目標値を上回り、目標を達成している。 しかしながら、曾祖父母又は祖父母からの相続手続きがなされていない家屋案件が増加しており、相続人調査等に必要な時間が大幅に増加している。 調査により判明した相続関係者に指導文書を送付するが、連絡の無い事例も多くある。また、連絡のある場合でも指導文書に対する問い合わせへの対応や相続放棄に対する確認作業に多くの時間を要している。 所有者不明や相続放棄等の相続人不存在の要因による対応困難な空き家が増加している。今後、加速度的に空き家の増加が予測される中、各種代執行に係る判断を迫られる事案の発生も懸念される。 各種代執行を行うには、予算措置及び解体業者の選定等に対し担当部署との連携が不可欠である。また、所有者不明土地建物管理人制度においては、建物を除却し更地とする予算措置が必要である。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	成果指標は目標を達成しており、実行計画は概ね妥当である。 実行計画の構成については、基本施策である良好な住環境・景観の創造・保全のため必要なものであり、今後も、これまでの空き家対策を継続し、空き家化の抑制と予防にも注力していく。 老巧化した家屋の自然倒壊、及びそのおそれによって道路への通行障害または通行者への危険性もしくは周辺家屋への被害が懸念される場合において、各種代執行を行うための内部手続きの方法を検討する。 所有者不明土地建物管理人制度については、管理人報償費、更地とする工事費、諸経費等を当初予算で計上するため財政部局と協議していく。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号	43501	事業名	空き家対策事業				担当所属	住宅政策課
	分類							2024年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・利用者登録129名 ・物件登録20件	
						空き家バンクの年間成約件数	件		
	2024	予算	7,947	4,427	見込値	13			
		決算	5,596	2,731	実績値	18			
	基本施策への効果			大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			活動指標は見込値を達成しており、空き家バンクをとおした売買により空き家の解消が図られている。					
2	実行計画番号	43502	事業名	移住・定住促進事業				担当所属	住宅政策課
	分類							2024年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・移住支援金の交付決定2件	
						移住支援事業に基づく移住者数	件		
	2024	予算	3,335	1,385	見込値	2			
		決算	1,686	486	実績値	2			
	基本施策への効果			大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			活動指標は見込値を達成している。移住フェアなどにおいて、来客者に対し鈴鹿市のイメージ、移住定住関連の施策をアピールする手法を関係部署で検討する必要がある。					
3	実行計画番号	43551	事業名	景観形成推進事業				担当所属	都市計画課
	分類							2024年度活動実績	
	法令等に基づく事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・第19回鈴鹿市景観審議会を開催	
						景観審議会の開催回数	回		
	2024	予算	6,445	−1,953	見込値	1			
		決算	5,783	−2,155	実績値	1			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	436	基本施策名	安全な住宅や建築物の普及促進	
人口減少対策の方向性	人口減少社会適応策		DXの推進	非該当
VISION	自然と調和し　快適な都市環境を未来へつなぐまち			
みんなの目標	都市環境が整い、快適で暮らしやすいまちづくりが進んでいる 。			
基本施策の目的	大規模地震に備えた市民の自助による取組を進めるために、住宅や建築物の耐震診断、耐震改修の促進及び狭あい道路（幅員が4m未満の道路）の拡幅整備を行います。			
担当所属	建築指導課、市街地整備課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	住宅の耐震化率	%	89.0	89.4	目標値	90.5	92.0	93.0	95.0
					実績値	90.7			
					達成状況	達成			

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	142,762	139,884						
一般財源	59,699	56,118						

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2024年度目標達成状況	達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	2024年1月に発災した能登半島地震の影響により耐震改修への意識が高まったため、すべての耐震事業の申込みが上限に達した。 しかし、ブロック塀等除却工事事業助成やアスベスト対策事業については、達成率を上げるため、より効果的な取組の検討が必要である。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	構成実行計画は、大規模地震の際の課題を克服するために重要であり、欠かせないものであることから、目標達成に向けて継続していく。 耐震事業については、経済的な負担や居住しながらの工事など、市民がすぐに取りかかれるものではないことから、耐震事業の補助制度を持続させるため、財源の確保だけでなく、制度の効率化や市民への啓発など、より効果的な政策展開を図る。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 43601	事業名	ブロック塀等除却工事事業助成				担当所属	建築指導課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・除却延長　969.39m／年		
				助成金交付件数		件			
	2024 予算	2,145	2,145	見込値	55				
	2024 決算	1,836	1,836	実績値	50				
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	基本施策の目的に対し密接に関係する事業であり、達成率が90%と高い数値を示し、基本施策に寄与していると認められることから、今後も継続する。 また、達成率をさらに向上させるためにも、周知方法を検討する。							
2	実行計画番号 43602	事業名	アスベスト対策事業				担当所属	建築指導課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	当該年度事業実施なし		
				調査件数		件			
	2024 予算	0	0	見込値	1				
	2024 決算	0	0	実績値	0				
	基本施策への効果	判断不可		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	計画どおり、引き続き事業を実施する。							
3	実行計画番号 43603	事業名	木造住宅等耐震対策支援事業				担当所属	建築指導課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・耐震診断　220件 ・補強設計　10件 ・補強工事　6件 ・除却工事　118件		
				耐震診断件数		件			
	2024 予算	46,410	15,022	見込値	220				
	2024 決算	45,910	15,046	実績値	220				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	基本施策の目的に対し密接に関係する事業であり、実績値から事業手法については妥当であると考える。 2024年1月に発災した能登半島地震の影響により、すべての耐震事業の申込みが上限に達した。 耐震診断については、受付開始の4月及び戸別訪問を行った9・10月に申込数が多いことから、今後も継続して普及啓発活動を行っていく。								
4	実行計画番号 43604	事業名	避難路沿道建築物耐震対策支援事業				担当所属	建築指導課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・補強設計費補助 ・耐震改修費補助		
				耐震改修工事実施件数		件			
	2024 予算	7,566	1,657	見込値	1				
	2024 決算	7,566	1,659	実績値	1				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	基本施策の目的に対し密接に関係する事業であり、実績値から事業手法については妥当であると考える。 補助制度（設計費・補強工事費）を活用し、1件が設計・耐震改修工事（建替）を実施し、緊急輸送路の安全を確保することができた。 残りの建築物の実施に向け、建築物の所有者に対して定期的に丁寧な説明を行い、課題解決に努める。								

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号	43605	事業名	狭あい道路対策事業			担当所属	市街地整備課
	分類						2024年度活動実績	
	インフラ施設等整備事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・道路中心立合い N=145件 ・道路後退用地寄附受納 N=103件、A=1594m2、L=2068m ・後退用地工事 N=69箇所
					工事完了件数		件	
	2024	予算	77,400	40,300	見込値	75		
		決算	75,626	38,840	実績値	69		
	基本施策への効果		概ね認められる		今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		狭あい道路対策事業を行うことは、災害時などに緊急車両の通行、住民の避難などの防災上の安全性向上に寄与しているため今後も継続する。 また、拡幅工事の工法、発注方法を検証し、課題を整理し施策を行う。					
6	実行計画番号	43651	事業名	建築審査会事業			担当所属	建築指導課
	分類						2024年度活動実績	
	法令等に基づく事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・全国建築審査会協議会負担金支出
					鈴鹿市建築審査会開催数		回	
	2024	予算	120	120	見込値	1		
		決算	48	48	実績値	0		
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							
7	実行計画番号	43652	事業名	建築確認等業務			担当所属	建築指導課
	分類						2024年度活動実績	
	法令等に基づく事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・検査済証交付（計画通知含む） 建築物 27件、昇降機 1件、工作物 3件
					建築確認申請完了検査合格率		%	
	2024	予算	5,184	-3,482	見込値	100		
		決算	5,081	-5,128	実績値	100		
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							
8	実行計画番号	43653	事業名	総合住民情報システム事業			担当所属	市街地整備課
	分類						2024年度活動実績	
	法令等に基づく事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・住居表示証明の交付
					住居表示証明件数		件	
	2024	予算	2,718	2,718	見込値	330		
		決算	2,718	2,718	実績値	223		
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

5 構成実行計画の検証

9	実行計画番号 43654		事業名	住居表示整備事業			担当所属	市街地整備課
	分類		事業費 （千円）	一般財源 （千円）	活動指標	指標名	単位	2024年度活動実績 ・住居表示番号の新規付定 ・住居表示番号の修正 ・表示板の再交付
	法令等に基づく事業				付定申請件数		件	
	2024	予算	1,219	1,219	見込値	430		
		決算	1,099	1,099	実績値	365		
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果 （基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	437	基本施策名	居住の安定の確保	
人口減少対策の方向性	人口減少社会適応策		DXの推進	非該当
VISION	自然と調和し 快適な都市環境を未来へつなぐまち			
みんなの目標	都市環境が整い、快適で暮らしやすいまちづくりが進んでいる 。			
基本施策の目的	低額所得者や高齢者、障がい者等の住宅確保要配慮者が、健康で文化的な生活ができるよう安定的な居住の確保を図ります。			
担当所属	住宅政策課			

1 基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値 (2022年度)	実績値 (2023年度)		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	市営住宅の稼働率	%	85.0	83.3	目標値	85.0	85.0	85.0	85.0
					実績値	82.9			
					達成状況	未達成			

2 基本施策に係る投入コスト(構成実行計画の予算、決算合計額)

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)
事業費	352,190	343,904						
一般財源	85,297	78,309						

3 基本施策成果指標実績値についての検証(達成状況・分析・課題・懸案事項)

2024年度目標達成状況	未達成
検 証 (目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入)	住宅困窮者に対するセーフティネットである市営住宅では、年4回の入居募集時において、募集を上回る応募があるため入居のニーズがある。 一方、施設・設備の老朽化の進行に加え、建築資材費及び人件費の高騰に伴い、退去後の空き住戸の修繕費が上昇しているため、限られた予算において、入居ニーズに対し、提供できる修繕済み住戸が不足している。

4 今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内 容 (検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入)	2026年度から市営住宅に指定管理者制度を導入し、スケールメリットを活かした建築資材の調達、修繕方法の改善など、民間の創意工夫により、修繕費の縮減を図り、空き住戸の修繕から、入居募集、入居手続きまでを一括して指定管理者が行うことで、多くの空き住戸を速やかに提供し、入居ニーズに対応したサービス向上を図る。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号		事業名	住宅セーフティネット事業			担当所属	住宅政策課
	43701						2024年度活動実績	
	分類			活動指標	指標名	単位	・ハイツ旭が丘さつき棟、あさがお棟の外壁の長寿命化改修工事を実施	
	公共建築物等整備事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	長寿命化改修件数	件		
	2024	予算	66,964	15,229	見込値	2		
		決算	62,783	23,339	実績値	2		
	基本施策への効果			大いに認められる	今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			市営住宅を長期間に渡り有効活用することを目的に外壁補修やバリアフリー改修を今後も継続して実施していく。				
2	実行計画番号		事業名	住宅管理運営事業			担当所属	住宅政策課
	43751						2024年度活動実績	
	分類			活動指標	指標名	単位	・定期募集団地の空き住戸の退去後修繕を実施	
	公共建築物等維持管理事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	退去後修繕戸数	戸		
	2024	予算	285,226	70,068	見込値	58		
		決算	281,121	54,970	実績値	49		
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	441	基本施策名	水道事業、下水道事業の安定的な運営	
人口減少対策の方向性	人口減少社会適応策		DXの推進	該当
VISION	自然と調和し　快適な都市環境を未来へつなぐまち			
みんなの目標	海や河川の水質が改善されるとともに、安全・安心な水道水が供給されている。			
基本施策の目的	市民生活や都市機能に必要不可欠な水道水の供給及び汚水の処理を持続的に行うため、水道事業及び下水道事業を安定的に運営します。			
担当所属	経営企画課、経理課、営業課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	水道事業における給水収益に対する企業債残高の割合	%	359	344	目標値	337	330	319	310
					実績値	326			
					達成状況	達成			

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	10,446,942	10,208,770						
一般財源	9,307,103	9,287,730						

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2024年度目標達成状況	達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	鈴鹿市上下水道事業経営戦略（改定版）における投資財政計画に従って計画的に起債したことから、成果指標の目標値を達成した。 人口減少に伴い、料金収入や使用料収入が減少し、また、施設の老朽化に伴い、更新等の費用の増加が見込まれることから、安定財源の確保と効率的な投資計画の実行が必要である。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	構成実行計画は、上下水道事業の安定的な運営に重要であることから、目標の達成に向けて引き続き取組を進める。 鈴鹿市上下水道事業経営審議会を開催し、まもなく計画期間の満了を迎える鈴鹿市上下水道事業経営戦略（改定版）の検証を行い、その結果等を踏まえ、持続可能な上下水道事業経営に向けた第2期鈴鹿市上下水道事業経営戦略の策定を進める。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 44101	事業名	水道事業、下水道事業の経営事務				担当所属	経営企画課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・予算編成及び執行管理 ・第2期鈴鹿市上下水道事業経営戦略の策定に係る審議会の開催		
					経営に関する局内会議の開催回数	回			
	2024 予算	1,086	1,086	見込値	10				
	2024 決算	9	9	実績値	10				
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）		
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		経営の基本計画である鈴鹿市上下水道事業経営戦略に沿った予算編成及び執行管理は、上下水道事業の安定的な運営に寄与しているため、今後も継続する。 また、審議会等による意見や社会情勢等の変化を踏まえ、第2期鈴鹿市上下水道事業経営戦略の策定を進める。						
2	実行計画番号 44151	事業名	水道事業の運営管理事務				担当所属	経営企画課	
	分類						2024年度活動実績		
	内部管理事務	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・広報すずか及び上下水道局ウェブサイトへの掲載による情報発信の実施		
					水道事業の啓発に関する情報発信回数	回			
	2024 予算	65,329	48,286	見込値	15				
	2024 決算	44,762	25,717	実績値	15				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
3	実行計画番号 44152	事業名	下水道事業の運営管理事務				担当所属	経営企画課	
	分類						2024年度活動実績		
	内部管理事務	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・ラジオ広報すずかでの放送及び上下水道局ウェブサイトへの掲載による情報発信の実施		
					下水道事業の啓発に関する情報発信回数	回			
	2024 予算	47,721	45,200	見込値	15				
	2024 決算	27,888	24,778	実績値	16				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
4	実行計画番号 44153	事業名	水道事業の経理事務				担当所属	経理課	
	分類						2024年度活動実績		
	内部管理事務	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・収入及び支出の審査 ・水道事業会計決算調製		
					企業会計留意事項の局内周知回数	回			
	2024 予算	1,985,954	1,985,203	見込値	12				
	2024 決算	1,908,169	1,902,693	実績値	12				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号	44154	事業名	下水道事業の経理事務				担当所属	経理課
	分類							2024年度活動実績	
	内部管理事務		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・収入及び支出の審査 ・下水道事業会計決算調製	
						企業会計留意事項の局内周知回数	回		
	2024	予算	2,668,940	2,668,940	見込値	12			
		決算	2,618,555	2,618,555	実績値	12			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
6	実行計画番号	44155	事業名	水道料金、下水道使用料等の徴収事務				担当所属	営業課
	分類							2024年度活動実績	
	法令等に基づく事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・水道料金及び下水道使用料等の徴収 ・量水器の取替	
						水道料金調定件数	件		
	2024	予算	432,103	428,303	見込値	530,000			
		決算	428,155	424,484	実績値	531,990			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
7	実行計画番号	44156	事業名	公共下水道事業の受益者負担金の賦課徴収事務				担当所属	営業課
	分類							2024年度活動実績	
	法令等に基づく事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・公共下水道事業受益者負担金の賦課徴収	
						受益者負担金調定件数	件		
	2024	予算	18,932	18,932	見込値	1,300			
		決算	12,544	12,544	実績値	960			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
8	実行計画番号	44157	事業名	上下水道局庁舎の維持管理事業				担当所属	経営企画課
	分類							2024年度活動実績	
	インフラ施設等維持管理事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・庁舎定期清掃等の実施 ・庁舎設備機器等の修繕	
						庁舎定期清掃（床、窓ガラス）回数	回		
	2024	予算	20,454	20,454	見込値	3			
		決算	26,078	26,078	実績値	3			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

9	実行計画番号 44158	事業名	水道事業の人件費				担当所属	経営企画課、経理課、営業課、水道工務課、水道施設課
	分類			活動指標	指標名	単位	2024年度活動実績	
	固定的経費	事業費（千円）	一般財源（千円）					
	2024 予算	632,497	632,497	見込値				
	2024 決算	615,830	615,830	実績値				
	基本施策への効果			今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							
10	実行計画番号 44159	事業名	下水道事業の人件費				担当所属	経営企画課、経理課、営業課、下水道工務課
	分類			活動指標	指標名	単位	2024年度活動実績	
	固定的経費	事業費（千円）	一般財源（千円）					
	2024 予算	383,979	377,581	見込値				
	2024 決算	369,988	363,591	実績値				
	基本施策への効果			今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							
11	実行計画番号 44160	事業名	水道事業の企業債費				担当所属	経営企画課
	分類			活動指標	指標名	単位	2024年度活動実績	
	固定的経費	事業費（千円）	一般財源（千円）					
	2024 予算	1,059,838	1,049,544	見込値				
	2024 決算	1,057,841	1,047,546	実績値				
	基本施策への効果			今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							
12	実行計画番号 44161	事業名	下水道事業の企業債費				担当所属	経営企画課
	分類			活動指標	指標名	単位	2024年度活動実績	
	固定的経費	事業費（千円）	一般財源（千円）					
	2024 予算	3,114,109	2,015,077	見込値				
	2024 決算	3,098,951	2,225,905	実績値				
	基本施策への効果			今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

5 構成実行計画の検証

13	実行計画番号 44162		事業名	水道事業及び下水道事業の予備費			担当所属	経営企画課
	分類						2024年度活動実績	
	固定的経費		事業費 （千円）	一般財源 （千円）	活動指標	指標名	単位	
	2024	予算	16,000	16,000	見込値			
		決算	0	0	実績値			
	基本施策への効果					今後の方向性		
	検証結果 （基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	442	基本施策名	水道施設の整備と維持管理	
人口減少対策の方向性	人口減少社会適応策	DXの推進	該当	
VISION	自然と調和し　快適な都市環境を未来へつなぐまち			
みんなの目標	海や河川の水質が改善されるとともに、安全・安心な水道水が供給されている。			
基本施策の目的	市民生活や都市の活動に欠かすことができない安全で安心な水道水を安定的に供給するため、水道施設の計画的な整備及び維持管理を行います。			
担当所属	水道工務課、水道施設課、営業課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	基幹管路の耐震適合率	%	45.1	46.3	目標値	45.9	46.6	46.6	46.6
					実績値	46.9			
					達成状況	達成			

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	2,868,556	2,675,800						
一般財源	1,983,731	2,114,456						

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2024年度目標達成状況	達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	計画に沿って基幹管路の整備を行ったことから、成果指標の目標値を達成した。 目標値は達成しているものの、大規模災害に備えて管路の耐震化を進める。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	構成実行計画は、安全安心な水道水の安定供給に重要であることから、目標達成に向けて引き続き取組を進める。 事業中の基幹管路の整備を継続的に進めるとともに、新たに整備を予定している路線の設計を2024年度から2025年度にかけて行う。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 44201	事業名	水道施設の整備事業				担当所属	水道工務課	
	分類						2024年度活動実績		
	インフラ施設等整備事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・計画に基づき老朽管の更新を行い、合わせて耐震化を実施		
					老朽管路の更新延長	m			
	2024 予算	1,553,121	727,305	見込値	5,500				
	2024 決算	1,520,788	1,000,695	実績値	6,610				
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）		
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		水道施設の整備は、安全安心な水道水の安定供給に寄与することから、今後も継続する。 また、水道施設の維持、改善のため、老朽管路の更新及び耐震化の実施を計画的に進める。						
2	実行計画番号 44202	事業名	水道施設の整備事業（平野送水場）				担当所属	水道施設課	
	分類						2024年度活動実績		
	インフラ施設等整備事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・工事執行部会（提案） ・産業建設委員会（予算）審査 ・公告		
					工事の進捗率	%			
	2024 予算	0	0	見込値	0				
	2024 決算	0	0	実績値	0				
	基本施策への効果		大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）		
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		平野送水場の機能強化は、安全安心な水道水の安定供給に寄与することから、今後も継続する。 また、水道水質の改善を行うため、4か年で計画的に工事を進める。						
3	実行計画番号 44251	事業名	水道管路施設の維持管理事業				担当所属	水道工務課	
	分類						2024年度活動実績		
	インフラ施設等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・定期的な点検、整備を5年周期で実施		
					減圧弁分解整備の件数	件			
	2024 予算	248,880	215,151	見込値	5				
	2024 決算	213,913	197,829	実績値	5				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
4	実行計画番号 44252	事業名	水道施設の維持管理事業				担当所属	水道施設課	
	分類						2024年度活動実績		
	インフラ施設等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・取水井、送水場、配水池の日常点検 ・24時間の遠隔監視、操作 ・各施設設備の更新及び修繕 ・外部委託による設備機器点検		
					運転監視点検日数	日			
	2024 予算	988,773	988,773	見込値	365				
	2024 決算	871,145	871,145	実績値	365				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号		事業名	水道水の水質検査事業				担当所属	水道施設課
	44253							2024年度活動実績	
	分類				活動指標	指標名	単位	・水質検査計画に基づく水質基準項目の水質検査 ・水質検査用薬品の購入 ・水質分析機器修繕 ・水質分析機器の更新	
	インフラ施設等維持管理事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	法令検査項目延べ検査数		回		
	2024	予算	36,593	36,593	見込値	5,712			
		決算	29,150	29,150	実績値	5,712			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
6	実行計画番号		事業名	給水装置工事の手続事務				担当所属	営業課
	44254							2024年度活動実績	
	分類				活動指標	指標名	単位	・給水装置工事の受付審査の実施	
	法令等に基づく事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	給水装置工事検査実施数		件		
	2024	予算	41,189	15,909	見込値	550			
		決算	40,804	15,637	実績値	355			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	443	基本施策名	公共下水道、農業集落排水処理施設の整備と維持管理	
人口減少対策の方向性	人口減少社会適応策		DXの推進	該当
VISION	自然と調和し　快適な都市環境を未来へつなぐまち			
みんなの目標	海や河川の水質が改善されるとともに、安全・安心な水道水が供給されている。			
基本施策の目的	生活環境の改善と公共用水域の水質の保全を図るため、公共下水道の整備を進めるとともに、公共下水道及び農業集落排水処理施設の計画的かつ効率的な維持管理を行います。			
担当所属	下水道工務課、経営企画課、営業課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	汚水処理人口普及率	%	93.7	94.1	目標値	94.7	94.9	95.2	95.4
					実績値	94.5			
					達成状況	未達成			

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	4,299,503	3,562,014						
一般財源	1,528,097	1,356,532						

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2024年度目標達成状況	未達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	成果指標である「汚水処理人口普及率」は、2023年度、2024年度と続けて社会資本整備総合交付金の交付率が85%程度であったことの影響を受け、目標値94.7%に対し実績値94.5%と未達成である。 公共下水道においてはストックマネジメント計画に基づき点検を実施するとともに、農業集落排水事業については、最適整備構想に基づき維持管理の平準化に努めた。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	公共下水道事業においては、すでに事業実施の決定がなされている事業計画区域を速やかに整備し、2026年度には10年概成の目標値である、汚水処理人口普及率95%を確実に達成するよう、事業を推進する。 公共下水道及び農業集落排水処理施設の長寿命化への取組を進めるとともに、経営健全化に向け、維持管理の効率化、平準化の取組を継続する。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 44301	事業名	水環境保全事業				担当所属	営業課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・合併処理浄化槽の設置補助 補助基数　147基 （5人槽：109基、7人槽：35基、10人槽：3基）		
				補助基数		基			
	2024 予算	31,950	18,303	見込値	179				
	2024 決算	30,277	13,484	実績値	147				
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）		
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		補助金交付による合併処理浄化槽の普及は、公共用水域の水質汚濁の防止につながり、基本施策成果指標向上にも寄与している。 また、本件は補助事業であることから、国の動向を注視しながら継続していく。						
2	実行計画番号 44302	事業名	公共下水道の整備事業				担当所属	下水道工務課、経営企画課	
	分類						2024年度活動実績		
	インフラ施設等整備事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・事業実施の決定がなされている事業計画区域の整備		
				公共下水道処理人口		人			
	2024 予算	2,539,790	39,640	見込値	125,497				
	2024 決算	1,959,049	3,743	実績値	125,638				
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）		
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		公共下水道の整備は、生活環境の改善と公共用水域の水質の保全に寄与している。 公共下水道事業において、すでに事業実施の決定がなされている事業計画区域の整備を順調に実施しているが、10年概成の最終年度に向けて、さらに効率的に整備を進める。						
3	実行計画番号 44303	事業名	留保区域における合併処理浄化槽等の設置補助金事務				担当所属	営業課	
	分類						2024年度活動実績		
	インフラ施設等整備事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・留保区域合併処理浄化槽の設置　3件 ・農業集落排水処理施設への接続　27件		
				留保地区合併処理浄化槽補助基数		基			
	2024 予算	6,693	6,693	見込値	7				
	2024 決算	4,971	4,971	実績値	3				
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）		
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		留保区域における合併処理浄化槽の設置補助については、公共下水道が敷設されない区域において合併処理浄化槽が設置され、農業集落排水処理施設への接続補助についても、農業集落排水処理施設に接続されることから、ともに公共用水域の水質汚濁の防止が図られており、基本施策成果指標向上にも寄与していることから、継続していく。						
4	実行計画番号 44351	事業名	公共下水道の維持管理事業				担当所属	下水道工務課、経営企画課	
	分類						2024年度活動実績		
	インフラ施設等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・北勢沿岸流域下水道（南部処理区）維持管理負担金 ・管路清掃等の維持管理		
				管路の清掃延長		m			
	2024 予算	1,222,918	1,181,418	見込値	800				
	2024 決算	1,120,637	1,056,802	実績値	312				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号		事業名	農業集落排水処理施設の維持管理事業				担当所属	下水道工務課
	44352							2024年度活動実績	
	分類				活動指標	指標名	単位	・施設の長寿命化 ・浄化センター、中継ポンプの修繕及び更新工事	
	インフラ施設等維持管理事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	浄化センター、中継ポンプの修繕及び更新件数		件		
	2024	予算	413,200	197,241	見込値	80			
		決算	368,488	199,105	実績値	110			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
6	実行計画番号		事業名	排水設備工事等の手続事務				担当所属	営業課
	44353							2024年度活動実績	
	分類				活動指標	指標名	単位	・排水設備工事の受付審査の実施	
	法令等に基づく事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	審査件数		件		
	2024	予算	84,952	84,802	見込値	1,070			
		決算	78,592	78,427	実績値	823			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	511	基本施策名	企業誘致の推進と市内企業の投資促進	
人口減少対策の方向性	人口減少抑止策		DXの推進	該当
VISION	持続可能な産業の発展と にぎわいや交流が生まれるまち			
みんなの目標	新たな産業用地の創出などにより、企業誘致が進むとともに、市内企業の生産力が向上している。			
基本施策の目的	持続可能な産業基盤の維持・形成を図るため、道路ネットワークの充実といった優位性を生かし、戦略的な企業誘致の推進と市内企業の投資促進に取り組みます。			
担当所属	産業政策課			

1 基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値(2022年度)	実績値(2023年度)		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	新規立地(研究開発施設等の増設を含む。)企業数(累計)	社	−	0	目標値	3	4	5	6
					実績値	4			
					達成状況	達成			

2 基本施策に係る投入コスト(構成実行計画の予算、決算合計額)

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)
事業費	246,856	245,904						
一般財源	245,039	244,087						

3 基本施策成果指標実績値についての検証(達成状況・分析・課題・懸案事項)

2024年度目標達成状況	達成
検 証 (目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入)	市内企業3社により工場や研究開発施設の増設が行われたことで目標は達成できたが、昨今の物価高騰等に起因する投資控えが影響し、既存の工業団地に対する企業からの問い合わせが減少するとともに、居抜き物件を希望する問い合わせが増加しているため、マッチングが成立しづらい傾向にある。 また、市内企業の投資促進に加え、市内への新たな産業集積のためには、市外・県外企業の誘致が不可欠だが、現在計画中の産業用地については主に市内移転や市内の拠点集約を目的とした立地が見込まれているため、市外・県外企業の誘致を目指した施策が必要である。 加えて、市外・県外企業の誘致に当たっては、「＃最高に住みやすいまち鈴鹿」を実現するために、人口減少対策や関係人口の創出、既存の中小企業の息の長い事業継続などを見据えたターゲティングやエリアマーケティングが必要である。

4 今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内 容 (検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入)	構成実行計画は、市内企業の投資促進と企業誘致の促進に寄与するものであるため継続する。 その上で、誘致活動に加え、開発事業者向けの支援制度の創出を含めたより効果的な制度設計や、東京事務所のネットワークも活用した銀行やゼネコン等との連携強化による新たな企業との接点の創出により、将来を見据えた産業用地の確保と市外企業へのリーチを目指すため、企業誘致推進事業における施策の充実化を図る。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号		事業名	企業立地推進事業			担当所属	産業政策課
	51101						2024年度活動実績	
	分類			活動指標	指標名	単位	・市内立地企業及び東京本社への定期的な訪問 ・企業立地フェア in TOKYOの開催	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	訪問した企業数	社		
	2024	予算	246,399	245,443	見込値	10		
		決算	244,809	243,853	実績値	30		
	基本施策への効果			概ね認められる	今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			本社・生産拠点を含む定期的な企業訪問に加え、東京での企業立地フェアを初めて開催したことで、本市の立地環境や支援制度の理解浸透を図ることができ、市内企業の投資促進に寄与しているため継続する。 今後は、中部・近畿圏の企業への営業活動に加え、東京事務所の人脈を活用してプッシュ型により企業との接点を増やすとともに、産業用地の開発に係る支援の充実も検討する。				
2	実行計画番号		事業名	共同倉庫運営事業			担当所属	産業政策課
	51151						2024年度活動実績	
	分類			活動指標	指標名	単位	・定期的な施設の巡回 ・破損したシャッターの取替え	
	公共建築物等維持管理事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	施設巡回数	回		
	2024	予算	457	-404	見込値	12		
		決算	1,095	234	実績値	12		
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	512	基本施策名	ものづくり企業の高度化及び活性化の促進	
人口減少対策の方向性	人口減少抑止策		DXの推進	非該当
VISION	持続可能な産業の発展と にぎわいや交流が生まれるまち			
みんなの目標	新たな産業用地の創出などにより、企業誘致が進むとともに、市内企業の生産力が向上している。			
基本施策の目的	ものづくり企業の経営安定や生産性向上のため、持続可能な企業経営に向けた支援に取り組み、ものづくり企業の高度化及び活性化を図ります。			
担当所属	産業政策課			

1 基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値(2022年度)	実績値(2023年度)		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	支援を実施した件数(累計)	件	−	144	目標値	150	300	450	600
					実績値	111			
					達成状況	未達成			

2 基本施策に係る投入コスト(構成実行計画の予算、決算合計額)

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)
事業費	80,481	13,897						
一般財源	22,546	13,069						

3 基本施策成果指標実績値についての検証(達成状況・分析・課題・懸案事項)

2024年度目標達成状況	未達成
検 証 (目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入)	支援を実施した件数が目標値を下回っている要因としては、各企業が過去の支援活動の結果、支援がなくても自走できるようになってきている例が増えていることが挙げられる。その一方で課題として、多様化する企業側の支援ニーズにセンター側が対応できていない場合があるため、専門性多様化や支援手法の継承が必要である。

4 今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内 容 (検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入)	中小製造企業にとって、現場改善や経営改善を進めることは、人材や資金、ノウハウの不足から難しいケースが多く、ものづくり産業支援センター事業が中小製造企業の事業継続に益するところは大きいことから、目標達成に向けて現在の施策を継続していく。 また、ものづくり産業支援センター事業を持続的・効果的に実施するためには、多様化するニーズに対応可能な専門アドバイザーの登録を推進し、支援の内容によっては、三重県産業支援センター等の関係機関との連携を通じて、企業のニーズに対応する。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号	51201	事業名	モノづくり元気企業支援事業				担当所属	産業政策課
	分類							2024年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	広報・市公式ウェブサイトへの掲載に加えて、事業チラシをアドバイザーによる企業訪問時に配布した。	
						モノづくり元気企業支援事業費補助金の周知回数	回		
	2024	予算	2,152	1,324	見込値	7			
		決算	1,883	1,055	実績値	7			
	基本施策への効果			概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			モノづくり元気企業支援事業の対象が、高等教育機関等との共同研究での新技術・新製品開発に限られていたことが、企業にとっては応募のハードルが高く、申請件数が少なかった要因と考えられる。多くの中小製造企業は、日常の生産業務に追われているのが現状であるため、研究開発を応援する意味からも既存製品の改良も対象にし、複数年度に渡る新しい支援枠を創設するといった見直しを行う。					
2	実行計画番号	51202	事業名	ものづくり産業支援センター事業				担当所属	産業政策課
	分類							2024年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	市内中小製造事業者を月2回のペースで、4班体制による専門アドバイザー巡回訪問を実施し、中小製造企業の課題の聴き取りやものづくり産業支援センターの事業PR、国・県の補助金の周知等を行った。	
						専門アドバイザーが訪問した企業の件数	件		
	2024	予算	17,429	17,429	見込値	700			
		決算	12,014	12,014	実績値	862			
	基本施策への効果			大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			企業の訪問率や1社当たりの訪問回数は一定以上の水準を維持している。今後は新規訪問企業の開拓を行うことで、訪問件数や支援件数の増加につなげる。					
3	実行計画番号	51203	事業名	物価高騰対策ものづくり企業等支援事業				担当所属	産業政策課
	分類							2024年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度に予算を繰り越して実施	
						企業への支援件数	件		
	2024	予算	60,900	3,793	見込値	0			
		決算	0	0	実績値	0			
	基本施策への効果			判断不可	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			2025年度に予算を繰り越して実施する。					

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	513	基本施策名	自動車のEV化に関連する中小製造企業への支援	
人口減少対策の方向性	人口減少抑止策		DXの推進	非該当
VISION	持続可能な産業の発展と にぎわいや交流が生まれるまち			
みんなの目標	新たな産業用地の創出などにより、企業誘致が進むとともに、市内企業の生産力が向上している。			
基本施策の目的	自動車のEV化の進展に伴い、自動車部品（エンジン、トランスミッション等）の減少が見込まれることから、EV化によって影響を受けるサプライヤーに対する新たな事業分野への進出（業態転換・事業再構築）支援等も含めて、中小製造企業の業務継続及び活性化を図ります。			
担当所属	産業政策課			

1 基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	自動車のEV化に関連する支援を実施した中小製造企業数（累計）	社	－	0	目標値	9	16	23	30
					実績値	0			
					達成状況	未達成			

2 基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	4,027	3,718						
一般財源	2,055	1,746						

3 基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2024年度目標達成状況	未達成
検 証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	2024年度は具体的な支援を実施していないが、専門アドバイザーを含めた自動車のEV化の影響検討会議を実施。中小企業EV化支援事業・産業構造の変化と経営の継続・市の役割と目標について協議を行った。2024年度の検討会議を受けて2025年度から具体的な支援に向けての検討を開始。自動車EV化に対する危機意識を企業側に実感を持って受け入れられるかが課題となる。また、EV化への取組みへの意欲がある企業の把握と、企業間の連携を醸成することも課題となるため、効果的な支援策が必要となる。

4 今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内 容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	カーボンニュートラルの一環である自動車EV化の進展によって、本市の自動車関連企業においては、エンジンやトランスミッション、吸排気系等に関する部品点数の減少、車体の軽量化等、車両の変化に伴う技術適応が求められるといった、大きな影響があるものと考えられることから、目標達成に向けて継続していく。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号		事業名	中小製造企業EV化関連支援事業			担当所属	産業政策課
	51301						2024年度活動実績	
	分類			活動指標	指標名	単位	当該年度事業実施なし	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	自動車のEV化に関連した企業カルテを作成した中小製造企業数（累計）	社		
	2024	予算	0	0	見込値	9		
		決算	0	0	実績値	0		
	基本施策への効果			概ね認められる	今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			2022年度に実施した中小製造企業に対するアンケート結果と現状とではギャップがあると考えられるので、企業カルテの作成も視野に入れた企業訪問等を通じて把握した企業のニーズを基に、支援事業の在り方を検討する。				
2	実行計画番号		事業名	次世代自動車推進事業			担当所属	産業政策課
	51302						2024年度活動実績	
	分類			活動指標	指標名	単位	・鈴鹿少年少女発明クラブでの水素教室 ・水素ステーションの維持管理、保守点検	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	普及・啓発イベントの開催件数	回		
	2024	予算	4,027	2,055	見込値	5		
		決算	3,718	1,746	実績値	1		
	基本施策への効果			概ね認められる	今後の方向性		完了	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			燃料電池自動車クラリティのリース期間と本市が維持管理する水素ステーションのメンテナンス期間の終了に伴い、2024年度をもって完了とする。				

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	521	基本施策名	地域産業の担い手となる人材の確保	
人口減少対策の方向性	人口減少抑止策		DXの推進	非該当
VISION	持続可能な産業の発展と にぎわいや交流が生まれるまち			
みんなの目標	市内に雇用の場が確保され、安心していきいきと働くことができる環境が整っている。			
基本施策の目的	製造業を中心とした地域産業における人材不足の解消と定着を図るため、次世代を担う若者を中心に女性や高齢者、障がい者、外国人など、多様な人材の確保に取り組みます。			
担当所属	産業政策課			

1 基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値(2022年度)	実績値(2023年度)		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	本市の雇用施策による市内企業への就職者数(累計)	名	−	15	目標値	20	45	75	110
					実績値	29			
					達成状況	達成			

2 基本施策に係る投入コスト(構成実行計画の予算、決算合計額)

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)
事業費	48,878	47,545						
一般財源	19,127	19,932						

3 基本施策成果指標実績値についての検証(達成状況・分析・課題・懸案事項)

2024年度目標達成状況	達成
検 証 (目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入)	生産年齢人口の減少や、若年者の県外流出等を背景に、本市の雇用情勢は、コロナ禍を経て「売り手市場」の傾向であり、大都市や地方の垣根を越えた激しい人材確保競争により、市内企業の人材確保や生産活動への影響が懸念される。一方、先述の課題解決に向け、2024年度より、産学官連携で雇用施策の企画立案・実施に取り組む「鈴鹿deはたらこっ！プロジェクト」を創設したことにより、市内企業の雇用確保に向け、様々な取組を展開した結果、2024年度の就職者数は14名となり、目標を達成していることから、引き続き、本プロジェクトにおいて継続した取組を遂行する。

4 今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内 容 (検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入)	構成実行計画は、雇用確保に係る課題を克服するために重要であり、欠かせないものであることから、目標達成に向けて継続する。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 52101	事業名	職業訓練費補助等事業				担当所属	産業政策課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・三重県職業能力開発協会負担金 ・鈴鹿建設職業訓練協会補助金 ・鈴鹿地域職業訓練協会補助金		
				負担金・補助金交付件数		件			
	2024 予算	7,329	6,744	見込値	3				
	2024 決算	7,329	6,819	実績値	3				
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	職業訓練費補助等事業については、企業の人材育成や、求職者の再就職に寄与することから、今後も継続する。							
2	実行計画番号 52102	事業名	シルバー人材センター運営支援事業				担当所属	産業政策課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・シルバー人材センター運営費補助金 ・シルバー人材センター運営資金貸付金		
				補助金交付団体件数		件			
	2024 予算	29,800	14,800	見込値	1				
	2024 決算	29,800	14,800	実績値	1				
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	シルバー人材センター運営支援事業については、高年齢者の就業機会の確保に寄与するため、今後も継続する。							
3	実行計画番号 52103	事業名	雇用経済政策推進事業				担当所属	産業政策課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・鈴鹿deはたらこっ！就職フェア IN TOKYO ・鈴鹿deはたらこっ！合同企業説明会 ・合同企業説明会inすずか　・企業と高校の採用・就職に関する情報交換会 ・（高校生向け）鈴鹿市インターンシップ ・「若者就業サポートステーション・みえ」による出張相談　・企業向け採用力向上セミナー ・市内高校・企業見学ツアー		
				雇用促進事業の実施回数		回			
	2024 予算	10,000	820	見込値	4				
	2024 決算	9,172	2,035	実績値	8				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	雇用促進事業の実施については、市内企業の雇用促進に寄与しているため、今後も継続する。							
4	実行計画番号 52104	事業名	未来のモノづくり人材育成事業				担当所属	産業政策課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	小中学校を通して児童・生徒への周知、鈴鹿少年少女発明クラブを通してクラブ員への周知、鈴鹿市ホームページのトピックスを活用して市民への周知の3件を行った。		
				鈴鹿市民アイデア展の周知回数		回			
	2024 予算	175	155	見込値	3				
	2024 決算	132	132	実績値	3				
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	鈴鹿高専や市教育委員会、市内製造企業等と連携を図りながら、小学生を対象にものづくりの基礎を学ぶ本事業は、本市の将来のものづくり人材の育成のために有効である。少子化の中でも多くの児童が参加しているが、指導員の人数が減少しており新たな担い手が必要である。								

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 52151		事業名	一ノ宮共同作業場運営事業			担当所属	産業政策課
	分類						2024年度活動実績	
	公共建築物等維持管理事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・第1回鈴鹿市共同作業場連絡会議（7月） ・第2回鈴鹿市共同作業場連絡会議（3月） ・消防用充水槽配管改修工事
					運営連絡協議会の開催		回	
	2024	予算	1,574	−3,392	見込値	2		
		決算	1,112	−3,854	実績値	2		
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果 （基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	522	基本施策名	働き方満足度の向上の促進	
人口減少対策の方向性	人口減少抑止策		DXの推進	該当
VISION	持続可能な産業の発展と にぎわいや交流が生まれるまち			
みんなの目標	市内に雇用の場が確保され、安心していきいきと働くことができる環境が整っている。			
基本施策の目的	労働者が自らの能力を十分に発揮し、将来にわたり安心していきいきと働ける環境をつくるため、市内企業の働き方満足度の向上を促進します。			
担当所属	産業政策課			

1 基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値(2022年度)	実績値(2023年度)		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	働き方改革に率先して取り組む企業数（累計）	社	－	22	目標値	15	20	25	30
					実績値	25			
					達成状況	達成			

2 基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	29,252	27,402						
一般財源	21,223	20,920						

3 基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2024年度目標達成状況	達成
検 証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	三重県では、働き方を見直し、誰もが働きやすい職場環境づくりに取り組んでいる企業等の優れた取組を県内に広め、地域社会全体での「ワーク・ライフ・バランス」、「働き方改革」の取組推進につなげることを目的に、「みえの働き方改革推進企業」登録・表彰制度を実施している。 本市でも本制度に係る市ウェブサイトでの掲載や、チラシの設置等により、周知に努めた結果、2024年度では、市内で25社の登録があったことから、引き続き、市内企業全体への横展開に向けた取組が必要である。

4 今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内 容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	構成実行計画は、企業の働き方改革を推進するために重要であり、欠かせないものであることから、目標達成に向けて、「鈴鹿 de はたらこっ！プロジェクト」の一環として運用している求人情報サイトを従来からの求人情報を掲載することに加え、市内企業が取り組む待遇面や労働条件面等の改善内容をPRする場としても活用できるサイトへと改修する。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 52201	事業名	勤労者福祉支援事業				担当所属	産業政策課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・鈴鹿勤労者連絡協議会　勤労者文化体育事業補助		
				補助団体件数		件			
	2024 予算	5,130	5,130	見込値	1				
	2024 決算	4,064	4,064	実績値	1				
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	労働組合各種事業への補助については、勤労者の福利厚生の増進に寄与するため、今後も継続する。							
2	実行計画番号 52202	事業名	中小企業退職金共済制度等奨励事業				担当所属	産業政策課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・中小企業退職金共済制度等奨励補助（中小企業退職金共済制度、特定退職金共済制度）		
				補助金交付回数		回			
	2024 予算	3,295	3,295	見込値	2				
	2024 決算	3,293	3,293	実績値	2				
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	中小企業退職金共済制度等奨励補助については、市内に事業所を有する中小企業の振興と従業員の雇用の安定に寄与するが、一方で、中小企業退職金共済制度については国からも同様の補助制度があるため廃止を検討する。							
3	実行計画番号 52203	事業名	働き方改革推進事業				担当所属	産業政策課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・「みえの働き方改革推進企業」登録・表彰制度にかかる市トピックスの掲載 ・働き方改革アドバイザー派遣に係るチラシの設置 ・テレワークを含む働き方改革相談窓口に係るチラシの設置 ・「三重県働き方改革奨励金」に係る周知		
				働き方改革推進の周知回数		回			
	2024 予算	0	0	見込値	4				
	2024 決算	0	0	実績値	4				
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	働き方改革を推進することは、誰もが働きやすい職場環境づくりに寄与すると考えられ、今後も継続する。 2026年度以降も改修後の情報サイト「鈴鹿 de はたらこっ！」の各企業ページにおいて、働き方改革の実施内容の掲載を呼び掛けていく。							
4	実行計画番号 52251	事業名	労働福祉会館事業				担当所属	産業政策課	
	分類						2024年度活動実績		
	公共建築物等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・定例報告会		
				管理者との打ち合わせ回数		回			
	2024 予算	20,827	12,798	見込値	4				
	2024 決算	20,045	13,563	実績値	4				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	531	基本施策名	すずか産農林水産物の消費及び販路の拡大	
人口減少対策の方向性	人口減少抑止策		DXの推進	該当
VISION	持続可能な産業の発展と にぎわいや交流が生まれるまち			
みんなの目標	鈴鹿市産の農林水産物に魅力がある。			
基本施策の目的	消費者の食に対する需要の多様化が進む中、すずか産農林水産物の市内消費が活性化し、さらには市外への競争力も発揮できるよう、より効果的な生産販売施設の整備と消費拡大を促進します。			
担当所属	農林水産課			

1 基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値(2022年度)	実績値(2023年度)		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	地元産品を購入して「地産地消」を実践している人の割合	%	28.9	29.5	目標値	31.0	32.0	33.0	34.0
					実績値	26.9			
					達成状況	未達成			

2 基本施策に係る投入コスト(構成実行計画の予算、決算合計額)

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)
事業費	8,381	6,736						
一般財源	8,254	6,652						

3 基本施策成果指標実績値についての検証(達成状況・分析・課題・懸案事項)

2024年度目標達成状況	未達成
検 証 (目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入)	地産地消に関するアンケート調査の結果により、販売等に関する情報が不足していることが主な要因となり、成果指標の目標値を下回る結果となった。 一方で、生産者や関係機関の積極的な取り組みの結果、地場産品が充実され、地産地消に対する市民の関心は高まる傾向にある。 地場産品のPRや販売場所に関する情報が不足していることや、量販店での販売量の増加、関連イベントの開催、学校給食への活用を求める声も多く、また、地場産品でありながら、消費者に認知されていないケースもあると考えられることから、情報発信方法と地元産品としてのPRにかかる工夫、拡充が課題となっている。

4 今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内 容 (検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入)	構成実行計画は、すずか産農林水産物の消費及び販路を拡大していくために重要かつ効果的であることから、目標達成に向けて継続していく。 地産地消に対する市民の関心を一層高め、市内消費の活性化と他産地との競争力を発揮できるよう、今後とも、すずか産農林水産物の情報発信やPR活動の拡充及び生産支援に取り組んでいく。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 53101	事業名	地産地消推進事業				担当所属	農林水産課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・消費者団体による料理教室の実施　21回 ・イベントでの啓発物品の配布　2回 ・地産地消推進協議会の開催　1回 ・地産地消ポスターの募集と表彰の実施　1回		
					地産地消会議やイベントの開催回数	回			
	2024 予算	710	710	見込値	30				
	2024 決算	348	348	実績値	25				
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	地産地消の推進に向けた各種活動、取組みにより、アンケート回答数の増加からも市民の地産地消に関しての意識は高まっている。安全で安心な農林水産物等の生産及び供給の推進に向けた事業を維持継続し、一層の意識向上を図るべく、より効果的な情報発信やPR活動に取り組んでいく。							
2	実行計画番号 53102	事業名	北勢地方卸売市場負担金				担当所属	農林水産課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	北勢地方卸売市場関係事業費について、関係市（鈴鹿市・四日市市・桑名市）にて負担した。		
					負担金の支出件数	回			
	2024 予算	4,242	4,242	見込値	1				
	2024 決算	4,169	4,169	実績値	1				
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	北勢地方卸売市場は、地域の農林水産物の主要な出荷先であり、食品流通においても重要な役割を担っており、引き続き、施設機能を維持していく。							
3	実行計画番号 53103	事業名	特産物振興事業				担当所属	農林水産課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・お茶のおはなし会　26回 ・お茶の振る舞い　2回 ・食と緑のすずかフェア ・花とみどりの市町応援プロジェクト事業		
					すずか産農林水産物のイベント回数	回			
	2024 予算	3,339	3,279	見込値	30				
	2024 決算	2,187	2,127	実績値	30				
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	お茶のおはなし会の継続的な実施をはじめ、植木、野菜、海苔等をPRできるイベントを開催するなど積極的な消費拡大に取り組んでいる。引き続き、すずか産農林水産物の生産振興及び消費、販路拡大に向けて、事業を推進していく。							
4	実行計画番号 53104	事業名	環境保全型農業直接支援対策事業				担当所属	農林水産課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・カバークロップの取組に対する補助 （※カバークロップ　土壌浸食を防ぎ土壌中に有機物を加えて土壌改良に役立つ作物（ヒエ、ライムギ、レンゲなど）の総称）		
					補助団体数	団体			
	2024 予算	90	23	見込値	1				
	2024 決算	32	8	実績値	1				
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	本市の農業が持続的に発展するためには、農業が本来有する自然循環機能を維持・増進し、より環境保全に効果の高い営農活動が地域でまとまりをもって取り組まれる必要があることから、これらを推進する農業者団体等に対し支援していく。							

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 53105		事業名	ふれあい農園推進事業			担当所属	農林水産課
	分類						2024年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標 開設、貸付の支援件数	指標名	単位 件	ふれあい農園を22件343区画設置し、鈴鹿市ウェブサイトに掲載し農地の有効利用に繋げた。
	2024	予算	0	0	見込値	15		
		決算	0	0	実績値	22		
	基本施策への効果			概ね認められる	今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			農園を利用することで農業を身近に感じることで、地産地消に対する興味や意識に繋がると考えられる。引き続き、鈴鹿市ウェブサイト等にて利用者募集に関する周知を行い、ふれあい農園事業の推進に取り組んでいく。				

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	532	基本施策名	多様な担い手の確保と育成	
人口減少対策の方向性	人口減少抑止策	DXの推進	非該当	
VISION	持続可能な産業の発展と にぎわいや交流が生まれるまち			
みんなの目標	鈴鹿市産の農林水産物に魅力がある。			
基本施策の目的	第一次産業の持続性確保及び食料安全保障の確立に向けて、効率的かつ安定的な経営を目指す農林漁業の担い手を確保・育成し、農林水産物を安定的に生産・供給できる環境を整備します。			
担当所属	農林水産課、農業委員会事務局			

1 基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値(2022年度)	実績値(2023年度)		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	認定農業者数	人	228	232	目標値	236	240	244	248
					実績値	224			
					達成状況	未達成			

2 基本施策に係る投入コスト(構成実行計画の予算、決算合計額)

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)
事業費	142,924	134,698						
一般財源	107,535	103,215						

3 基本施策成果指標実績値についての検証(達成状況・分析・課題・懸案事項)

2024年度目標達成状況	未達成
検 証 (目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入)	市内農林漁業の担い手の高齢化、後継者不足が主な要因となり、成果指標の目標値を下回る結果となった。 一方で、高い意欲をもって就農を目指す者に対しての関係機関による指導、支援もあり、少数ではあるものの、毎年度、新規就農者が確保されている。 全体的に、数年間の推移では大幅な人数の減少はないものの、今後、高齢化が本格化することから、担い手の確保が課題となっている。

4 今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内 容 (検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入)	構成実行計画は、多様な担い手の確保し育成していくために重要かつ効果的であることから、目標達成に向けて継続していく。 農林漁業の担い手が安定的かつ持続的な経営を行うための支援、また、新規就農者等、新しい人材に対する相談、支援、指導について、農業委員や農地利用最適化推進委員及び関係機関等と協力し、取り組んでいく。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 53201	事業名	農業後継者育成事業				担当所属	農林水産課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	農業後継者育成のため、研修、視察、情報交換等の事業を実施する団体へ補助を行った。		
				農業後継者育成関連団体への補助件数		件			
	2024 予算	153	153	見込値	3				
	2024 決算	153	153	実績値	3				
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	担い手不足が大きな課題となる中、若年層や後継者の育成は重要である。団体での活動を通じて情報ネットワークが形成され、指導者としてのスキルアップも図られていくことから、引き続き、活動を支援していく。							
2	実行計画番号 53202	事業名	地域農政推進対策事業				担当所属	農林水産課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	効率的かつ安定的な農業経営基盤となる認定農業者を増やし、農地を担い手に集約して経営基盤を強化した。		
				経営改善計画認定申請の意見聴取回数		回			
	2024 予算	3,144	3,144	見込値	12				
	2024 決算	3,110	3,110	実績値	12				
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	農業の継続が困難になった経営農地は担い手へ集積するよう促し、農地の利用集積を推進している。担い手となる認定農業者等の経営基盤の強化が今後も必要であり、農地中間管理機構をはじめとする関係機関と連携し、支援を継続していく。							
3	実行計画番号 53203	事業名	新規就農・経営継承総合支援事業				担当所属	農林水産課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	次世代を担う農業者を志す者に対し、就農直後の経営確立のための資金や機械・施設等の導入を支援するための資金を補助した。		
				新規就農者・経営移譲希望者への補助金交付件数（新規）		件			
	2024 予算	11,745	0	見込値	14				
	2024 決算	11,720	0	実績値	9				
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	次世代の農業を担う新規就農者を確保し、定着に結び付けることは、持続的な農業振興に非常に重要である。引き続き、国庫補助事業を活用しつつ、新規就農者や経営継承者を総合的に支援していく。							
4	実行計画番号 53204	事業名	農業近代化資金利子補給金				担当所属	農林水産課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	認定農業者に農業近代化資金を貸し付ける融資機関に対し、利子の一部を補助した。		
				利子補給回数		回			
	2024 予算	2,517	2,517	見込値	4				
	2024 決算	2,517	2,517	実績値	4				
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	利子補給をすることで、認定農業者の負担が軽減され、農業経営の安定及び向上を図ることに繋がるため、今後も継続していく。							

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 53205	事業名	生産調整推進対策事業				担当所属	農林水産課
	分類						2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・麦作補助対象圃場面積　761ha ・荒廃農地再生事業　1名	
					転作の補助を実施した集団数	集団		
	2024 予算	97,950	92,400	見込値	38			
	2024 決算	95,910	90,602	実績値	35			
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		生産調整推進対策事業に対して補助を行うことにより、本市における米の生産調整の推進を図るとともに、効率的な転作営農等を目指す生産者の育成にあたった。 新たな食料、農業、農村基本計画に基づき、生産性向上への重点化が進められる国の方針や施策の方向性を注視しつつ、合理的な農業経営への誘導を図っていく。					
6	実行計画番号 53206	事業名	水産業振興事業費補助事業				担当所属	農林水産課
	分類						2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	鈴鹿市漁業協同組合が実施する海底耕耘や種苗放流などの資源回復の取組や漁業者の経営安定のため近代化資金借入金の利子補給、漁獲共済・海苔共済掛金の補助を実施した。	
					支援件数	件		
	2024 予算	7,363	7,363	見込値	5			
	2024 決算	6,103	6,103	実績値	6			
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		漁業者への様々な支援を実施したが、気候変動による漁獲量の低迷等により、漁業経営は不安定な状況にある。先進事例を収集し関係機関と連携して、漁業者へのより効果的な支援方法を検討していく。					
7	実行計画番号 53207	事業名	農業保険制度利用促進事業				担当所属	農林水産課
	分類						2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	農業経営を守るため、農業保険制度の新規加入者への保険料の一部を補助した。	
					収入保険新規加入者数	件		
	2024 予算	1,000	796	見込値	10			
	2024 決算	933	729	実績値	10			
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			完了	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		自然災害や対市場価格の低下などのリスクから農業経営を守るために創設された収入保険の新規加入促進を目的に、補助対象期間を2021年度から2024年度までとして実施し、一定の成果があった。					
8	実行計画番号 53208	事業名	茶業燃料価格高騰緊急対策事業				担当所属	農林水産課
	分類						2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	燃料価格高騰の影響を受ける茶業を営む農業者へ補助を実施した。	
					茶業を営む農業者への支援件数	件		
	2024 予算	14,352	894	見込値	31			
	2024 決算	13,952	1	実績値	31			
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			完了	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		燃料価格高騰の影響を受ける茶業を営む農業者へ2024年度において補助し、経営の負担軽減につながった。					

5 構成実行計画の検証

9	実行計画番号 53209	事業名	漁業燃油価格高騰緊急対策事業				担当所属	農林水産課
	分類			活動指標	指標名	単位	2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）		漁業者への支援件数	件	2025年度に予算を繰り越して実施	
	2024 予算	4,300	268	見込値	0			
	2024 決算	0	0	実績値	0			
	基本施策への効果		判断不可		今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		計画どおり、2025年度に実施する。					
10	実行計画番号 53251	事業名	農業者年金事務				担当所属	農業委員会事務局
	分類			活動指標	指標名	単位	2024年度活動実績	
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）		新規就農者への農業者年金制度説明回数	回	JA支店への制度説明パンフレットの設置を依頼するためJA本店を訪問など、独立行政法人農業者年金基金との業務委託による農業者年金裁定請求、給付関係、加入促進、現況届確認等の事務を実施。	
	2024 予算	400	0	見込値	2			
	2024 決算	300	0	実績値	2			
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	533	基本施策名	農林水産物の生産性向上と農林漁業関連施設の適正管理	
人口減少対策の方向性	人口減少抑止策		DXの推進	該当
VISION	持続可能な産業の発展と にぎわいや交流が生まれるまち			
みんなの目標	鈴鹿市産の農林水産物に魅力がある。			
基本施策の目的	担い手不足等により労働力が低下する中、農林水産物の生産性向上のため、先進技術の導入や農地の団地化を推進するとともに、生産基盤となる農地、漁場等を適正に管理します。			
担当所属	農林水産課、農業委員会事務局			

1 基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値(2022年度)	実績値(2023年度)		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	担い手農家に集積した農地の割合	%	52.0	53.6	目標値	54.0	55.0	56.0	57.0
					実績値	55.5			
					達成状況	達成			

2 基本施策に係る投入コスト(構成実行計画の予算、決算合計額)

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)
事業費	145,051	134,509						
一般財源	107,447	95,088						

3 基本施策成果指標実績値についての検証(達成状況・分析・課題・懸案事項)

2024年度目標達成状況	達成
検 証 (目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入)	農業従事者の減少と担い手農家の制度に対する意識の向上等から、利用権設定による農地集積が進み、成果指標の目標値を上回る結果となった。 一方で、全体としての労働力の低下から、耕作面積の減少や遊休農地の増加が懸念される。 また、拡大する野生鳥獣による農作物被害や漁港、林道等の所管関連施設の老朽化、水産資源の保全等も大きな課題となっている。

4 今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内 容 (検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入)	構成実行計画は、農林水産物の生産性向上と農林漁業関連施設を適正に管理していくために重要かつ効果的であることから、継続していく。 農地の貸借に関する取扱いが、市から三重県農地中間管理機構へ変更になったことに伴い、制度等についての丁寧な説明・支援を行う。また、スマート農業を含めた農業DXを推進しつつ、低下する労働力をカバーし、担い手への農地の集積・集約化に取り組むとともに、遊休農地の解消に向け、農地利用最適化推進委員、地区農業委員による農地利用状況調査を継続していく。鳥獣による農作物被害については、地域や猟友会と連携のもと対応に当たっていく。農林漁業関連施設の老朽化については、必要な修繕、改良を行いつつ、適正な管理を継続していく。また、水産多面的機能発揮対策事業を活用しつつ水産資源の保全に努めていく。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 53301	事業名	農用地利用集積特別対策事業				担当所属	農林水産課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	農業生産条件の不利な中山間地域で農業生産活動を行った農業者に対し中山間地域等直接支払交付金を交付した。		
					助成経営体数	経営体			
	2024 予算	2,890	0	見込値	2				
	2024 決算	2,889	0	実績値	1				
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）		
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		農地の集積・集約における成果と中山間地域での農業生産活動における成果を上げているため継続して支援してく。						
2	実行計画番号 53302	事業名	担い手確保・経営強化支援事業				担当所属	農林水産課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	事業実施に向けた体制は整えていたが、当該年度に実施する経営体がなかったため、実績はなし。		
					助成経営体数	経営体			
	2024 予算	0	0	見込値	2				
	2024 決算	0	0	実績値	0				
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）		
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		地域の担い手が融資を活用して機械や施設を導入することで経営強化が図られることから、国庫補助事業を活用しつつ、支援を継続していく。						
3	実行計画番号 53303	事業名	農地利用計画地図情報管理事業				担当所属	農林水産課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	優良農地の確保と保全を管理するための地図管理を行う。		
					農業振興地域整備計画の変更回数	回			
	2024 予算	4,138	4,138	見込値	2				
	2024 決算	4,137	4,137	実績値	1				
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）		
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		最新の情報を地図に反映することで、より効率的な優良農地の利用に繋がることから、管理を継続していく。						
4	実行計画番号 53304	事業名	農地利用効率化等支援事業				担当所属	農林水産課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	地域農業の担い手として経営発展、規模拡大、生産の効率化、経営の高度化に向けて取り組んだ経営体へ支援を行った。		
					助成経営体数	経営体			
	2024 予算	917	0	見込値	6				
	2024 決算	917	0	実績値	1				
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）		
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		地域の担い手の経営発展に繋がるため、国庫補助事業を活用しつつ、事業を継続していく。						

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 53305	事業名	家畜伝染病予防事業				担当所属	農林水産課
	分類						2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	家畜伝染病の発生・蔓延を防止する対策として、消石灰の配布、畜産団体が実施する畜舎の衛生管理事業や豚熱ワクチン接種などの経費の一部を助成した。	
				補助件数		件		
	2024 予算	3,931	3,931	見込値	5			
	2024 決算	1,368	1,368	実績値	6			
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		家畜伝染病が発生すれば、畜産農家にとって大きな損失となり、廃業に追い込まれる農家が出ることも想定されるため、引き続き事業を継続していく必要がある。また、関係機関と連携し、家畜伝染病の発生、蔓延防止を図る有効な手段を検討する。					
6	実行計画番号 53306	事業名	畜産振興事業				担当所属	農林水産課
	分類						2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	畜産経営を支援するため、家畜の健全な育成、畜舎の衛生管理、飼養技術の向上、労働時間の軽減、畜舎の臭気改善の取組に対し助成した。	
				補助件数		件		
	2024 予算	2,610	2,610	見込値	5			
	2024 決算	2,576	2,576	実績値	5			
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		畜舎の衛生管理、飼養技術の向上や労働環境の改善等を行う事業に対して助成し、畜産経営の支援を行った。飼料価格の高止まり等により畜産業の経営を圧迫し、畜産農家の減少につながっていることから、さらなる支援方法を検討する。					
7	実行計画番号 53307	事業名	畜産環境施設整備費補助事業				担当所属	農林水産課
	分類						2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	畜産農家、堆肥利用組合に対し、家畜排せつ物処理施設の整備に対し補助を実施した。	
				農業者団体への補助件数		件		
	2024 予算	10,000	10,000	見込値	5			
	2024 決算	9,978	9,978	実績値	7			
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		住宅地の広がりとともに、畜産の臭気に関する苦情が増加傾向にある。悪臭等の防止につながり、耕畜連携による循環型農業を推進する上で重要な事業であり、今後も継続していく。					
8	実行計画番号 53308	事業名	鳥獣被害対策事業				担当所属	農林水産課
	分類						2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・有害鳥獣捕獲等業務委託 ・アライグマ・ヌートリア防除業務委託 ・調査捕獲イノシシ運搬業務委託 ・大型サル捕獲檻管理委託費 ・狩猟免許試験手数料 ・防護柵設置費補助金 ・鳥獣被害防止対策協議会事業費補助金	
				鈴鹿市鳥獣被害防止対策協議会活動の回数		回		
	2024 予算	6,251	6,251	見込値	5			
	2024 決算	4,504	4,504	実績値	2			
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		鈴鹿市被害防止計画及び鈴鹿市アライグマ・ヌートリア防除実施計画に基づき、有害鳥獣の捕獲活動と特定外来生物のアライグマ・ヌートリアの防除活動を促進すべく外部委託により農林水産物の被害低減を図っているが有害鳥獣による被害は増加傾向にあり、より効果的な鳥獣被害対策を推進していく。					

5 構成実行計画の検証

9	実行計画番号 53309	事業名	森林保全事業				担当所属	農林水産課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・林業関係団体への会費等の負担金 ・みえ森と緑の県民税活動事業（事前伐採、森林病害虫防除対策等）		
				みえ森と緑の県民税活用事業数		件			
	2024 予算	8,412	139	見込値	2				
	2024 決算	8,017	99	実績値	2				
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	2014年度からスタートした「森と緑の県民税市町交付金」を活用して、暮らしに身近な森林づくり、森を育む人づくり、森と人をつなぐ学びの場づくり、地域の身近な水や緑の環境づくりにつながる事業を実施した。また、台風などの災害からライフラインを守るため、「みえ森と緑の県民税市町交付金」を活用して、危険木の事前伐採事業を実施した。今後も交付金を活用して環境整備を図っていく。								
10	実行計画番号 53310	事業名	森林経営管理事業				担当所属	農林水産課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	森林経営管理法に基づく、森林所有者の経営管理に関する意向調査及び境界明確化等を実施する。 また、経営管理権集積計画を策定した森林について、森林整備（間伐等）を行う。		
				意向調査及び境界明確化実施面積		ha			
	2024 予算	19,113	19,113	見込値	30				
	2024 決算	16,824	16,824	実績値	30				
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	森林・林業に関する専門知識を有し長期的な視点を持って計画的に、森林経営管理制度事業の円滑な実施につなげた。今後も本市の森林経営管理制度事業の更なる推進を図っていく。							
11	実行計画番号 53311	事業名	林道改良事業				担当所属	農林水産課	
	分類						2024年度活動実績		
	インフラ施設等整備事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・林道御幣線落石防護網設置工事		
				防護柵・防護網設置延長		m			
	2024 予算	18,057	724	見込値	60				
	2024 決算	18,404	1,072	実績値	60				
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	台風や積雪等の自然災害に伴う落石事故等の林道利用者への被害予防に一定の効果が図られた。今後も林道利用者の安全安心のため、適正な維持管理を図っていく。							
12	実行計画番号 53312	事業名	漁港施設整備事業				担当所属	農林水産課	
	分類						2024年度活動実績		
	インフラ施設等整備事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	鈴鹿、若松、白子漁港海岸の未調査断面の耐震照査を実施するための設計書作成委託を実施した。		
				実施箇所数		箇所			
	2024 予算	500	500	見込値	1				
	2024 決算	457	457	実績値	1				
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	鈴鹿市が管理する漁港の海岸保全施設の改良を行い、将来発生が懸念される地震・津波から背後地の生命・財産を確保する目的で実施しており、今後も継続していく。							

5 構成実行計画の検証

13	実行計画番号 53313	事業名	米・麦・大豆生産支援事業				担当所属	農林水産課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・取組圃場面積　2.06ha （効率的播種技術の導入、スマート農業技術を活用した生産の高度化・省力化）		
				新たな営農技術等を導入する取組団体		団体			
	2024 予算	200	0	見込値	1				
	2024 決算	200	0	実績値	1				
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）		
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		国産麦・大豆の生産性向上のための作付けの団地化の推進や営農技術の導入、生産拡大に向けた機械導入等を支援することにより国内における麦・大豆の生産基盤を強化し、安定供給体制の構築を目指す。						
14	実行計画番号 53351	事業名	農村環境改善センター管理運営事業				担当所属	農林水産課	
	分類						2024年度活動実績		
	公共建築物等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・当該センターの管理・運営		
				施設利用者数		人			
	2024 予算	20,145	19,040	見込値	13,000				
	2024 決算	18,616	17,407	実績値	10,713				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
15	実行計画番号 53352	事業名	林道維持管理事業				担当所属	農林水産課	
	分類						2024年度活動実績		
	インフラ施設等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	林道御幣線及び平の谷線における ・清掃業務委託 ・落石等撤去業務委託 ・林道御幣線舗装修繕業務委託		
				御幣林道清掃回数		回			
	2024 予算	4,716	4,716	見込値	2				
	2024 決算	4,131	4,131	実績値	2				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
16	実行計画番号 53353	事業名	漁港維持管理事業				担当所属	農林水産課	
	分類						2024年度活動実績		
	インフラ施設等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・水門・ひ門等保守点検 ・漁港環境整備業務委託（海上） ・漁港清掃業務委託（陸上） ・海岸漂着ごみ清掃委託 ・河川流入ごみ清掃委託 ・漁港関連用地除草作業委託		
				清掃回数		回			
	2024 予算	6,690	4,590	見込値	3				
	2024 決算	6,572	4,472	実績値	4				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

17	実行計画番号 53354	事業名	漁港維持修繕事業				担当所属	農林水産課	
	分類						2024年度活動実績		
	インフラ施設等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・鈴鹿漁港照明器具修繕 ・鈴鹿漁港支障木伐採業務委託 ・若松漁港堤防修繕工事 ・若松漁港動力配線設備修繕工事 ・若松水門電機設備修繕工事		
				修繕件数		件			
	2024 予算	3,043	2,726	見込値		2			
	2024 決算	2,269	1,949	実績値		4			
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
18	実行計画番号 53355	事業名	農業委員会事業				担当所属	農業委員会事務局	
	分類						2024年度活動実績		
	内部管理事務	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・農業委員会総会　12回 ・地区委員会連絡協議会　3回 ・運営委員会　2回 ・委員合同意見交換会　1回 を実施		
				総会開催回数		回			
	2024 予算	29,026	26,149	見込値		12			
	2024 決算	28,600	23,656	実績値		12			
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
19	実行計画番号 53356	事業名	農地情報管理事務				担当所属	農業委員会事務局	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	固定・住基情報との連携により農地台帳データを更新		
				農地台帳データの更新回数		回			
	2024 予算	2,205	2,205	見込値		6			
	2024 決算	1,870	1,870	実績値		6			
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
20	実行計画番号 53357	事業名	農地台帳整備事業				担当所属	農業委員会事務局	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	農地台帳申告書の発送・回収により、農地台帳の整備を実施		
				農地台帳申告書の郵送回数		回			
	2024 予算	2,207	615	見込値		1			
	2024 決算	2,180	588	実績値		1			
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	534	基本施策名	農業生産基盤の整備促進	
人口減少対策の方向性	人口減少抑止策		DXの推進	該当
VISION	持続可能な産業の発展と にぎわいや交流が生まれるまち			
みんなの目標	鈴鹿市産の農林水産物に魅力がある。			
基本施策の目的	農業者の効率的な生産と農業経営の改善や安定を図るため、農地の区画整理（ほ場整備）を行い、農道・水路の改修など農業生産基盤の整備や農業施設の長寿命化・防災減災に取り組みます。			
担当所属	耕地課			

1 基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	農地の区画整理（ほ場整備）をした面積（累計）	ha	2,929	2,956	目標値	2,980	3,010	3,021	3,032
					実績値	2,981			
					達成状況	達成			

2 基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	406,087	418,898						
一般財源	151,327	133,608						

3 基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2024年度目標達成状況	達成
検 証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	目標値は達成している状況ではあるが、市内で実施している県営の農業基盤整備事業の実施状況について、例年と比較してみると鈍化の傾向にある。 今後の状況については、事業計画の変更が予定されている地区もあり、事業自体が長期間に及ぶと考えられるため、注視していく。

4 今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内 容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	農業を取り巻く情勢は、農業従事者の高齢化、減少、担い手不足等により大変厳しい状況である。また、それに伴う農地の荒廃、転用が更に進んでいる。 この厳しい状況を改善していくため、大規模な農業基盤整備事業を中心とし、各地域に応じてきめ細かな整備事業についても推進していく。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 53401	事業名	市費単独大規模事業				担当所属	耕地課	
	分類						2024年度活動実績		
	インフラ施設等整備事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・揚水施設、頭首工施設工事の実施		
				工事等実施件数		件			
	2024 予算	7,874	5,774	見込値	1				
	2024 決算	7,799	5,699	実績値	3				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	地元要望に応じて適切に実施、インフラ整備の一端を担っているため継続する。							
2	実行計画番号 53402	事業名	水路・溜池等整備事業				担当所属	耕地課	
	分類						2024年度活動実績		
	インフラ施設等整備事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・ため池等修繕工事の実施 ・調査委託の実施 ・樹木伐採委託の実施		
				工事等実施件数		件			
	2024 予算	12,058	12,058	見込値	4				
	2024 決算	9,169	9,169	実績値	19				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	地元要望に応じて適切に実施、インフラ整備の一端を担っているため継続する。							
3	実行計画番号 53403	事業名	団体営土地改良事業				担当所属	耕地課	
	分類						2024年度活動実績		
	インフラ施設等整備事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・土地改良施設維持管理適正化事業に対して拠出 ・頭首工施設工事の実施		
				事業加入件数		件			
	2024 予算	37,705	8,620	見込値	7				
	2024 決算	54,901	4,216	実績値	7				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	地元要望に応じて適切に実施、インフラ整備の一端を担っているため継続する。							
4	実行計画番号 53404	事業名	県営事業負担金				担当所属	耕地課	
	分類						2024年度活動実績		
	インフラ施設等整備事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・市内で実施の県営事業に対して負担		
				事業件数		件			
	2024 予算	166,785	39,385	見込値	4				
	2024 決算	187,916	28,992	実績値	4				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	県営事業実施に伴う負担金であり、農業基盤整備に不可欠であるため継続する。							

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 53405	事業名	土地改良事業費補助事業				担当所属	耕地課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・農業水利施設に対して補助 ・土地改良施設維持管理適正化事業に対して補助		
					補助件数	件			
	2024 予算	6,503	6,503	見込値	10				
	2024 決算	6,484	6,484	実績値	10				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	地元団体の農業水利施設に対する補償確約に基づくため継続する。また、適正化事業については地元要望に応じて適切に実施、インフラ整備の一端を担っている補助のため継続する。							
6	実行計画番号 53406	事業名	市費単独小規模事業				担当所属	耕地課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・農業施設の地元施工工事に対して補助		
					工事等実施件数	件			
	2024 予算	6,000	6,000	見込値	10				
	2024 決算	6,416	6,416	実績値	12				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	地元要望に応じて適切に実施、インフラ整備の一端を担っているため継続する。							
7	実行計画番号 53407	事業名	資材事業				担当所属	耕地課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・地元施工工事に対する現物支給の実施		
					原材料の支給件数	件			
	2024 予算	800	800	見込値	20				
	2024 決算	674	674	実績値	6				
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	地元要望に応じて適切に実施、インフラ整備の一端を担っているため継続する。							
8	実行計画番号 53408	事業名	多面的機能支払交付金事業				担当所属	耕地課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・地元団体が実施する農地の維持管理に対して補助		
					活動団体数	団体			
	2024 予算	91,284	22,822	見込値	35				
	2024 決算	91,284	22,821	実績値	35				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	地元団体に対する、農地の維持管理に必要な原資であるため継続する。							

5 構成実行計画の検証

9	実行計画番号 53409	事業名	土地改良区設立・運営指導事業				担当所属	耕地課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・市内土地改良区に関する事務的経費		
					運営支援をする土地改良区等の団体数	団体			
	2024 予算	1,018	1,018	見込値	7				
	2024 決算	958	958	実績値	7				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	土地改良事業及び農地の維持管理を実施している土地改良区に関する、必要な事務的経費のため継続する。							
10	実行計画番号 53410	事業名	農村地域防災減災事業				担当所属	耕地課	
	分類						2024年度活動実績		
	インフラ施設等整備事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	当該年度事業実施なし		
					計画個所数	件			
	2024 予算	0	0	見込値	0				
	2024 決算	0	0	実績値	0				
	基本施策への効果	判断不可		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	計画どおり、2025年度から実施する。							
11	実行計画番号 53411	事業名	農業水路等長寿命化・防災減災事業				担当所属	耕地課	
	分類						2024年度活動実績		
	インフラ施設等整備事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・ため池堤体工事の実施		
					工事等実施件数	件			
	2024 予算	4,000	100	見込値	1				
	2024 決算	4,241	324	実績値	1				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	地元要望に応じて適切に実施、インフラ整備の一端を担っているため継続する。							
12	実行計画番号 53412	事業名	土地改良区等電気料金高騰支援事業				担当所属	耕地課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2025年度に予算を繰り越して実施		
					補助件数	件			
	2024 予算	3,000	187	見込値	0				
	2024 決算	0	0	実績値	0				
	基本施策への効果	判断不可		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	計画どおり、2025年度に実施する。							

5 構成実行計画の検証

13	実行計画番号 53451		事業名	三重用水事業				担当所属	耕地課
	分類							2024年度活動実績	
	インフラ施設等維持管理事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・三重用水土地改良区の事業に対して負担	
						三重用水受益面積	ha		
	2024	予算	43,736	43,736	見込値	1,633			
		決算	43,736	43,736	実績値	1,633			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
14	実行計画番号 53452		事業名	農業施設維持管理修繕事業				担当所属	耕地課
	分類							2024年度活動実績	
	インフラ施設等維持管理事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・ため池の除草作業の実施	
						除草ため池箇所数	箇所		
	2024	予算	5,324	4,304	見込値	15			
		決算	5,028	3,986	実績値	17			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
15	実行計画番号 53453		事業名	現年発生農林水産施設災害復旧事業				担当所属	耕地課
	分類							2024年度活動実績	
	インフラ施設等維持管理事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・災害復旧工事の実施	
						復旧件数/被災件数	%		
	2024	予算	20,000	20	見込値	100			
		決算	292	133	実績値	100			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	541	基本施策名	商業者支援を通じた地域経済の活性化	
人口減少対策の方向性	人口減少抑止策		DXの推進	該当
VISION	持続可能な産業の発展と にぎわいや交流が生まれるまち			
みんなの目標	地域資源を生かした、観光と商業のにぎわい創出を支援することで、地域での経済効果が生まれている。			
基本施策の目的	地域経済の活性化を図るため、商業者の経営力向上に対する支援を行い、地域での消費活動の拡大を促進します。			
担当所属	商業観光政策課、産業政策課			

1 基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値 (2022年度)	実績値 (2023年度)		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	日用生活品を主に市内で購入している市民の割合	%	90.5	90.6	目標値	92.0	93.0	94.0	95.0
					実績値	87.6			
					達成状況	未達成			

2 基本施策に係る投入コスト(構成実行計画の予算、決算合計額)

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)	(最終予算額)	(決算額)
事業費	134,944	126,761						
一般財源	34,886	26,663						

3 基本施策成果指標実績値についての検証(達成状況・分析・課題・懸案事項)

2024年度目標達成状況	未達成
検 証 (目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入)	成果指標となる市民対象のLINEアンケート結果において、2024年度の実績値は目標値には至らなかった。その要因として、アンケート結果を検証したところ、市民の中で市外で購入すると答えた人の約6割が近隣市(津、亀山、四日市)で購入しおり、また、そのうち市外での購入理由として、家から近いからと回答している人が約4割であった。 今後、市内での消費活動の拡大を促進するためには、様々な支援が必要である。

4 今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内 容 (検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入)	構成実行計画は、地域経済の活性化を図るために欠かせないものであるため、今後も継続していく。 しかしながら、消費者の購買方法の多様化により商業活動を取り巻く環境は厳しいため、.鈴鹿商工会議所と連携しながら商業者が安定した経営が行えるよう継続的な支援を行う。 また、創業者への伴走支援を行いながら、創業後の課題等を把握し、事業継続に対し支援を行う。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 54101	事業名	中小企業指導育成事業				担当所属	商業観光政策課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・中小企業の指導、育成に取り組む鈴鹿商工会議所への補助金交付		
				補助金交付件数		件			
	2024 予算	12,400	12,400	見込値	1				
	2024 決算	12,400	12,400	実績値	1				
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	鈴鹿商工会議所が行う中小企業への指導育成等を支援することで、商業者の経営力の向上につながるため、今後も継続する。 また、商工会議所と情報共有を図り、中小企業のおかれている状況や商工会議所の取組を的確に把握し、必要な支援を検討する。							
2	実行計画番号 54102	事業名	商店街近代化促進事業				担当所属	商業観光政策課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・商店街の活性化を促進する事業を行った団体への補助金交付		
				補助件数		件			
	2024 予算	1,500	1,500	見込値	6				
	2024 決算	950	950	実績値	5				
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	商店街の活性化促進のための事業であり、地域経済及び消費活動の活性化につなげるため、今後も継続する。 商店街の活性化については、各団体の運営状況や取組等を把握し、長期的な視点で支援を検討する。							
3	実行計画番号 54103	事業名	中小企業育成事業				担当所属	商業観光政策課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・商工組合中央金庫へ運用資金の預託 ・「鈴鹿市小規模事業者及び創業者向け資金の利子等補給金交付要領」で規定している融資制度の利用者に対する利子等の補給		
				保証料・利子補給交付件数		件			
	2024 予算	120,909	20,851	見込値	200				
	2024 決算	113,337	13,239	実績値	154				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	小規模事業者へ利子等補給金の補給をすることで、資金調達の円滑化を促進することは、地域経済の活性化につながるため、今後も継続する。 また、市内の中小企業の状況を把握している鈴鹿商工会議所と情報共有を図り、必要な支援について検討する。							
4	実行計画番号 54104	事業名	消費者保護事業				担当所属	産業政策課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・第36回すずか消費生活展 ・製品安全4法に基づく立入検査		
				立入検査実施店舗数		件			
	2024 予算	135	135	見込値	10				
	2024 決算	74	74	実績値	10				
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	消費者保護事業の実施については、消費生活の安定と産業の発展、文化向上に寄与しているため、今後も継続する。							

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	542	基本施策名	地域資源のブランド力向上と魅力発信	
人口減少対策の方向性	人口減少抑止策		DXの推進	該当
VISION	持続可能な産業の発展と にぎわいや交流が生まれるまち			
みんなの目標	地域資源を生かした、観光と商業のにぎわい創出を支援することで、地域での経済効果が生まれている。			
基本施策の目的	本市に対する興味・関心を高めるため、地域資源の発掘や磨き上げを行い、国内外に魅力を発信します。			
担当所属	商業観光政策課			

1 基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値 (2022年度)	実績値 (2023年度)		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	ふるさと納税寄附額（年間）	億円	3.0	4.9	目標値	4.3	5.1	6.1	7.3
					実績値	5.4			
					達成状況	達成			

2 基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	328,435	289,839						
一般財源	326,492	287,891						

3 基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2024年度目標達成状況	達成
検 証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	成果指標であるふるさと納税の寄附額については、ふるさと納税に関する取組だけではなく、伝統産業を中心とした物産振興や包括連携協定事業等との関わりを持つことで、目標値を大幅に上回る結果となった。 特に、市内事業者への説明回数が21回となるなど、直接事業者へふるさと納税の利点を説明することで、事業者にとっては販路開拓の一つの有効な手段としての認識が広まりつつある現状である。 一方で、寄附の対象が特定の事業者に偏っている状況も見受けられることから、地域経済の活性化という観点からも、偏りのない返礼品のPR、さらなる新規事業者の発掘を進める必要がある。

4 今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内 容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	構成実行計画はいずれも、本市の地域資源のブランド力向上と魅力発信にとっては欠かせない事業であることから、いずれも目標達成に向けて継続していく。 特に、すずか応援寄附金推進事業は、市内事業者が広く参画できる事業であり、地域資源のブランド力向上や地域経済の活性化という観点からも効果的な事業である。引き続き、新たな中間管理業務委託事業者との連携を図りながら、寄附受付サイトの改築、体験型返礼品の充実、現地決済型システムの水平展開、リピーターの獲得等を進めることで、さらなる寄附額の拡大、地域経済の活性化につなげていく。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 54201	事業名	地域資源発掘活用事業				担当所属	商業観光政策課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・鈴鹿墨について、書道わぁるどかっぷを実施することで、全国的な鈴鹿墨の普及やPRを実施 ・包括連携協定事業について、吉本興業の知見を生かしながら、ふるさと納税の体験型返礼品の開発を実施し、登録に向けての準備を終了		
				イベント開催／参画件数		件			
	2024 予算	8,667	6,895	見込値	10				
	2024 決算	8,050	6,278	実績値	13				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	伝統産業については、鈴鹿墨、伊勢型紙ともに、参加型である書道わぁるどかっぷや小紋デザインコンテスト等の見込値よりも多くのイベント開催を通して、広く周知を図ることができ、その魅力の発信につなげることができた。一方で、包括連携協定事業については、新商品開発や販路開拓において一定の成果を得られてきた中、今後の方向性や事業内容のあり方について、事業者の声を汲みながら、進めていく必要がある。							
2	実行計画番号 54202	事業名	すずか応援寄附金推進事業				担当所属	商業観光政策課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・市内事業者への説明回りを年間を通して行い、返礼品登録事業者及び返礼品の充実を図ることで寄附額を拡大 ・現地決裁型システムを活用することで、新たな寄附手段を導入 ・寄附額の拡大に向け、2025年度からの新たな中間管理業務委託事業者選定のプロポーザルを実施		
				市内事業者等への説明回数		回			
	2024 予算	295,000	295,000	見込値	12				
	2024 決算	257,592	257,592	実績値	21				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	拡大の一途をたどるふるさと納税市場を鑑み、本市においてもふるさと納税を通して、本市の地域資源の魅力発信にも直結することから、引き続き返礼品の充実を中心とした取組を継続する。 併せて、新たな中間管理業務委託事業者との連携を密にし、リピーターの獲得や寄附受付サイトの改築等を進めることで、さらなる寄附額の拡大につなげていく。							
3	実行計画番号 54203	事業名	物産振興事業				担当所属	商業観光政策課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・伊勢型紙について、東京と名古屋での展示会や市内小学校での啓発事業を実施 ・鈴鹿墨について、文房四宝まつりを東京で開催することで、書道文化を効果的に発信 ・物産協会が、大阪での物産展に出展することで、本市の物産を周知		
				伝統技術を活用した新商品数		件			
	2024 予算	8,533	8,533	見込値	5				
	2024 決算	8,518	8,518	実績値	5				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	国伝統的工芸品である伊勢型紙と鈴鹿墨は、ともに本市を代表する地域資源の一つであり、こうした伝統的工芸品を広くPRすることは、ブランド力の向上につながるものである。 一方で、現在の生活様式では伝統的工芸品を活用する機会が減少していることから、国や県等の関係機関とも連携しながら、さらなる振興に努める必要がある。							
4	実行計画番号 54251	事業名	伝統産業会館管理運営事業				担当所属	商業観光政策課	
	分類						2024年度活動実績		
	公共建築物等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・指定管理者との連携の下、来館者への展示案内、体験事業の実施等を通して、伝統産業を周知 ・館内に設置したポケふた（マンホールのふた）を活用することで、伝統産業に馴染みが薄い来館者に対して、その魅力を発信		
				指定管理者との打合せ回数		回			
	2024 予算	16,235	16,064	見込値	12				
	2024 決算	15,679	15,503	実績値	12				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	543	基本施策名	観光資源の活用による交流機会の拡大	
人口減少対策の方向性	人口減少抑止策		DXの推進	該当
VISION	持続可能な産業の発展と にぎわいや交流が生まれるまち			
みんなの目標	地域資源を生かした、観光と商業のにぎわい創出を支援することで、地域での経済効果が生まれている。			
基本施策の目的	様々な観光資源の活用により観光需要の拡大と平準化を図り、交流人口・関係人口を増やすことで地域に経済効果を生み出します。			
担当所属	商業観光政策課			

1 基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値(2022年度)	実績値(2023年度)		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	市内における観光消費額（推計値）（年間）	億円	302	292	目標値	355	380	380	380
					実績値	270			
					達成状況	未達成			

2 基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	51,293	50,471						
一般財源	1,723	2,136						

3 基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2024年度目標達成状況	未達成
検 証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	観光入込客数は、コロナ禍には半減したが、2023年5月の5類移行後は、旅行・ビジネスの両面において交流機会は拡大しており、本市における観光入込客数は回復傾向にある。 一方で、観光消費額については、宿泊単価の上昇を背景として、宿泊客の消費額は回復しているが、日帰り客の消費額にかかる戻りは鈍く、相対的に日帰り客の占める割合が高い本市は、全体としては目標値の達成に至らなかった。 コロナ禍を経たことで、「観光の在り方」そのものが変化してきており、地域住民の理解と観光が両立する観光産業の生産性向上と観光地経営の高度化に向けた持続可能な取組が求められている。 持続可能な取組については、地域資源の磨き上げや発掘による高付加価値化や、周遊性向上による滞在時間の延伸など、観光産業全体の生産性向上が必要である。

4 今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内 容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	今後においても、官民連携のもと、構成実行計画の施策展開を通して、様々な地域資源を掛け合わせ、観光消費額拡大を目指していく。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 54301	事業名	観光振興事業				担当所属	商業観光政策課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・市公式HP、SNS等により観光情報の発信 ・新名神高速道路・鈴鹿PAを活用した情報発信 ・鈴鹿市観光協会など、市内観光事業者との連携による観光情報の発信 ・市民祭などの各実行委員会によるタイムリーな情報発信		
				市の観光情報発信日数		日			
	2024 予算	36,216	1,257	見込値		365			
	2024 決算	36,111	1,152	実績値		365			
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性		継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	国は従来の人数に依存しない観光の質的向上を目標に掲げる等、「観光の在り方」そのものが変わりつつある。従来のイベント集客など、アナログ的な手法にのみ頼るのではなく、オンライン技術を活用するなど、様々な方法で本市の魅力を発信しつつ、観光需要の平準化に向けた取組を展開することで、観光消費額の拡大を図る。なお、観光PRの主体については、官から民へのアイデアや役割分担等の移行を意識する。								
2	実行計画番号 54302	事業名	モータースポーツ等振興支援事業				担当所属	商業観光政策課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・市広報誌へのモータースポーツ関連記事掲載 ・モータースポーツ振興コーナーにおける車両等の展示 ・モータースポーツ普及啓発事業の実施		
				市主体のモータースポーツ普及啓発活動回数		回			
	2024 予算	2,952	103	見込値		12			
	2024 決算	2,900	51	実績値		23			
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性		継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	F1日本グランプリや鈴鹿8時間耐久ロードレースなどの国際的なレースを活用し、国内外に向けて「モータースポーツのまち」を発信するとともに、モータースポーツの普及啓発を通して、市民のシビックプライドを醸成することは、郷土愛をきっかけとした将来の関係人口・定住人口の獲得にも有効であると考えられる。今後もeモータースポーツをはじめ、様々な手法を用いることで、新しいモータースポーツファンづくりを進める。								
3	実行計画番号 54303	事業名	鈴鹿F1日本GP地域活性化協議会事業				担当所属	商業観光政策課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・2023大会取組事業の効果検証 ・2024大会取組事業の検討 ・2024大会取組事業に関する議決（書面） ・おもてなし部会の開催 ・環境整備部会の開催 ・バス輸送検討に関する小部会の開催（2回） ・白子駅周辺滞留対策に関する小部会の開催　・全体会議		
				鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会開催数（全体会議・部会）		回			
	2024 予算	6,800	236	見込値		3			
	2024 決算	6,600	36	実績値		9			
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性		継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	世界的な人気の高まりを受けて多くの観戦客で賑わう「F1日本グランプリ」は、受入環境を含め、官民連携のもと様々な施策の展開が求められる。前年大会における改善点を共有し、関係機関の連携を図り、より効果的な運営を目指す。								
4	実行計画番号 54304	事業名	モータースポーツ団体支援事業				担当所属	商業観光政策課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・市民に身近な向けたモータースポーツ振興 ・鈴鹿モータースポーツ友の会が実施するイベント及び企画 ・全日本学生自動車連盟が実施するイベント及び企画		
				モータースポーツの普及・理解促進の活動回数		回			
	2024 予算	1,124	39	見込値		12			
	2024 決算	1,124	39	実績値		22			
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性		継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	従来の手法に留まらず、新しいモータースポーツファンづくりを意識した事業展開が求められていることから、モータースポーツに対する関心の有無を問わず、市民のシビックプライド醸成に向けて、様々な施策の展開を求めていく。								

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号	54351	事業名	観光自動車駐車場管理運営事業				担当所属	商業観光政策課
	分類							2024年度活動実績	
	インフラ施設等維持管理事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・観光駐車場開設日数及び利用台数 （6月）10日 （千代崎）39台 （鼓ヶ浦）81台 （7月）17日 （千代崎）126台 （鼓ヶ浦）214台 （8月）20日 （千代崎）121台 （鼓ヶ浦）302台	
					開設日数		日		
	2024	予算	1,466	0	見込値		70		
		決算	1,113	672	実績値		47		
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
6	実行計画番号	54352	事業名	海浜観光施設維持管理事業				担当所属	商業観光政策課
	分類							2024年度活動実績	
	公共建築物等維持管理事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・海浜観光施設の点検・保守（1回/月以上） （千代崎・鼓ヶ浦）観光案内所・公衆トイレ 等	
					点検回数		回		
	2024	予算	1,380	48	見込値		12		
		決算	1,518	186	実績値		23		
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
7	実行計画番号	54353	事業名	鈴鹿山渓施設維持管理事業				担当所属	商業観光政策課
	分類							2024年度活動実績	
	インフラ施設等維持管理事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・鈴鹿山渓登山道危険箇所点検 （春季）4/26 （秋期）11/1 雨天中止 ・鈴鹿山渓施設の点検・保守（7回） 小岐須公衆トイレ 小岐須渓谷屏風岩吊橋 等	
					点検回数（登山道・山渓施設）		回		
	2024	予算	1,235	40	見込値		6		
		決算	988	0	実績値		8		
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
8	実行計画番号	54354	事業名	東海自然歩道維持管理事業				担当所属	商業観光政策課
	分類							2024年度活動実績	
	インフラ施設等維持管理事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・パトロール（4回） ・草刈り（2回）	
					点検回数（自然歩道、草刈）		回		
	2024	予算	120	0	見込値		6		
		決算	117	0	実績値		6		
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	611	基本施策名	平等で平和な社会の実現	
人口減少対策の方向性	人口減少社会適応策	DXの推進	非該当	
VISION	みんなで支える　自分らしく生きるまち			
みんなの目標	多様性を認め合う意識が醸成され、自分らしく暮らしている。			
基本施策の目的	人権侵害の生じない社会の実現を図るため、一人ひとりが持つ違いを認め合い、人権問題は誰もが関わりのあるものという認識を深めることで、自発的に差別をなくすための行動ができる社会を目指す啓発活動を推進します。 また、人類史上、最も悲惨な戦争体験を風化させないように、平和の尊さを訴え、平和意識の向上を図るための啓発に取り組みます。			
担当所属	人権政策課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	啓発イベントへの参加者数（年間）	人	1,566	2,599	目標値	2,500	3,000	3,500	4,000
					実績値	3,121			
					達成状況	達成			

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	5,518	5,348						
一般財源	5,083	4,911						

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2024年度目標達成状況	達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	啓発イベントも徐々にではあるが、市民に認知されつつあり、参加者の増加につながった。 人権・平和啓発は、継続的に行うことが大切であり、社会の変化に合わせて人権問題の課題に対応できるよう、常に最新の情報を提供し、人権・平和啓発を推進していくことが重要である。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	多様化、複雑化する人権問題の解決に向けて、今後も効果的で継続した人権啓発事業を行う。また、情報化の進展に伴い深刻化しているインターネットにおける掲示板等への悪質な差別書込みに対し、モニタリングを引き続き実施する。 人権・平和啓発事業については、人権尊重都市宣言、非核平和都市宣言の主旨に基づき、多様な形式で啓発活動を行うなど、人権問題に対する関心を高め、人権に関する正しい知識と理解を深めてもらう。人権や平和への意識高揚につなげていく。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 61101	事業名	非核平和都市宣言事業				担当所属	人権政策課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・平和への祈り展の開催		
					イベントの開催回数	回			
	2024 予算	350	350	見込値	1				
	2024 決算	350	350	実績値	1				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	紛争や核戦争の危機が依然として存在し、人類の生存に大きな脅威を与えている中で、さらに、非核、平和への意識高揚を図る必要があるため、今後も、継続した非核、平和啓発への取組を推進する。							
2	実行計画番号 61102	事業名	人権尊重都市宣言事業				担当所属	人権政策課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・地区別人権尊重まちづくり講演会を11地区14か所で開催		
					講演会の開催回数	回			
	2024 予算	210	210	見込値	13				
	2024 決算	210	210	実績値	14				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	多様化、複雑化する人権問題の解決に向けて、今後も効果的で継続した人権啓発事業を行う必要がある。参加者の向上のためにも、新たな講師の選定や参加しやすい環境を整えるなど、取組を推進する。							
3	実行計画番号 61103	事業名	人権啓発事業				担当所属	人権政策課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・じんけんフェスタinすずかの開催 ・人権を考える市民のつどいの開催 ・人権ふれあい劇場の開催		
					人権啓発事業の開催回数	回			
	2024 予算	3,928	3,493	見込値	3				
	2024 決算	3,775	3,338	実績値	3				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	多様化、複雑化する人権問題の解決に向けて、今後も効果的で継続した人権啓発事業を行う必要がある。啓発イベントについては、イベント情報の提供、参加者が主体的に参加できるような内容とし、イベント後のアンケート調査を参考に改善点や要望を把握し、今後の改善に努める。また、インターネットにおける掲示板等への悪質な差別書込みに対し、モニタリングを行っているが、引き続き実施する。							
4	実行計画番号 61151	事業名	人権擁護協議会補助等事業				担当所属	人権政策課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・人権擁護委員協議会負担金 ・人権擁護委員会活動に要する経費 ・人権擁護委員退任に関する経費		
					補助団体数	団体			
	2024 予算	1,030	1,030	見込値	1				
	2024 決算	1,013	1,013	実績値	1				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	612	基本施策名	地域における人権・福祉の拠点づくり	
人口減少対策の方向性	人口減少社会適応策	DXの推進	非該当	
VISION	みんなで支える　自分らしく生きるまち			
みんなの目標	多様性を認め合う意識が醸成され、自分らしく暮らしている。			
基本施策の目的	一人ひとりの人権意識を育み、人権・同和問題の解決を図ることと、地域住民の福祉の向上を図るため、隣保館や児童センターにおいて地域住民の交流や児童の健全な遊びを通じた人権啓発や情操の育成と、相談支援に取り組みます。			
担当所属	人権政策課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	隣保館・児童センター事業への参加者数（年間）	人	58,149	67,510	目標値	60,650	61,650	62,650	63,650
					実績値	69,304			
					達成状況	達成			

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	60,435	55,148						
一般財源	26,818	23,606						

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2024年度目標達成状況	達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	成果指標の目標値を上回り、目標達成した。隣保館と児童センターが併設となっていることを生かし、こどもから高齢者まで幅広い年代が参加できるイベント（餅つき大会や文化祭など）に特に多くの人の参加があったことが要因の一つと考えられる。 一方で、隣保館事業において、物価高騰により予算を考慮する中でイベント縮小をすることもあったことから、予算内で、地域住民のみならず市民一人ひとりの利用機会を増やすために、各館で効果的な交流事業を実施する取組の検討が必要である。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	隣保館及び児童センターは市民一人ひとりの「啓発・福祉・交流」の拠点であり、多様性が求められる社会の中で自分らしく生きるという人権啓発の発信の場として、目標達成に向けて継続していく。そのために、隣保館及び児童センターの設置目的を念頭に置き、幅広い年代の交流の場として、事業を推進していく必要があることから、人権三法や様々な人権問題なども組み込みながら、多種多様な内容等を工夫していく。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 61201	事業名	住宅新築資金等貸付事業				担当所属	人権政策課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・債務者との面談（今後の償還計画の確認） ・債務者へ電話連絡（償還計画、近況確認） ・債務者宅臨宅（近況確認、債務承認書受取） ・戸籍取得（訴訟準備、家系図作成） ・督促状の送付、納付指導 ・法律相談（訴訟準備）		
				滞納整理件数		回			
	2024 予算	2,262	0	見込値	40				
	2024 決算	320	0	実績値	54				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	債務者に対する督促状の送付、納付指導は、円滑な債権回収に必要不可欠であるため、今後も継続する。 また、納付指導に従わないケースなどについては、債務者に対する貸金返還請求裁判も視野に入れ、弁護士相談を活用し、適切な債権回収事務を遂行していく。								
2	実行計画番号 61202	事業名	隣保館運営事業				担当所属	人権政策課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・各隣保館による様々な講座、イベントの開催（文化祭、敬老祭、いい風呂演芸会・各種講座等） ・人権同和問題講演会の開催 ・人権啓発広報誌等の作成及び配布（ぶらっとーノ宮・啓発カレンダー・啓発手帳）		
				各種事業（講座、イベント等）の実施回数		回			
	2024 予算	3,062	2,242	見込値	270				
	2024 決算	2,851	1,807	実績値	247				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	各種講座やイベント等を通じて、隣保館が果たす人権啓発の住民交流の拠点を行っていることから、今後も継続する。活動指標の実績値が見込値に比べ減少については、物価高による需用費の予算不足を懸念しての各館のイベント縮小傾向があったためであり、限られた予算の中で、イベント縮小ではなく、効果的なイベントの促進方法を考えながら取り組んでいく。								
3	実行計画番号 61203	事業名	児童センター運営事業				担当所属	人権政策課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・各種児童センターによる様々なイベント等の開催（ふれあいデー・乳幼児と保護者の集い・すくすくデー等） ・児童図書の購入		
				各種事業（イベント、学習支援）の実施回数		回			
	2024 予算	571	491	見込値	120				
	2024 決算	552	425	実績値	148				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	地域における子育ての交流の場を提供したり、遊びを通してこどもの育成に関わる拠点として、場の提供のきっかけとなるイベント等の各種事業を継続していく。今後もこどもや親子などが興味をもつ内容を児童厚生員をはじめとする職員が考えながら積極的に取り組んでいく。								
4	実行計画番号 61204	事業名	隣保館長寿命化改修事業				担当所属	人権政策課	
	分類						2024年度活動実績		
	公共建築物等整備事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	当該年度事業実施なし		
				長寿命化改修対象隣保館数		箇所			
	2024 予算	0	0	見込値	0				
	2024 決算	0	0	実績値	0				
	基本施策への効果	判断不可		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	施設を長寿命化して維持使用できるように、今後費用対効果を検討しながら取り組んでいく。							

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号	61251	事業名	地域改善対策事業				担当所属	人権政策課
	分類							2024年度活動実績	
	公共建築物等維持管理事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・年間除草（一ノ宮、徳田町） ・集会所の業務委託 ・集会所の建物修繕	
						年間除草回数	回		
	2024	予算	1,375	1,363	見込値	3			
		決算	659	646	実績値	5			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
6	実行計画番号	61252	事業名	隣保館管理運営事業				担当所属	人権政策課
	分類							2024年度活動実績	
	公共建築物等維持管理事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・隣保館の光熱水費・燃料費等 ・隣保館の施設管理委託 ・隣保館の施設維持修繕 ・隣保館の入浴施設管理	
						維持管理対象隣保館数	箇所		
	2024	予算	36,641	9,542	見込値	3			
		決算	35,561	8,633	実績値	3			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
7	実行計画番号	61253	事業名	児童センター管理運営事業				担当所属	人権政策課
	分類							2024年度活動実績	
	公共建築物等維持管理事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・児童センターの光熱水費・燃料費等 ・児童センターの施設管理委託 ・児童センターの施設維持修繕	
						維持管理対象児童センター数	箇所		
	2024	予算	16,524	13,180	見込値	2			
		決算	15,205	12,095	実績値	2			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	613	基本施策名	男女共同参画に関する意識の向上	
人口減少対策の方向性	人口減少社会適応策	DXの推進	該当	
VISION	みんなで支える　自分らしく生きるまち			
みんなの目標	多様性を認め合う意識が醸成され、自分らしく暮らしている。			
基本施策の目的	ジェンダーギャップを解消し、男女が社会の対等な構成員として、個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会の実現に向けた取組を進めます。			
担当所属	男女共同参画課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	男女共同参画に関する意識の普及度	%	73.9	77.4	目標値	74.3	74.6	74.8	75.0
					実績値	81.2			
					達成状況	達成			

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	15,138	13,646						
一般財源	13,389	13,646						

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2024年度目標達成状況	達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	市が主催する事業やイベント参加者を対象に実施したアンケートにより、「男女共同参画に関する意識の普及度」を測定した結果、81.2%という高い実績値となった。 市民の間で固定的な性別役割分担への否定的な意識が広まりつつあり、意識の定着が着実に進んでいることがうかがえた。 しかしながら、意識の普及度には一定の向上が見られるものの、職場や政治分野など社会全体における男女の平等感は依然として低く、意識の面では前進がある一方で、実態としての男女平等の実現には課題が残される。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	構成実行計画は、ジェンダーギャップを解消し、男女共同参画社会の実現を推進する上で重要であるため、「男女共同参画に関する意識の普及度」の実績値を維持するとともに、実態としての男女平等の実現に向け、更なる向上に向けて根気強く継続していく。 今後も、性別にかかわらず個性と能力が十分に発揮できる社会の実現を目指し関係機関と連携し、広い視点で計画的に事業を継続していく。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 61301		事業名	相談事業				担当所属	男女共同参画課
	分類							2024年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・女性のための電話相談（延べ193件）実施 ・月1回の面接相談（延べ12件）実施 ・相談員のスキル向上を図るため、月1回外部講師を招き事例検討会を実施	
					女性のための電話相談開設日数		日		
	2024	予算	1,724	1,724	見込値	125			
		決算	1,540	1,540	実績値	125			
	基本施策への効果		大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		相談事業は、女性が抱えるさまざまな悩みに丁寧に対応し、相談者の自己決定による解決への第一歩を支援し、自尊感情の向上を促す取組であり、男女共同参画に関する意識の向上に繋がっているため今後も継続する。 相談事業を維持していく上で、相談員の人材育成を図り、より安定した事業運営と質の向上を目指す。						
2	実行計画番号 61302		事業名	男女共同参画基本計画推進事業				担当所属	男女共同参画課
	分類							2024年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・関係部署と連携し職員向け研修を実施 ・登録団体や市民、県等と連携し、ジェフリーふぇすたや県内連携映画祭、会議等を実施 ・市内高校と連携し、市主催の人材育成支援研修やジェフリーふぇすたを開催 ・市内高校文化祭にて啓発活動を実施 ・男女共同参画審議会を開催	
					男女共同参画に関する講演会等実施回数		回		
	2024	予算	2,547	2,547	見込値	19			
		決算	1,963	1,963	実績値	27			
	基本施策への効果		大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		職員研修や啓発事業を通じて、職員をはじめ市民、特に若年層（高校生）への意識向上に寄与したと考え、今後も事業を継続する。 また、参加率が低い20～30歳代、60歳代の世代に対しては、関心を引く事業内容を検討し、効果的な参加促進と実績の向上を図る。						
3	実行計画番号 61351		事業名	男女共同参画センター管理運営事業				担当所属	男女共同参画課
	分類							2024年度活動実績	
	公共建築物等維持管理事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	利用者の安全・快適性を確保しながら、施設の安定した運営・維持管理に取り組んだ。	
					男女共同参画センター開館日数		日		
	2024	予算	10,867	9,118	見込値	284			
		決算	10,143	10,143	実績値	284			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	614	基本施策名	多文化共生社会の実現	
人口減少対策の方向性	人口減少社会適応策	DXの推進	該当	
VISION	みんなで支える　自分らしく生きるまち			
みんなの目標	多様性を認め合う意識が醸成され、自分らしく暮らしている。			
基本施策の目的	多様性と包摂性のある社会の実現による地域の活性化を図るため、外国人市民と日本人市民が、互いの国籍や文化的な違いを認め合い、誰もがいきいきと安心して暮らせる多文化共生社会の実現に向けた取組を進めます。			
担当所属	市民対話課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	「多文化共生社会が実現しているか」の回答割合（日本人及び外国人の肯定的な回答の合計値）	%	41.0	54.3	目標値	55.0	60.0	65.0	70.0
					実績値	57.7			
					達成状況	達成			

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	50,849	46,930						
一般財源	37,251	36,713						

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2024年度目標達成状況	達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	2024年度における多文化共生社会の実現に関する市民認識の実績値は57.7%となり、目標値を上回る結果となった。この要因としては、鈴鹿国際交流協会を始めとする関係団体と連携し、啓発事業や出前講座、国際交流イベント等を通じて多文化共生の重要性を周知してきたことが挙げられる。こうした取組は、市民の多文化共生意識の醸成に一定の効果をもたらしたと考える。 しかしながら、日本人市民と外国人市民が互いの文化的な違いを認め合い、多文化共生社会を実現していくためには、日本人市民への意識啓発に加えて、外国人市民が本市で生活上の不便を感じることなく、行政サービスを日本人市民と同等に受けることができる環境を整備する必要がある。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	現在、多文化共生イベントなどの各種啓発事業を実施しているが、参加機会が少ない市民の参加を促進するため、その内容、手法及び対象者等を工夫し、より効果的な啓発事業を展開する。 また、外国人市民が地域において円滑かつ安心して生活することができるよう、通訳職員の配置や多言語通訳タブレットの活用によって外国人市民のコミュニケーションを支援するとともに、外国人市民向け電子広報や「やさしい日本語」の普及啓発など、多言語による情報発信の充実化を図る。 さらに、鈴鹿国際交流協会との協働で地域や企業における日本語教育を推進することにより、外国人市民が日本語を習得し、地域社会において活躍できる環境を整備していく。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 61401		事業名	多文化共生推進事業				担当所属	市民対話課
	分類							2024年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	公民館や小学校等における出前講座を実施したことに加え、広報の特集号や市民ギャラリーでのパネル展等に近年実施していなかった手法で啓発事業を推進することで見込値を上回る実績値となった。	
					多文化共生に関する啓発事業（講演会、研修、広報など）の実施回数		回		
	2024	予算	16,509	5,841	見込値	13			
		決算	15,483	8,195	実績値	15			
	基本施策への効果			大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			国籍を問わず、日本人市民、外国人市民双方に啓発活動を行うことで本市の多文化共生社会の実現を推進するものとなる。今後も、啓発回数を維持したまま、各種のイベントを通じて多くの市民に啓発していく。					
2	実行計画番号 61402		事業名	鈴鹿国際交流協会補助事業				担当所属	市民対話課
	分類							2024年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	鈴鹿国際交流協会に補助金を交付し、同協会が実施する友好都市との交流事業や多文化共生の推進に係る取組等を支援した。	
					理事会、定例会への出席回数		回		
	2024	予算	33,599	30,669	見込値	14			
		決算	31,299	28,370	実績値	15			
	基本施策への効果			大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			鈴鹿国際交流協会は、外国人市民とのより広範なネットワークを築き、豊富な経験を踏まえた柔軟な取組ができる団体であることから、同協会の活動に対して財政的かつ人的な支援を継続して実施していく。また、同協会の安定した運営に向けて賛助会員の拡充など、自主財源の確保を働きかけていく。					
3	実行計画番号 61403		事業名	国際親善事業				担当所属	市民対話課
	分類							2024年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	日仏自治体交流会議では、友好都市であるル・マン市との交流が実現し、今後の友好関係のあり方を確認することができた。	
					海外都市との親善、交流に関する文書通信の送付数		通		
	2024	予算	741	741	見込値	20			
		決算	148	148	実績値	6			
	基本施策への効果			概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			ベルフォンテン市との青少年相互交流事業については、鈴鹿国際交流協会の主たる事業として、2024年度には5年ぶりに本市から同市へ青少年団を派遣することができ、本事業に参画した市民を中心に国際意識、多文化共生意識の醸成に繋がった。今後も引き続き、ベルフォンテン市、ル・マン市の両市と積極的に交信し、友好関係の維持と拡充を図っていく。					

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	621	基本施策名	地域づくり協議会及び市民活動団体の支援	
人口減少対策の方向性	人口減少社会適応策		DXの推進	非該当
VISION	みんなで支える　自分らしく生きるまち			
みんなの目標	まちづくりの担い手である多様な主体の連携・協働により、地域の課題解決に取り組んでいる。			
基本施策の目的	協働のまちづくりを進めるために、地域づくりに対する住民の主体性を育みながら、地域づくり協議会や市民活動団体の運営力の向上と活性化を図ります。 また、多様なまちづくりの主体同士が連携しながら、それぞれの特性を生かした課題解決を推進します。			
担当所属	地域協働課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	地域づくり協議会や自治会、PTA、市民活動団体等による活動に自発的に参加、または自ら取り組んでいる市民の割合	%	20.7	20.6	目標値	35.0	40.0	45.0	50.0
					実績値	42.9			
					達成状況	達成			

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	216,783	212,233						
一般財源	210,648	206,214						

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2024年度目標達成状況	達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	2023年度から2024年度にかけて実績値が大きく上昇した。理由としては、2024年度実績値は公式LINEを活用したアンケートにより確認を実施したことから、比較的まちづくりに関心の高い層がアンケートに回答したことも一因と考えられるが、2023年５月に新型コロナウイルス感染症が５類感染症に移行し、様々なまちづくり活動が徐々に活発化してきた中、2024年度に活動が本格化してきたことが大きな要因と考えられる。 少子高齢化や定年延長など社会構造の変化による影響が確実に地域のまちづくり活動にも及んでおり、各団体の中核を担う人材への負担が増す一方、活動を支える担い手不足が各団体で共通する課題となっている。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	市公式LINEを活用したアンケート結果からも、まちづくりに関心のある市民は一定数存在しており、地域のまちづくり活動を行う各団体での担い手不足などの課題解決にいかに人材をつなげていくかが重要と考える。 基本施策の目的を達成するためには、多様な視点からの事業実施が必要であり、現在実施している各種事業を今後も継続しながら、適宜、効果的な支援方法を検討し実施していく。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 62101	事業名	市民参加推進事業				担当所属	地域協働課
	分類						2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・鈴鹿市まちづくり活動補償制度の運営 ・市民活動団体交流事業「つながろう鈴鹿ネットワーク」を開催 ・すずか市民活動情報広場の運営	
				地域づくり、市民活動及び協働について、周知・啓発や情報発信を行った回数		回		
	2024 予算	3,642	3,333	見込値	50			
	2024 決算	3,617	3,316	実績値	301			
	基本施策への効果		大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		当該事業の実施は、直接的、あるいは間接的に各団体の運営力の向上や活性化に寄与するものであり、継続的な事業の実施することで、住民主体のまちづくり活動を下支えするものである。 すずか市民活動情報広場については、協働のまちづくりの更なる推進につながる有益な情報が発信できるよう情報収集に努める。					
2	実行計画番号 62102	事業名	まちづくり応援補助事業				担当所属	地域協働課
	分類						2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・まちづくり応援補助金を交付	
				鈴鹿市まちづくり応援補助金の補助交付決定事業数		件		
	2024 予算	2,126	0	見込値	13			
	2024 決算	2,027	9	実績値	12			
	基本施策への効果		大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		まちづくり応援補助金は「龍谷ソーラパーク鈴鹿」の収益一部からの寄付金を原資に、「住民の想いを形にする」また「地域のやる気を応援する」ことを目的としており、住民主体のまちづくりを推進する上で、多様な地域課題の解決に向けた団体の活動を直接的に支援できるものであり、その必要性、有効性が高いものであるため、継続する。					
3	実行計画番号 62103	事業名	地域づくり推進事業				担当所属	地域協働課
	分類						2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・地域づくり一括交付金を交付 ・人的支援として、市の体制を構築するとともに適宜担当グループとしての訪問や来課による支援を実施	
				協議会の支援及び協議のための訪問、来課対応回数		回		
	2024 予算	88,497	88,497	見込値	65			
	2024 決算	85,067	85,067	実績値	125			
	基本施策への効果		大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		地域の裁量で執行が可能な地域づくり一括交付金を交付することは、地域の自主性を尊重し地域の特性に応じた住民主体のまちづくりの推進に寄与している。 市域全体に係る課題については、有識者を招へいした講演会や研修会を開催するなど、支援のバリエーションを増やし進める。					
4	実行計画番号 62104	事業名	自治会委託事務				担当所属	地域協働課
	分類						2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・自治会に対する委託料の交付 ・自治会長に対する報償金の交付	
				自治会加入率		%		
	2024 予算	110,013	110,013	見込値	80			
	2024 決算	108,960	108,960	実績値	79			
	基本施策への効果		大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		広報紙の配布等、市の簡易な事務の一部を自治会に委託することにより、円滑な市政運営につながっていることから、今後も継続する。					

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 62105	事業名	自治会団体事務				担当所属	地域協働課
	分類						2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・自治会連合会への補助金の交付 ・永年在職者表彰の実施 ・自治会連合会に対する活動支援	
					自治会連合会加入率	%		
	2024 予算	2,167	2,167	見込値	99			
	2024 決算	2,134	2,134	実績値	99			
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	自治会連合会に対して補助金を交付することにより、同会の活動が推進され、自治会相互の親睦と協調及び連絡調整が図られていることから、継続して実施する。						
6	実行計画番号 62106	事業名	集会所建設費補助事業				担当所属	地域協働課
	分類						2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・集会所の修繕工事等に対する補助金の交付	
					自治会からの補助申請件数	件		
	2024 予算	6,638	6,638	見込値	12			
	2024 決算	6,728	6,728	実績値	12			
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	地域住民自らが運営し、維持管理する集会所に対して補助金を交付することにより、地域住民の福祉向上及びコミュニティ活動の推進が図られている。一方で、集会所の老朽化により、件数が増加傾向にあることから、限られた予算の中、より多くの自治会に補助金を交付できるよう見直しを行い、2026年度申請分から、見直しした補助制度に基づき、補助金を交付する。						
7	実行計画番号 62107	事業名	協働によるまちづくりを推進する職員力強化事業				担当所属	地域協働課
	分類						2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・新規採用職員、5年目職員、新任グループリーダー、地域づくりコーディネーターを対象とした地域づくりに関する研修 ・職員を対象とした地域づくり、協働に関する研修の実施 ・地域づくり研修生制度の実施	
				地域づくりに関する職員研修の開催数		回		
	2024 予算	0	0	見込値	3			
	2024 決算	0	0	実績値	6			
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	協働によるまちづくりの推進に当たっては、職員の地域づくりに対する協働への意識向上が不可欠であり、そこに向けて、継続的に研修を実施していくことで、職員の地域づくり対する協働の意識の醸成につながる。効果については即時的なものではないため、繰り返し周知・啓発する。						
8	実行計画番号 62108	事業名	地縁団体認可事業				担当所属	地域協働課
	分類						2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・申請のあった自治会からの地縁団体の認可申請に対する認可手続き ・告示事項変更に伴う告示 ・地縁団体の認可申請係る各種支援	
					地縁団体認可数	件		
	2024 予算	0	0	見込値	1			
	2024 決算	0	0	実績値	6			
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	地縁団体が地方自治法に基づく法人格を得るための認可手続きを行うに当たり、助言等の支援が必要であるため、引き続き実施する。						

5 構成実行計画の検証

9	実行計画番号 62109		事業名	コミュニティ施設設備等購入費補助事業			担当所属	地域協働課
	分類						2024年度活動実績	
	すずか推進事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標 補助件数	指標名	単位 件	・補助金の交付
	2024	予算	3,700	0	見込値	2		
		決算	3,700	0	実績値	2		
	基本施策への効果			大いに認められる	今後の方向性		継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）			一般社団法人自治総合センターが管轄する一般コミュニティ助成金として、申請を行った自治会等のうち、同センターにより採択された団体に対して補助金が交付されるものである。自治会等の設備等が充実し効果的であることから、今後も継続する。				

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	622	基本施策名	公民館事業の充実と適切な管理運営	
人口減少対策の方向性	人口減少社会適応策		DXの推進	非該当
VISION	みんなで支える　自分らしく生きるまち			
みんなの目標	まちづくりの担い手である多様な主体の連携・協働により、地域の課題解決に取り組んでいる。			
基本施策の目的	地域住民のニーズに応える様々な講座や教室、サークル活動を通じ、学びと交流の拠点として、地域の活性化に貢献します。 また、安心して利用できる施設として、適切な管理運営を図ります。			
担当所属	地域協働課			

1 基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	公民館などで行っている学習活動への参加者数（年間）	人	188,000	202,281	目標値	279,000	279,000	279,000	279,000
					実績値	199,533			
					達成状況	未達成			

2 基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	300,521	284,783						
一般財源	290,934	276,979						

3 基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2024年度目標達成状況	未達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	昨年度は、成果指標である目標値を大きく下回った。 公民館利用においては、講座やサークル活動への参加が主なものとなるが、利用者が高齢化するとともに、固定化している状況が見受けられる。コロナ禍を契機とした利用控えも一つの要因であると考えられるが、定年延長や共働き世帯の増加などにより、平日の昼間、仕事で公民館を利用したくてもできないという社会状況の変化も要因の一つと考えられる。 一方で、公民館においては、様々な分野の事業を学ぶことができるとともに、参加者同士の交流もできることから、利用された方のリピート率は高い。 公民館を利用したことがない方に、利用してもらいやすい環境整備が課題である。

4 今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	構成実行計画は、地域の課題解決のために必要不可欠なものであることから、目標達成に向けて継続していく。 公民館等については、これまで生涯学習の拠点施設として市民に利用されてきたが、コロナ禍で利用者が減少した。 コロナ禍は収束したものの、以前の利用者数には回復していない。市民に公民館等を利用してもらえるよう、地域住民のニーズに応じた講座の開催や参加してみたいと思える講座の実施、これまで利用したことがない方への周知活動の実施など、公民館等の魅力向上に資する取組を検討する。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 62201	事業名	庁舎等管理事業				担当所属	地域協働課
	分類						2024年度活動実績	
	公共建築物等整備事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・旧白子出張所の除却	
					工事の進捗率	%		
	2024 予算	9,500	2,400	見込値		100		
	2024 決算	7,357	2,157	実績値		100		
	基本施策への効果		大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		当事業は、旧施設の除却を行うものである。施設の維持にはコストがかかることから、不要となった旧施設については除却を行っていく。					
2	実行計画番号 62202	事業名	森と緑の生涯学習事業				担当所属	地域協働課
	分類						2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・環境の話と木工教室の開催 ・自然の竹を利用した体験学習の実施 ・ネイチャークラフトの実施	
					教室数	教室		
	2024 予算	770	0	見込値		11		
	2024 決算	755	0	実績値		11		
	基本施策への効果		大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		みえ森と緑の県民税市町交付事業を活用し、「森林と環境」、「森の働き」、「森と川と海のつながり」当の学習や間伐材を利用したものづくり等に取り組むことにより、小学生をはじめ、多くの市民が森林や木材について学ぶことができていることから、今後も継続する。なお、2025年度からは、公民館管理運営事業（実行計画番号62254）に統合する。					
3	実行計画番号 62203	事業名	地区市民センター長寿命化改修事業				担当所属	地域協働課
	分類						2024年度活動実績	
	公共建築物等整備事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	当該年度事業実施なし	
					工事実施数	件		
	2024 予算	0	0	見込値		0		
	2024 決算	0	0	実績値		0		
	基本施策への効果		判断不可	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		公共建築物個別施設計画に基づき、地区市民センターの長寿命化改修するものである。2024年度については対象となる施設がなかったことから実施しなかった。今後は、同計画に基づき、改修を行っていく。					
4	実行計画番号 62204	事業名	ふれあいセンター長寿命化改修事業				担当所属	地域協働課
	分類						2024年度活動実績	
	公共建築物等整備事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	当該年度事業実施なし	
					工事実施数	件		
	2024 予算	0	0	見込値		0		
	2024 決算	0	0	実績値		0		
	基本施策への効果		判断不可	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		公共建築物個別施設計画に基づき、ふれあいセンターの長寿命化改修するものである。2024年度については同計画に改修工事が位置付けられていなかったことから実施しなかった。今後は、同計画に基づき、改修を行っていく。					

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 62205	事業名	公民館長寿命化改修事業				担当所属	地域協働課
	分類						2024年度活動実績	
	公共建築物等整備事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	当該年度事業実施なし	
				工事実施数		件		
	2024 予算	0	0	見込値		0		
	2024 決算	0	0	実績値		0		
	基本施策への効果		判断不可	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		公共建築物個別施設計画に基づき、ふれあいセンターの長寿命化改修するものである。2024年度については対象となる施設がなかったことから実施しなかった。今後は、同計画に基づき、改修を行っていく。					
6	実行計画番号 62251	事業名	地区市民センター管理運営事業				担当所属	地域協働課
	分類						2024年度活動実績	
	公共建築物等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・22地区にある地区市民センターの管理・運営	
				開設日数		日		
	2024 予算	83,874	83,874	見込値		243		
	2024 決算	81,431	81,431	実績値		243		
	基本施策への効果			今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							
7	実行計画番号 62252	事業名	コミュニティセンター管理運営事業				担当所属	地域協働課
	分類						2024年度活動実績	
	公共建築物等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・コミュニティセンターの管理・運営 ・指定管理者に対するモニタリング	
				開館日数		日		
	2024 予算	12,197	12,197	見込値		305		
	2024 決算	11,406	11,406	実績値		305		
	基本施策への効果			今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							
8	実行計画番号 62253	事業名	ふれあいセンター管理運営事業				担当所属	地域協働課
	分類						2024年度活動実績	
	公共建築物等維持管理事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・ふれあいセンターの管理・運営 ・指定管理者に対するモニタリング	
				開館日数		日		
	2024 予算	12,640	11,785	見込値		359		
	2024 決算	10,950	9,929	実績値		359		
	基本施策への効果			今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

5 構成実行計画の検証

9	実行計画番号 62254		事業名	公民館管理運営事業			担当所属	地域協働課
	分類						2024年度活動実績	
	公共建築物等維持管理事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標 開館日数	指標名	単位 日	・公民館の管理・運営 ・生涯学習事業の運営
	2024	予算	181,540	180,678	見込値	359		
		決算	172,884	172,056	実績値	359		
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果 （基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	623	基本施策名	広聴・市民相談の充実	
人口減少対策の方向性	人口減少社会適応策	DXの推進	該当	
VISION	みんなで支える　自分らしく生きるまち			
みんなの目標	まちづくりの担い手である多様な主体の連携・協働により、地域の課題解決に取り組んでいる。			
基本施策の目的	より良いまちづくりを進めるため、市民の声を市政へ反映できる仕組みづくりに取り組むとともに、市民が日常生活の問題を解決するため、専門家などに相談できる機会を提供します。			
担当所属	市民対話課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	市民相談事業の評価アンケートでの満足度	%	88.6	89.2	目標値	89.1	89.4	89.7	90
					実績値	90.5			
					達成状況	達成			

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	27,966	27,186						
一般財源	27,816	27,019						

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2024年度目標達成状況	達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	少子高齢化などによる社会情勢の変化も相まって、市民からの相談内容は多様化かつ複雑化しているとともに、相続をはじめ、遺言、贈与、離婚などの親族間に関する相談が多く見られ、弁護士等による専門相談に対する需要が高まっている。そのような中、市民相談事業に係るアンケート調査結果において、その満足度は90.5%を示し、目標を達することができた。 しかし、弁護士等による専門相談は希望者が多く、早い段階から予約が埋まるため、早急な対応を図ろうとする市民への対応が課題となっている。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	構成実行計画に掲げる事業は、市民が安心して生活し、市政運営への積極的な参加を促す上で不可欠であるため、いずれの事業も継続的に取り組み成果目標の達成を図る。 なお、市民相談事業においては、弁護士等の専門相談に回数的な制限があり、市民にとっては専門相談に繋がりにくい状況も見られるため、その補完的な取組として、出前講座の機会を拡充し、相談ニーズが高まっている「相続」などの市民啓発を進めていく。 また、広聴事業として実施する「市民の声」は、市民が市政運営に参加する手段として定着しているが、今後も市政に対してより建設的な意見や提案を市民から集約できるよう、他市における同様の取組を参考に事業の充実化を図っていく。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 62301	事業名	市民相談事業				担当所属	市民対話課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	年間を通じて総合相談を開催するなど、弁護士相談や司法書士等による専門相談を実施するとともに、職員による一般相談を実施した。また、市民相談事業を的確に進めるため、相談窓口担当者会議を開催し、庁内及び関係機関との情報共有や意見交換を行った。		
				市民相談会の開催件数		回			
	2024 予算	9,440	9,290	見込値	125				
	2024 決算	9,436	9,269	実績値	125				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	相談事業に対するアンケート結果では市民から一定の評価を得ており、市民生活に効果的な事業と考えられる。今後も、市民が抱える問題や悩みは複雑化かつ多様化し、相談事業に対するニーズがより高くなっているため、現状における課題の解消にも取り組みながら、市民に対する相談機会の提供を図る。								
2	実行計画番号 62302	事業名	広聴事業				担当所属	市民対話課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	「市民の声」を通じ、市民から市政に対する意見、提案、要望等を集約し、全庁的な取組として、それらを市政運営に可能な範囲で反映させた。		
				市民の声の件数		件			
	2024 予算	86	86	見込値	550				
	2024 決算	84	84	実績値	443				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	「市民の声」は、市民による能動的な市政参加を促す機会となっているため、当該事業を継続的に推進するとともに、より適正な事業運営を図るため、他市の先進事例を調査・研究するなどによって当該事業の充実化にも取り組む。							
3	実行計画番号 62303	事業名	鈴鹿亀山地区広域連合負担金（消費生活センター分）				担当所属	市民対話課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	鈴鹿亀山地区広域連合と緊密に連携し、鈴鹿亀山消費生活センターの運営に要する経費のうち、鈴鹿市分について負担した。		
				消費者行政担当者会議の参加回数		回			
	2024 予算	18,440	18,440	見込値	1				
	2024 決算	17,666	17,666	実績値	1				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	鈴鹿亀山消費生活センターは、市民の消費生活上における様々な問題に対し、専門相談員による相談や弁護士による法律相談が実施されており、市民の安心した生活の確保に寄与している。当センターは、消費生活相談の拠点として市民に広く認知されており、今後も鈴鹿亀山地区広域連合と連携し、当センターの円滑かつ安定的な運営を確保する。								

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	631	基本施策名	人口減少対策の推進	
人口減少対策の方向性	人口減少抑止策		DXの推進	該当
VISION	みんなで支える　自分らしく生きるまち			
みんなの目標	行政が経営資源を効率的・効果的に配分し、成果を重視した行政経営を行っている。			
基本施策の目的	人口減少などの政策課題を克服するため、多様な主体と連携・協働した取組を進めながら、戦略的な政策を推進します。			
担当所属	総合政策課、東京事務所、秘書課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	社会動態による人口動態 （年度当たりの転入者数と転出者数の差）	人	−57	−61	目標値	−50	0	150	300
					実績値	−199			
					達成状況	未達成			

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	45,412	33,317						
一般財源	18,782	19,094						

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2024年度目標達成状況	未達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	昨年度は、18歳から30歳までの年齢層における県外への転出が顕著であり、同層の転入者が少ないことが主な要因となり、成果指標の目標値を大きく下回る結果となった。 一方で、昨年度開設した鈴鹿市公式Instagramのフォロワー数は2,000人を超え、SNSを活用したプロモーション活動は一定の成果を上げており、本市の魅力がより多くの人に伝わりつつある。 しかし、若者層の流出抑止策や定住促進を目指した施策の強化に加え、SNSを活用した広報戦略のさらなる充実、就業環境や教育環境の改善など、人口減少対策としてより効果的な取組の検討が必要である。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	構成実行計画は、人口減少の政策課題を克服するために重要であり、欠かせないものであることから、目標達成に向けて継続していく。 しかしながら、その効果がすぐに反映されるものではないため、学識経験者等の意見を聴取する機会を設け、より効果的で持続可能な政策展開につなげる。 また、プロモーション活動については、形骸化を防ぐため、発信内容の充実を図るとともに、ターゲット層を意識した戦略的な運用や、東京事務所を活かした広域的な活動を展開する。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 63101	事業名	政策形成事業				担当所属	総合政策課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・国・県等への要望活動の実施 ・学官連携協議会議の開催 ・東海都市連携協議会への出席 ・北勢未来会議への出席 ・鈴鹿亀山地区広域連合企画担当課長会議への出席 ・鈴鹿学の取組 など		
				国・県要望、学官連携協議会議等の政策形成に係る会議の開催・出席回数		回			
	2024 予算	960	960	見込値		12			
	2024 決算	747	747	実績値		30			
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）		
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		国・県等への要望活動、学官連携協議会議の開催、広域連携その他政策形成のための調査研究は、行政課題の解決や地域の活性化に寄与しているため、今後も継続する。						
2	実行計画番号 63102	事業名	シティプロモーション事業				担当所属	総合政策課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・ポロシャツ追加販売 ・公式インスタグラムの開設 ・すずか応援アンバサダーの委嘱 ・シティセールス戦略最終評価・総括 ・ポスター作成 ・東海市長会でのPR		
				シティプロモーション実施回数		回			
	2024 予算	5,246	1,904	見込値		5			
	2024 決算	4,571	4,205	実績値		11			
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）		
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		様々な媒体を活用したシティプロモーションを行うことは、都市イメージの向上、交流・関係・定住人口の拡大などにつながるため、今後も継続する。						
3	実行計画番号 63103	事業名	総合計画推進事業				担当所属	総合政策課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・鈴鹿市総合計画2023に係る単位施策、実行計画の行政評価による検証 ・内部評価会議・外部評価会議の開催 ・鈴鹿市総合計画2031に係る成果指標の市民アンケート調査の実施、公表 ・政策協議（シーズンレビュー）の実施		
				計画推進のための政策協議等の実施回数		回			
	2024 予算	183	183	見込値		3			
	2024 決算	113	113	実績値		3			
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）		
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		事業の評価・検証を行い、政策協議を通じて改善を重ねることは、社会の変化に対応した戦略的な政策の推進に寄与しているため、今後も継続する。 また、有識者の意見を聴取し、外部の視点による効果的な検証を行うことで、課題を迅速に特定し、それを基に政策立案や予算編成を進める。						
4	実行計画番号 63104	事業名	公民連携推進事業				担当所属	総合政策課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・包括連携協定の締結件数　3件 ・エイトークの受付件数　18件 ・民間事業者等との取組件数　27件		
				提案募集の募集件数、包括連携協定の締結件数及びエイトークの受付件数		件			
	2024 予算	410	410	見込値		10			
	2024 決算	182	182	実績値		21			
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）		
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		民間事業者等と協働し、住民サービスの向上や事業効率の向上、地域経済の活性化に向けて取り組むことは、人口減少等の課題が顕在化する中、将来にわたり安定的かつ魅力的な行政サービスの提供に寄与するため、今後も継続する。また、積極的に民間事業者等からの情報を収集するとともに、各所属における課題を把握することにより、民間事業者等との効果的な事業実施につなげていく。						

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 63105	事業名	統計要覧作成等事業				担当所属	総合政策課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・令和4年度鈴鹿市統計要覧を公開 ・庁内LANに毎月末の人口、世帯数を掲載		
				統計情報を公開した回数（庁内LANへの掲示（毎月）、市HPへの掲載（1回））		回			
	2024 予算	0	0	見込値	13				
	2024 決算	0	0	実績値	13				
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	統計調査結果を政策形成や推進に繋げていくため、必要とされる統計データのニーズを把握し、幅広く情報周知を図っていく必要がある。 また、統計調査結果の利活用は、市の政策形成や推進に欠かせないものと考えており、今後も継続する。							
6	実行計画番号 63106	事業名	すずか未来デザインLABO事業				担当所属	総合政策課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・高専ハッカソン@鈴鹿の開催 ・若者ワークショップの開催		
				イベント開催回数		回			
	2024 予算	1,455	−99	見込値	2				
	2024 決算	1,454	−100	実績値	2				
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	完了				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	若者と共に政策検討を実施することで、若年層の市政への関心を高めることができたとともに、将来都市像の実現に向けた課題解決への道筋を模索する契機となった。							
7	実行計画番号 63107	事業名	企業版ふるさと納税推進事業				担当所属	総合政策課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・企業版ふるさと納税による寄附の受領（14件） ・企業版ふるさと納税支援委託（2件）		
				企業版ふるさと納税の件数		件			
	2024 予算	13,200	4,400	見込値	4				
	2024 決算	4,400	4,400	実績値	14				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	企業版ふるさと納税を活用することは、民間資金を活用した地方創生事業を実施できるほか、官民連携による企業とのパートナーシップの構築にもつながるため、今後も継続する。							
8	実行計画番号 63108	事業名	東京事務所開設準備事業				担当所属	総合政策課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・東京事務所の開設準備		
				首都圏における事務所の設置		件			
	2024 予算	4,103	4,103	見込値	1				
	2024 決算	3,571	3,571	実績値	1				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	完了				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	昨年度に開設準備を行い、本年４月１日に開設したことにより、完了した。							

5 構成実行計画の検証

9	実行計画番号 63151	事業名	総合教育会議等運営事業				担当所属	総合政策課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・総合教育会議の開催		
					総合教育会議開催回数	回			
	2024 予算	30	30	見込値	2				
	2024 決算	0	0	実績値	2				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
10	実行計画番号 63152	事業名	人口推計調査事業				担当所属	総合政策課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・令和6年度三重県人口推計調査を実施（毎月） ・庁内LANへ結果を掲載（毎月）		
					受託事務の適正執行回数	回			
	2024 予算	280	0	見込値	12				
	2024 決算	165	0	実績値	12				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
11	実行計画番号 63153	事業名	諸統計調査事業				担当所属	総合政策課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・令和6年度学校基本調査を実施 ・令和6年度港湾調査を実施		
					受託事務の適正執行回数	回			
	2024 予算	91	0	見込値	2				
	2024 決算	91	0	実績値	2				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
12	実行計画番号 63154	事業名	国勢調査事業				担当所属	総合政策課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・令和7年国勢調査調査区設定を実施		
					受託事務の適正執行回数	回			
	2024 予算	387	0	見込値	1				
	2024 決算	387	0	実績値	1				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

13	実行計画番号 63155	事業名	経済センサス事業				担当所属	総合政策課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・令和6年度経済センサス調査区設定を実施		
					受託事務の適正執行回数	回			
	2024 予算	19	0	見込値	1				
	2024 決算	19	0	実績値	1				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
14	実行計画番号 63156	事業名	全国家計構造調査事業				担当所属	総合政策課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・令和6年全国家計構造調査を実施		
					受託事務の適正執行回数	回			
	2024 予算	4,064	0	見込値	1				
	2024 決算	4,064	0	実績値	1				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
15	実行計画番号 63157	事業名	農林業センサス事業				担当所属	総合政策課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・2025年農林業センサスを実施		
					受託事務の適正執行回数	回			
	2024 予算	8,093	0	見込値	1				
	2024 決算	7,577	0	実績値	1				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
16	実行計画番号 63158	事業名	秘書業務				担当所属	秘書課	
	分類						2024年度活動実績		
	内部管理事務	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	市長及び副市長の年間スケジュールを一括管理するとともに随行し、公務の円滑な遂行を支援した。		
					二役スケジュール表の課内での確認回数	回			
	2024 予算	6,891	6,891	見込値	52				
	2024 決算	5,976	5,976	実績値	52				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	632	基本施策名	持続的な行政経営に向けた財源の確保と計画的な財政運営	
人口減少対策の方向性	人口減少社会適応策		DXの推進	該当
VISION	みんなで支える　自分らしく生きるまち			
みんなの目標	行政が経営資源を効率的・効果的に配分し、成果を重視した行政経営を行っている。			
基本施策の目的	市税を適正に課税し、市税収入を安定させるとともに、他の自主財源の確保や適切で効率的な資産の管理に取り組みつつ、分かりやすい財務情報の開示を行います。 また、限られた経営資源を効率的・効果的に配分・活用し、持続的な行政経営につなげます。			
担当所属	財政課、市民税課、資産税課、納税課、管財課、会計課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	現年度課税分収納率	%	99.12	99.18	目標値	99.15	99.16	99.18	99.20
					実績値	99.19			
					達成状況	達成			

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	9,596,284	9,231,331						
一般財源	4,968,251	5,253,092						

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2024年度目標達成状況	達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	2023年度から地方税お支払いサイトなどの利用を開始し、サイトでのクレジットカード払い、ネットバンキングなどによる納付のほか、各種スマートフォン決済アプリでの納付も可能になった。利用実績としては、2023年度が約109,000件、2024年度が約127,000件となっており、2023年度の収納率も前年から0.06ポイント上がったことから、一定の効果があったものと考えられる。 しかし、収納率は景気の動向など様々な社会情勢の影響を受けることで数値が変化するため、目標値を達成した要因を明確に分析するのは困難である。 前期基本計画中の2026年度、2027年度の計画では、事業費が増加しており、その後も公共施設の改修に係る経費や扶助費など歳出の増加が見込まれるため、財政調整基金など基金残高の確保に取り組むとともに、基金運用による財産運用収入の増加、市債の発行抑制による将来の公債費の負担軽減、収納率の向上による市税の増加につながる取組を進める必要がある。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	構成実行計画の大半は、固定的経費であり、その他の実行計画についても内部管理事務等の行政経営には欠かせないものであることから継続していく。 事業の実施手法については、歳入確保や歳出削減につがなる見直しを随時検討していく。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 63201	事業名	すずか応援寄附金推進事業				担当所属	財政課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・すずか応援寄附金（ふるさと納税）の受領証明書の書面発行等を民間事業者への委託により実施		
					寄附受領証明書発行件数	件			
	2024 予算	3,400	3,400	見込値	27,000				
	2024 決算	3,333	3,333	実績値	27,729				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	完了				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	年間約28,000件の受領証明書を発行する事務を民間委託することは、事務の効率化に寄与しているため、今後も継続する。 なお、2025年度以降は事務を商業観光政策課へ移管し、同様の手法により実施する。							
2	実行計画番号 63202	事業名	水道事業会計補助事業				担当所属	財政課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・簡易水道施設整備事業に係る企業債の元金・利子相当分を一般会計から補助		
					補助金額	千円			
	2024 予算	10,295	10,295	見込値	10,295				
	2024 決算	10,295	10,295	実績値	10,295				
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	本補助金は普通交付税の基準財政需要額算定の対象となっており、水道事業の経営支援にもつながることから、対象となる企業債の償還が完了するまで継続する。 本事業に関しては改善する余地はない。							
3	実行計画番号 63203	事業名	三重地方税管理回収機構負担金				担当所属	納税課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・地方税回収機構鈴鹿市移管検討会の実施 ・移管催告の実施		
					三重地方税管理回収機構への移管件数	件			
	2024 予算	19,613	19,613	見込値	250				
	2024 決算	19,613	19,613	実績値	472				
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	三重県地方税管理回収機構に高額案件や徴収困難案件を移管することにより、市の財源確保に寄与しているため継続して実施する。 また、移管する案件については、事前に課内で精査後に検討委員会に諮ることでスムーズな選定を目指す。							
4	実行計画番号 63204	事業名	債権回収対策事業				担当所属	納税課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・捜索案件の選定 ・捜索案件の調査 ・捜索の実施		
					捜索の件数	件			
	2024 予算	2,021	2,021	見込値	5				
	2024 決算	834	834	実績値	1				
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	捜索は、滞納者の金銭徴収を目的とするが、今後、徴収できるかどうかの確認も兼ねている。納税者の公平性を維持するためにも継続して実施する必要がある。 捜索を実施するには、事前調査が重要であるため、効率的に実施できるよう検討を行う。							

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 63205	事業名	土地購入事業				担当所属	管財課
	分類						2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・鈴鹿市土地開発公社による先行取得事業用地の再取得　1件（白子地区福祉関連施設整備事業用地）	
					土地購入件数	件		
	2024 予算	100,000	0	見込値	2			
	2024 決算	100,000	0	実績値	1			
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		事業用地の計画的な取得は、円滑な事業実施にも寄与することから、今後も継続する。 また、取得する土地の選定と時期については、事業担当課とも協議の上、調整する。					
6	実行計画番号 63206	事業名	鈴鹿市土地開発公社貸付金				担当所属	管財課
	分類						2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・一般会計から土地開発公社へ貸付を実施	
					貸付金額	千円		
	2024 予算	1,300,000	0	見込値	1,300,000			
	2024 決算	1,300,000	0	実績値	1,300,000			
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		土地開発公社の運営について、金融機関からの借入ではなく一般会計からの貸付金で行うことは、利息の削減に繋がり、結果として市の財政に寄与することから、今後も継続する。 また、今後の貸付の金額と時期については、土地開発公社の予算や事業計画から適切に判断する。					
7	実行計画番号 63207	事業名	庁舎大規模改修事業				担当所属	管財課
	分類						2024年度活動実績	
	公共建築物等整備事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・市役所本館中央監視装置改修工事の実施	
					修繕工事実施件数	件		
	2024 予算	73,600	3,600	見込値	1			
	2024 決算	68,497	68,497	実績値	1			
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		庁舎大規模改修の計画的な実施は、限られた経営資源の効果的な配分や持続的な行政経営に寄与するため、今後も継続する。 また、鈴鹿市公共建築物個別施設計画との整合を図り、本庁舎の長寿命化を効率的に進める。					
8	実行計画番号 63251	事業名	財政管理業務				担当所属	財政課
	分類						2024年度活動実績	
	内部管理事務	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・予算の編成、地方交付税の要望、市債の借入など財政管理に必要な事務の実施	
					予算を編成した回数	回		
	2024 予算	287	287	見込値	4			
	2024 決算	190	190	実績値	9			
	基本施策への効果			今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

5 構成実行計画の検証

9	実行計画番号 63252	事業名	基金運用益金等積立金				担当所属	財政課
	分類						2024年度活動実績	
	固定的経費	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位		
	2024 予算	15,380	0	見込値				
	2024 決算	15,779	0	実績値				
	基本施策への効果			今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							
10	実行計画番号 63253	事業名	すずか応援基金積立金				担当所属	財政課
	分類						2024年度活動実績	
	固定的経費	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位		
	2024 予算	590,000	0	見込値				
	2024 決算	547,354	0	実績値				
	基本施策への効果			今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							
11	実行計画番号 63254	事業名	まちづくり応援基金積立金				担当所属	財政課
	分類						2024年度活動実績	
	固定的経費	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位		
	2024 予算	1,500	0	見込値				
	2024 決算	1,500	0	実績値				
	基本施策への効果			今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							
12	実行計画番号 63255	事業名	森林環境基金積立金				担当所属	財政課
	分類						2024年度活動実績	
	固定的経費	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位		
	2024 予算	11,595	11,595	見込値				
	2024 決算	6,601	6,601	実績値				
	基本施策への効果			今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

5 構成実行計画の検証

13	実行計画番号 63256	事業名	過年度国庫補助金等返還金				担当所属	財政課	
	分類						2024年度活動実績		
	固定的経費	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位			
	2024 予算	450,000	450,000	見込値					
	2024 決算	413,277	413,277	実績値					
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
14	実行計画番号 63257	事業名	元金				担当所属	財政課	
	分類						2024年度活動実績		
	固定的経費	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位			
	2024 予算	4,265,406	3,800,225	見込値					
	2024 決算	4,262,002	4,196,821	実績値					
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
15	実行計画番号 63258	事業名	地方債利子				担当所属	財政課	
	分類						2024年度活動実績		
	固定的経費	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位			
	2024 予算	170,926	161,105	見込値					
	2024 決算	144,037	134,268	実績値					
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
16	実行計画番号 63259	事業名	予備費				担当所属	財政課	
	分類						2024年度活動実績		
	固定的経費	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位			
	2024 予算	30,000	30,000	見込値					
	2024 決算	0	0	実績値					
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

17	実行計画番号 63260	事業名	過年度市税返還金等				担当所属	市民税課	
	分類						2024年度活動実績		
	固定的経費	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位			
	2024 予算	160,000	160,000	見込値					
	2024 決算	146,283	146,283	実績値					
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
18	実行計画番号 63261	事業名	市税過納還付加算金				担当所属	市民税課	
	分類						2024年度活動実績		
	固定的経費	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位			
	2024 予算	1,000	1,000	見込値					
	2024 決算	593	593	実績値					
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
19	実行計画番号 63262	事業名	固定資産評価審査委員会事業				担当所属	市民税課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	期間中における審査申出受付件数は、1件。		
					審査受付開設日数	日			
	2024 予算	205	205	見込値	243				
	2024 決算	70	70	実績値	243				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
20	実行計画番号 63263	事業名	総合住民情報システム事業				担当所属	市民税課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	個人住民税、法人市民税ともに電子申告受付件数は前年度比で増加した。		
					電子申告受付件数（個人住民税・法人市民税）	件			
	2024 予算	84,708	84,708	見込値	17,700				
	2024 決算	81,001	81,001	実績値	19,716				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

21	実行計画番号 63264	事業名	市民税・軽自動車税等賦課事務				担当所属	市民税課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・市民税、軽自動車税ともに当初課税及び随時課税を実施		
					納税通知書発行回数	回			
	2024 予算	34,552	−290,126	見込値	52				
	2024 決算	30,641	−318,517	実績値	52				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
22	実行計画番号 63265	事業名	過年度市税返還金等				担当所属	資産税課	
	分類						2024年度活動実績		
	固定的経費	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位			
	2024 予算	4,000	4,000	見込値					
	2024 決算	2,730	2,730	実績値					
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
23	実行計画番号 63266	事業名	市税過納還付加算金				担当所属	資産税課	
	分類						2024年度活動実績		
	固定的経費	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位			
	2024 予算	200	200	見込値					
	2024 決算	39	39	実績値					
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
24	実行計画番号 63267	事業名	総合住民情報システム事業				担当所属	資産税課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・固定資産税及び都市計画税の賦課処理バッチの実行		
					固定資産税賦課処理バッチ回数	回			
	2024 予算	21,746	21,746	見込値	12				
	2024 決算	21,746	21,746	実績値	12				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

25	実行計画番号 63268	事業名	固定資産税賦課事業				担当所属	資産税課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・固定資産税及び都市計画税の納税通知書の発行		
					納税通知書発行回数	回			
	2024 予算	74,074	72,729	見込値	1				
	2024 決算	70,201	68,914	実績値	1				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
26	実行計画番号 63269	事業名	過年度市税返還金等				担当所属	納税課	
	分類						2024年度活動実績		
	固定的経費	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位			
	2024 予算	10,000	10,000	見込値					
	2024 決算	10,441	10,441	実績値					
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
27	実行計画番号 63270	事業名	市税過納還付加算金				担当所属	納税課	
	分類						2024年度活動実績		
	固定的経費	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位			
	2024 予算	50	50	見込値					
	2024 決算	2	2	実績値					
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
28	実行計画番号 63271	事業名	総合住民情報システム事業				担当所属	納税課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・督促状発送　47,776件 ・催告書発送　7,402件		
					督促状発送件数	件			
	2024 予算	43,141	43,141	見込値	55,000				
	2024 決算	42,955	42,955	実績値	47,776				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

29	実行計画番号 63272	事業名	市税徴収事業				担当所属	納税課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・口座振替収納処理件数　206,477件 ・コンビニ・スマホ収納処理件数　122,403件 ・預貯金等照会電子化サービス利用件数　26,255件 ・共通納税収納処理件数　126,540件		
					AI-OCR読取箇所数	件			
	2024 予算	39,701	−21,049	見込値	200,000				
	2024 決算	28,191	−15,080	実績値	507,188				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
30	実行計画番号 63273	事業名	登記事務				担当所属	管財課	
	分類						2024年度活動実績		
	内部管理事務	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・市有又は市有となる土地・建物の登記処理件数　273件（うち委託登記事務　12件）		
					登記嘱託処理件数	件数			
	2024 予算	1,501	1,501	見込値	300				
	2024 決算	402	402	実績値	273				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
31	実行計画番号 63274	事業名	公有財産管理事業				担当所属	管財課	
	分類						2024年度活動実績		
	内部管理事務	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・一般競争入札による売却　1件 ・随意契約による売却　34件（事業用地の代替地含む）		
					市有地売払件数	件			
	2024 予算	7,025	479	見込値	30				
	2024 決算	6,068	132	実績値	35				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
32	実行計画番号 63275	事業名	公用車管理事業				担当所属	管財課	
	分類						2024年度活動実績		
	内部管理事務	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・公用車の適正かつ効率的な運行及び管理		
					集中管理公用車の稼働率	%			
	2024 予算	20,302	20,182	見込値	76				
	2024 決算	17,018	16,783	実績値	61				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

33	実行計画番号 63276		事業名	庁舎等管理事業				担当所属	管財課
	分類							2024年度活動実績	
	公共建築物等維持管理事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・本館冷暖房運転時の、ガス空調の効率的な運用による電気使用量の抑制	
						本庁舎等の電気使用量	kwh		
	2024	予算	379,622	364,357	見込値	2,632,692			
		決算	356,188	337,782	実績値	2,436,425			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
34	実行計画番号 63277		事業名	公共用地先行取得事業				担当所属	管財課
	分類							2024年度活動実績	
	内部管理事務		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	当該年度事業実施なし	
						土地購入件数	件		
	2024	予算	154,000	0	見込値	1			
		決算	0	0	実績値	0			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
35	実行計画番号 63278		事業名	資金管理事業				担当所属	会計課
	分類							2024年度活動実績	
	内部管理事務		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	資金運用先金融機関の財務状況を調査し、安全かつ適正な資金管理に努めた。 ・金融機関調査報告業務委託事業者の選定・契約 ・金融機関調査報告業務委託事業者からの調査報告（1回/月）	
						資金運用先金融機関の調査報告回数	回		
	2024	予算	297	297	見込値	12			
		決算	287	287	実績値	12			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
36	実行計画番号 63279		事業名	定額減税補足給付金給付事務事業				担当所属	市民税課
	分類							2024年度活動実績	
	法令等に基づく事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・定額減税補足給付金の給付対象へ案内文書の送付 ・給付に係るシステム改修の実施	
						申請書等発送件数	件		
	2024	予算	42,547	0	見込値	35,000			
		決算	40,701	0	実績値	34,052			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

37	実行計画番号 63280	事業名	定額減税補足給付金給付事業				担当所属	市民税課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・電子申請件数：10,729件 ・郵送・窓口での申請件数：21,970件		
					給付件数	件			
	2024 予算	1,377,000	0	見込値	34,800				
	2024 決算	1,376,230	0	実績値	32,699				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
38	実行計画番号 63281	事業名	企業立地振興基金積立金				担当所属	財政課	
	分類						2024年度活動実績		
	固定的経費	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位			
	2024 予算	33,000	0	見込値					
	2024 決算	31,432	0	実績値					
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
39	実行計画番号 63282	事業名	社会福祉事業振興基金積立金				担当所属	財政課	
	分類						2024年度活動実績		
	固定的経費	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位			
	2024 予算	0	0	見込値					
	2024 決算	0	0	実績値					
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
40	実行計画番号 63283	事業名	子ども未来基金積立金				担当所属	財政課	
	分類						2024年度活動実績		
	固定的経費	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位			
	2024 予算	14,000	0	見込値					
	2024 決算	24,000	0	実績値					
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

41	実行計画番号 63284	事業名	文化振興基金積立金				担当所属	財政課
	分類						2024年度活動実績	
	固定的経費	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位		
	2024 予算	5,000	0	見込値				
	2024 決算	5,000	0	実績値				
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							
42	実行計画番号 63285	事業名	公共施設整備保全基金積立金				担当所属	財政課
	分類						2024年度活動実績	
	固定的経費	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位		
	2024 予算	15,000	0	見込値				
	2024 決算	15,000	0	実績値				
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							
43	実行計画番号 63286	事業名	企業版ふるさと納税基金積立金				担当所属	財政課
	分類						2024年度活動実績	
	固定的経費	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位		
	2024 予算	29,590	2,690	見込値				
	2024 決算	30,800	2,800	実績値				
	基本施策への効果				今後の方向性			
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	633	基本施策名	適正な事務執行	
人口減少対策の方向性	人口減少社会適応策		DXの推進	該当
VISION	みんなで支える　自分らしく生きるまち			
みんなの目標	行政が経営資源を効率的・効果的に配分し、成果を重視した行政経営を行っている。			
基本施策の目的	行政の公正の確保や透明性の向上を図り、これによって市民の権利利益の保護と福祉の増進を実現するために、法令などに基づき適正に事務を執行します。			
担当所属	総務課、技術監理契約課、戸籍住民課、会計課、選挙管理委員会事務局、監査委員事務局、公平委員会			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	行政の処分などが適法・妥当と判断された割合	%	100	90.9	目標値	100	100	100	100
					実績値	95.0			
					達成状況	未達成			

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	487,858	465,092						
一般財源	320,435	304,954						

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2024年度目標達成状況	未達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	成果指標の目標値は、おおむね達成している。 市民の権利意識が高まり、市民ニーズが複雑化し多様化する中、行政運営に対する市民からの信頼を得るためには、個々の職員が法令、制度などを十分に理解し、適正に解釈して運用しなければならない。 職員の法務能力、論理的思考能力、コンプライアンス意識等は、着実に高まりつつあるが、行政を取り巻く環境の変化などに適正に対応するため、さらなる能力、意識の向上を図る必要がある。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	構成実行計画は、市民の権利利益の保護と福祉の増進を実現するために必要不可欠なものであるため、目標の達成に向けて継続する。 行政の公正の確保、透明性の向上を図るため、法務能力、論理的思考能力等の研修を実施するとともに、構成実行計画の各事業に適正に取り組んでいく。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 63301	事業名	選挙常時啓発事業				担当所属	選挙管理委員会事務局	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・市内大学での新入生への啓発物品の配布及び青年選挙講座の開催 ・市内大学の学生への選挙立会人の募集 ・小学生等への模擬投票の実施 ・高校生への選挙事務体験の実施 ・選挙機材の貸出 ・明るい選挙ポスターの募集及び作品展の開催		
				選挙啓発活動の実施件数		件			
	2024 予算	374	374	見込値	5				
	2024 決算	182	182	実績値	19				
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	これまでの若年層の投票率が低いことに加え、世代を問わず投票率全体が低下傾向にあり、市民の市政や政治への参画意識の希薄化が懸念される。このため市民が選挙権という権利を行使し、市政や政治への参画意識の向上を図ることにより、市民の権利利益の保護と福祉の増進に寄与する。選挙啓発については、継続的に世代を問わず有効な取組を実施していく。								
2	実行計画番号 63302	事業名	本人通知制度管理業務				担当所属	戸籍住民課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・本人通知制度に係る事務の執行 ・制度周知に係る事務（広報すずか掲載（10月5日号）） 		
				制度の周知・啓発回数		回			
	2024 予算	11	11	見込値	1				
	2024 決算	7	7	実績値	1				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	行政手続における公正の確保や透明性の向上、市民の権利利益の保護に必要な施策である。基本施策の目標の推進に寄与しているため、今後も継続していく。							
3	実行計画番号 63351	事業名	法務事務				担当所属	総務課	
	分類						2024年度活動実績		
	内部管理事務	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・「不当要求対応研修」を開催 ・「法的思考力養成研修」を開催 ・各種研修へ参加		
				研修の開催及び参加回数		回			
	2024 予算	7,610	7,608	見込値	10				
	2024 決算	7,330	7,330	実績値	11				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
4	実行計画番号 63352	事業名	情報公開・個人情報保護事業				担当所属	総務課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・情報公開制度等の運用 ・個人情報保護制度の運用 ・情報公開審査会の開催		
				公文書公開請求等の処理件数		件			
	2024 予算	1,255	1,000	見込値	550				
	2024 決算	563	365	実績値	513				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号	63353	事業名	公平委員会事業				担当所属	総務課
	分類							2024年度活動実績	
	法令等に基づく事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・令和6年度全国公平委員会連合会東海支部総会及び事務研究会へ参加 ・令和6年度全国公平委員会連合会本部研究会へ参加 ・令和6年度全国公平委員会連合会通常総会へ参加 ・各種研修へ参加	
					研修及び総会の参加回数		回		
	2024	予算	694	694	見込値		5		
		決算	260	260	実績値		6		
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
6	実行計画番号	63354	事業名	文書管理事務				担当所属	総務課
	分類							2024年度活動実績	
	内部管理事務		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・文書管理システムの運用 ・文書の集配 ・複合機等の維持管理	
					文書集配数		回		
	2024	予算	97,087	97,037	見込値		486		
		決算	87,909	87,859	実績値		484		
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
7	実行計画番号	63355	事業名	物品調達事業				担当所属	技術監理契約課
	分類							2024年度活動実績	
	内部管理事務		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・物品調達に係る入札参加者の登録 ・物品調達に係る入札・見積の実施 ・庁内単価契約物品等の調達 ・課内の庶務事務	
					物品の入札・見積合せ件数		件		
	2024	予算	1,464	1,454	見込値		600		
		決算	1,040	1,037	実績値		732		
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
8	実行計画番号	63356	事業名	工事・業務委託等入札事業				担当所属	技術監理契約課
	分類							2024年度活動実績	
	内部管理事務		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・工事請負、業務委託に係る入札参加者の登録 ・工事請負、業務委託に係る入札・見積の実施 ・電子入札システムの運用 ・契約履行証明の交付 ・鈴鹿市入札監視委員会の開催	
					工事・業務委託等の入札・見積合せ件数		件		
	2024	予算	14,119	11,069	見込値		250		
		決算	10,809	8,569	実績値		259		
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

9	実行計画番号	63357	事業名	工事検査・技術管理事務				担当所属	技術監理契約課
	分類							2024年度活動実績	
	内部管理事務		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・建設技術に係る調査及び職員への指導 ・工事の検査の実施	
					研修会の開催		回		
	2024	予算	866	866	見込値		2		
		決算	702	702	実績値		5		
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
10	実行計画番号	63358	事業名	決算調製事業				担当所属	会計課
	分類							2024年度活動実績	
	内部管理事務		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	地方自治法第233条第1項により、毎会計年度、出納閉鎖後3か月以内に決算を調製し決算書を市長に提出している。 ・決算調整に伴う事務処理の各課への依頼 ・決算書調製 ・決算書提出 ・決算審査 ・議会の認定	
					調製回数		回		
	2024	予算	0	0	見込値		1		
		決算	0	0	実績値		1		
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
11	実行計画番号	63359	事業名	財務会計事務管理事業				担当所属	会計課
	分類							2024年度活動実績	
	内部管理事務		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・支出負担行為伺の確認 ・支出命令書の審査・支払 ・財務会計システムの運用管理	
					（振込総件数－振込不備件数）/振込総件数		%		
	2024	予算	49,690	49,522	見込値		100		
		決算	35,688	35,520	実績値		99		
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
12	実行計画番号	63360	事業名	一時借入金利子				担当所属	会計課
	分類							2024年度活動実績	
	固定的経費		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位		
	2024	予算	1,132	1,057	見込値				
		決算	3,491	2,149	実績値				
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

13	実行計画番号 63361	事業名	委員会事業				担当所属	選挙管理委員会事務局	
	分類						2024年度活動実績		
	内部管理事務	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・毎月、選挙人名簿に係る登録・抹消に係る異動内容の承認（3月、6月、9月、12月の定時登録を含む） ・選挙執行に係る課題と解決に向けた協議 ・投票率向上向けた選挙啓発の取組等の協議		
				選挙管理委員会定例会開催数		回			
	2024 予算	12,804	5,018	見込値	12				
	2024 決算	11,642	4,715	実績値	12				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
14	実行計画番号 63362	事業名	監査事業				担当所属	監査委員事務局	
	分類						2024年度活動実績		
	内部管理事務	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・監査委員の事務執行に関する必要な事項を協議調整するため監査委員会議を開催 ・法令に基づいた監査、検査及び審査の実施 ・監査及び検査の結果報告並びに審査意見書の提出		
				定期監査(対面)の実施件数		件			
	2024 予算	6,209	6,209	見込値	63				
	2024 決算	6,179	6,179	実績値	64				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
15	実行計画番号 63363	事業名	総合住民情報システム事業（住民基本台帳）				担当所属	戸籍住民課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・法令等に基づく総合住民情報システム（住民基本台帳）の運用		
				システム稼働日数		日			
	2024 予算	17,080	17,080	見込値	360				
	2024 決算	21,473	17,051	実績値	358				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
16	実行計画番号 63364	事業名	証明書発行事業（印鑑）				担当所属	戸籍住民課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・法令等に基づく印鑑証明発行事業を実施		
				印鑑証明ほか発行件数（コンビニ交付を除く）		件			
	2024 予算	17,881	2,538	見込値	52,000				
	2024 決算	17,524	4,600	実績値	33,886				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

17	実行計画番号	63365	事業名	中長期在留者住居地届出等事務				担当所属	戸籍住民課
	分類	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2024年度活動実績	
						中長期在留者住居地届出処理件数	件	・法令等に基づく中長期在留者居住地届出等事務を実施	
	2024	予算	37	0	見込値	3,800			
		決算	24	15	実績値	3,358			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
18	実行計画番号	63366	事業名	自衛官募集事務				担当所属	戸籍住民課
	分類	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2024年度活動実績	
						自衛官募集広報件数	件	・法令等に基づく自衛官募集に関する事務を実施 （自治会回覧、懸垂幕掲揚、募集対象者情報の除外申請事務）	
	2024	予算	100	0	見込値	3			
		決算	64	0	実績値	3			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
19	実行計画番号	63367	事業名	総合住民情報システム事業（税）				担当所属	戸籍住民課
	分類	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2024年度活動実績	
						システム稼働日数	日	・法令等に基づく総合住民情報システム（税）の運用	
	2024	予算	4,065	4,065	見込値	360			
		決算	4,065	4,065	実績値	358			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
20	実行計画番号	63368	事業名	証明書発行事業（税）				担当所属	戸籍住民課
	分類	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	2024年度活動実績	
						税証明発行件数（コンビニ交付を除く）	件	・法令等に基づく税務証明発行事務	
	2024	予算	380	−8,969	見込値	29,000			
		決算	298	−8,463	実績値	35,534			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

21	実行計画番号	63369	事業名	戸籍住民基本台帳管理業務				担当所属	戸籍住民課
	分類							2024年度活動実績	
	法令等に基づく事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・法令等に基づく戸籍届や住民異動届等の戸籍住民基本台帳事務 2024年度 ・戸籍事務 8,179件 ・住民基本台帳事務 17,483件	
					戸籍届、住民異動届処理件数		件		
	2024	予算	185,104	168,563	見込値	8,000			
		決算	188,233	176,869	実績値	25,662			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
22	実行計画番号	63370	事業名	証明書発行事業（戸籍・住民基本台帳）				担当所属	戸籍住民課
	分類							2024年度活動実績	
	法令等に基づく事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・法令等に基づく戸籍や住民異動届等の証明書発行事務 2024年度(コンビニ交付分除く) ・戸籍事務 55,831件 ・住民基本台帳事務 82,922件	
					戸籍及び住民票の写しの証明書発行件数（コンビニ交付分を除く）		件		
	2024	予算	2,740	−44,761	見込値	127,000			
		決算	1,888	−44,450	実績値	138,753			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
23	実行計画番号	63371	事業名	選挙執行事務				担当所属	選挙管理委員会事務局
	分類							2024年度活動実績	
	法令等に基づく事業		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・第50回衆議院議員総選挙に係る選挙事務の執行	
					選挙執行回数		回		
	2024	予算	67,156	0	見込値	1			
		決算	65,721	393	実績値	1			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	634	基本施策名	職員力と組織力の向上による行政力の強化	
人口減少対策の方向性	人口減少社会適応策		DXの推進	該当
VISION	みんなで支える　自分らしく生きるまち			
みんなの目標	行政が経営資源を効率的・効果的に配分し、成果を重視した行政経営を行っている。			
基本施策の目的	多様化する市民ニーズや新たな行政課題に迅速かつ的確に対応できるよう、行政のプロフェッショナルとして高い能力を持ち、市民との信頼関係を築き、積極的に職務に取り組む人材を育成するとともに、柔軟な組織体制を構築することにより、行政力の強化に取り組みます。			
担当所属	人事課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	人事評価の目標管理における個人目標の達成度	%	94.3	94.8	目標値	94.8	94.9	95.0	95.0
					実績値	96.1			
					達成状況	達成			

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	11,802,353	11,702,119						
一般財源	11,496,479	11,439,923						

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2024年度目標達成状況	達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	本市の人事評価制度は、2007年度の後期から管理職員を対象に試行を始め、2016年度には全ての正規職員を対象に本格導入し、9年が経過した。また、評価者へのマネジメント研修や評価者ミーティング等を実施することにより、職員間に人事評価制度が浸透してきたことから、目標値を上回る実績値となったと考える。 評価結果は、評価理由と併せて、被評価者にフィードバックすることとしており、改善点の指摘のみならず、優れた能力や成果に対しては評価をし、職員の意欲を向上させるなど、能力向上・人材育成のツールとして運用をしている。 現在は評価結果を勤勉手当に反映しているが、今後は職員のモチベーションを向上させるためにも、昇給・昇格への反映についても検討を進めていく必要がある。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	構成実行計画は、職員力と組織力の向上による行政力の強化のために重要であり、欠かせないものであることから、今後も目標達成に向けて継続していく。 職員研修や職員採用試験についても、これまでの既存の手法を継続するだけではなく、新たな手法を取り入れることによって、優秀な職員を育成・確保することにより、職員力及び組織力を向上させ、行政力の強化を図っていく。 また、人事評価制度においては、昇給・昇格への反映についても検討を進めていく。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 63451	事業名	特別職報酬等審議会委員報酬				担当所属	人事課	
	分類						2024年度活動実績		
	法令等に基づく事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・2016年度以来8年ぶりの開催 ・2025年1月27日、2025年2月3日の2回開催 ・9人の委員で構成 ・2025年2月6日に答申 ・答申を基に、議員の報酬及び市長、副市長の給料月額を3.0%、期末手当支給月数を0.4月引き上げ		
				審議会開催回数		回			
	2024 予算	164	164	見込値	3				
	2024 決算	98	98	実績値	2				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
2	実行計画番号 63452	事業名	会計年度任用職員給与等				担当所属	人事課	
	分類						2024年度活動実績		
	固定的経費	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位			
	2024 予算	469,638	465,938	見込値					
	2024 決算	447,306	444,469	実績値					
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
3	実行計画番号 63453	事業名	退職手当				担当所属	人事課	
	分類						2024年度活動実績		
	固定的経費	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位			
	2024 予算	927,571	901,322	見込値					
	2024 決算	912,140	862,402	実績値					
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
4	実行計画番号 63454	事業名	職員研修事業				担当所属	人事課	
	分類						2024年度活動実績		
	内部管理事務	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・階層別研修をはじめとした市独自研修、市町村アカデミー、国際文化アカデミー、三重県市町総合事務組合、全国建設研修センター及び三重県建設技術センターへの派遣研修などを実施 ・新たに、三重大学リカレント教育センターによる本市独自の研修プログラムを活用した長期研修である「リカレント研修」を実施		
				研修実施回数		回			
	2024 予算	12,999	12,468	見込値	110				
	2024 決算	12,567	12,036	実績値	116				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 63455	事業名	職員厚生事業				担当所属	人事課	
	分類						2024年度活動実績		
	内部管理事務	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・職員定期健康診断　686人 ・採用時健康診断　89人 ・深夜業務従事者健康診断ほか　209人 ・各種がん検診　577人 ・B型肝炎検査、ワクチン接種　118人 ・ストレスチェック　1,636人 ・メンタル専門医面談　7件 ・産業医報酬　年額48万円		
				定期健康診断受診者数		人			
	2024 予算	14,109	12,396	見込値		1,000			
	2024 決算	11,198	9,834	実績値		686			
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
6	実行計画番号 63456	事業名	職員管理事業				担当所属	人事課	
	分類						2024年度活動実績		
	内部管理事務	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・6月と9月の2回実施 ・事務、技術（土木、電気、機械）、保健師、保育士・幼稚園教諭、消防、調理員、合計55人を採用 ・新たに、デジタル人材枠を設け、1人を採用 ・デジタル人材採用では、SPI3試験を導入		
				正規職員採用試験申込者数		人			
	2024 予算	12,115	10,253	見込値		420			
	2024 決算	9,835	7,963	実績値		222			
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
7	実行計画番号 63457	事業名	職員共済組合補助事業				担当所属	人事課	
	分類						2024年度活動実績		
	内部管理事務	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・職員の福利厚生に係る事務を委託している鈴鹿市職員共済組合が行う組合員の福利厚生事業に要する経費に対する補助 組合員給料総額（一般会計のみ） 5,959,299,986円×2.5/1000（補助率） ＝14,898千円※千円未満切捨て		
				鈴鹿市職員共済組合が行った補助対象の福利厚生事業に対する補助率		%			
	2024 予算	14,623	14,623	見込値		42			
	2024 決算	14,898	14,898	実績値		46			
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
8	実行計画番号 63458	事業名	水環境保全事業				担当所属	人事課	
	分類						2024年度活動実績		
	固定的経費	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位			
	2024 予算	6,398	6,398	見込値					
	2024 決算	6,397	6,397	実績値					
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

9	実行計画番号 63459		事業名	人件費			担当所属	人事課
	分類						2024年度活動実績	
	固定的経費		事業費 （千円）	一般財源 （千円）	活動指標	指標名	単位	
	2024	予算	10,344,736	10,072,917	見込値			
		決算	10,287,680	10,081,826	実績値			
	基本施策への効果					今後の方向性		
	検証結果 （基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	641	基本施策名	デジタル技術を活用した行政サービスの推進	
人口減少対策の方向性	人口減少社会適応策		DXの推進	該当
VISION	みんなで支える　自分らしく生きるまち			
みんなの目標	行政に関する情報の入手や手続が容易になっている。			
基本施策の目的	市民の利便性向上と地域課題の解決につなげるために、デジタル技術を積極的に活用した行政サービスを推進します。			
担当所属	情報政策課、総合政策課、戸籍住民課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	電子証明書を用いた証明書交付件数の割合	%	15.7	22.8	目標値	20.0	25.0	30.0	35.0
					実績値	26.6			
					達成状況	達成			

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	279,276	261,822						
一般財源	178,191	162,975						

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2024年度目標達成状況	達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	2024年度実績値は26.6%であり、成果指標の目標値20.0%を大きく上回る結果となった。 電子証明書の利用に必要となるマイナンバーカードの交付率が、2024年度の一年間で79.58%から89.69%に上がっていること、及び窓口へ行かなくても電子証明書を用いてコンビニ等で証明書が取得できることについての理解が進んだことが理由として挙げられる。 今後は、デジタル技術を積極的に活用した行政サービスを更に増やすとともに、その利便性を市民に周知していく。

4　今後の施策展開

事業構成	概ね効果的な事業構成であるが、見直し等の余地がある
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	成果指標にある電子証明書を用いた証明書発行については、現在発行できる証明書等が限られている課題がある。 今後は電子証明書を用いて取得できる証明書の種類を増やすとともに、デジタル技術を活用した行政サービス全般についてオンライン化を進め、市民の利便性向上に努める。 また、それらの基盤となる庁内ネットワークシステムについて適切に運用していくとともに、基幹20業務システムに関し、2026年度末までに国が定める標準仕様書に準拠したシステムへの移行を目指す。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 64101	事業名	DX推進事業				担当所属	総合政策課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・音声認識ソフトの運用・活用促進 ・AI-OCRの運用・活用促進 ・生成AIの導入・運用 ・電子申請システムの運用・機能拡充 ・DX推進に係る外部人材の活用（各種助言・支援、職員研修など）		
				業務オンライン化等導入業務件数		件			
	2024 予算	6,851	5,540	見込値	8				
	2024 決算	4,979	3,668	実績値	260				
	基本施策への効果	概ね認められる		今後の方向性	継続（現状維持）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	行政手続等のオンライン化は、時間や場所に制限されることなく手続ができるようになり、市民の利便性向上につながることから、デジタル技術を活用した行政サービスの推進に寄与しているため、今後も継続する。また、マイナンバーカードを活用するなど、更なるオンライン化を推進するとともに、市民が手続を行いやすくなるような、オンライン手続一覧を公表するなど、利用促進を図る取組を進める。								
2	実行計画番号 64102	事業名	証明書コンビニ交付事業				担当所属	戸籍住民課	
	分類						2024年度活動実績		
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・各種証明書コンビニ発行に関する事務 ・マルチコピー機の移設 ・2024年度実績 住民票の写し 27,257件 印鑑登録証明書 19,896件 所得課税証明書 3,599件 戸籍全部事項証明書等 5,362件 戸籍の附票の写し 329件		
				証明書コンビニ交付件数		件			
	2024 予算	22,207	8,802	見込値	45,000				
	2024 決算	25,951	10,000	実績値	56,443				
	基本施策への効果	大いに認められる		今後の方向性	継続（拡充）				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）	総務省（地方公共団体情報システム機構）が構築し全国的に実施されている、全ての市民を対象とした、デジタル技術を用いた行政サービスであり、実績数も増加しており継続・拡充して実施していく必要がある。 また、庁内における更なる活用方法を検討していく。							
3	実行計画番号 64151	事業名	庁内LAN運用事業				担当所属	情報政策課	
	分類						2024年度活動実績		
	内部管理事務	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・行政情報ネットワークの運用管理 （通信回線、利用者登録、機器更新・保守等） ・各種システムの運用保守 （GW、GIS、ファイルサーバ 等） ・情報セキュリティ対策 （研修・監査、インシデント対応訓練 等）		
				LGWAN接続系ネットワーク内で適切に管理しているPCの台数		台			
	2024 予算	138,079	132,089	見込値	1,896				
	2024 決算	124,870	118,903	実績値	1,896				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
4	実行計画番号 64152	事業名	情報システム共通事業				担当所属	情報政策課	
	分類						2024年度活動実績		
	内部管理事務	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・総合住民情報システムの維持管理 ・情報セキュリティ対策 ・システム用機器の一括借上及び保守 ・システム運用に関する総合的支援 （年次切替、ユーザ・権限管理 等） ・標準システム導入に向けた総合的な調整 （通信回線、ガバメントクラウドの確保 等）		
				個人番号利用事務系ネットワーク内で適切に管理しているPCの台数		台			
	2024 予算	14,245	12,155	見込値	390				
	2024 決算	14,098	12,008	実績値	390				
	基本施策への効果			今後の方向性					
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号		事業名	住民基本台帳ネットワーク事業				担当所属	戸籍住民課
	64153							2024年度活動実績	
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・法令等に基づく住民基本台帳ネットワークの運用（保守業務委託） ・住民基本台帳ネットワーク単独化運用の構築作業	
	法令等に基づく事業				システム稼働日数		日		
	2024	予算	20,863	18,522	見込値	295			
		決算	21,735	17,895	実績値	295			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
6	実行計画番号		事業名	個人番号カード等交付事務				担当所属	戸籍住民課
	64154							2024年度活動実績	
	分類		事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・法令に基づくマイナンバーカードの交付・更新・記載内容の変更・再発行等に係る事務 ・2024年度発行枚数　19,108枚	
	法令等に基づく事業				マイナンバーカード累計交付枚数		枚		
	2024	予算	77,031	1,083	見込値	165,000			
		決算	70,189	501	実績値	175,426			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

基本施策・実行計画検証シート

基本施策番号	642	基本施策名	効果的な情報発信による市民との情報共有	
人口減少対策の方向性	人口減少社会適応策		DXの推進	該当
VISION	みんなで支える　自分らしく生きるまち			
みんなの目標	行政に関する情報の入手や手続が容易になっている。			
基本施策の目的	市民が行政サービスを確実に利用できるように、効果的な情報の発信と共有に取り組みます。			
担当所属	情報政策課			

1　基本施策の成果指標達成状況

	指標名	単位	現状値（2022年度）	実績値（2023年度）		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
成果指標	市ウェブサイトへのアクセス件数（年間）	万件	2,006	1,724	目標値	2,106	2,206	2,306	2,406
					実績値	571			
					達成状況	未達成			

2　基本施策に係る投入コスト（構成実行計画の予算、決算合計額）

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度	
	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）	（最終予算額）	（決算額）
事業費	37,591	35,750						
一般財源	33,966	33,220						

3　基本施策成果指標実績値についての検証（達成状況・分析・課題・懸案事項）

2024年度目標達成状況	未達成
検　証 （目標達成状況を踏まえた分析・課題・懸案事項を記入）	2024年3月に実施した市ウェブサイトのリニューアルにより、アクセス件数の取得方法が変わった。従来は、サーバーのアクセスログを解析するソフトを使用していたが、リニューアル後は、クラウドサーバーに変更し、グーグルアナリティクスによる解析に変更した。 大きな相違点として、リニューアル後のカウント方法では、検索エンジンロボットなどによるアクセスを含まなず、人間による実質的なアクセスのみをカウントするため、従来よりアクセス件数が減少している。 このため2024年度の、新たなカウント方法による年間572万件を基準とし、その約5%（約30万件）増加を目指すこととする。 また、2023年度の実績値が前年度を下回っているが、要因として、コロナ禍において大きく需要のあった感染者数や対策事業に関する情報へのアクセスが減少したことが挙げられると分析している。

4　今後の施策展開

事業構成	効果的な事業構成のため、方向性を維持
内　容 （検証結果を踏まえた実行計画の構成方針、全体的な今後の方向性を記入）	構成実行計画は、行政サービスに関する情報を市民と共有するために重要であり、欠かせないものであることから、目標達成に向けて継続していく。 しかしながら、各情報発信手段については、ウェイトの配分など時代に合った形で微修正を行いながら、全市民を対象とした広報であることを念頭に置き、バランスを取っていく。 具体的には、広報すずかの発行回数を2026年４月から月１回化するに当たり、減少する紙面の情報量をデジタル（DX）で補う。また、一律にデジタル化を図るのではなく、高齢者などへの配慮を行いながら進める。

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号 64201	事業名	広報発行事業				担当所属	情報政策課
	分類						2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・広報すずかの発行 ・広報活動に関するアンケート調査の実施、集計・分析 ・音訳版をウェブサイトに掲載開始	
					年間の発行総ページ数	頁		
	2024 予算	26,121	23,591	見込値	448			
	2024 決算	24,559	22,029	実績値	404			
	基本施策への効果		大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		広報活動に関する市民アンケート調査において、8割以上の方が広報すずかから市政情報を得ているという結果から情報発信手段として最も効果的であるため、発行を継続する。 なお、発行回数については、月1回の発行に向けて調整を進め、情報量の減少はデジタル（DX）で補う方針である。					
2	実行計画番号 64202	事業名	ウェブサイト運営事業				担当所属	情報政策課
	分類						2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・ウェブサイトの運営	
					システム稼働日数	日		
	2024 予算	4,554	3,459	見込値	365			
	2024 決算	4,554	4,554	実績値	365			
	基本施策への効果		大いに認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		2024年3月のリニューアルにより、職員による迅速なページ作成ができ、効果的な情報発信に寄与しているため、今後も継続する。 また、広報紙やSNSを入り口とし、ウェブサイトへ誘導できるよう各媒体との連携を図る。					
3	実行計画番号 64203	事業名	テレビ広報事業				担当所属	情報政策課
	分類						2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・テレビ広報「鈴鹿五感」の制作	
					放送した番組数	本		
	2024 予算	3,053	3,053	見込値	12			
	2024 決算	3,053	3,053	実績値	12			
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		YouTubeでの再生回数は昨年度より増えているため、今後も継続する。魅力的なテーマを発掘し、本市の魅力を発信していく。					
4	実行計画番号 64204	事業名	コミュニティFM広報事業				担当所属	情報政策課
	分類						2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	活動指標	指標名	単位	・ラジオ広報の制作	
					放送した年間の情報件数	件		
	2024 予算	2,818	2,818	見込値	26			
	2024 決算	2,818	2,818	実績値	26			
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		運転中の自動車内や作業中の「ながら聴き」など、音声で流れるメディアとして有効な情報発信手段であるため、今後も継続する。本市の施策、制度等の情報、イベント情報など、さまざまな情報を発信する。					

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号 64205	事業名	SNS広報事業				担当所属	情報政策課
	分類			活動指標	指標名	単位	2024年度活動実績	
	すずか推進事業	事業費（千円）	一般財源（千円）	LINEでの年間情報発信件数（ごみの日情報を除く）		件	・公式LINE、Facebook、Xによる情報発信 ・自治会回覧、広報掲載による公式LINEの周知	
	2024 予算	1,045	1,045	見込値	300			
	2024 決算	766	766	実績値	314			
	基本施策への効果		概ね認められる	今後の方向性			継続（現状維持）	
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）		SNSでの情報発信は即時性があり効果的であるため、今後も継続する。また、公式LINEに関し、機能の拡充による利便性の向上及びイベント等における周知によって、登録者数の増加を図る。					
6	実行計画番号 64251	事業名	報道機関との連絡調整業務				担当所属	情報政策課
	分類			活動指標	指標名	単位	2024年度活動実績	
	内部管理事務	事業費（千円）	一般財源（千円）	提供した年間の資料件数		件	・報道関係者への資料提供及び連絡調整	
	2024 予算	0	0	見込値	800			
	2024 決算	0	0	実績値	621			
	基本施策への効果			今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）							

目次

議会費

番号	基本施策番号	基本施策名	ページ数	備考
80	999	ー	2 ～ 3	

5 構成実行計画の検証

1	実行計画番号	99951	事業名	議員報酬				担当所属	議事課
	分類				活動指標	指標名	単位	2024年度活動実績	
	内部管理事務		事業費（千円）	一般財源（千円）	報酬支払回数		回	・鈴鹿市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例及び法令等に基づき、議員報酬を支給	
	2024	予算	165,151	165,151	見込値	12			
		決算	165,150	165,150	実績値	12			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
2	実行計画番号	99952	事業名	議員期末手当				担当所属	議事課
	分類				活動指標	指標名	単位	2024年度活動実績	
	内部管理事務		事業費（千円）	一般財源（千円）	期末手当支払回数		回	・鈴鹿市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例及び法令等に基づき、期末手当を支給	
	2024	予算	59,452	59,452	見込値	2			
		決算	59,452	59,452	実績値	2			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
3	実行計画番号	99953	事業名	議員共済会負担金				担当所属	議事課
	分類				活動指標	指標名	単位	2024年度活動実績	
	内部管理事務		事業費（千円）	一般財源（千円）	負担金支払回数		回	・議員共済会負担金を支出	
	2024	予算	48,604	48,604	見込値	1			
		決算	48,604	48,604	実績値	1			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
4	実行計画番号	99954	事業名	議会総務事業				担当所属	議事課
	分類				活動指標	指標名	単位	2024年度活動実績	
	内部管理事務		事業費（千円）	一般財源（千円）	各種団体活動・要望活動等への出席回数		回	・慶弔費支出 ・政務活動費支給 ・各種団体活動・要望活動等への出席	
	2024	予算	24,473	24,467	見込値	15			
		決算	20,160	20,160	実績値	14			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								

5 構成実行計画の検証

5	実行計画番号		事業名	議事調査事業				担当所属	議事課
	99955							2024年度活動実績	
	分類				活動指標	指標名	単位	・本会議を開催 ・5常任委員会を開催 ・2特別委員会を開催 ・議会運営委員会を開催 ・全員協議会を開催 ・各派代表者会議を開催 ・議員懇談会を開催	
	内部管理事務		事業費（千円）	一般財源（千円）	本会議及び委員会等の開催回数		回		
	2024	予算	9,937	9,813	見込値	140			
		決算	8,213	8,100	実績値	172			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								
6	実行計画番号		事業名	広報広聴事業				担当所属	議事課
	99956							2024年度活動実績	
	分類				活動指標	指標名	単位	・議会だよりを5号（5/20、6/20、8/20、11/20、2/20）発行 ・本会議等について、CNSやYouTubeによるライブ中継と録画配信を実施 ・議会フェイスブックにより、本会議や常任委員会等の開催概要を発信 ・議会報告会として、若者世代と議員とのワークショップ（意見交換会）を実施	
	内部管理事務		事業費（千円）	一般財源（千円）	議会だより発行回数		回		
	2024	予算	13,945	13,945	見込値	5			
		決算	12,326	12,326	実績値	5			
	基本施策への効果				今後の方向性				
	検証結果（基本施策への効果、今後の方向性の選択理由、改善手法）								